

地方厚生（支）局医療課長
都道府県民生主管部（局）
国民健康保険主管課（部）長
都道府県後期高齢者医療主管部（局）
後期高齢者医療主管課（部）長

） 殿

厚生労働省保険局医療課長
（公印省略）

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の
一部改正等に伴う実施上の留意事項について

標記については、本日、厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部を改正する件（平成28年厚生労働省告示第73号。以下「算定告示」という。）が公布され、平成28年4月1日より適用されることとなったところであるが、実施上の留意事項は下記のとおりであるので、その取扱いに遺漏のないよう貴管下の保険医療機関及び審査支払機関等に対し、周知徹底を図られたい。

なお、本通知は、平成28年4月1日から適用することとし、従前の「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について」は、平成28年3月31日限り廃止する。

記

第1 DPC対象患者について

- 1 DPC対象患者は、算定告示に定める診断群分類点数表に掲げる分類区分（以下「診断群分類区分」という。）に該当する入院患者とする。
- 2 1にかかわらず、以下の患者の診療報酬は、診療報酬の算定方法（平成20年厚生労働省告示第59号）別表第一医科診療報酬点数表（以下、「医科点数表」という。）若しくは別表第二歯科診療報酬点数表（以下「歯科点数表」という。）、入院時食事療養に係る食事療養及び入院時生活

療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準（平成18年厚生労働省告示第99号）又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法（平成18年厚生労働省告示第496号）により算定する。

- (1) 当該病院に入院した後24時間以内に死亡した患者又は生後1週間以内に死亡した新生児
- (2) 厚生労働大臣の定める評価療養、患者申出療養及び選定療養（平成18年厚生労働省告示第495号）第1条に規定する評価療養又は第1条の2に規定する患者申出療養を受ける患者
- (3) 臓器移植を受ける患者であって、医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定するもの
 - ア K014 皮膚移植術（生体・培養）
 - イ K014-2 皮膚移植術（死体）
 - ウ K514-4 同種死体肺移植術
 - エ K514-6 生体部分肺移植術
 - オ K605-2 同種心移植術
 - カ K605-4 同種心肺移植術
 - キ K697-5 生体部分肝移植術
 - ク K697-7 同種死体肝移植術
 - ケ K709-3 同種死体膵移植術
 - コ K709-5 同種死体膵腎移植術
 - サ K780 同種死体腎移植術
 - シ K780-2 生体腎移植術
 - ス K922 造血幹細胞移植
- (4) 医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定する患者
 - ア A106 障害者施設等入院基本料
 - イ A306 特殊疾患入院医療管理料
 - ウ A308 回復期リハビリテーション病棟入院料
 - エ A308-3 地域包括ケア病棟入院料
 - (1) 地域包括ケア病棟入院料1又は2
 - (2) 地域包括ケア入院医療管理料1又は2（当該入院医療管理料を算定する直前に療養に要する費用の額を算定告示別表により算定していた患者を除く。）
 - オ A309 特殊疾患病棟入院料
 - カ A310 緩和ケア病棟入院料
 - キ A400 短期滞在手術等基本料（3を除く。）
- (5) 厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める者（平成24年厚生労働省告示第140号）（以下「五号告示」という。）に該当する患者
- (6) 算定告示第4項の規定に基づき以下のいずれかに該当する病院の病棟に入院する患者
 - ア 月平均の入院患者数が、医療法（昭和23年法律第205号）の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に100分の105を乗じて得た数以上の病院
 - イ 医師又は歯科医師の員数が医療法第21条第1項第1号又は第22条の2第1号の規定により有しなければならないこととされている員数に100分の70を乗じて得た数以下の病院

- 3 診断群分類区分に該当しない患者の診療報酬は、医科点数表若しくは歯科点数表、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法により算定する。

第2 診断群分類区分等について

1 診断群分類区分の適用の考え方

- (1) 入院患者に対する診断群分類区分の該当の有無は、厚生労働大臣が定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名（平成20年厚生労働省告示第95号。以下「定義告示」という。）に定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名等から、診断群分類定義樹形図（別添1。以下「ツリー図」という。）及び診断群分類定義表（別添2。以下「定義テーブル」という。）に基づき主治医が判断すること。

ツリー図は、定義テーブルに定める診断群分類ごとに、手術、処置等又は定義副傷病の有無等に応じた分岐及び当該分岐ごとに設定された14桁のコード（以下「DPCコード」という。）で構成され、DPCコードのうち、診断群分類区分に該当する分岐の14桁のコード（診断群分類点数表に定める診断群分類番号を指す。）を実線で、診断群分類区分に該当しない分岐の14桁コード（以下「医科点数表算定コード」という。）を点線で表したものであり、主治医はこれに基づき適切なDPCコードを選択するものとする。

なお、診断群分類区分に該当しないと判断された患者等、診断群分類点数表により診療報酬を算定しない患者については、医科点数表に基づき算定することとなった理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載し、当該患者のうち以下に該当するものに限り、併せてDPCコードを記載すること。

- ① 五号告示第二号に該当した患者
- ② 診断群分類点数表に定める入院日Ⅲを超えた患者
- ③ 医科点数表算定コードに該当した患者

- (2) 「傷病名」は、入院期間において治療の対象となった傷病のうち医療資源を最も投入した傷病（医療資源を最も投入した傷病が確定していない場合は入院の契機となった傷病をいう。）について、主治医が「疾病及び関連保健問題の国際統計分類ICD-10 2003年版準拠（以下、「ICD-10」という。）」から選択すること。

ただし、以下のICD-10については、選択しないこと。

- ・ 詳細不明の寄生虫症（B89）
 - ・ 他章に分類される疾患の原因であるレンサ球菌及びブドウ球菌（B95）からその他及び詳細不明の感染症（B99）
 - ・ 心拍の異常（R00）からその他の診断名不明確及び原因不明の死亡（R99）まで（ただし、鼻出血（R040）、喀血（R042）、気道のその他の部位からの出血（R048）、気道からの出血、詳細不明（R049）、熱性けいれん（R560）、限局性発汗過多（R610）、全身性発汗過多（R611）、発汗過多、詳細不明（R619）及びブドウ糖負荷試験異常（R730）を除く。）
- また、独立した多部位の悪性腫瘍（C97）については選択せず、主たる部位の悪性腫瘍のいずれかを選択すること。

- (3) 手術等が実施されていない期間に診断群分類区分の適用を判断する場合には、予定されている手術等（入院診療計画等により確認されるものに限る。）も勘案した上で診断群分類区

分の適用を判断すること。

(4) 一の入院期間において複数の傷病に対して治療が行われた場合においても、一の診断群分類区分を決定すること。

(5) 同一の傷病に対して複数の手術等が行われた場合等においても、一の診断群分類区分を決定するものとし、決定するに当たっては次の点に留意すること。

入院中に、定義告示に掲げられた複数の手術等の診療行為が行われ、同一疾患内の複数のDPCコードに該当する可能性がある場合の取扱いについては、「手術」、「手術・処置等1」及び「手術・処置等2」の全ての項目において、ツリー図において、下に掲げられたDPCコードを優先して選択すること。

(6) 医科点数表において「区分番号K○○○の○○術に準じて算定する」と規定されている手術について診断群分類区分を決定するに当たっては、準用元の手術で判断すること。

(7) 主治医による診断群分類区分の適用の決定は、患者の退院（DPC算定対象となる病棟等以外の病棟への転棟を含む。）時に行うものとする。

2 診断群分類点数表の入院期間等

(1) 診断群分類点数表の入院期間

診断群分類点数表の入院期間は、同表に掲げられた入院日（日）に応じ、以下によるものとする。

① 入院期間Ⅰ：入院日Ⅰに掲げる日数以下の期間

② 入院期間Ⅱ：入院日Ⅰに掲げる日数を超え入院日Ⅱに掲げる日数以下の期間

③ 入院期間Ⅲ：入院日Ⅱに掲げる日数を超え入院日Ⅲに掲げる日数以下の期間

(2) 定義副傷病

① 定義副傷病は、手術あり・なし別に、定義テーブルの定義副傷病欄のフラグによるものとする。なお、フラグは以下のとおり定義する。

ア 手術あり・なし共通の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ1）

イ 手術なしの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ2）

ウ 手術ありの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ3）

② 定義副傷病は、入院時併存症（入院当初に患者が既に持っている傷病）及び入院後発症傷病（入院後に発症した傷病）の両方を含むものである（疑い病名は除く。）。

3 用語等

(1) 「JCS」はJapan Coma Scaleの略である。なお、該当するJCSは、DPC算定対象となる病棟等への入院等の時点で判断するものとする。ただし、入院等後に当該病棟において発症した傷病が医療資源を最も投入した傷病となる場合は、当該傷病の発症時に判断する。

(2) 「GAF」はGlobal Assessment of Functioningの略である。

(3) 「15歳以上」等の年齢については、診断群分類区分が適用される入院時の年齢等による。

(4) 定義告示中の「手術」の欄において「+」により複数の手術が並列されている手術（以下「複数手術」という。）は、同一入院期間中に並列された全ての手術が実施された場合に該当するものとする。

(5) 定義告示及び算定告示中の手術、処置等の定義は、次に掲げるものを除き、医科点数表の区分によるものとする。

① 「化学療法」とは、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍

効果を有する薬剤の使用（当該入院中に処方されたものに限ることとし、手術中の使用及び外来又は退院時に処方されたものは含まない。）をいい、抗生剤のみの使用及びG-CSF製剤、鎮吐剤等の副作用に係る薬剤のみの使用等は含まない。

- ② 「放射線療法」とは、医科点数表第2章第12部に掲げる放射線治療（血液照射を除く。）をいう。
- (6) 「電気生理学的検査」とは、医科点数表第2章第3部に掲げる検査において、保険医療材料（特定保険医療材料及びその材料価格（材料価格基準）（平成20年厚生労働省告示第61号。以下「材料価格基準」という。）別表Ⅱ区分114(2)に掲げる保険医療材料を、「050070 頻脈性不整脈」では3本以上、「050210 徐脈性不整脈」では2本以上使用して実施した電気生理学的検査をいう。
- (7) 「動注化学療法」とは、医科点数表第2章第6部に掲げる注射のうちG002動脈注射により化学療法を実施することをいう。
- (8) 手術あり又は手術なしにおける「手術」とは、医科点数表第2章第10部に掲げる手術（輸血管管理料を除く。）の有無をいう。
- (9) 「全身麻酔」とは、医科点数表第2章第11部に掲げる麻酔のうちL007開放点滴式全身麻酔又はL008マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔をいう。
- (10) 「メトトレキサート大量療法」とは、骨肉腫に対してメトトレキサート5g以上（バイアル換算で25本以上）投与する化学療法をいう。
- (11) 「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）神経根ブロック」、「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）腰部硬膜外ブロック」及び「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）仙骨部硬膜外ブロック」とは、医科点数表第2章第11部に掲げる麻酔に規定されるL100神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素使用）に掲げる「1」の神経根ブロック、「2」の腰部硬膜外ブロック及び「5」の仙骨部硬膜外ブロックをいう。
- (12) 060350急性膵炎における重症度等の「重症」とは、急性膵炎の重症度判定基準（2008年改訂）（厚生労働科学研究補助金難治性膵疾患克服研究事業 難治性膵疾患に関する調査研究班）により重症（予後因子3点以上又は造影CT grade 2以上）として判定される病態をいう。なお、重症度が判定できない「不明」の場合にあっては「軽症」の診断群分類区分を選択するものとする。
- (13) 定義告示における慢性肝炎等の分類中に規定するインターフェロンβの「一定期間以上投与した場合に限る。」とは、一入院期間中における7日以上の投与をいうものであり、連続7日以上の投与に限るものではない。
- (14) 010060脳梗塞における年齢、出生時体重等の発症時期及びJCSは、診断群分類区分の適用開始時を起点として選択するものとする。なお、診断群分類区分の適用開始後に発症した場合は、発症後3日以内、発症時点でのJCSを選択すること。

また、重症度等の「発症前Rankin Scale」とは、発症前概ね1週間のADLを病歴等から推定し、以下に掲げる0から5までのうちいずれかを選択すること。なお、病歴からも全く推定ができない場合にあっては、5を選択すること。

0 全く症候がない

1 明らかな障害はない：日常の勤めや活動は行える

2 軽度の障害：自分の身の回りのことは介助なしで行える

- 3 中等度の障害：何らかの介助を必要とするが、歩行は介助なしに行える
 - 4 中等度から重度の障害：歩行や身体的要求には介助が必要である
 - 5 重度の障害：寝たきり、失禁状態、常に介護と見守りを必要とする
- (15) 040080肺炎等における病態等分類の「市中肺炎」への該当の有無は、主治医の判断によるものとするが、肺炎のうち以下に該当しないものを市中肺炎の例として示すので、参考にすること。

- ・ 入院48時間以降に病院内で発症した肺炎
- ・ 重篤な免疫抑制状態
- ・ 老人施設と長期療養施設で発症した肺炎
- ・ 慢性下気道感染症の急性増悪

また、重症度等の「A-DROP スコア」とは、以下の5項目のうち入院時（入院中に発生した場合は発症時）の状態に該当する項目の合計数をいう。

- ・ 男性70 歳以上、女性75 歳以上
- ・ BUN 21 mg/dL 以上又は脱水あり
- ・ SpO2 90%以下（PaO2 60Torr 以下）
- ・ 意識障害あり
- ・ 血圧（収縮期）90 mmHg 以下

第3 費用の算定方法

1 診療報酬の算定

- (1) 診断群分類点数表等による1日当たりの診療報酬は、患者の入院期間に応じて、診断群分類点数表の「点数」欄に掲げる点数に医療機関別係数を乗じて得た点数に基づき算定する。

各月の診療報酬は、1日当たりの診療報酬に当該月の入院日数を乗じて得た点数に基づき算定する。この場合において、月ごとの合計点数に端数が生じた場合には、当該点数の小数点以下第1位を四捨五入するものとする。

- (2) 医療機関別係数

医療機関別係数は、厚生労働大臣が指定する病院の病棟並びに厚生労働大臣が定める病院、基礎係数、暫定調整係数、機能評価係数Ⅰ及び機能評価係数Ⅱ（平成24年厚生労働省告示第165号。以下「係数告示」という。）に定める基礎係数、暫定調整係数、機能評価係数Ⅰ及び機能評価係数Ⅱを合算したもの（医療機関別係数に小数点以下第5位がある場合には、小数点以下第5位を四捨五入するものとする。）とする。

① 機能評価係数Ⅰの算定方法

機能評価係数Ⅰの算定については、基本診療料の施設基準等及びその届出に関する手続きの取扱いについて（平成28年3月4日保医発0304第1号）に基づき、地方厚生（支）局長に届出を行い、各月の末日までに要件審査を終え、届出を受理した場合は、翌月の1日から合算する。また、月の最初の開庁日に要件審査を終え、届出を受理した場合には当該月の1日から合算する。なお、平成28年4月14日までに届出書の提出があり、同月末日までに要件の審査を終え届出の受理が行われたものについては、同月1日に遡って合算できるものとする。

ただし、機能評価係数Ⅰの算定については、係数告示に定める病院のDPC算定対象と

なる病棟等における医科点数表の届出に基づく診療料について算定することとし、DPC算定対象となる病棟等以外の病棟における医科点数表の届出に基づく診療料については算定できないものとする。

なお、次に掲げる機能評価係数Ⅰの適用日は、他の機能評価係数Ⅰの適用日と取扱いが異なるので十分に留意すること。

ア 地域医療支援病院入院診療加算

区分番号A204に掲げる地域医療支援病院入院診療加算については、当該病院が月の初日に医療法第4条第1項の規定により地域医療支援病院として都道府県知事の承認を受けた場合は同日より、月の途中で当該承認を受けた場合は翌月1日より、新たに入院した患者であるか否かにかかわらず入院中の全ての患者に対して加算することができる。

イ 臨床研修病院入院診療加算

区分番号A204-2に掲げる臨床研修病院入院診療加算については、実際に臨床研修を実施している月に限り加算することができる。

ウ データ提出加算

区分番号A245に掲げるデータ提出加算については、実際にデータを提出し、当該加算が算定可能な月に限り、加算することができる。

② 病棟群単位による届出を行っている病院における機能評価係数Ⅰの算定方法

7対1入院基本料の届出を行っている病棟の一部を10対1入院基本料に段階的に変更するものとして届出を行ったものは、係数告示別表第四から別表第六の「医科点数表に規定する診療料」欄に掲げる診療料のうち、入院基本料については10対1入院基本料に係る項の「機能評価係数Ⅰ」欄に掲げる数を選択すること。なお、当該病院が医科点数表第1章第2部通則第8号又は月平均夜勤時間超過減算に該当する場合等は、それぞれに応じた機能評価係数Ⅰも併せて選択する必要があることに留意すること。

当該病院において、7対1入院基本料の算定要件を満たす患者については、算定告示別表13から15に規定する点数を所定点数に加算するものとする。

(3) 診断群分類点数表等により算定される診療報酬

診断群分類点数表には、医科点数表に掲げる点数の費用のうち、①に掲げる点数（②に掲げる点数の費用を除く。）の費用が含まれるものとする。なお、②に掲げる点数の費用のほか、診断群分類点数表に含まれていない費用については、医科点数表又は歯科点数表により算定する。

① 診断群分類点数表に含まれる費用

- ア 第1章第2部第1節 入院基本料
- イ 第1章第2部第2節 入院基本料等加算
- ウ 第1章第2部第4節 短期滞在手術等基本料
- エ 第2章第1部 医学管理等の費用
- オ 第2章第3部 検査の費用
- カ 第2章第4部 画像診断の費用
- キ 第2章第5部 投薬の費用
- ク 第2章第6部 注射の費用
- ケ 第2章第7部第2節 薬剤料

- コ 第2章第8部第2節 薬剤料
 - サ 第2章第9部 処置の費用
 - シ 第2章第13部第1節 病理標本作製料
- ② ①に掲げる点数の費用から除かれる費用
- ア 入院基本料のうち、A100一般病棟入院基本料の注4重症児（者）受入連携加算から注7一般病棟看護必要度評価加算まで及び注12ADL維持向上等体制加算、A104特定機能病院入院基本料の注5看護必要度加算及び注10ADL維持向上等体制加算、A105専門病院入院基本料の注3看護必要度加算、注4一般病棟看護必要度評価加算及び注9ADL維持向上等体制加算に掲げる費用
 - イ 入院基本料等加算のうち、A205救急医療管理加算からA206在宅患者緊急入院診療加算まで、A208乳幼児加算・幼児加算からA213看護配置加算まで、A219療養環境加算からA233-2栄養サポートチーム加算まで、A234-3患者サポート体制充実加算、A236褥瘡ハイリスク患者ケア加算からA243後発医薬品使用体制加算まで、A244病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）及びA246退院支援加算からA250薬剤総合評価調整加算までに掲げる費用
 - ウ 短期滞在手術等基本料のうち、A400短期滞在手術等基本料1及び短期滞在手術等基本料2に掲げる費用
 - エ 医学管理等の費用のうち、B000特定疾患療養管理料からB001-3-2ニコチン依存症管理料まで及びB001-6肺血栓栓塞症予防管理料からB014退院時薬剤情報管理指導料までに掲げる費用
 - オ 検査の費用のうち、D206心臓カテーテル法による諸検査、D295関節鏡検査からD325肺臓カテーテル法、肝臓カテーテル法、膵臓カテーテル法まで及びD401脳室穿刺からD419その他の検体採取までに掲げる費用
 - カ 画像診断の費用のうち、通則第4号及び第6号に掲げる画像診断管理加算1並びに通則第5号及び第7号に掲げる画像診断管理加算2並びに区分番号E003造影剤注入手技（3のイ（注1及び2を含む。）に規定する費用に限る。）に掲げる費用
 - キ 注射の費用のうち、区分番号G020無菌製剤処理料に掲げる費用
 - ク 処置の費用のうち、区分番号J001熱傷処置（5に限る。）、J003局所陰圧閉鎖処置（入院）、J010-2経皮的肝膿瘍等穿刺術、J017エタノールの局所注入、J017-2リンパ管腫局所注入、J027高気圧酸素治療（1に限る。）、J038人工腎臓からJ042腹膜灌流まで、J043-6人工膵臓療法、J045-2一酸化窒素吸入療法、J047カウンターショック、J047-2心腔内除細動、J049食道圧迫止血チューブ挿入法、J052-2熱傷温浴療法、J054-2皮膚レーザー照射療法、J062腎盂内注入、J122四肢ギプス包帯（5及び6に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J123体幹ギプス包帯からJ128脊椎側弯矯正ギプス包帯まで（既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J129治療装具の採型ギプス（4に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）並びにJ129-2練習用仮義足又は仮義手（2に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）に掲げる処置料並びにJ038に掲げる人工腎臓（1及び2に限る。）に当たって使用した保険医療材料（材料価格

- 基準別表Ⅱ区分040(1)及び(5)に掲げる材料に限る。)並びにJ042に掲げる腹膜灌流(1に限る。)に当たって使用した薬剤(腹膜灌流液に限る。)及び保険医療材料(材料価格基準別表Ⅱ区分051から区分053までに掲げる材料に限る。)に係る費用
- ケ 病理標本作製料のうち、区分番号N003術中迅速病理組織標本作製に掲げる費用
- コ HIV感染症の患者に使用する抗HIV薬に係る費用
- サ 血友病等の患者に使用する遺伝子組換え活性型血液凝固第Ⅶ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅷ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅸ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅷ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅸ因子製剤(活性化プロトロンビン複合体及び乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体を含む。)及び乾燥濃縮人血液凝固第Ⅹ因子加活性化第Ⅶ因子製剤に係る費用

(4) 特定入院料の取扱い

医科点数表に掲げる特定入院料のうち、A300救命救急入院料、A301特定集中治療室管理料、A301-2ハイケアユニット入院医療管理料、A301-3脳卒中ケアユニット入院医療管理料、A301-4小児特定集中治療室管理料、A302新生児特定集中治療室管理料、A303総合周産期特定集中治療室管理料、A303-2新生児治療回復室入院医療管理料、A305一類感染症患者入院医療管理料又はA307小児入院医療管理料の算定要件を満たす患者については、当該病院が医科点数表に基づく届出を行っている場合には、特定入院料を算定することができる期間に応じ、算定告示別表4から6の表の右欄に掲げる点数を加算する。なお、当該点数を算定する際の包括範囲は、(3)に定める範囲とし、特定入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算は、次に掲げるものとする。

- ① A300救命救急入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算(クについては、A300救命救急入院料の注2に係る加算を算定しない場合に限り算定できる。)
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
- イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
- ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
- エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- オ A244 病棟薬剤業務実施加算(2に限る。)
- カ A246 退院支援加算(1のイ及び3に限る。)
- キ A247 認知症ケア加算
- ク A248 精神疾患診療体制加算
- ② A301特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
- イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
- ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
- エ A232 がん拠点病院加算
- オ A234-3 患者サポート体制充実加算
- カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- キ A244 病棟薬剤業務実施加算(2に限る。)
- ク A246 退院支援加算(1のイ及び3に限る。)
- ケ A247 認知症ケア加算

- コ A248 精神疾患診療体制加算
- ③ A301-2ハイケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
 - エ A232 がん拠点病院加算
 - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - キ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - ク A247 認知症ケア加算
 - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ④ A301-3脳卒中ケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
 - エ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - オ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - カ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - キ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - ク A247 認知症ケア加算
 - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑤ A301-4小児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - オ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - カ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑥ A302新生児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
 - オ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- ⑦ A303総合周産期特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算

- ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
- エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- オ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
- カ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- キ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑧ A303-2新生児治療回復室入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - エ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- ⑨ A305一類感染症患者入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
 - ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - オ A246 退院支援加算（1のイに限る。）
- ⑩ A307小児入院医療管理料1、2、3又は4を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - キ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - ク A248 精神疾患診療体制加算
- ⑪ A307小児入院医療管理料5を算定している間に算定できる入院基本料等加算
 - ア A205-2 超急性期脳卒中心加算
 - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
 - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
 - エ A221-2 小児療養環境特別加算
 - オ A231-2 強度行動障害入院医療管理加算
 - カ A231-4 摂食障害入院医療管理加算
 - キ A234-3 患者サポート体制充実加算
 - ク A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
 - ケ A246 退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
 - コ A248 精神疾患診療体制加算

(5) 短期滞手術等基本料3の算定対象となる患者の取扱い

入院5日以内に次の表の左欄に掲げる手術等を行う患者であって、同表の右欄に掲げる診

断分類番号に該当する場合は、診断群分類点数表による算定の対象外となり、区分番号A400に掲げる短期滞在手術等基本料3により算定する。

	手術等		診断群分類番号
ア	D 237	終夜睡眠ポリグラフィー 1 携帯用装置を使用した場合	全ての診断群分類番号
イ	D 237	終夜睡眠ポリグラフィー 2 多点感圧センサーを有する睡眠評価装置を使用した場合	全ての診断群分類番号
ウ	D 237	終夜睡眠ポリグラフィー 3 1及び2以外の場合	全ての診断群分類番号
エ	D 291-2	小児食物アレルギー負荷検査	全ての診断群分類番号
オ	D 413	前立腺針生検法	全ての診断群分類番号
カ	K 008	腋臭症手術 2 皮膚有毛部切除術	全ての診断群分類番号
キ	K 093-2	関節鏡下手根管開放手術	全ての診断群分類番号
ク	K 196-2	胸腔鏡下交感神経節切除術（両側）	全ての診断群分類番号
ケ	K 282	水晶体再建術 1 眼内レンズを挿入する場合 ロ その他のもの	全ての診断群分類番号
コ	K 282	水晶体再建術 2 眼内レンズを挿入しない場合	全ての診断群分類番号
サ	K 474	乳腺腫瘍摘出術 1 長径5センチメートル未満	全ての診断群分類番号
シ	K 616-4	経皮的シャント拡張術・血栓除去術	全ての診断群分類番号
ス	K 617	下肢静脈瘤手術 1 抜去切除術	全ての診断群分類番号
セ	K 617	下肢静脈瘤手術 2 硬化療法（一連として）	全ての診断群分類番号
ソ	K 617	下肢静脈瘤手術 3 高位結紮術	全ての診断群分類番号
タ	K 633	ヘルニア手術 5 鼠径ヘルニア	全ての診断群分類番号
チ	K 634	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術（両側）	全ての診断群分類番号
ツ	K 721	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 1 長径 2センチメートル未満	全ての診断群分類番号
テ	K 721	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 2 長径 2センチメートル以上	全ての診断群分類番号
ト	K 743	痔核手術（脱肛を含む） 2 硬化療法（四段階注射法によるもの）	全ての診断群分類番号
ナ	K 768	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術（一連につき）	全ての診断群分類番号
ニ	K 867	子宮頸部（腔部）切除術	全ての診断群分類番号
ヌ	K 873	子宮鏡下子宮筋腫摘出術	全ての診断群分類番号
ネ	M 001-2	ガンマナイフによる定位放射線治療	全ての診断群分類番号

ただし、当該手術等を入院5日以内に実施した場合であっても、診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について（平成28年3月4日保医発0304第3号）のA400短期滞在手術等基本料の規定に基づき、短期滞在手術等基本料3を算定しない場合は、診断群

分類点数表による算定の対象となるので留意すること。

(6) 入院日Ⅲを超えた場合の取扱い

入院期間が診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲを超えた日以降の診療報酬は医科点数表により算定する。ただし、次の点に留意すること。

- ① 悪性腫瘍患者等（化学療法等を実施されたものに限る。）に対して、診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲまでに化学療法等を実施されない場合は、入院日Ⅲを超えた日以降も当該患者に投与する抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料及び当該薬剤に関する医科点数表に掲げる第2章第5部投薬、同章第6部注射（G020無菌製剤処理料の費用を除く。）の費用は算定することはできない（当該抗悪性腫瘍剤等以外の薬剤に関する医科点数表に掲げる第2章第5部投薬、同章第6部注射の費用は算定することができる。）。

なお、「化学療法等を実施された」診断群分類区分とは、次のいずれかに該当する診断群分類区分をいう。

ア 悪性腫瘍患者に対する化学療法（第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」）に係る診断群分類区分（いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。）

イ ア以外であって、特定の薬剤名（成分名）を含む診断群分類区分（この場合にあっては悪性腫瘍患者以外の患者が含まれるため留意すること。）

この際、入院日Ⅲを超えた日以降に算定できない「抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料」とは、アに該当する診断群分類区分にあつては、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍効果を有する薬剤（第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」に定義される薬剤）に係る薬剤料であり、イに該当する診断群分類区分にあつては、明示された薬剤（ただし、明示された薬剤以外の薬剤と併用療法とすることが添付文書等により医学的に明らかなものについては当該併用薬剤も含む。）に係る薬剤料である。

上記以外の薬剤（例：糖尿病に係る薬剤料）については別に薬剤料を算定することができる。

- ② 入院日Ⅲを超えた日以降に手術を実施した場合は、「手術あり」の分岐を選択すること。

(7) 外泊の取扱い

- ① 入院患者の外泊期間中の入院料等については、患者の入院している病棟について病院が届け出ている入院基本料の基本点数の15%又は特定入院料の15%を算定するが、精神及び行動の障害の患者について治療のために外泊を行わせる場合は更に15%を算定できる。

ただし、当該入院基本料の基本点数又は特定入院料の30%を算定することができる期間は、連続して3日以内に限り、かつ、月（同一暦月）6日以内に限る。

- ② 入院中の患者が在宅医療に備えて一時的に外泊する場合に、当該在宅医療に関する指導管理が行われた場合には、上記の点数に加え、区分番号C100に掲げる退院前在宅療養指導管理料を外泊初日1回に限り算定できる。

- ③ 外泊期間は、診断群分類点数表等による診療報酬の算定にあたり、入院期間として算入するものとする。

(8) 同一傷病での再入院に係る取扱い

- ① D P C算定対象となる病棟等に入院していた患者（地域包括ケア入院医療管理料を算定する病床において診断群分類点数表によって算定する患者を含む。）が、当該病棟等より退院した日の翌日又は転棟した日から起算して7日以内にD P C算定対象となる病棟等

(地域包括ケア入院医療管理料を算定する一般病棟の病床を含む。)に再入院(DPC算定対象とならない病棟へ転棟した後の再転棟及び当該保険医療機関と特別な関係にある保険医療機関に再入院した場合も含む。以下、「再入院」という。)した場合について、次に該当する場合は、当該再入院は前回入院と一連の入院とみなすこととし、当該再入院の入院期間の起算日は初回の入院日とする。なお、退院期間は入院期間として算入しない(DPC算定対象とならない病棟への転棟期間は入院期間として算入する。)

ア 直近のDPC算定対象となる病棟等に入院していた際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合(以下、「同一傷病」という。)

イ 再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に、定義テーブルにおいて診断群分類ごとに定める「医療資源を最も投入した傷病名」欄に掲げるICDコード以外のICDコードを選択した場合

また、直近の入院における「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院時の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が異なり同一傷病の一連の入院に該当しないにも関わらず、直近の入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合は、再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容と経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

② 予め当該病院に再入院することが決まっておき、再入院時の「医療資源を最も投入した傷病名」が悪性腫瘍であり、かつ、化学療法(第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」)に係る診断群分類区分(いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。)に該当する場合は、①に該当する場合でも同一傷病での再入院に係る取扱いから除き一連の入院とはみなさない。当該規定を適用する場合については、化学療法の実施日(予定日)及びレジメンを含む化学療法の概要を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。なお、当該規定は、再転棟の場合は適用されないので留意すること。

(9) 同一傷病による7日以内の再入院に当たっての特定入院料の加算については、前回入院と一連の入院と見なした日数を限度日数とすること。

(10) 地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に転室する場合等の取扱い

DPC算定対象となる病棟から地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室(一般病棟に限る。)に転室した場合、第2の2の(1)の③に掲げる診断群分類点数表に定める入院日Ⅲまでの期間は、引き続き転室前と同じ診断群分類区分により算定することとし、起算日は当該入院日とする。なお、診断群分類点数表で算定する期間は、地域包括ケア入院医療管理料を算定することはできない。

また、DPC算定対象となる病棟に入院していた患者が退院の翌日から起算して7日以内に地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に再入院(転室)する場合は、「入院の契機となった傷病名」の診断群分類を決定し診療報酬明細書の摘要欄に記載することとし、当該診断群分類に基づき(8)の規定に該当する場合は、一連の入院として直近のDPC算定対象となる病棟において算定した診断群分類区分と同じ区分により引き続き算定することとし、起算日は初回の入院日とする。

なお、(8)の規定に該当しない場合は、地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室へ

の当該再入院（転室）となった際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容及び経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

(11) 退院時処方取扱い

診断群分類区分の決定に当たり、退院時処方（退院後に在宅において使用するための薬剤を退院時に処方することをいう。以下同じ。）した場合は、当該薬剤の処方投入した医療資源に含めないこと。

ただし、その場合において、別に薬剤料のみを算定することができる。

(12) 入院中の患者に係る対診・他医療機関受診取扱い

診療上必要があり、入院中の患者に対し他の保険医療機関の保険医の立合診察（以下「対診」という。）が実施された場合又は入院中の患者が他の保険医療機関を受診し診療が実施された場合における診療の費用（対診が実施された場合の初・再診料及び往診料を除く。）は、当該保険医療機関の保険医が実施した診療の費用と同様に取扱い、当該保険医療機関において算定すること。

なお、この場合の医療機関間での診療報酬の分配は、相互の合議に委ねるものとする。

(13) 第1(6)に該当する場合は、以下のとおり取り扱うこと。なお、再度診断群分類点数表により算定することとなった場合の入院期間の算定の起算日は、入院の日とする。

① 月平均の入院患者数が、医療法の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に100分の105を乗じて得た数以上となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、100分の105を乗じて得た数未満となった場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。

② 医師等の員数が医療法で有することとされている医師等の員数の100分の70以下となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、医師等の員数が100分の70を超えた場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。

(14) 診断群分類120290産科播種性血管内凝固症候群及び130100播種性血管内凝固症候群（以下「DIC」という。）によって請求する際は、一連の入院の中で医療資源を最も投入したのがDICであるか否かについて、よりの確な診療報酬明細書審査を行うため、以下の内容が記載された症状詳記を添付すること。

- ・ DICの原因と考えられる基礎疾患
- ・ 厚生労働省DIC基準によるDICスコア又は急性期DIC診断基準（日本救急医学会DIC特別委員会）によるDICスコア
- ・ 入院期間中に実施された治療内容（DIC及びDICの原因と考えられる基礎疾患に対する治療を含む。）及び検査値等の推移

(15) 診断群分類点数表等による診療報酬の算定方法

対象患者の診療報酬は、(1)から(14)により算定する。

なお、入院時食事療養費に係る食事療養の費用については、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準により算定する。

2 診療報酬の調整等

(1) 診療報酬の請求方法は、患者の退院時に決定された請求方法をもって一の入院期間において統一するものとする。

(2) 入院当初は診断群分類点数表により療養に要する費用の額を算定していた患者が、退院時

には医科点数表により療養に要する費用の額を算定することとなった場合等、入院期間内において診療報酬の請求方法が複数存在する場合は、退院（DPC算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟する場合を含む。）時に決定された請求方法により必要な請求を行うものとする。

- (3) 退院の日、DPC算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟（地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室において診断群分類点数表により診療報酬を算定していた患者の当該病室以外への転室を含む。）した日の前日又は入院日Ⅲを超えた日の前日（以下「退院の日等」という。）における療養に適用する診断群分類区分と退院の日等の前日までに療養に適用した診断群分類区分とが異なる場合には、退院の日等の属する月の前月までに療養に要する費用の額として算定した額と同月までの療養について退院の日等における療養に適用する診断群分類区分により算定した額との差額を、退院の日等の属する月の分の費用の額を算定する際の点数において調整する。
- (4) 同一傷病名での7日以内の再入院となった患者の取扱いについては、初回入院、再入院を合わせて一入院とし、(1)～(3)に準じて取り扱うこと。

3 その他

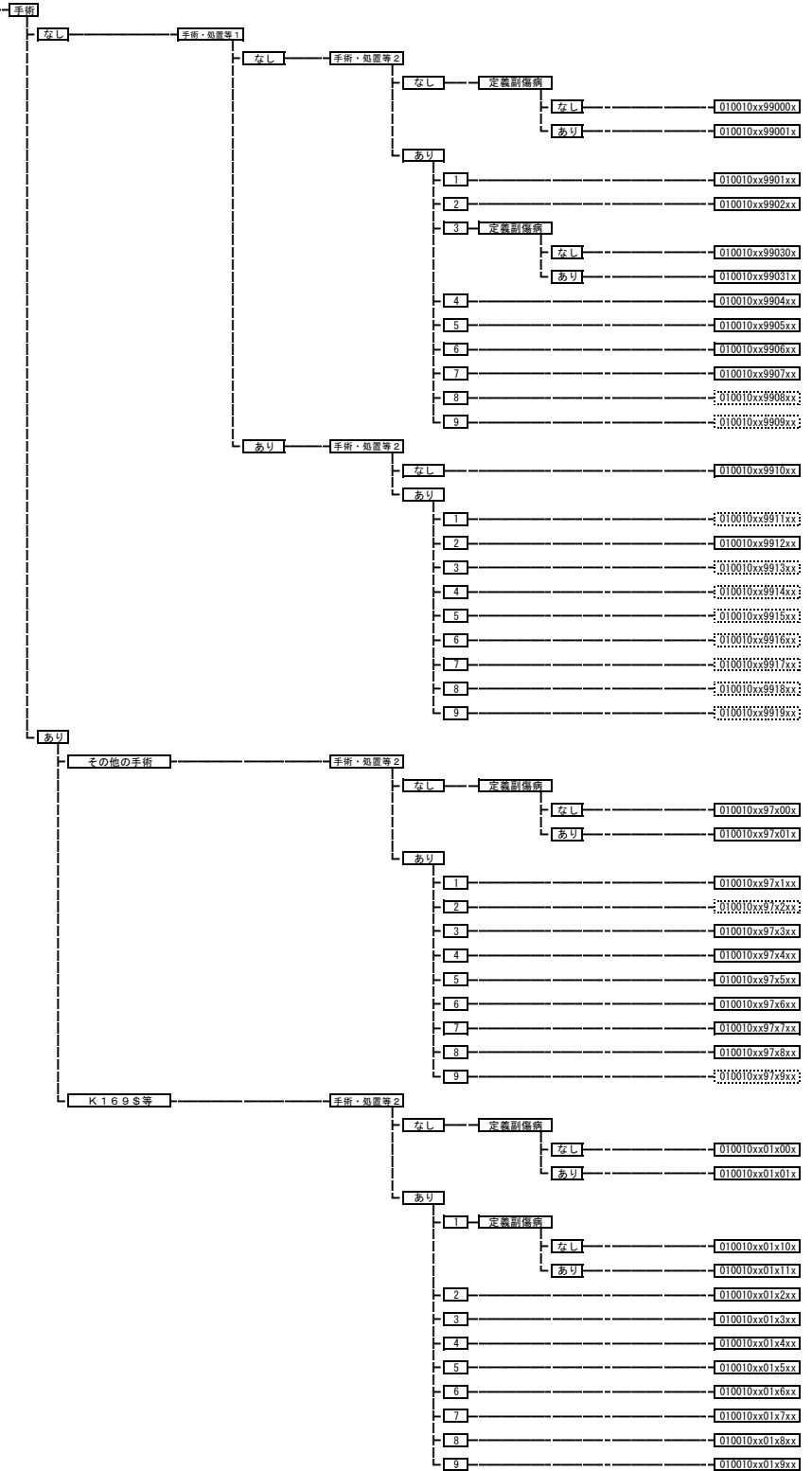
- (1) 外泊及び転棟した場合等の取扱いについては、適切に取り扱われるよう十分に留意すること。
- (2) 入院中の患者に対して使用する薬剤は、入院する病院において入院中に処方することが原則であり、入院が予定されている場合に、当該入院の契機となる傷病の治療に係るものとして、あらかじめ当該又は他の病院等で処方された薬剤を患者に持参させ、当該病院が使用することは特別な理由がない限り認められない。なお、特別な理由とは、単に病院や医師等の方針によるものではなく、個々の患者の状態等に応じた個別具体的な理由であることが必要である（やむを得ず患者が持参した薬剤を入院中に使用する場合については、当該特別な理由を診療録に記載すること。）。

第4 経過措置

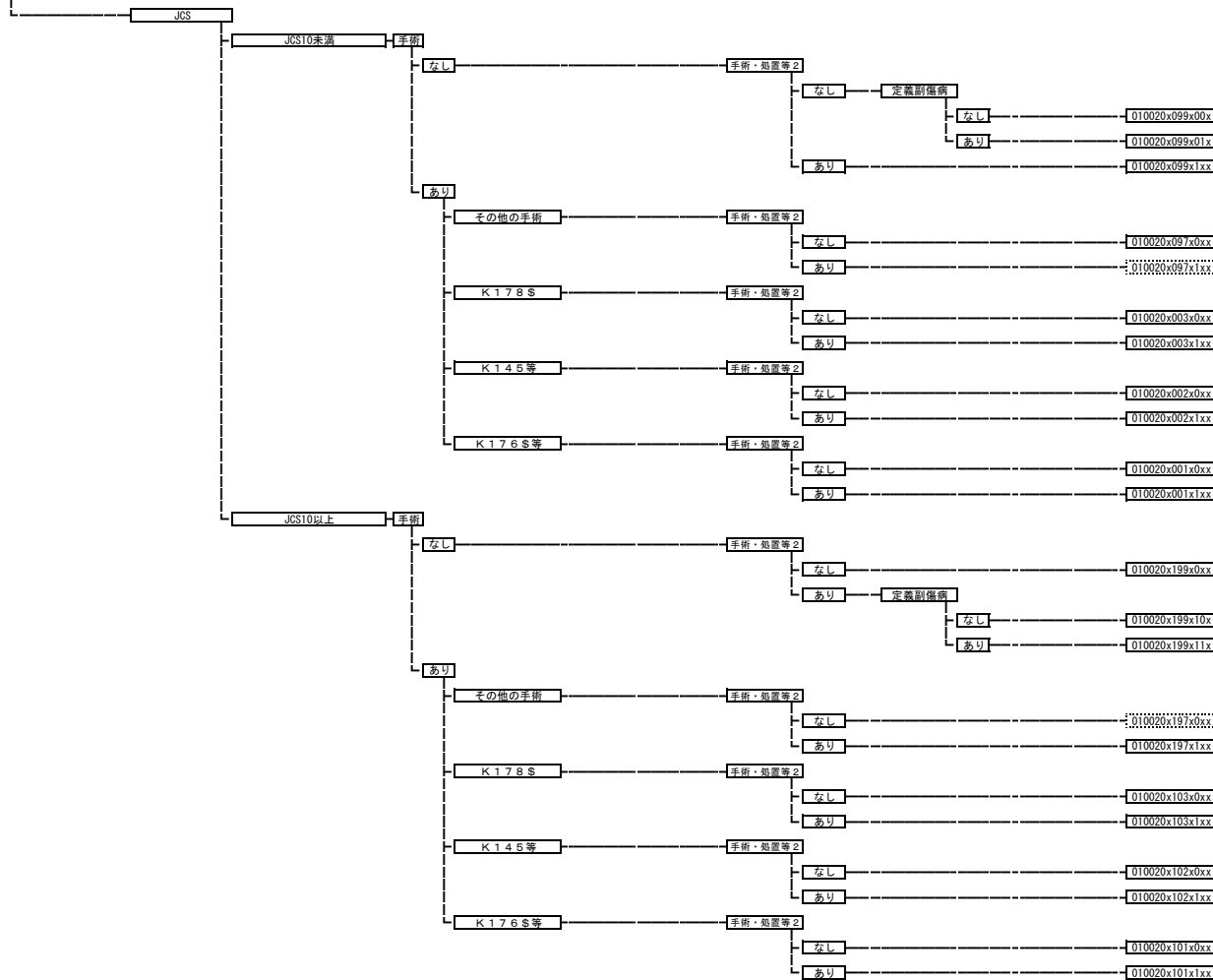
係数告示別表第一から別表第三に掲げる病院の一般病棟について、平成28年2月29日までに診療報酬として算定した額と、同月までの療養について同年3月31日における療養に適用する算定告示別表20の診断群分類区分により算定した額との差額を、同月分の費用の額を算定する際に調整し、退院の日において調整する場合には、同年4月分以降の費用の額について調整する。なお、この場合において、入院期間の起算日は入院の日とする。

010010 脳腫瘍

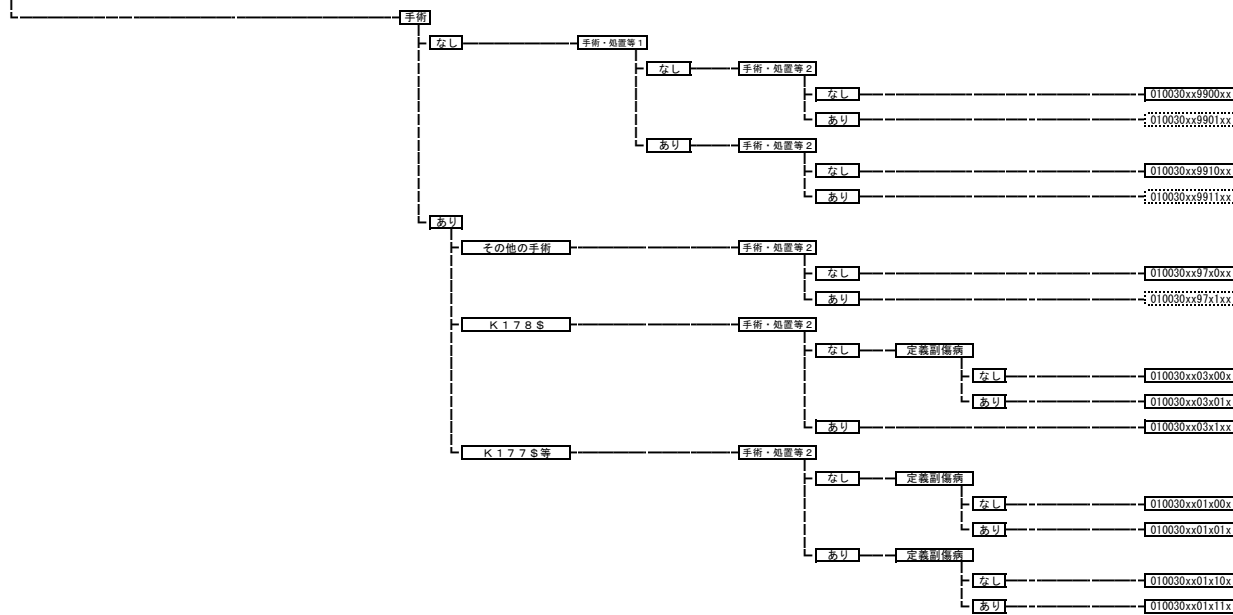
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: PET、SPECT
 3: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 5: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 6: メトトレキサート（注射薬に限る。）
 7: テモゾロミド（内服薬による初発の初回治療に限る。）
 8: エベロリムス
 9: ベバズマブ
 9: テモゾロミド（注射薬に限る。）



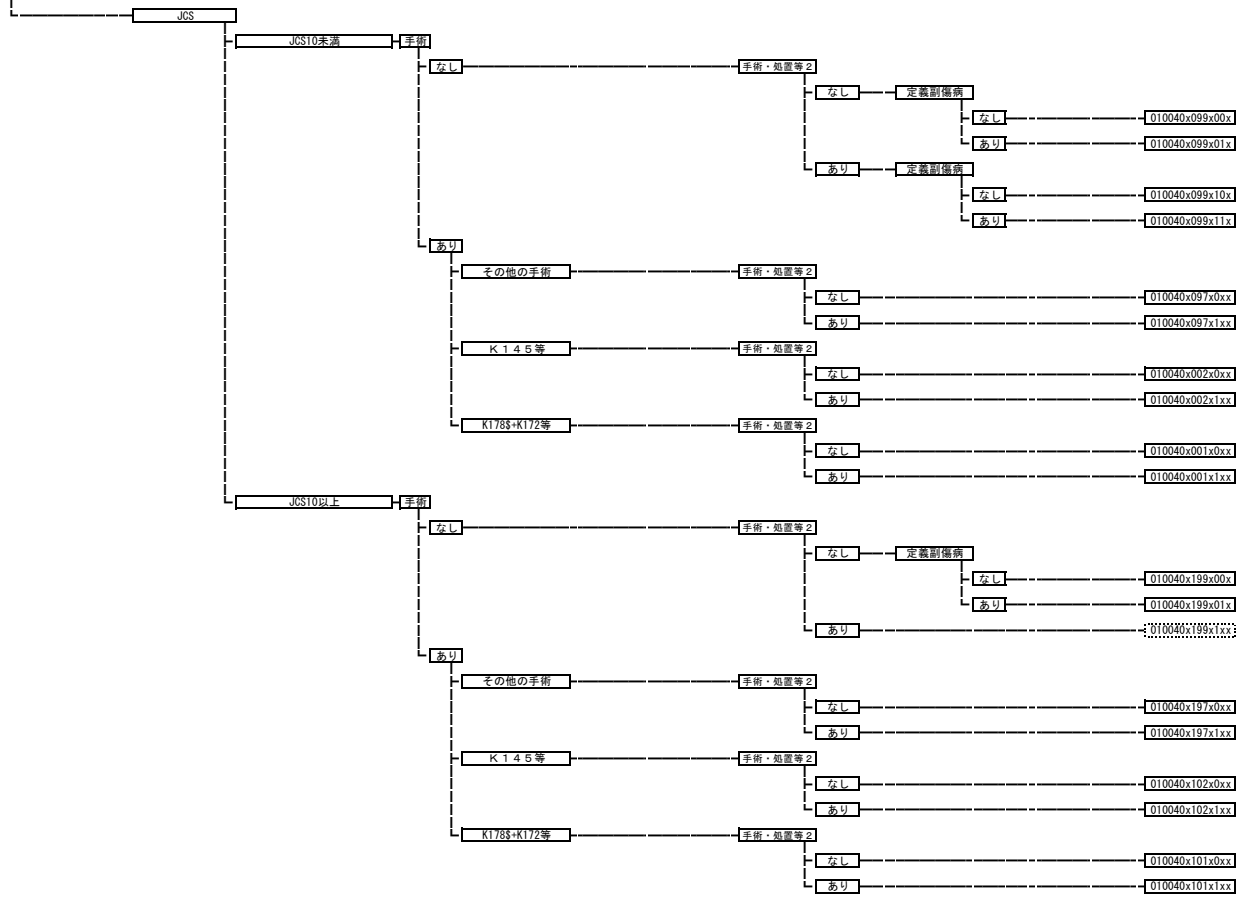
010020 くも膜下出血、破裂脳動脈瘤



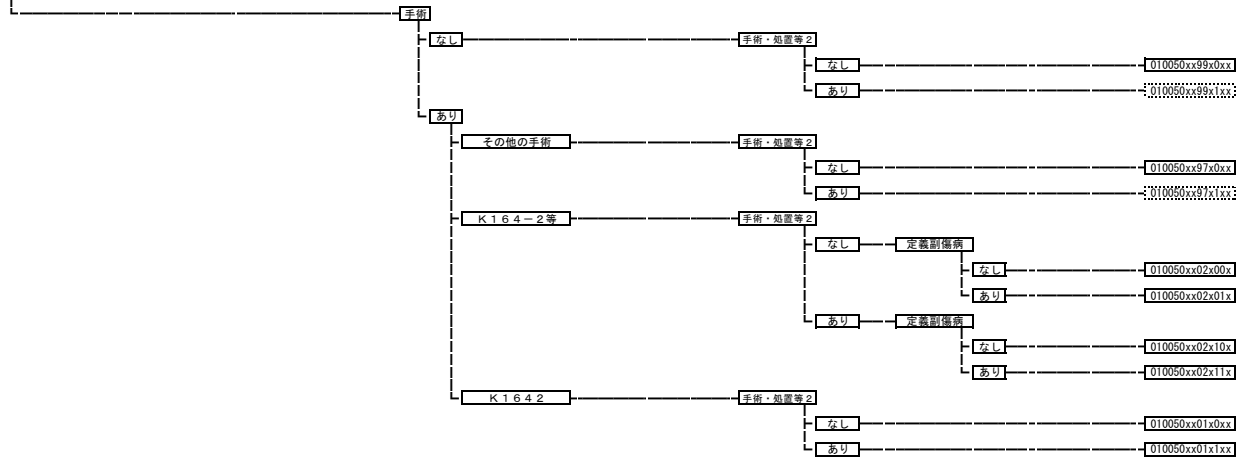
010030 未破裂脳動脈瘤



010040 非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）



010050 非外傷性硬膜下血腫



010060 脳梗塞

脳卒中の発症時期
JCS

手術・処置等 1
1: 胃腸造設術（経皮的内視鏡下胃腸造設術、腹腔鏡下胃腸造設術を含む。）など
2: 造影剤注入手技 脳脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合

手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
2: 脳血管疾患等リハビリテーション科、麻痺症候群リハビリテーション科
3: 非放射線性キセノン脳血流動態検査など
4: エダラボン
5: t-PA

定義副傷病
1: 水腫症など
2: 肺炎など

発症4日目以降又は無症候性
JCS10未満

手術

なし

手術・処置等 1

なし

手術・処置等 2

なし

定義副傷病

なし

重症度等

0 010060x0990000

1 010060x0990001

あり

1-1 重症度等

0 010060x0990010

1 010060x0990011

2-1 重症度等

0 010060x0990020

1 010060x0990021

あり

1-1 定義副傷病

なし

重症度等

0 010060x0990100

1 010060x0990101

あり

1-1 重症度等

0 010060x0990110

1 010060x0990111

2-1 重症度等

0 010060x0990120

1 010060x0990121

2-2 定義副傷病

なし

重症度等

0 010060x0990200

1 010060x0990201

あり

1-1 重症度等

0 010060x0990210

1 010060x0990211

2-1 重症度等

0 010060x0990220

1 010060x0990221

3-1 定義副傷病

なし

重症度等

0 010060x0990300

1 010060x0990301

あり

1-1 重症度等

0 010060x0990310

1 010060x0990311

2-1 重症度等

0 010060x0990320

1 010060x0990321

4-1 定義副傷病

なし

重症度等

0 010060x0990400

1 010060x0990401

あり

1-1 重症度等

0 010060x0990410

1 010060x0990411

2-1 重症度等

0 010060x0990420

1 010060x0990421

5-1 定義副傷病

なし

重症度等

0 010060x0990500

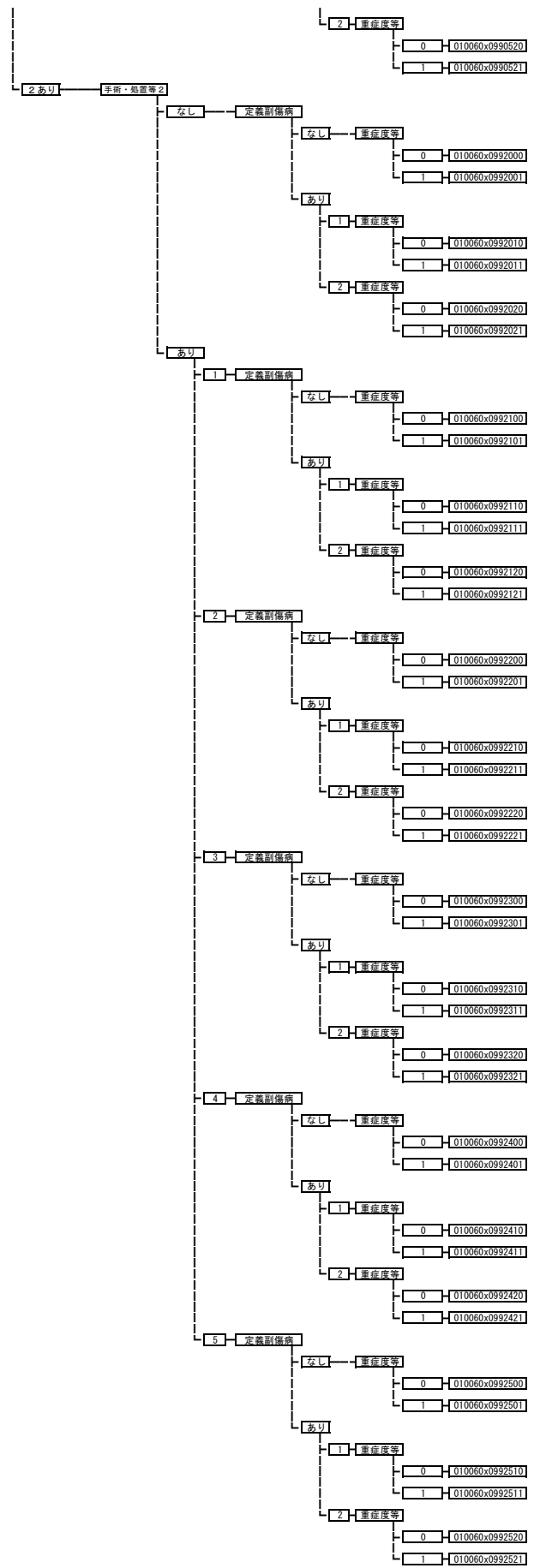
1 010060x0990501

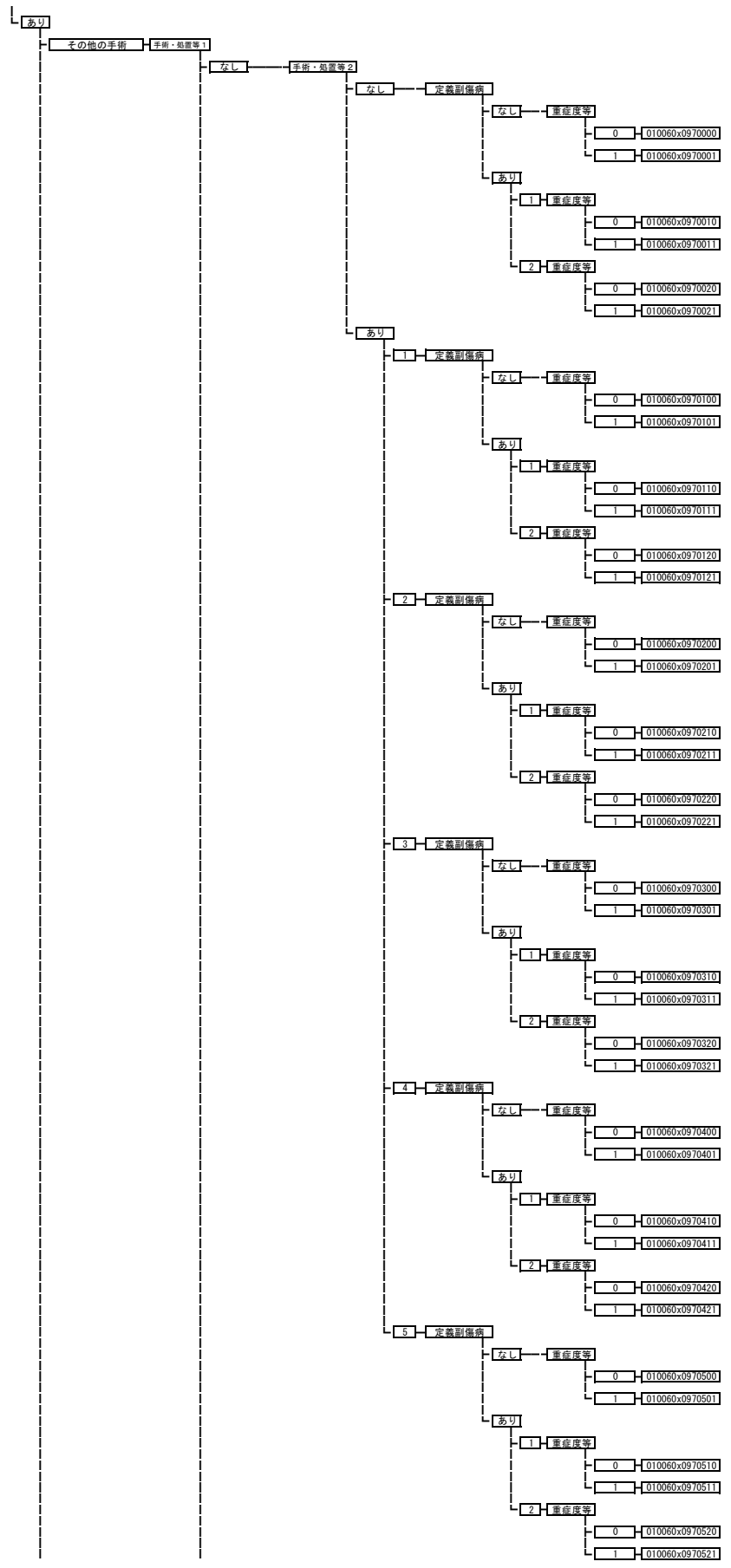
あり

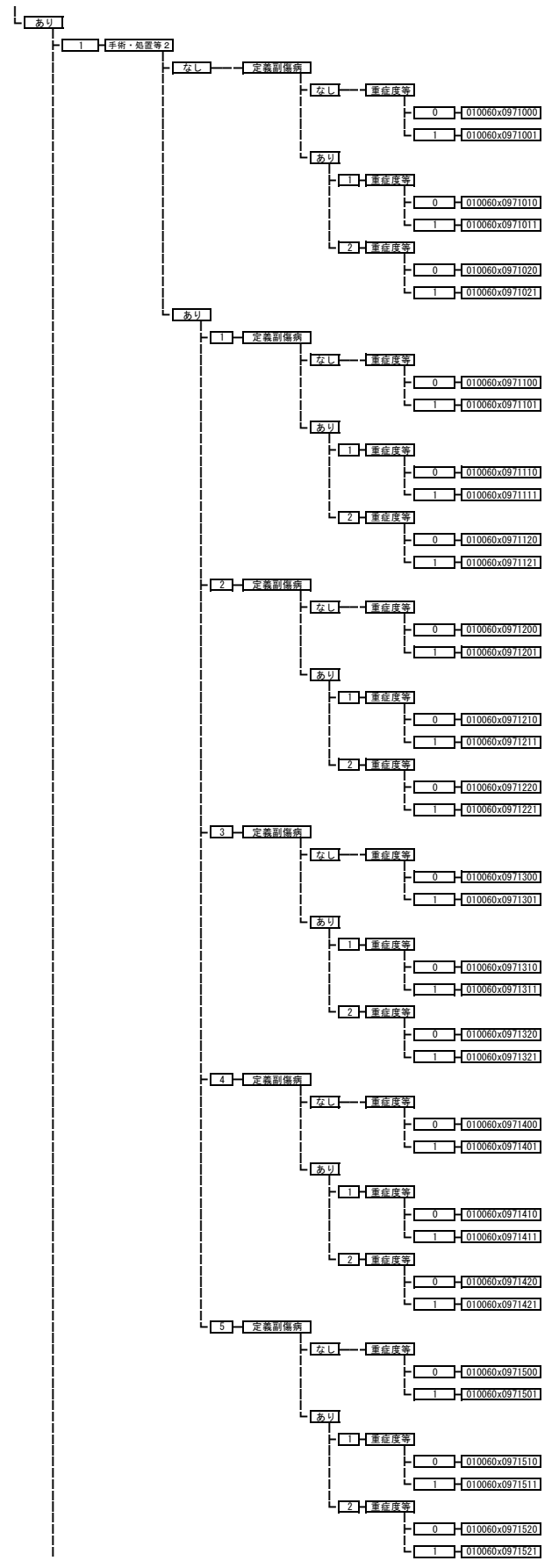
1-1 重症度等

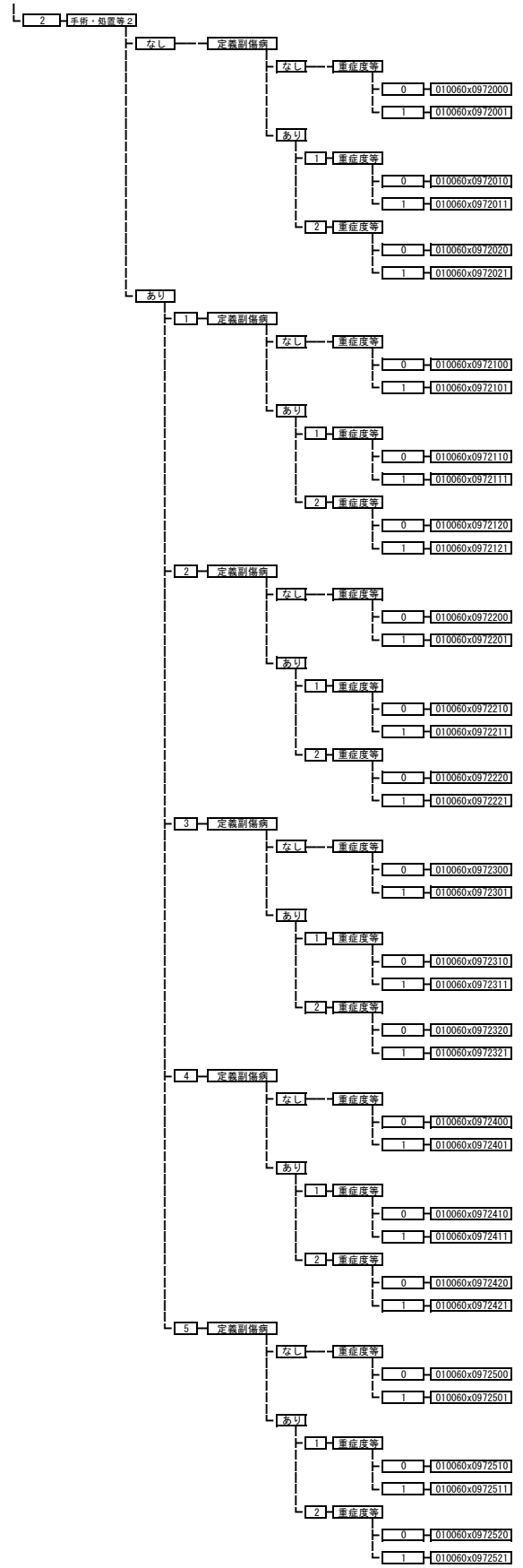
0 010060x0990510

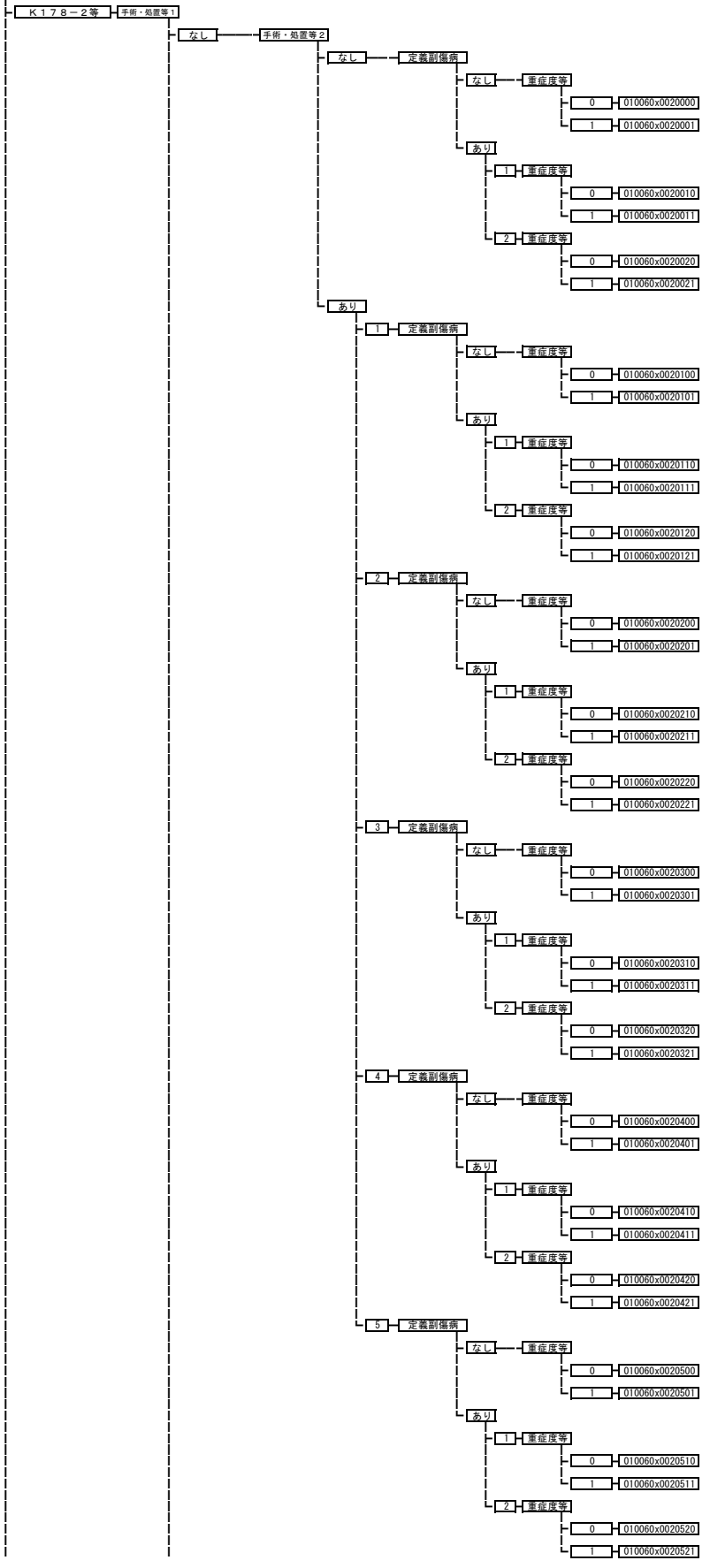
1 010060x0990511

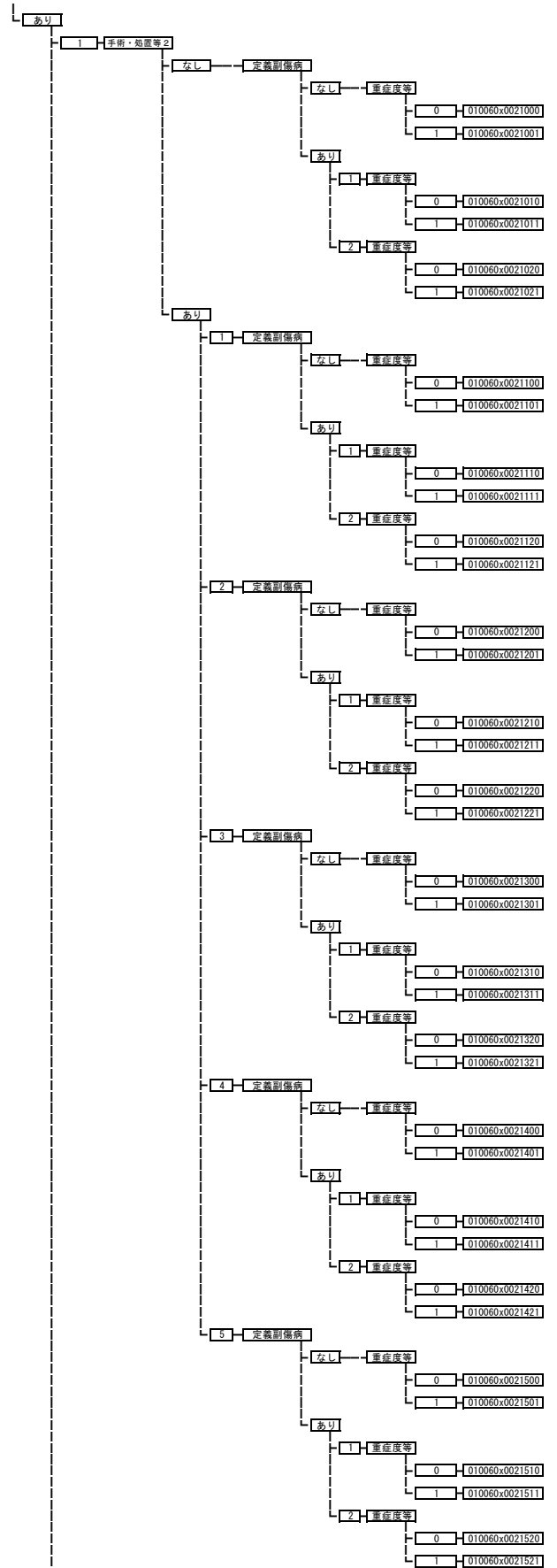


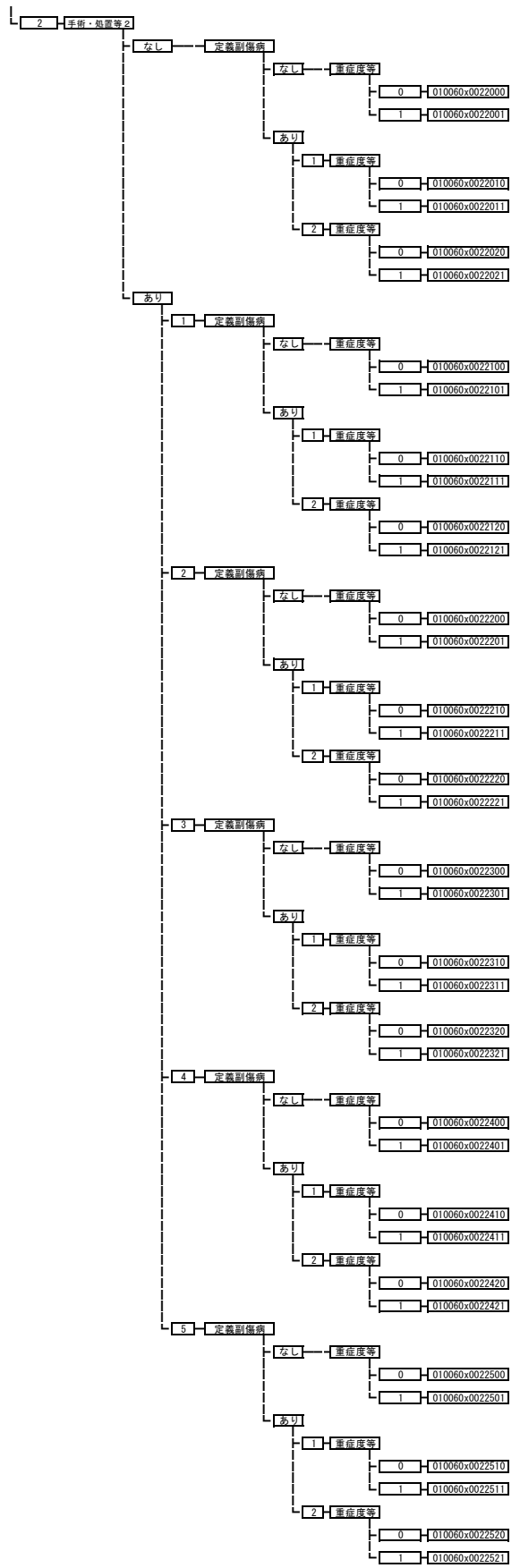


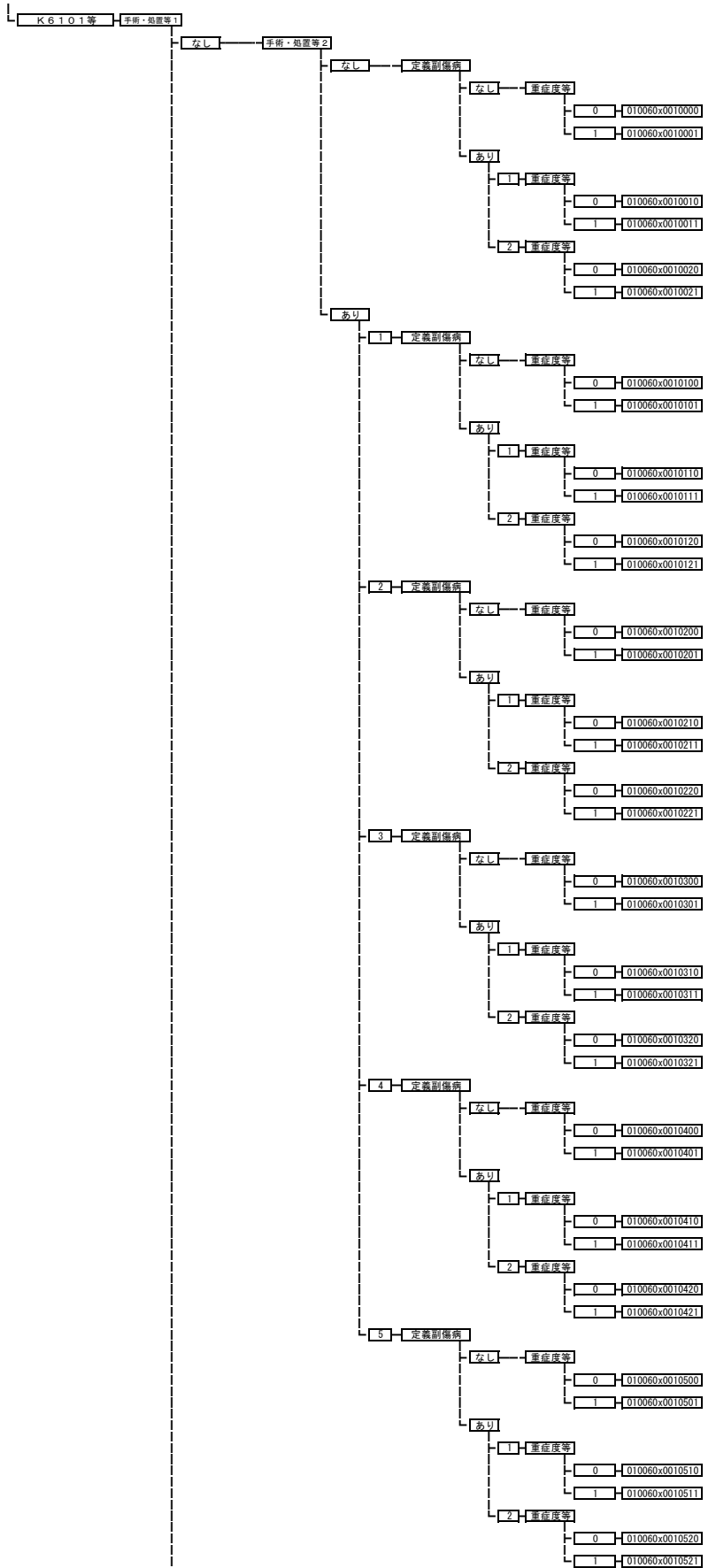


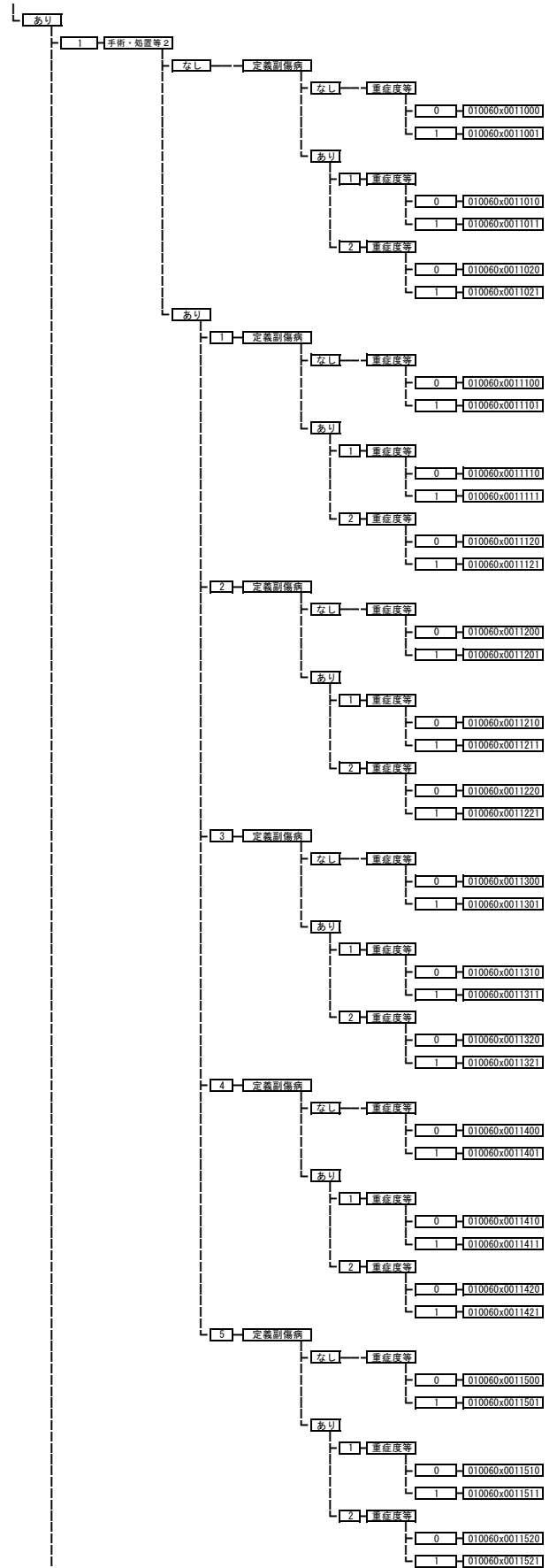


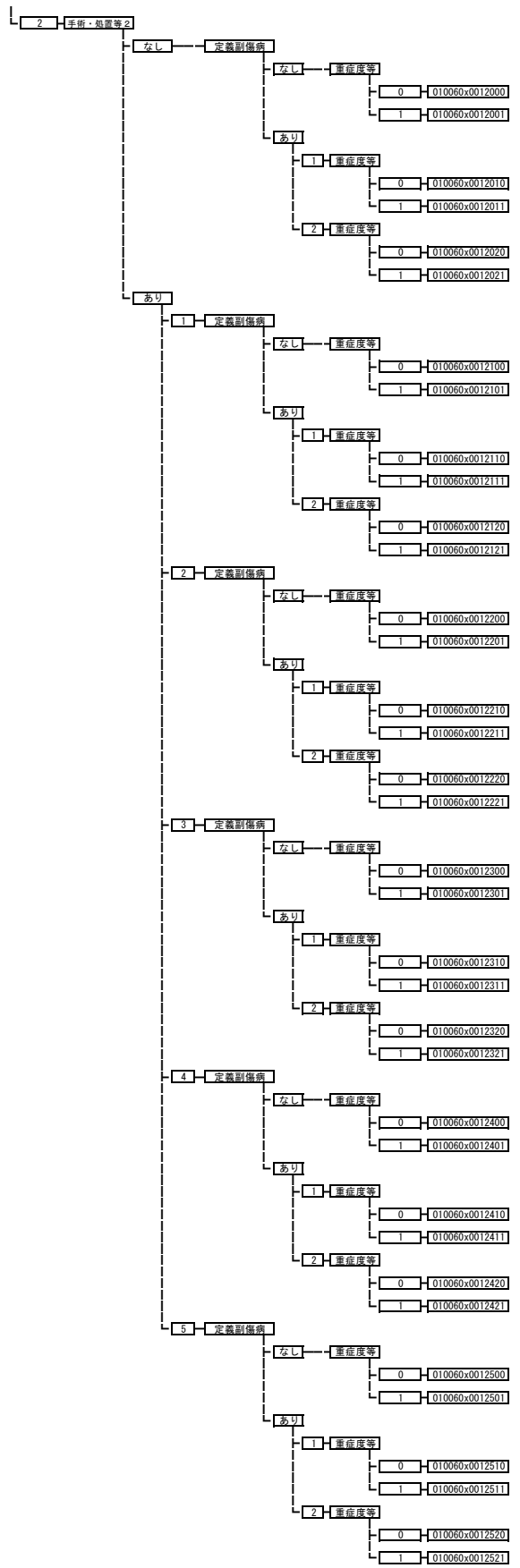


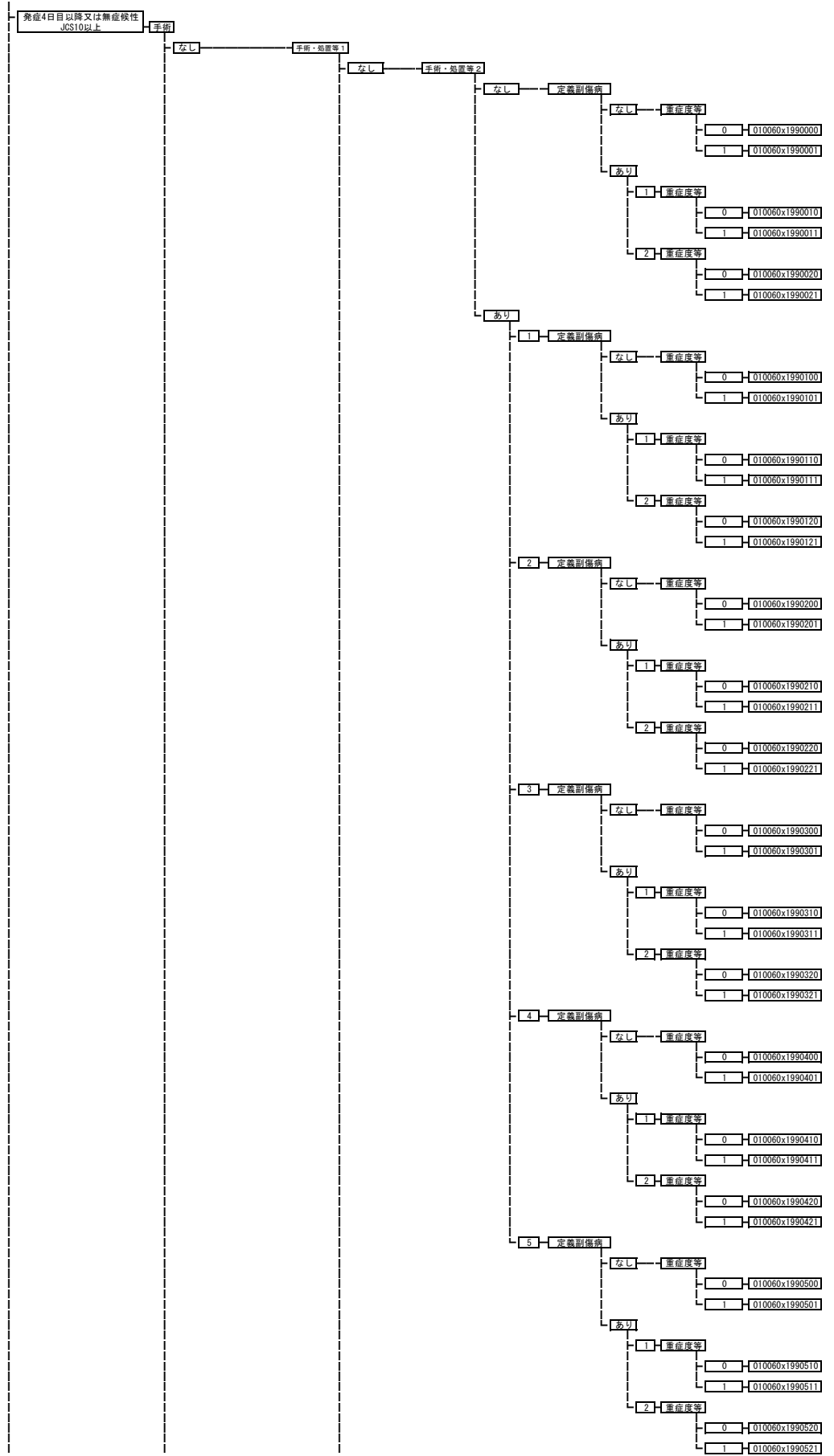


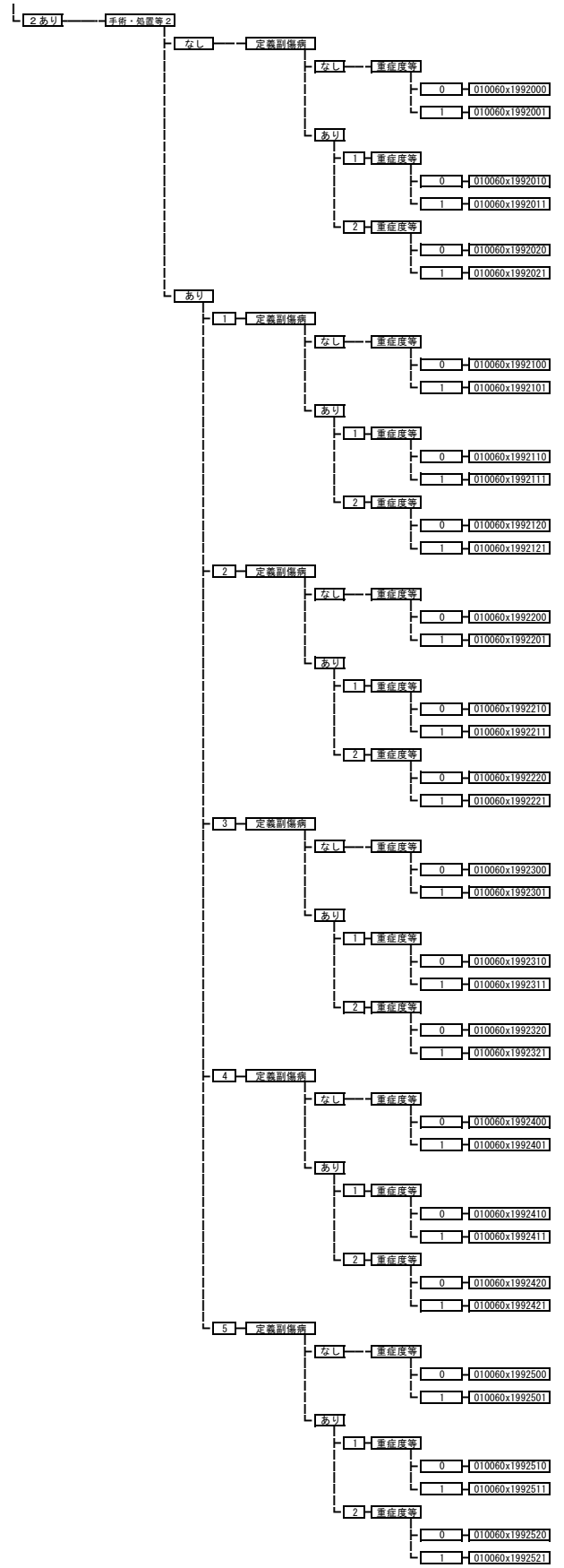


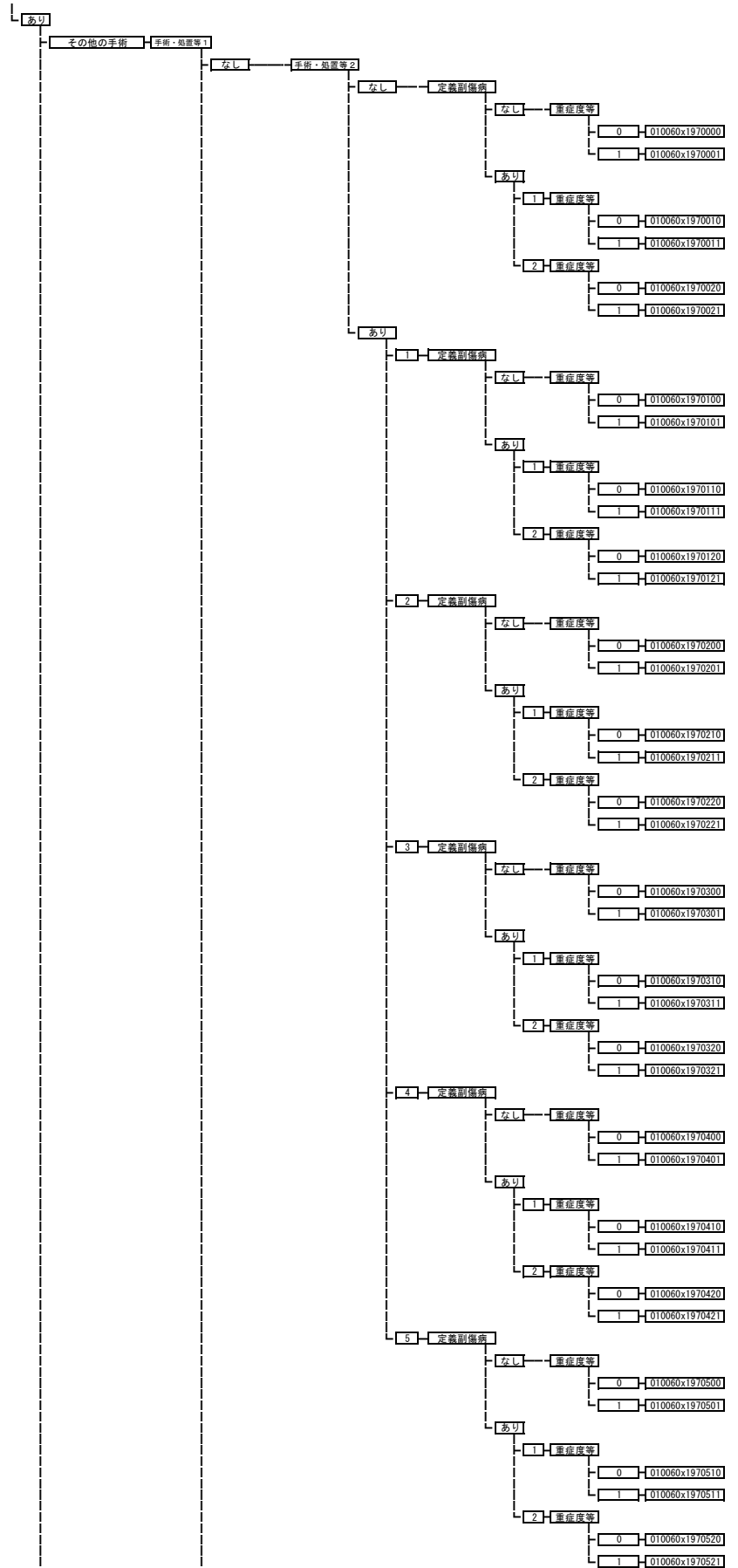


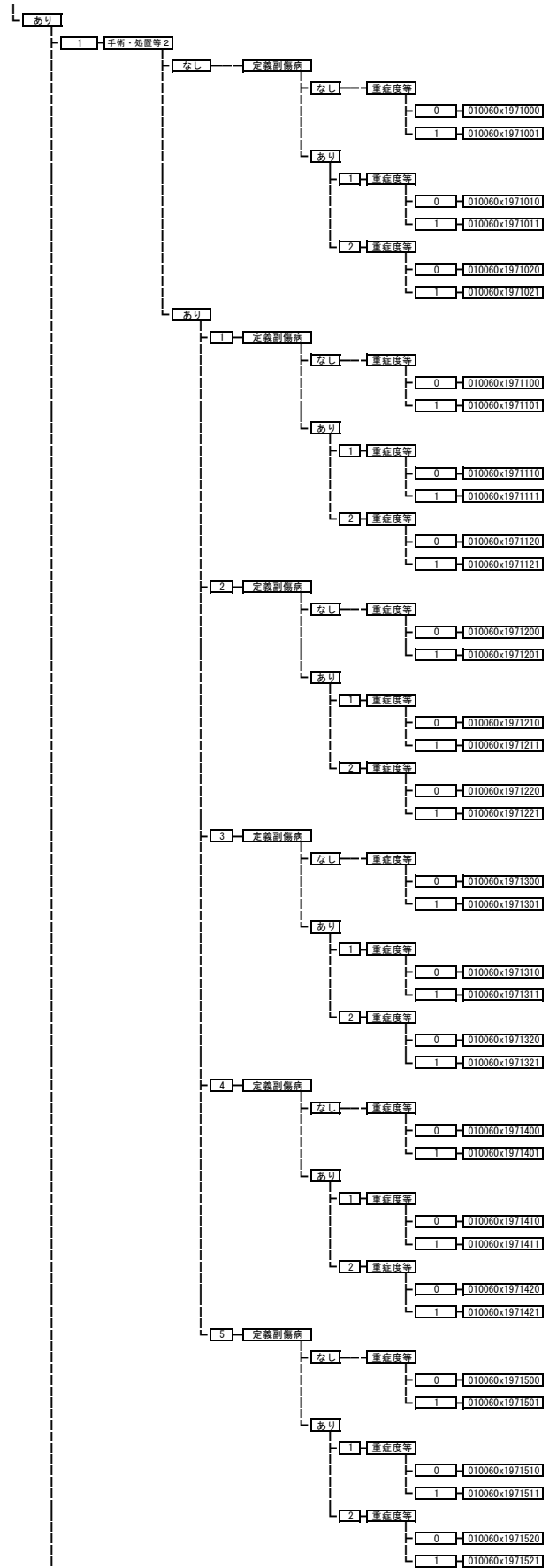


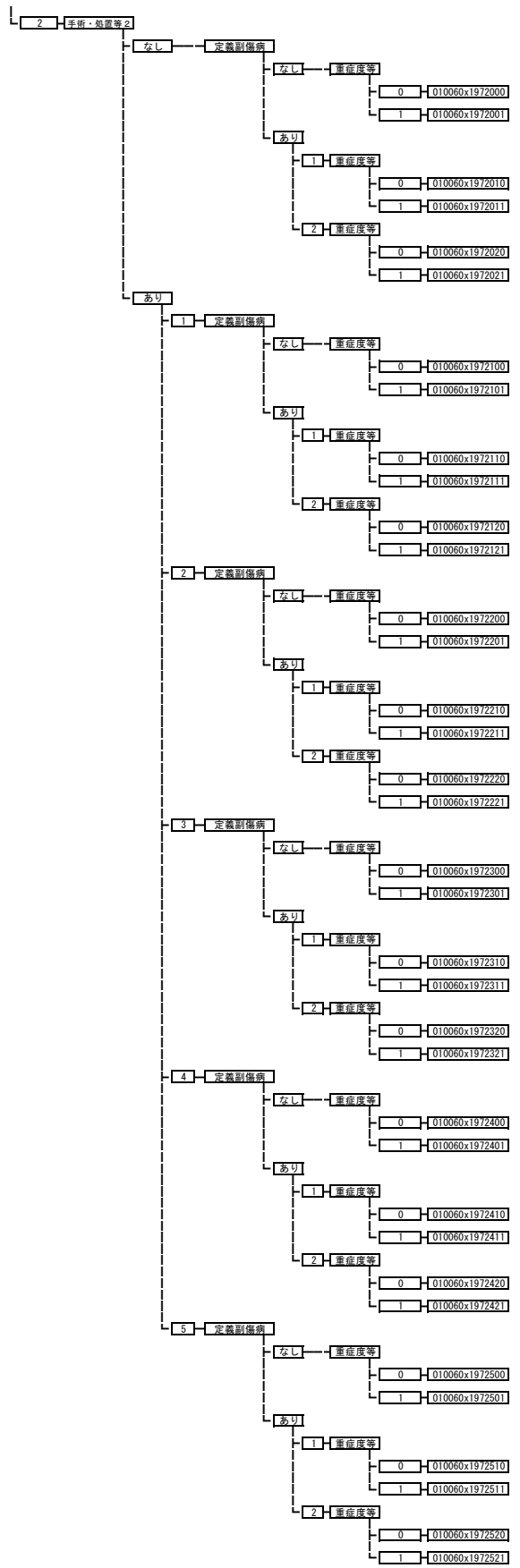


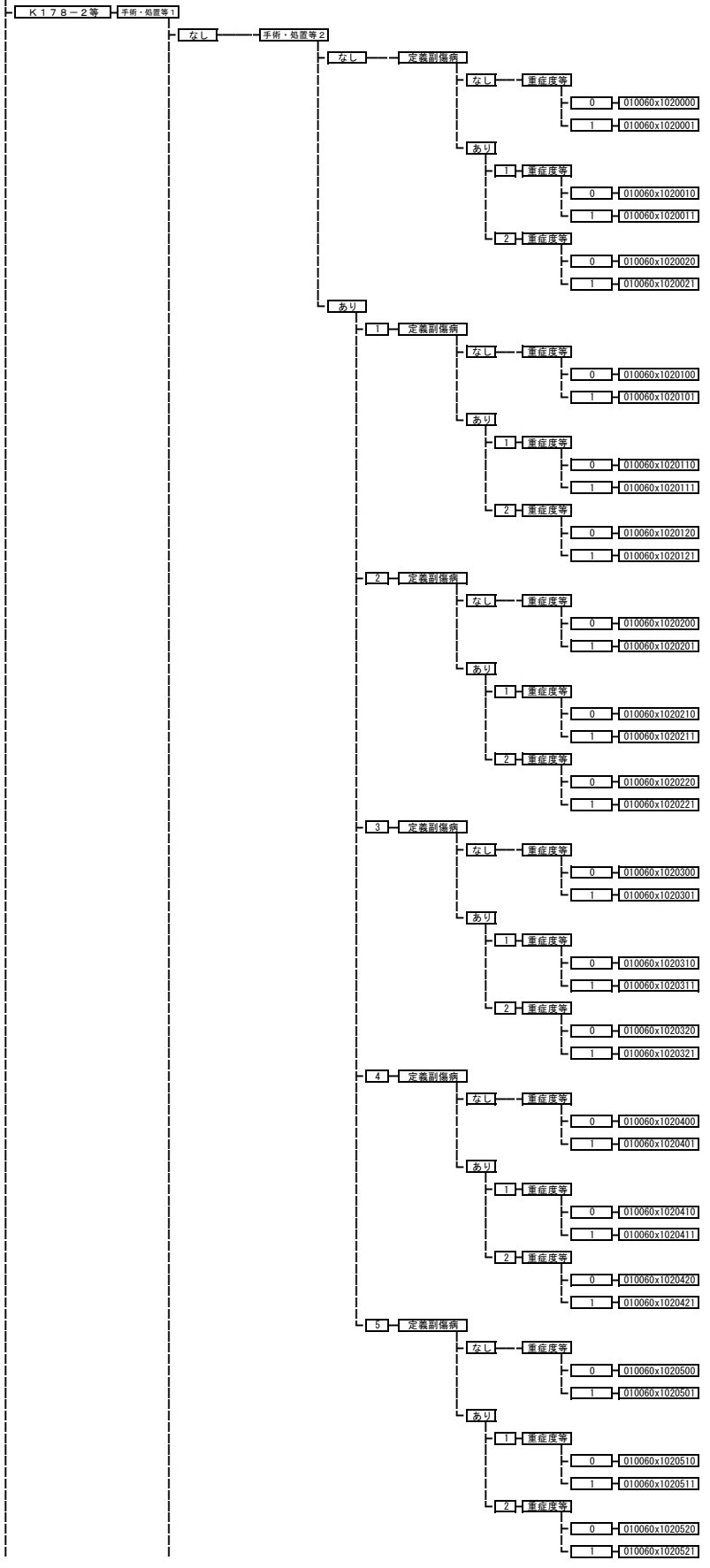


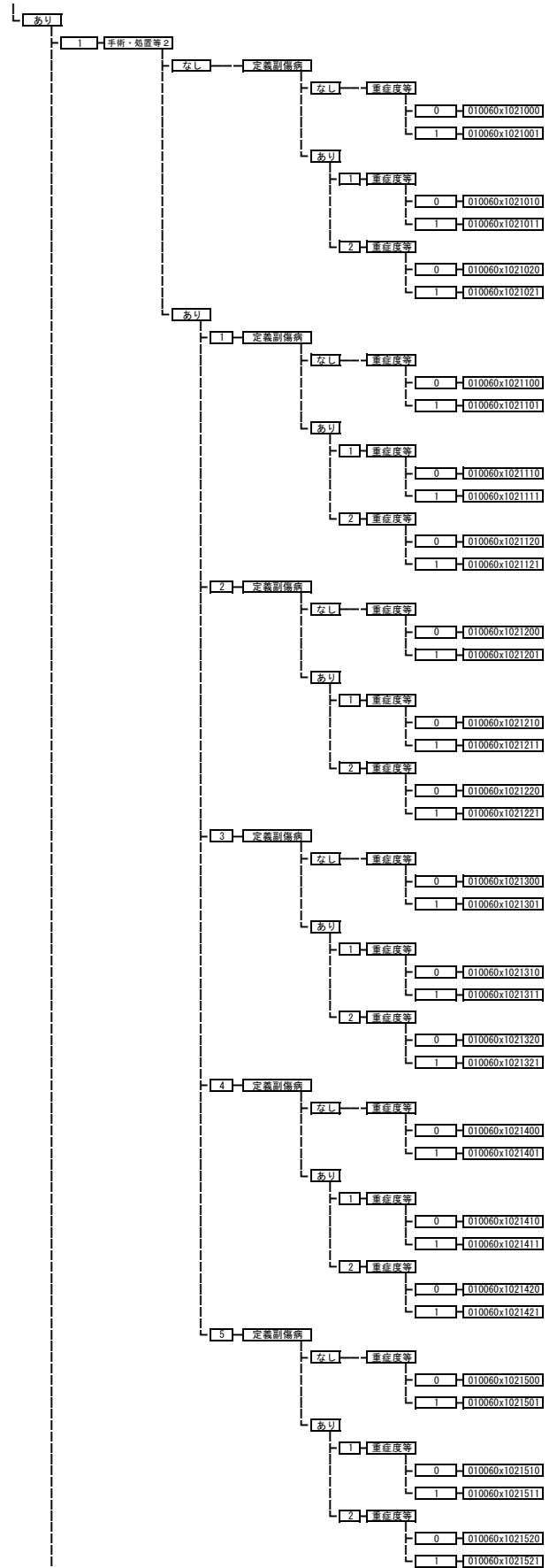


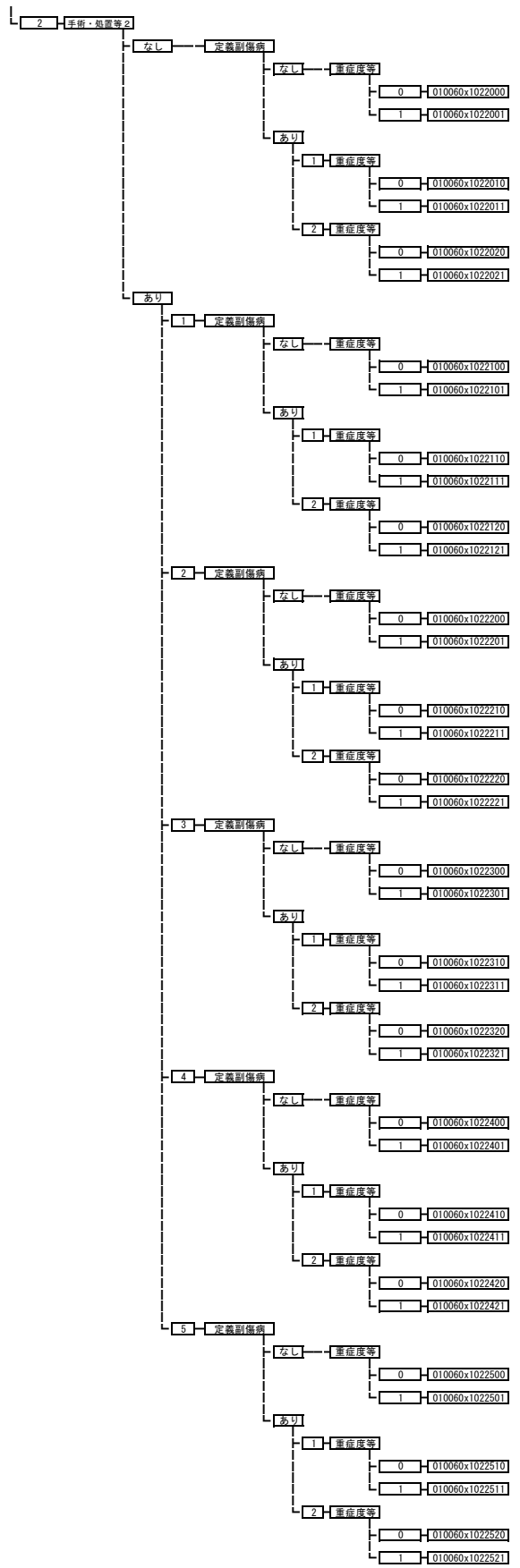


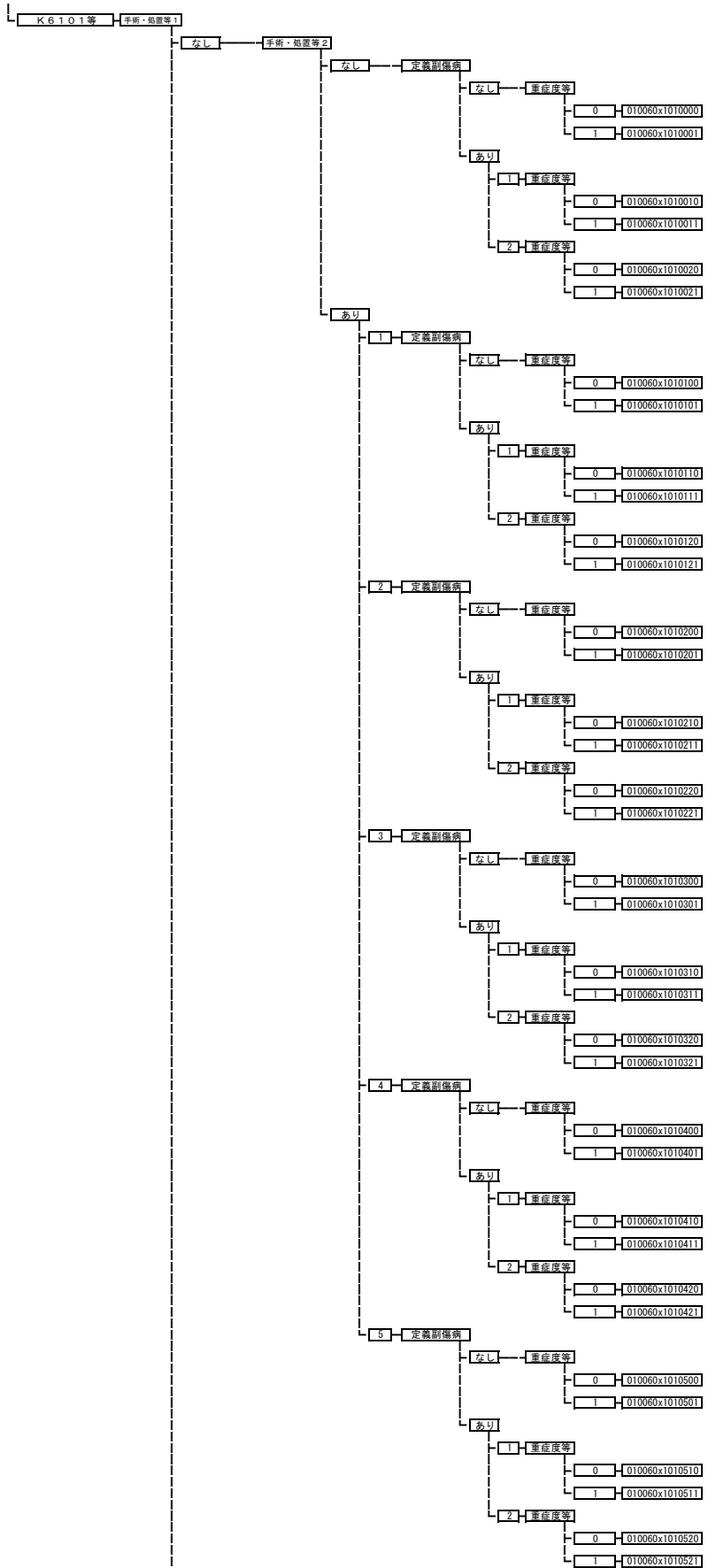


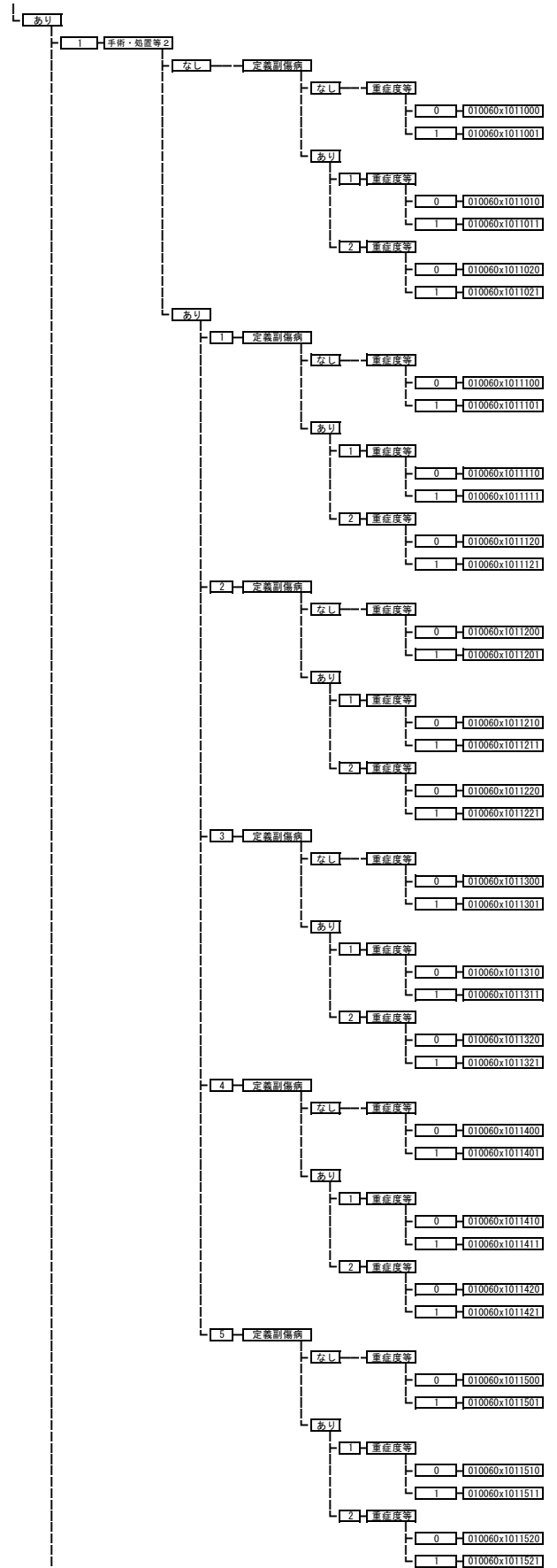


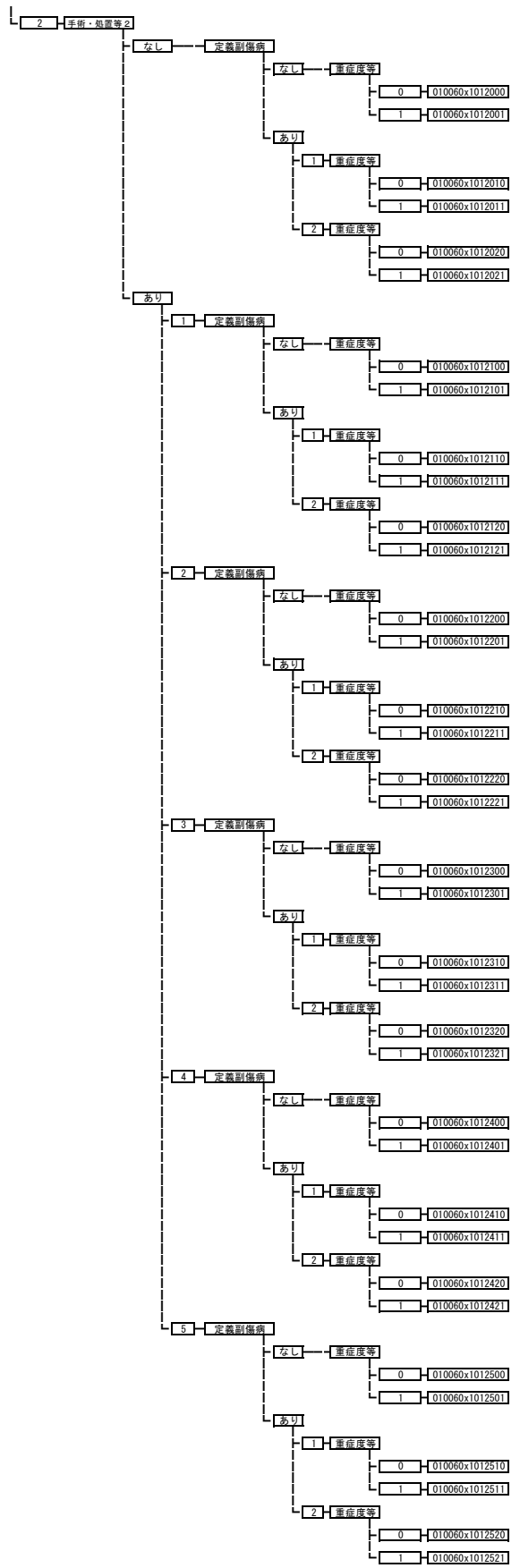


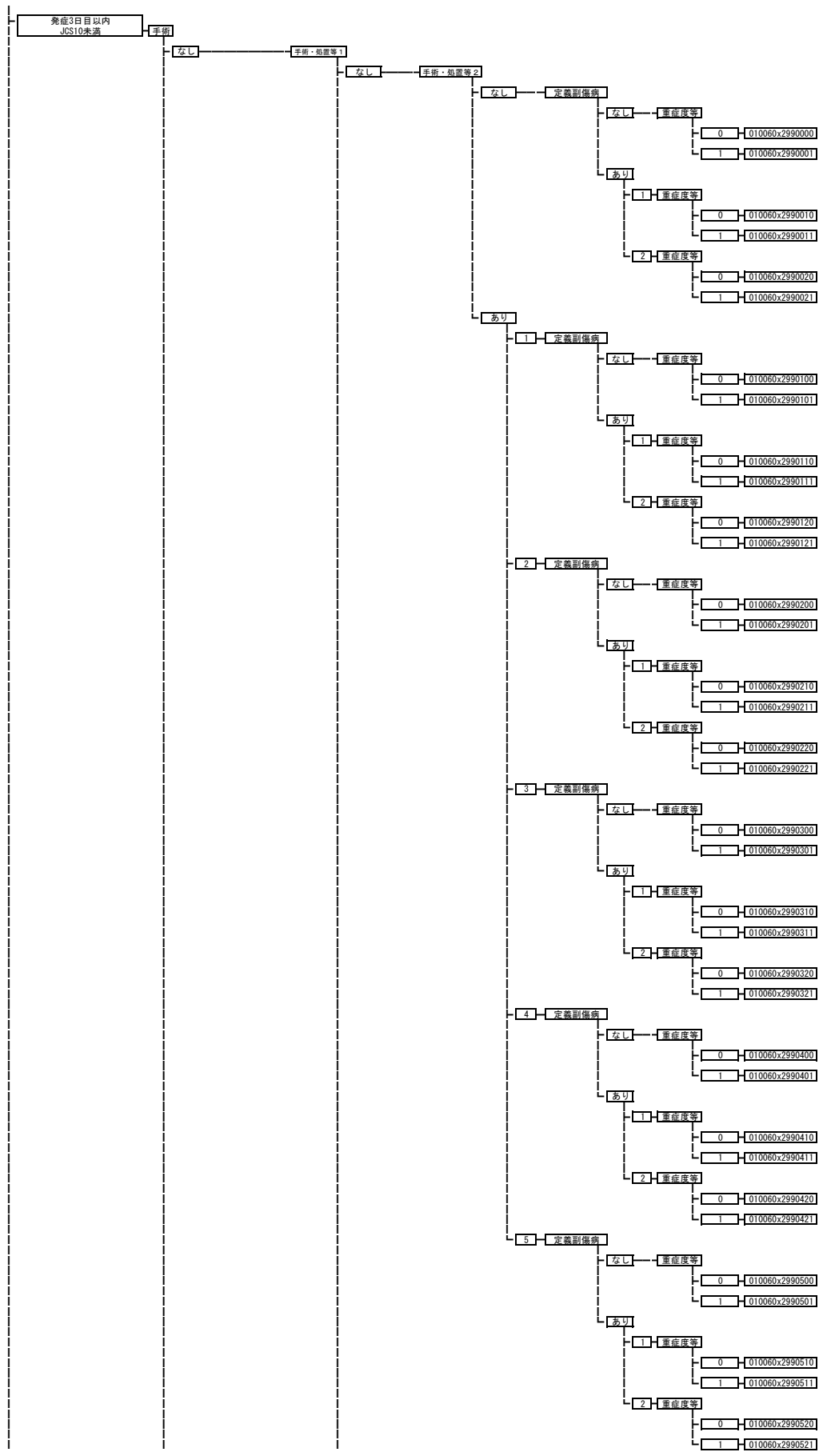


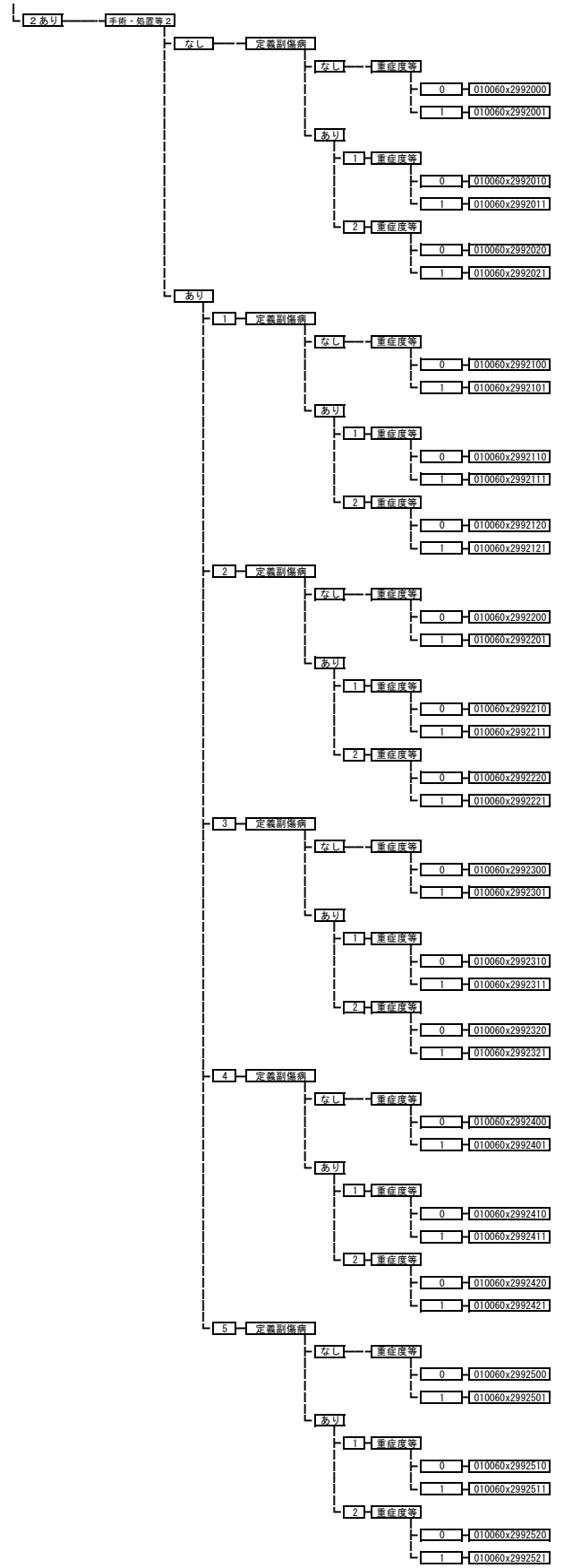


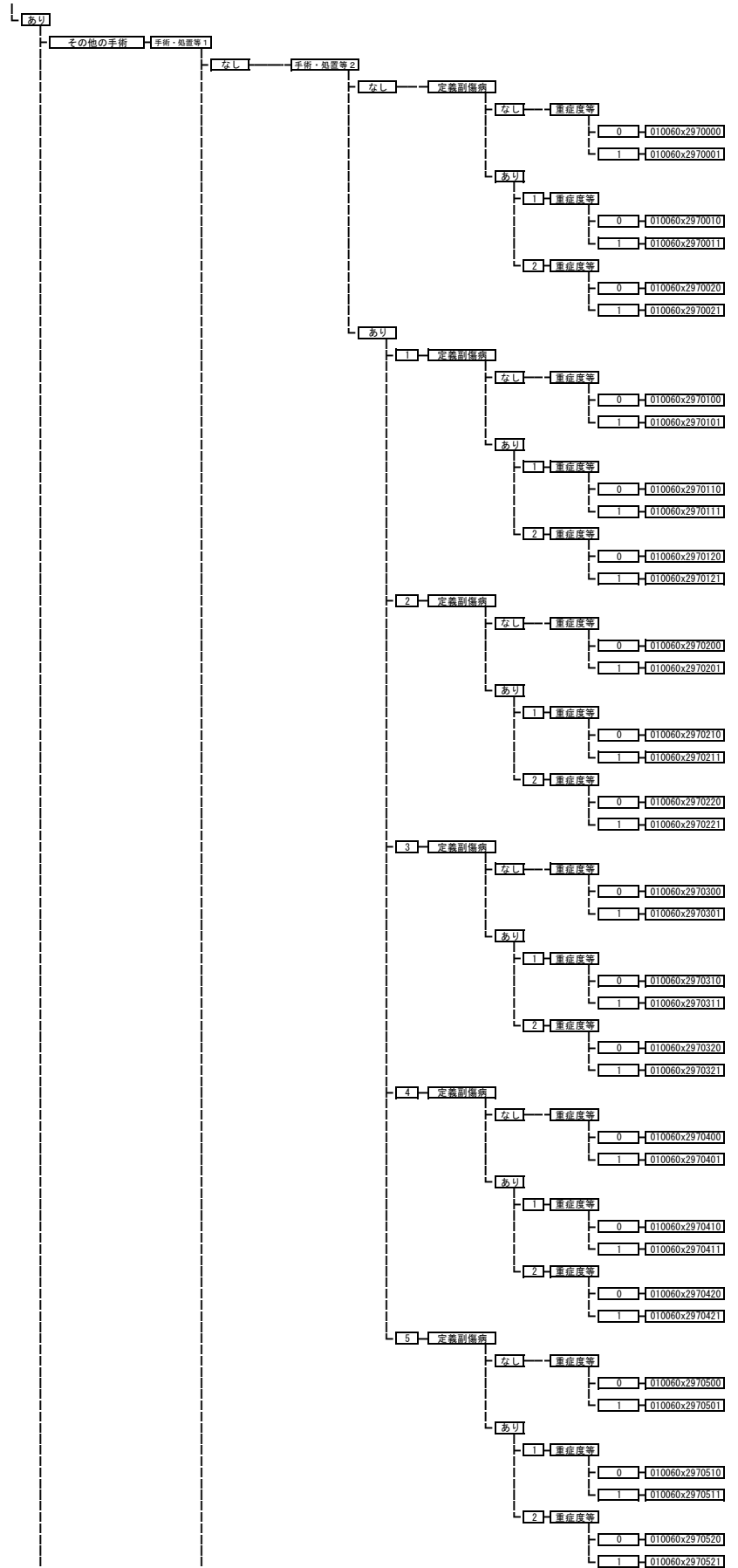


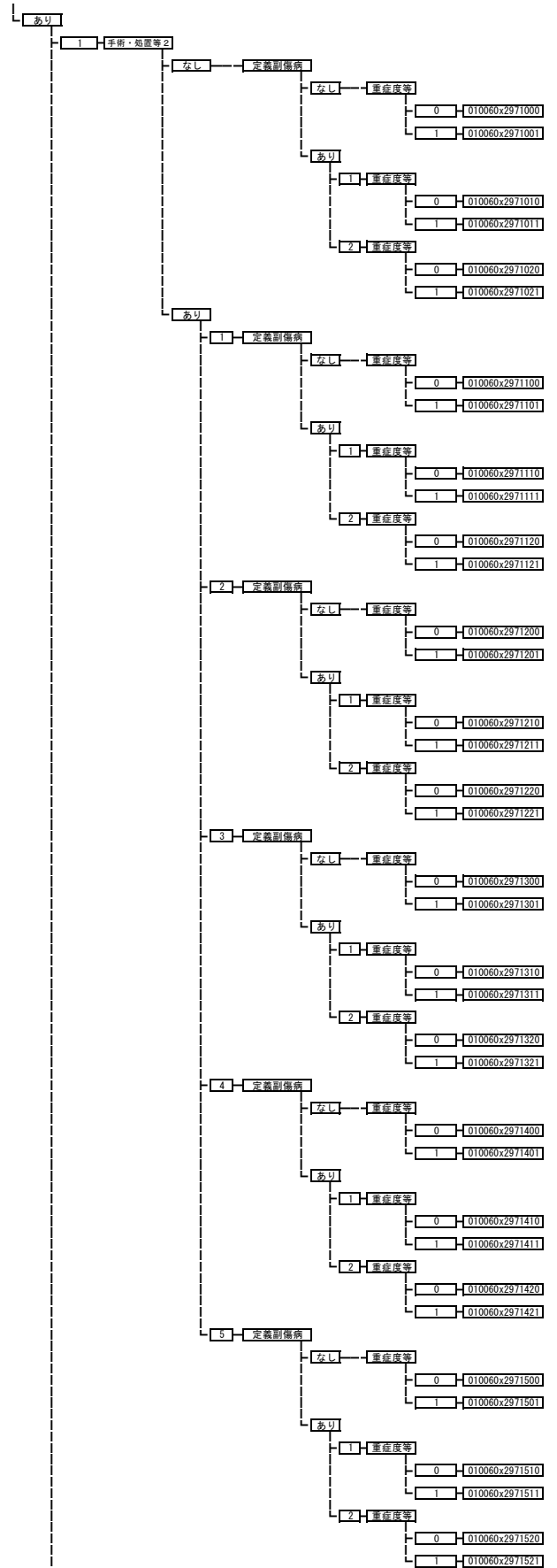


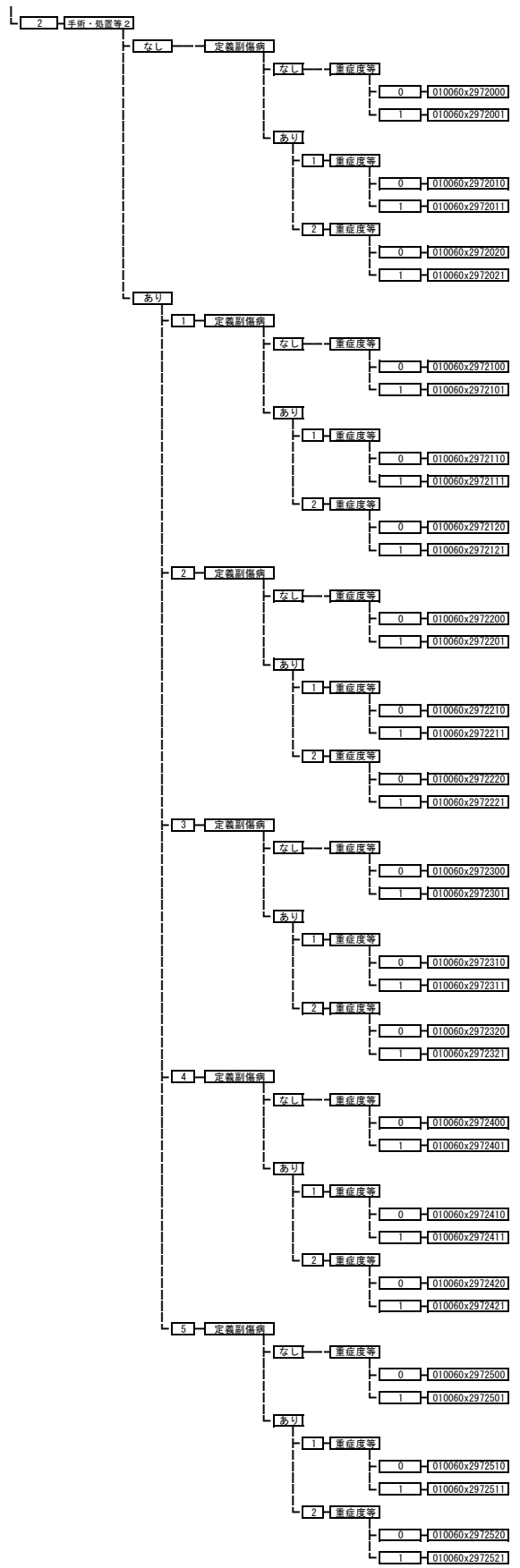


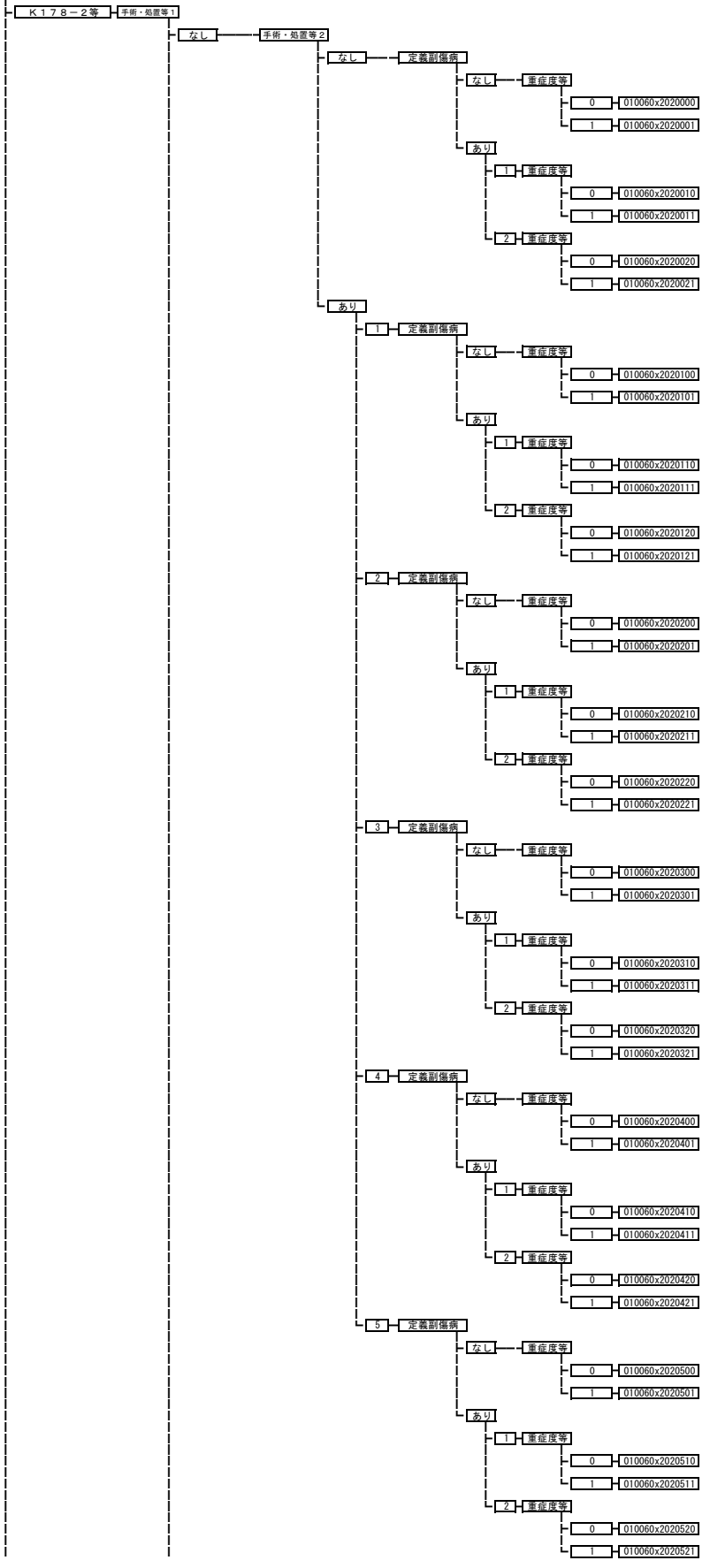


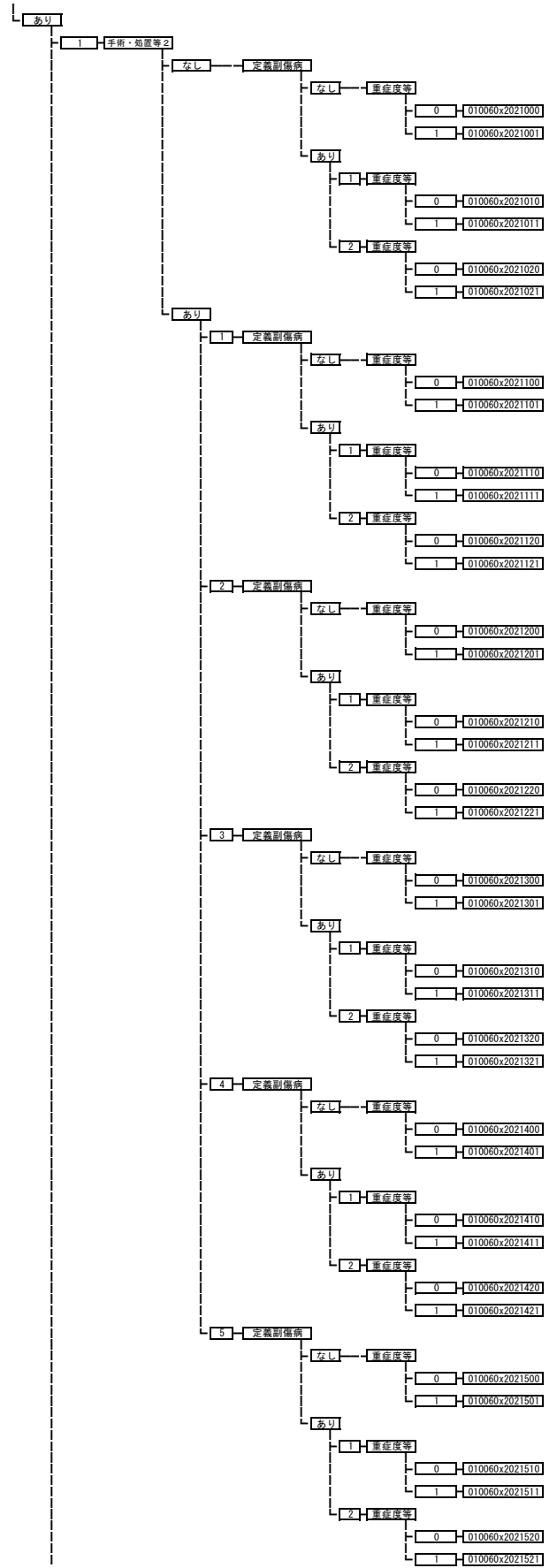


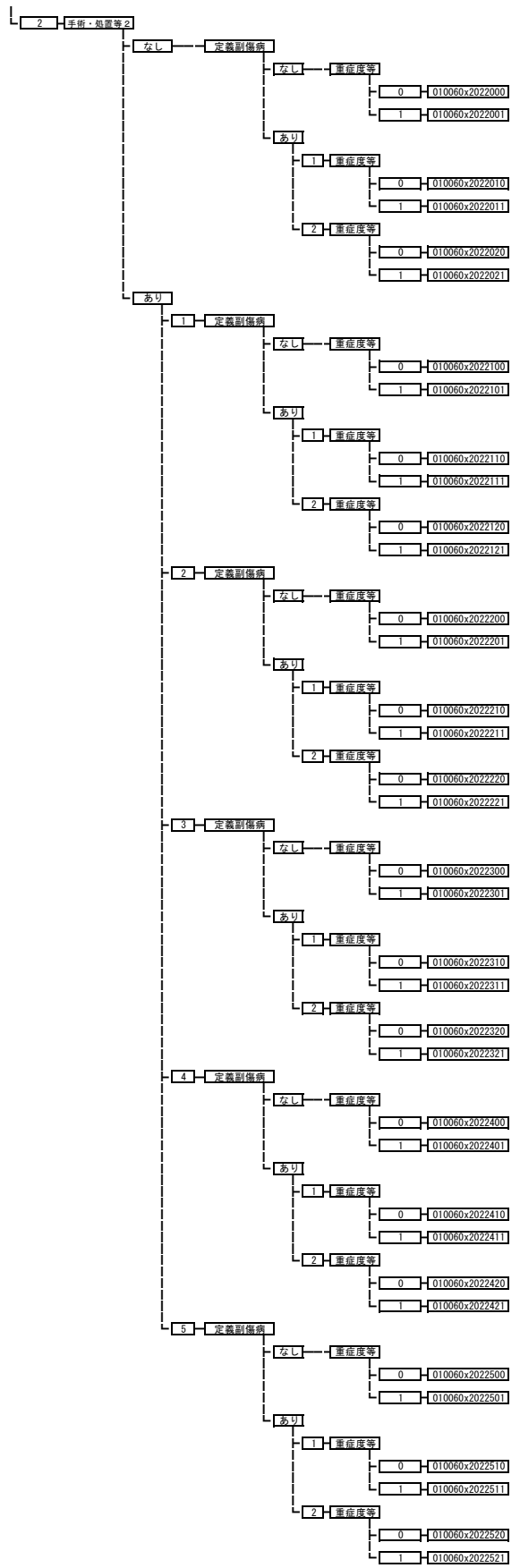


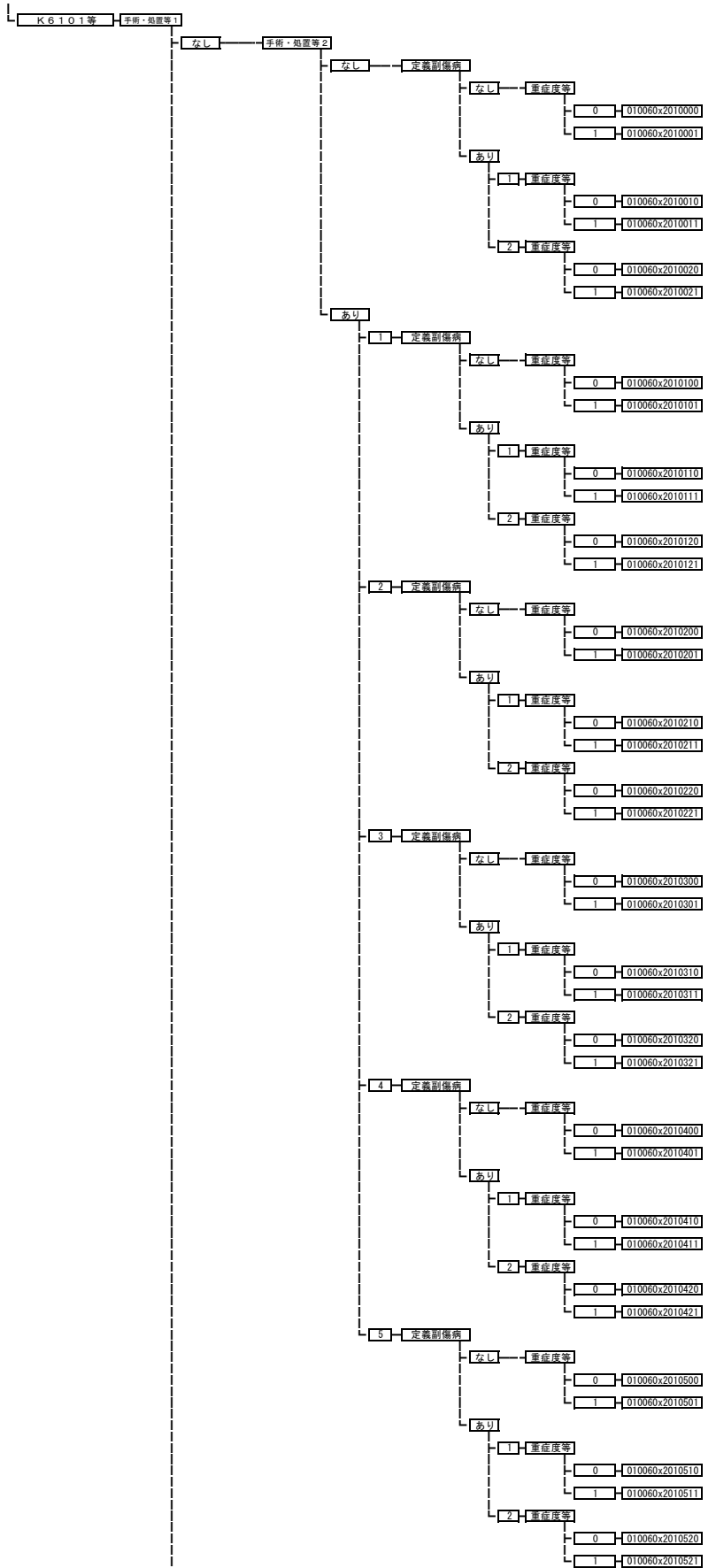


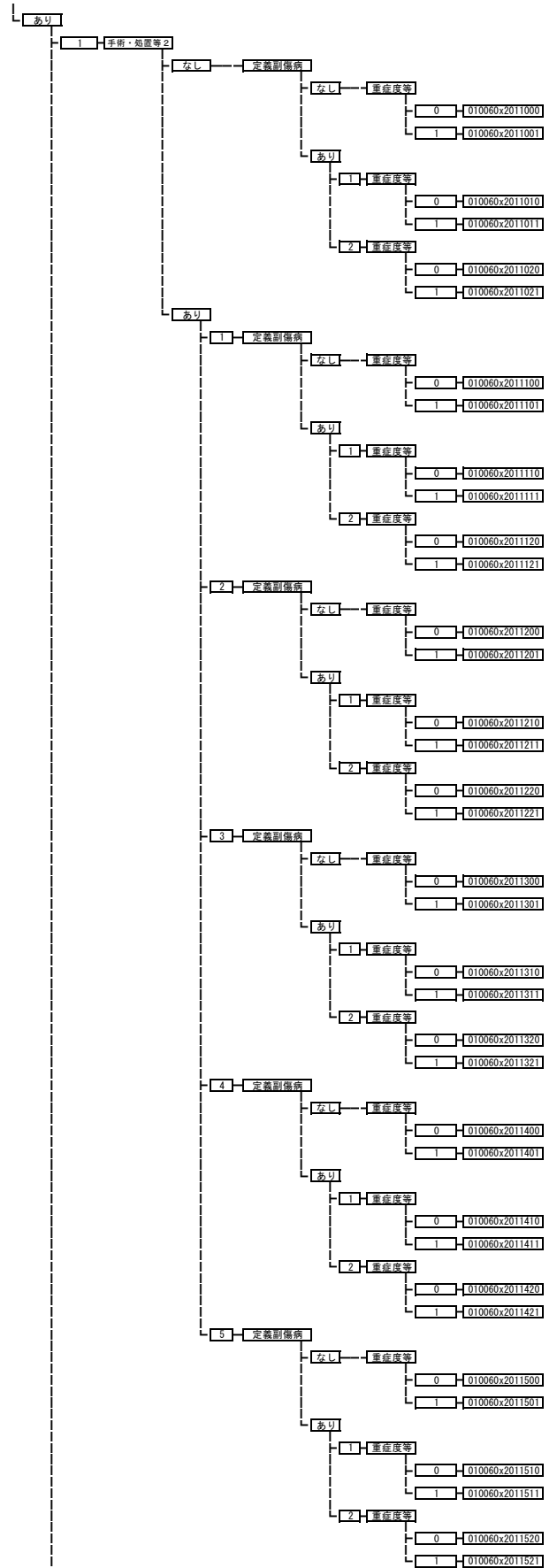


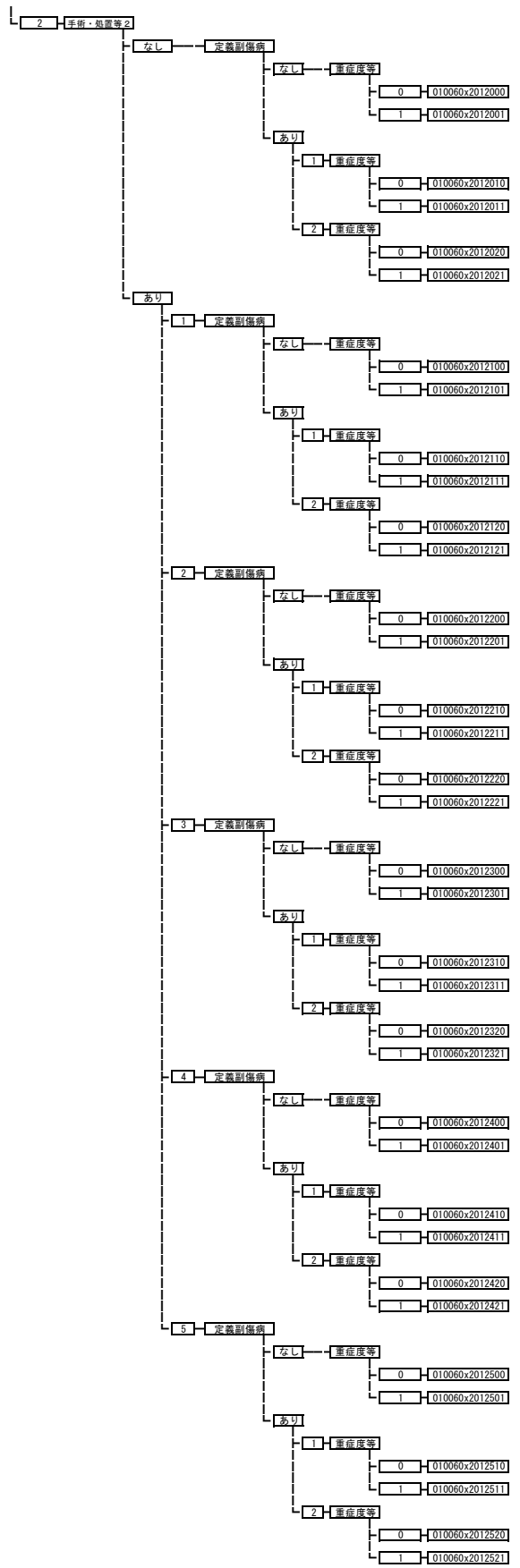


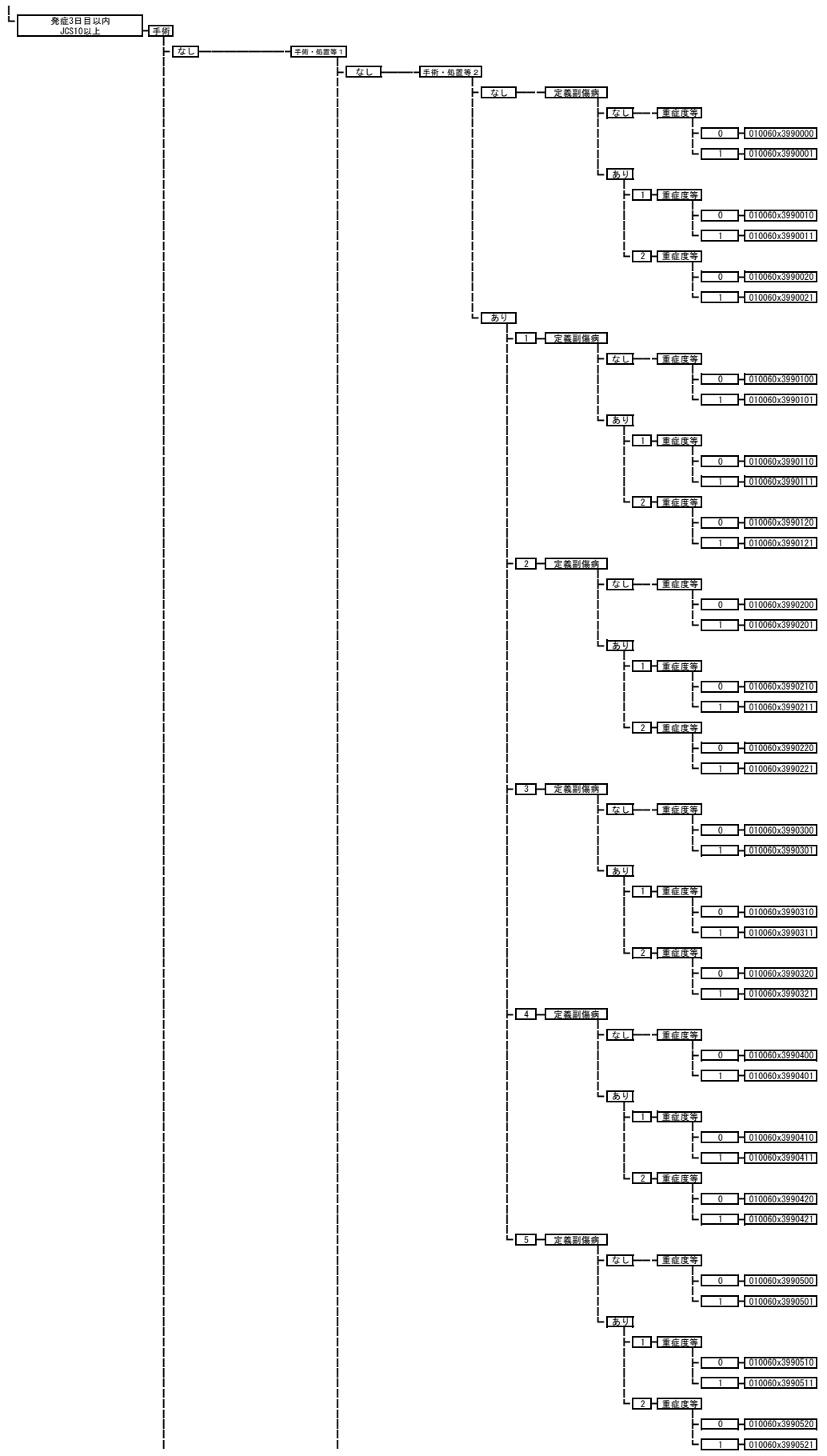


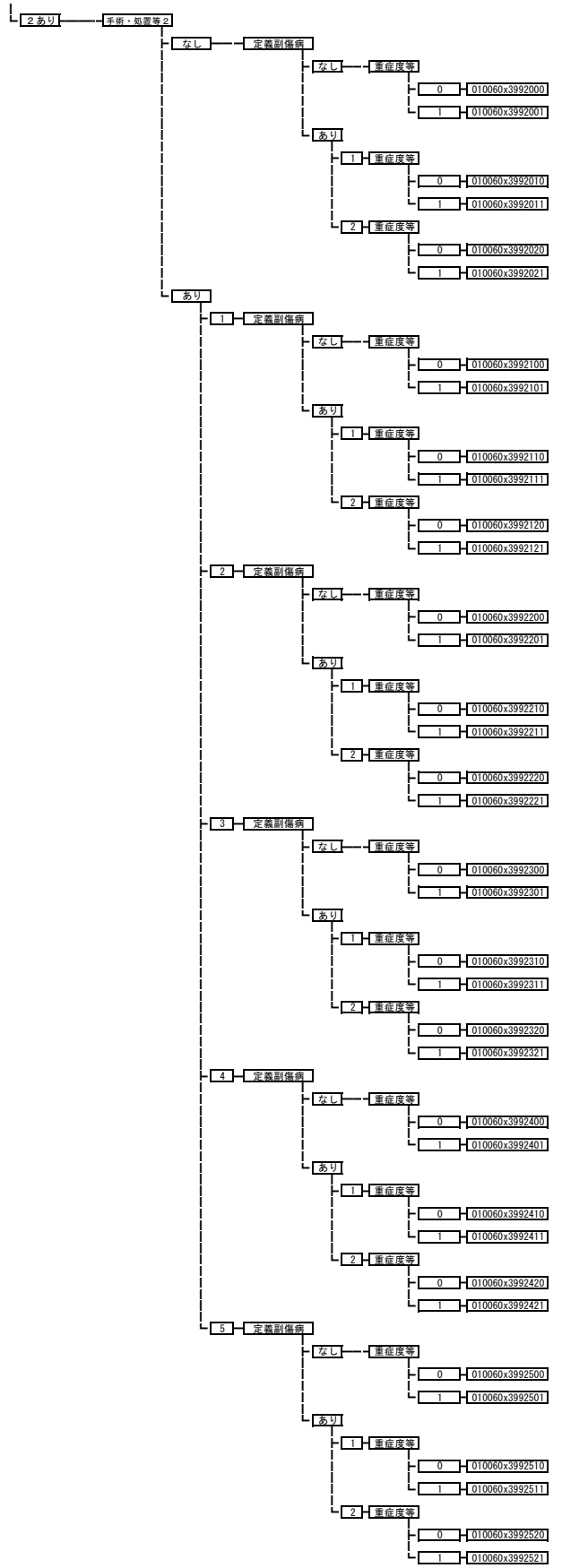


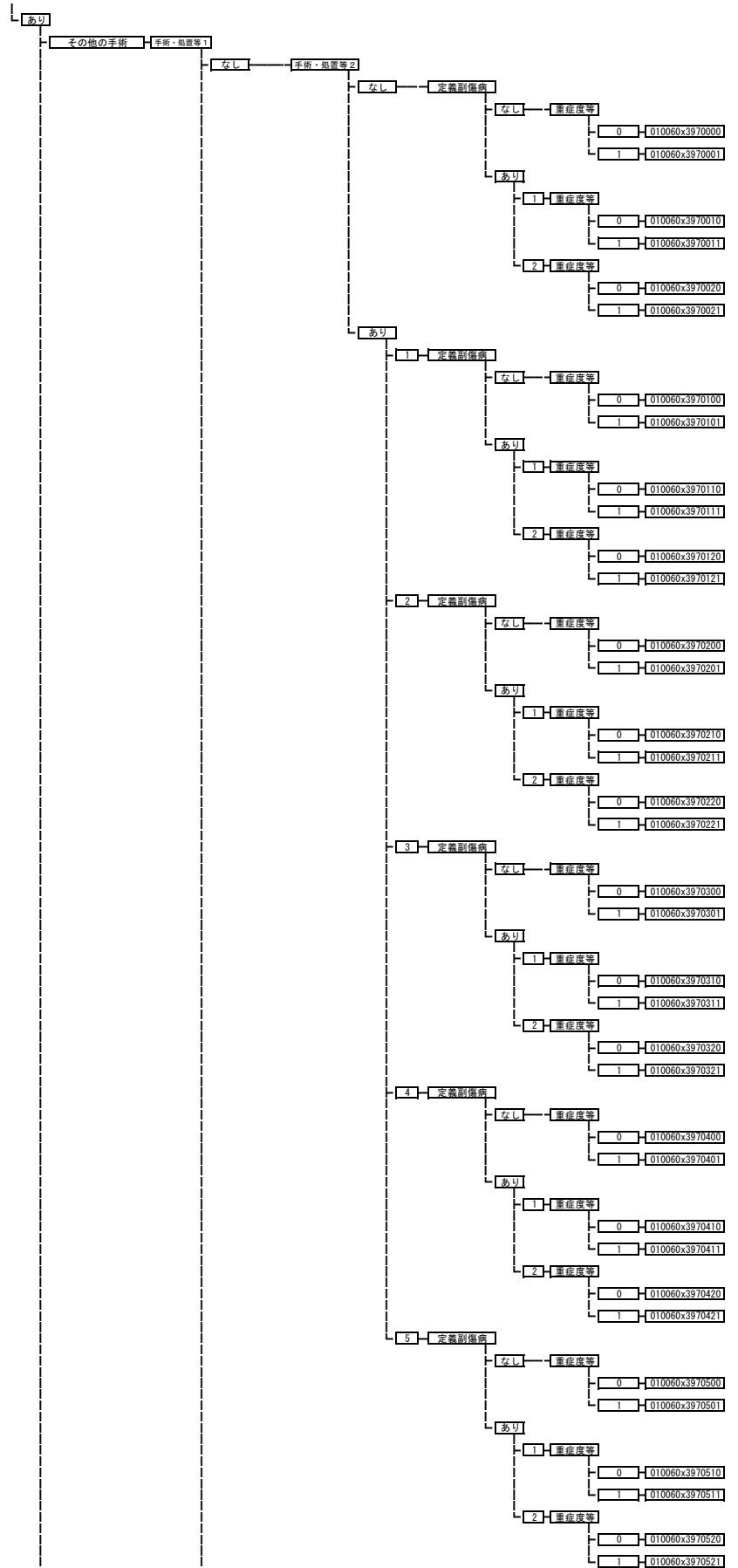


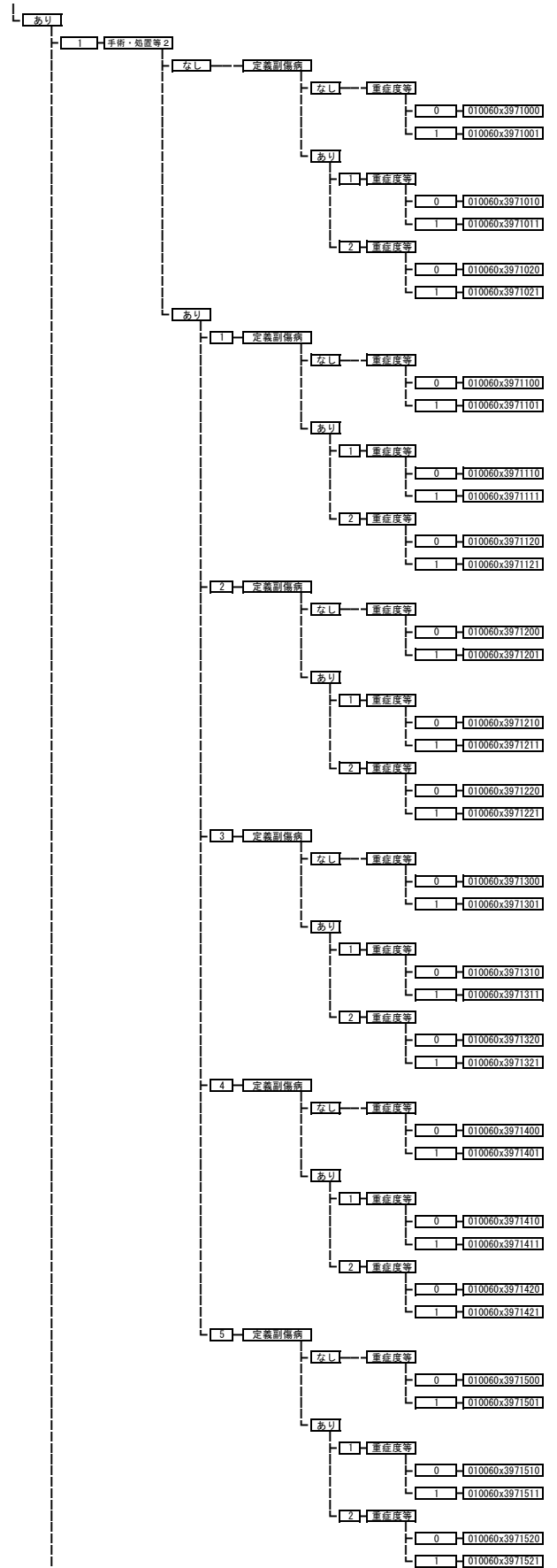


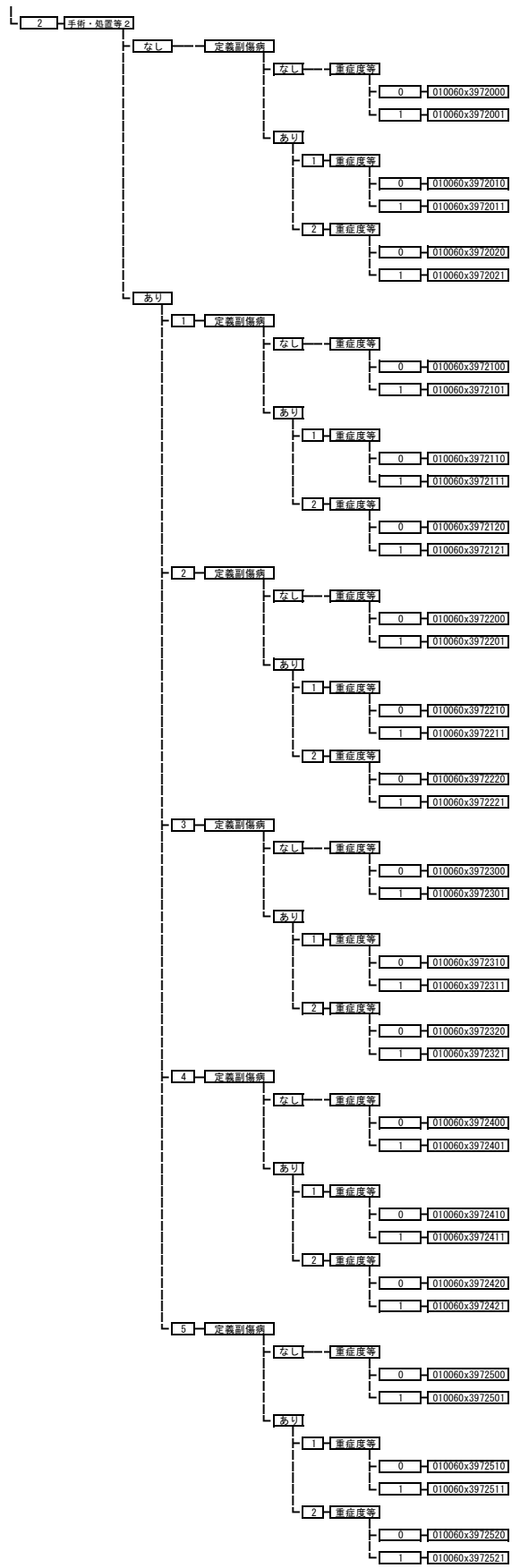






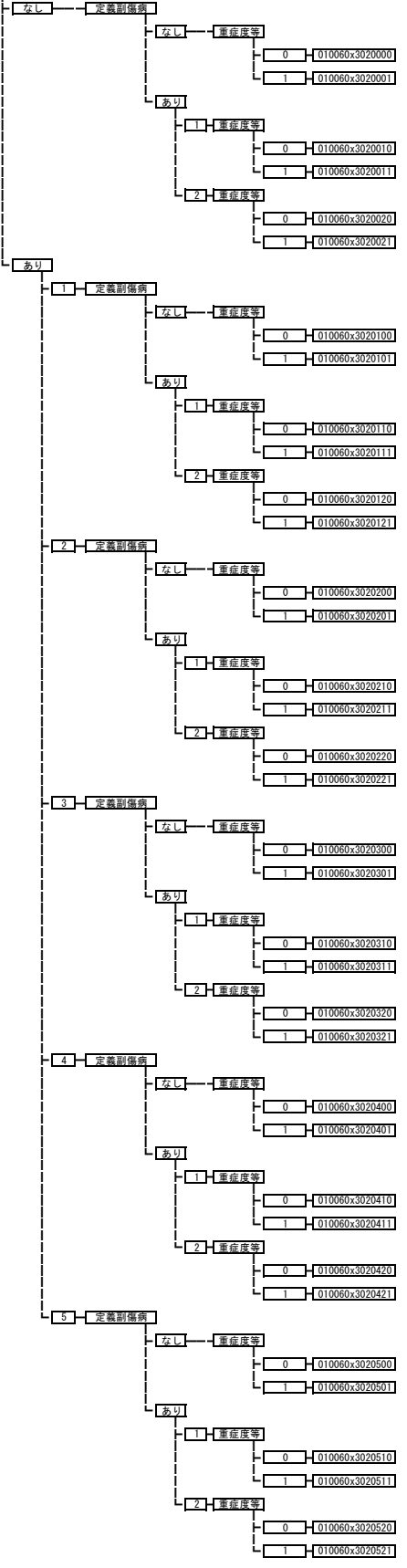


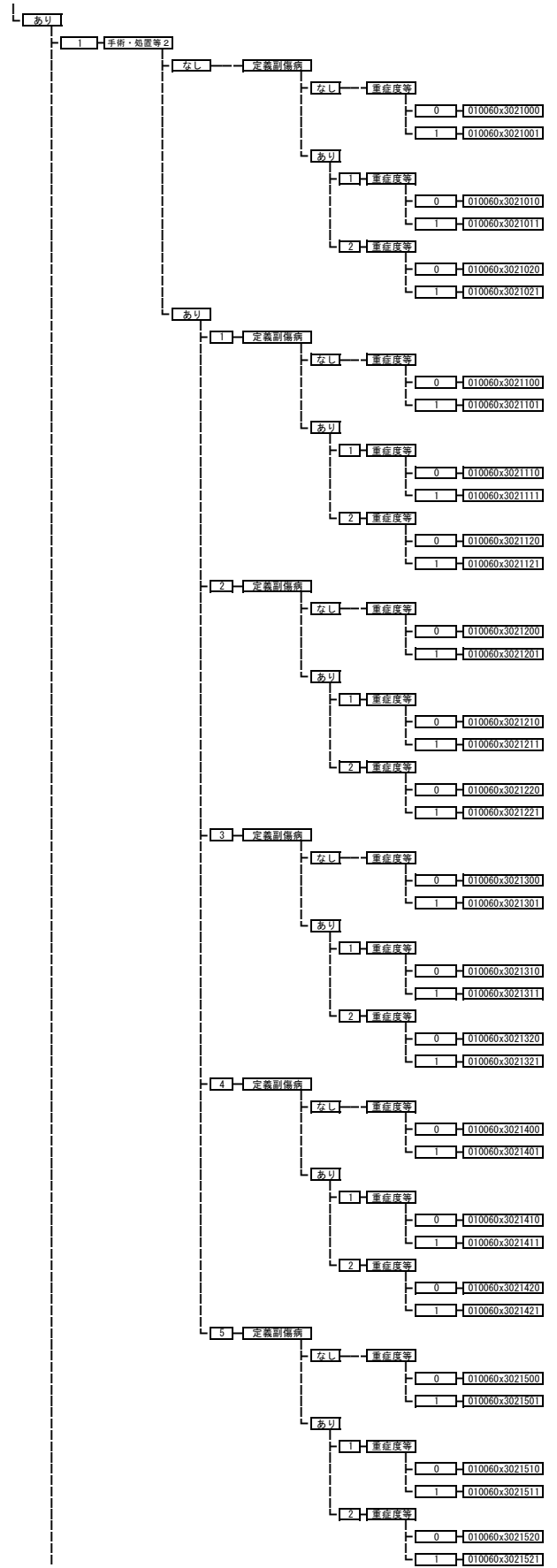


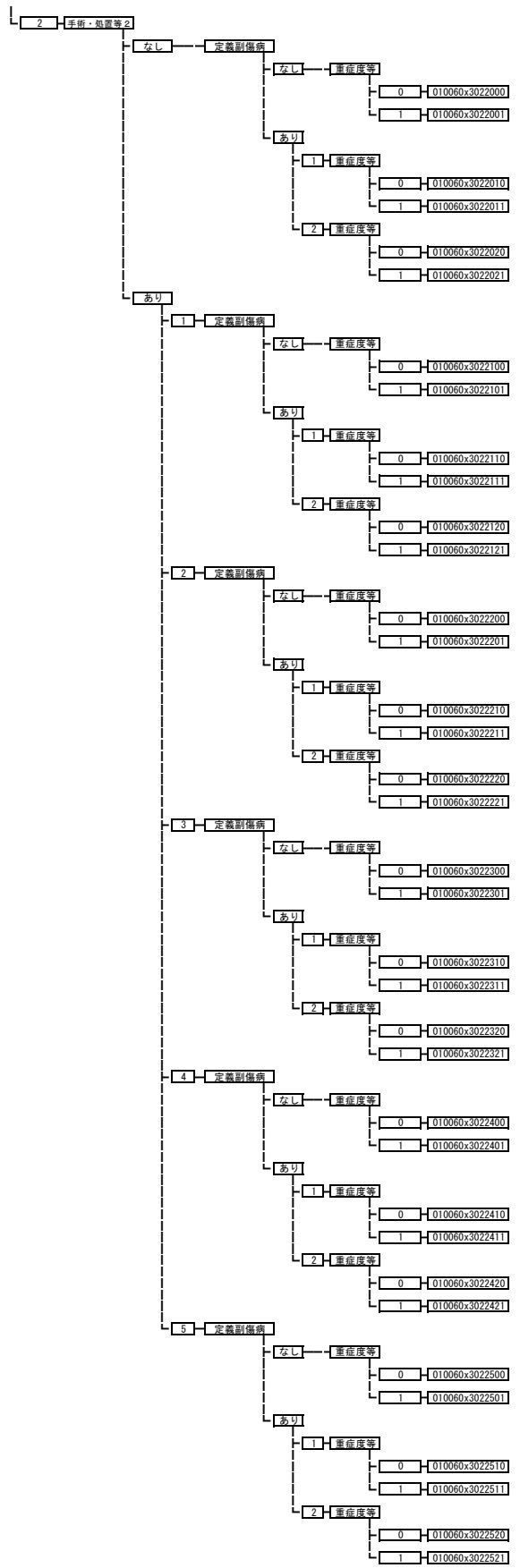


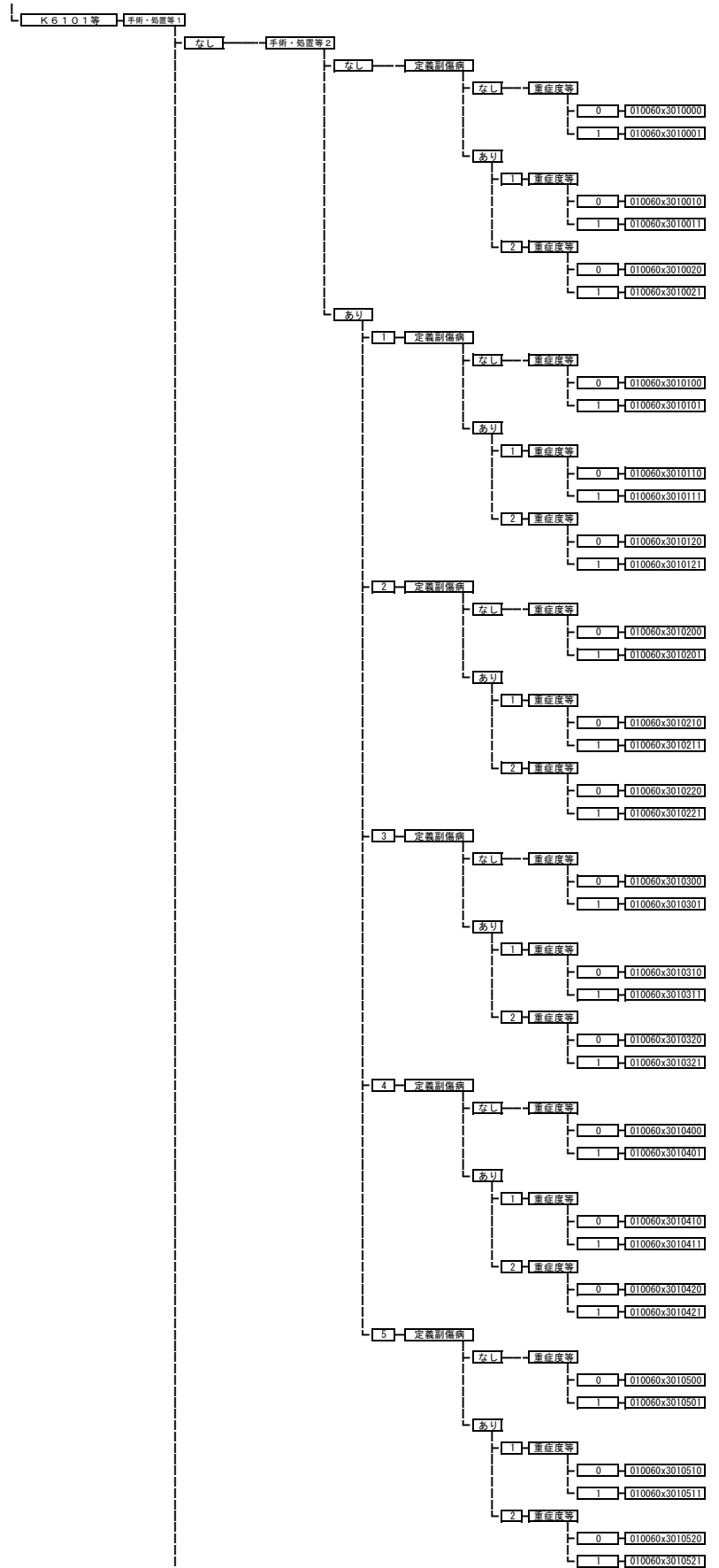
K178-2等 手術・処置等1

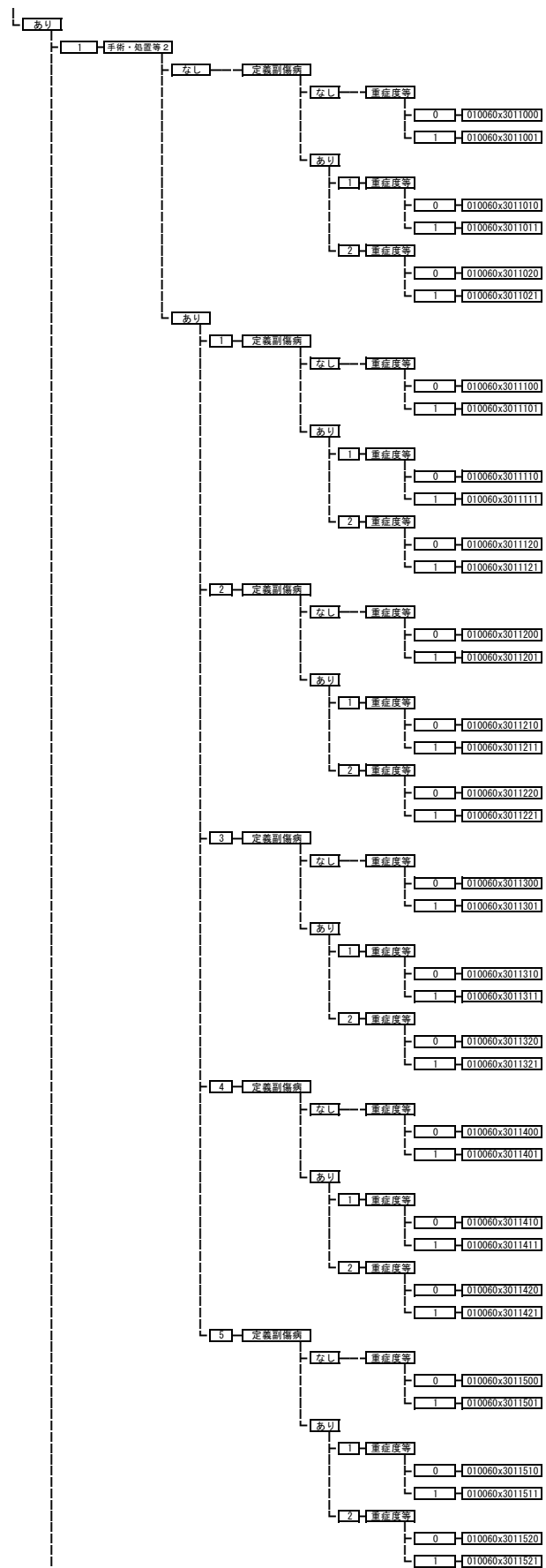
なし 手術・処置等2

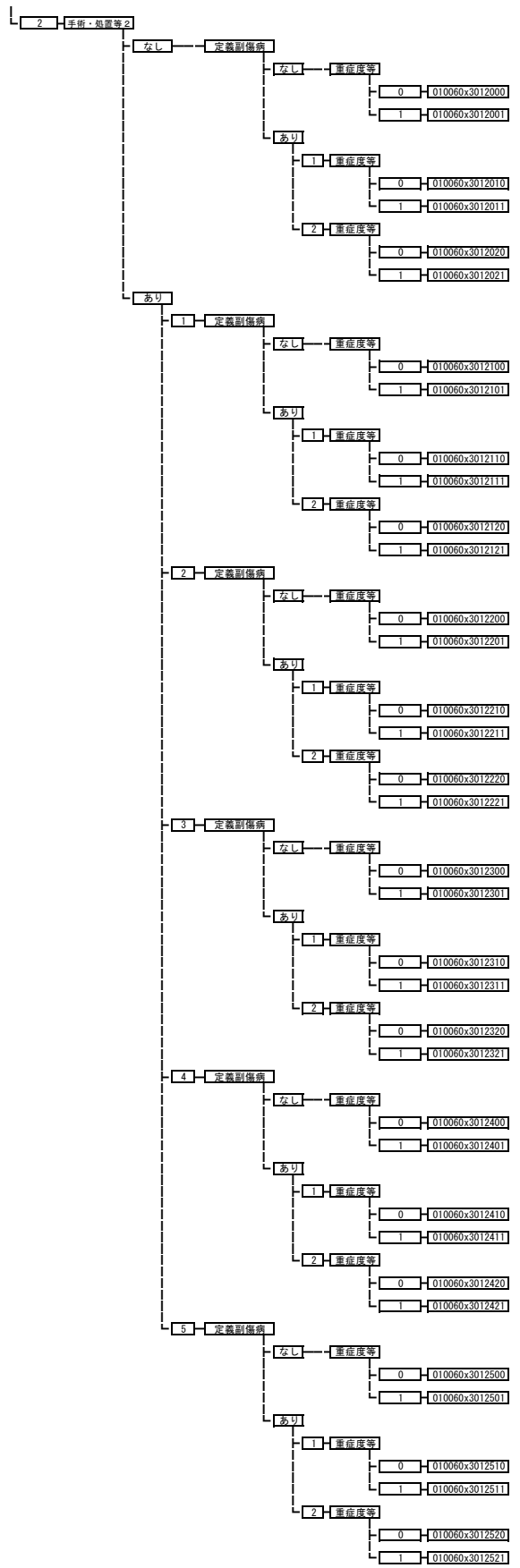


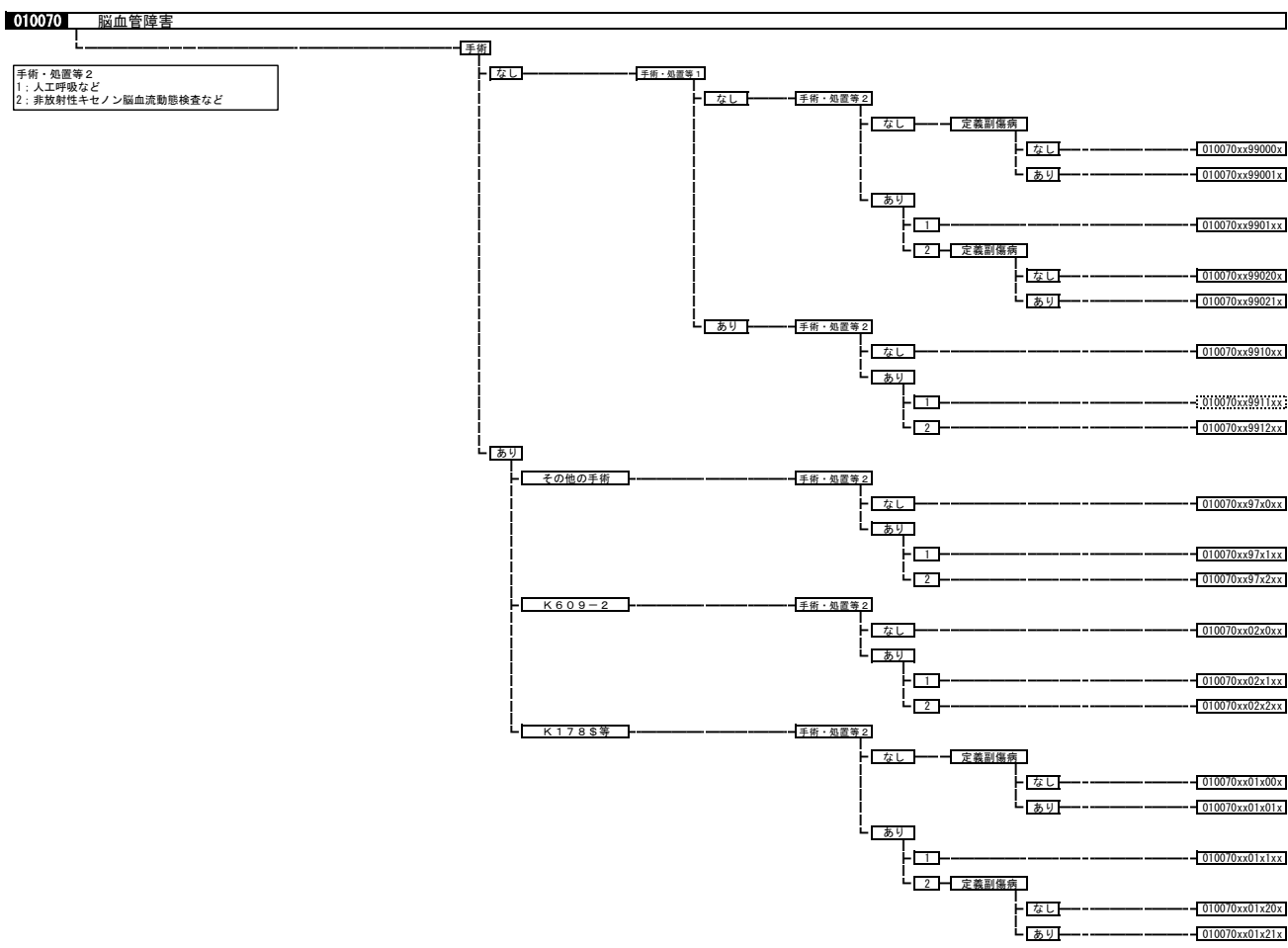
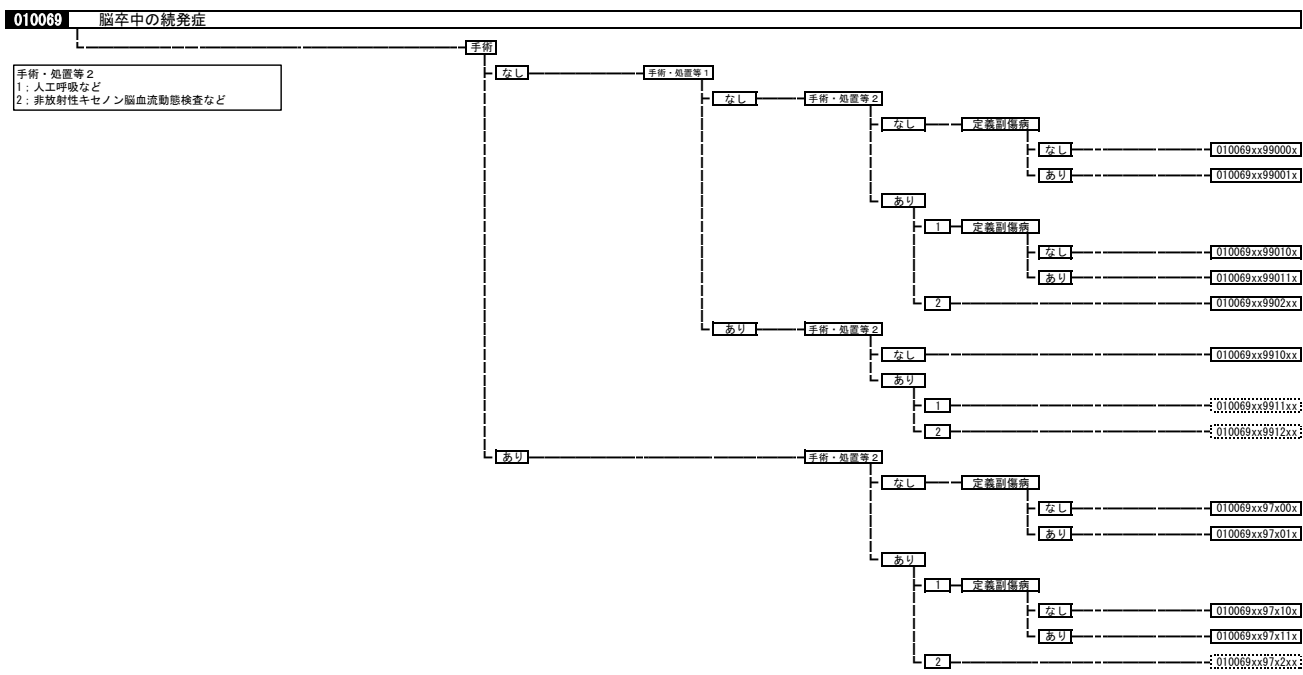
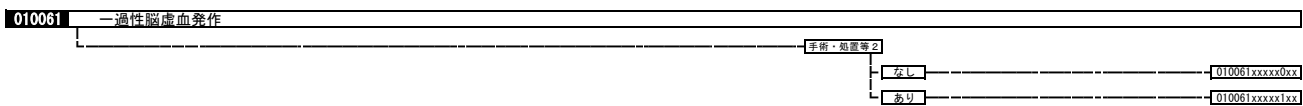






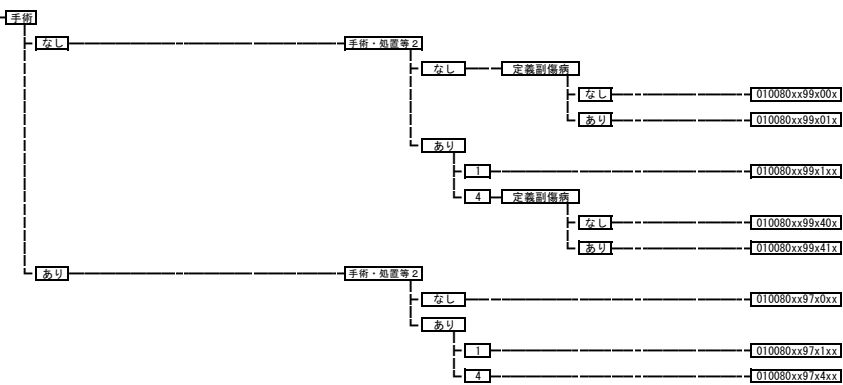






010080 脳脊髄の感染を伴う炎症

手術・処置等2
1:人工呼吸、中心静脈注射
4:ガンマグロブリン



010083 結核性髄膜炎、髄膜脳炎

010083xxxxxxx

010086 プリオン病

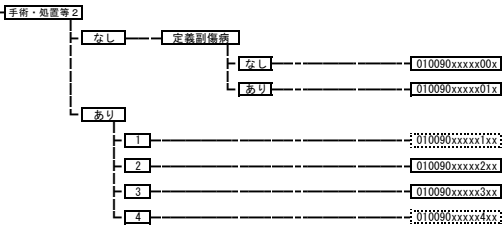
010086xxxxxxx

010089 亜急性硬化性全脳炎

010089xxxxxxx

010090 多発性硬化症

手術・処置等2
1:人工呼吸、中心静脈注射
2:血漿交換療法
3:インターフェロン、グラチラマー酢酸塩
4:ナタリズマブ

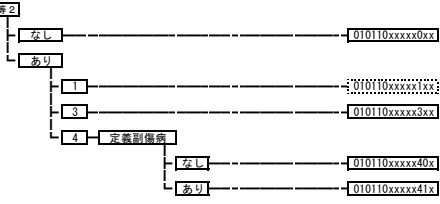


010100 脱髄性疾患（その他）

010100xxxx0xx
010100xxxx1xx

010110 免疫介在性・炎症性ニューロパチー

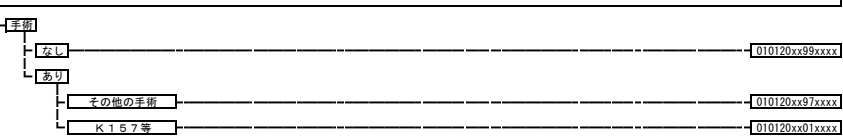
手術・処置等2
1:人工呼吸、中心静脈注射
3:血漿交換療法
4:ガンマグロブリン

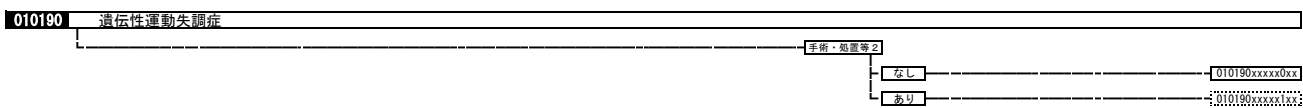
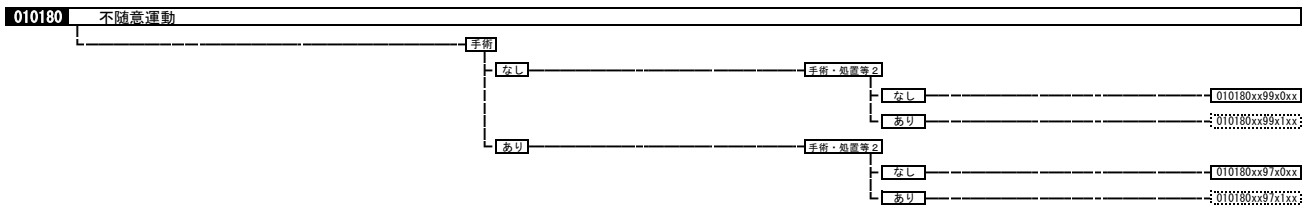
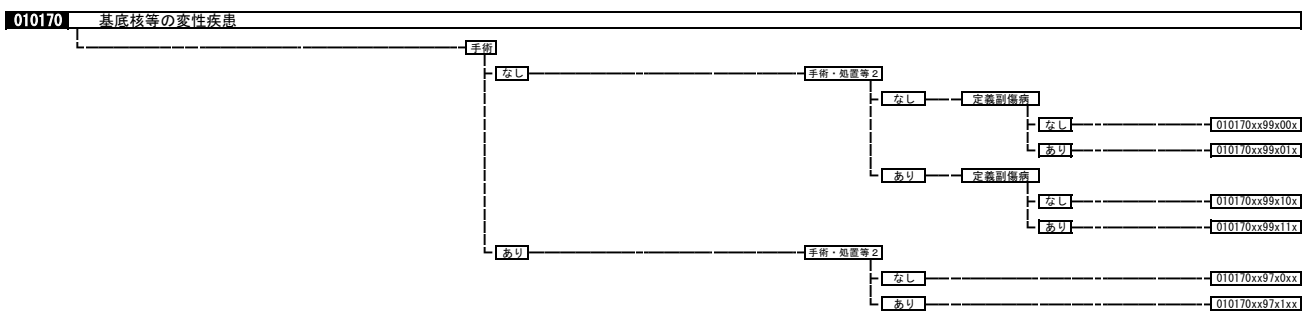
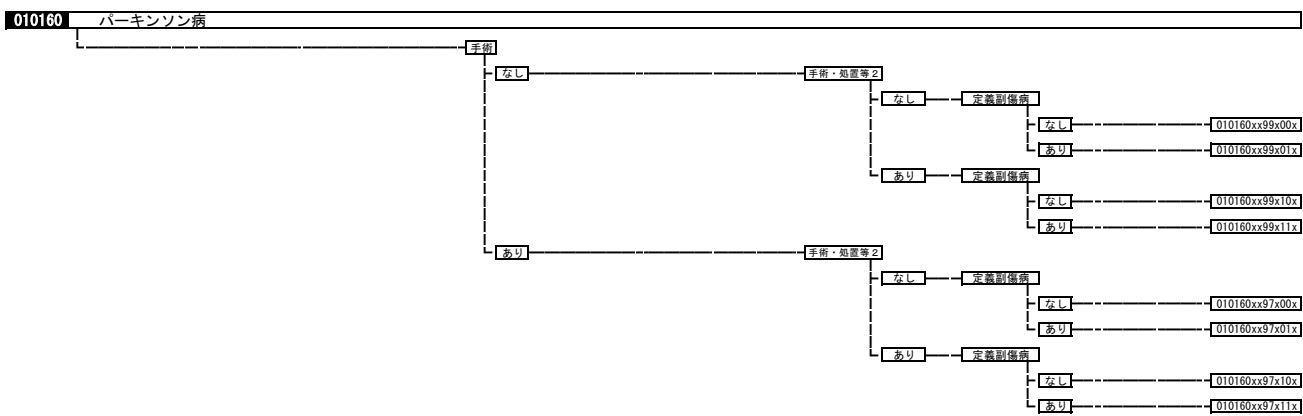
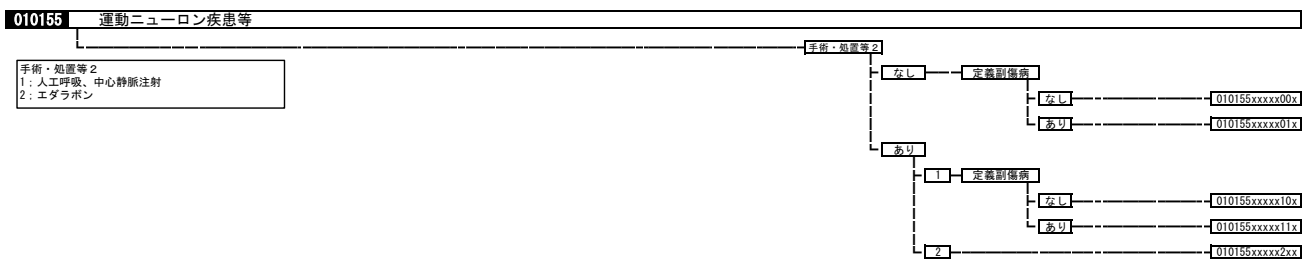
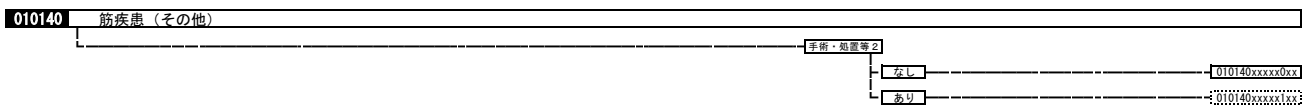
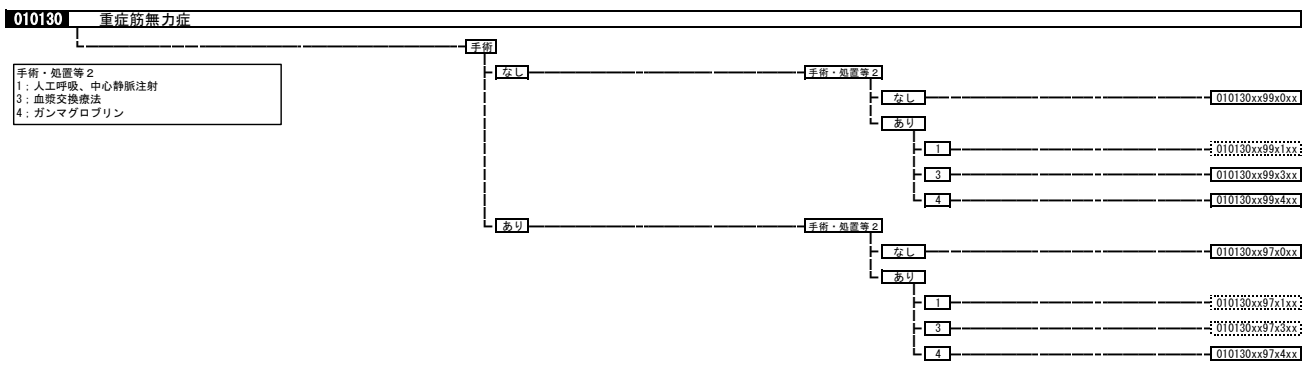


010111 遺伝性ニューロパチー

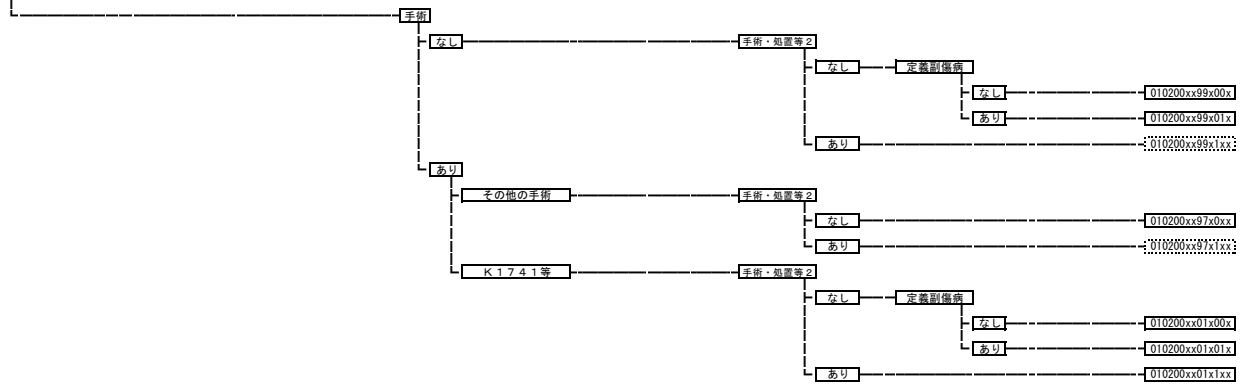
010111xxxx0xx
010111xxxx1xx

010120 特発性（単）ニューロパチー



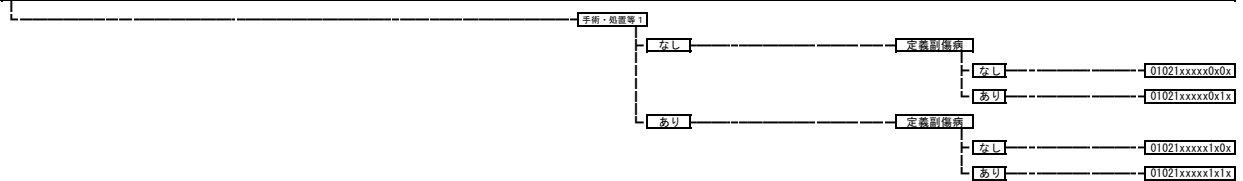


010200 水頭症



01021x 認知症

	010210	アルツハイマー型認知症
	010211	血管性認知症
	010212	その他の認知症
	010213	アルツハイマー病

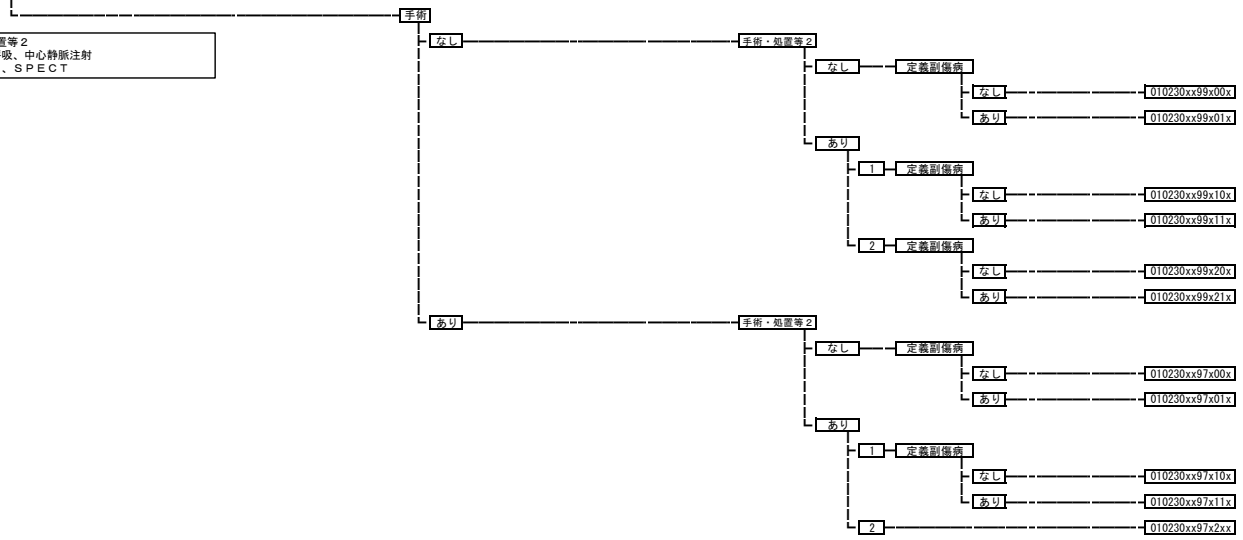


010220 その他の変性疾患

010220xxxxxxx

010230 てんかん

手術・処置等2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: PET、SPECT



010240 片頭痛、頭痛症候群（その他）

010240xxxxxxx

010250 アルコール依存症候群

010250xxxxxxx

010260 ウェルニッケ脳症

010260xxxxxxx

010270 中毒性脳症
010270xxxxxxxx

010280 ジストニー、筋無力症
手術・処置等2
なし 010280xxxx0xx
あり 010280xxxx1xx

010290 自律神経系の障害
010290xxxxxxx

010300 睡眠障害
010300xxxxxxx

010310 脳の障害（その他）
手術
なし
手術・処置等2
なし 010310xx99x0xx
あり 010310xx99x1xx
あり
手術・処置等2
なし 010310xx97x0xx
あり 010310xx97x1xx

02001x 角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍
020011 眼瞼・結膜の悪性腫瘍
020012 眼窩の悪性腫瘍
020013 ぶどう膜の悪性黒色腫
020014 眼の悪性腫瘍（その他）
手術
なし
手術・処置等2
なし 02001xxx99x0xx
あり 02001xxx99x1xx
あり
手術・処置等2
なし 02001xxx97x0xx
あり 02001xxx97x1xx

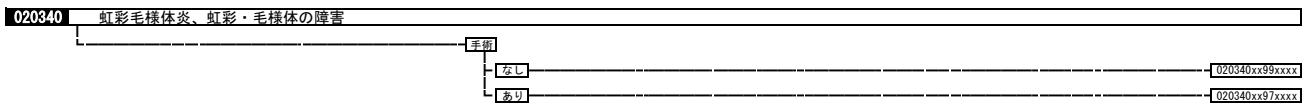
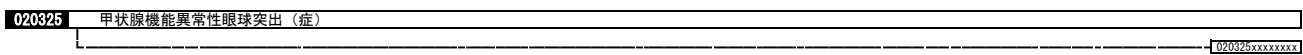
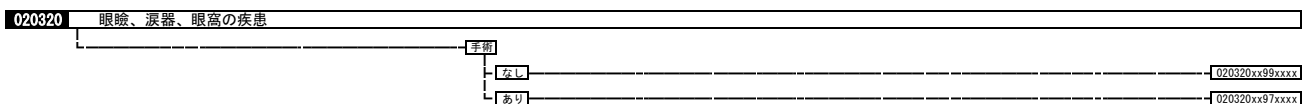
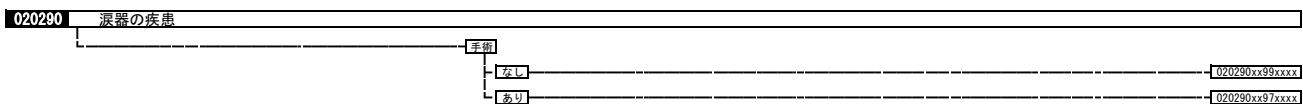
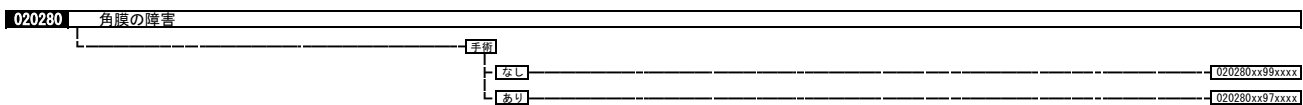
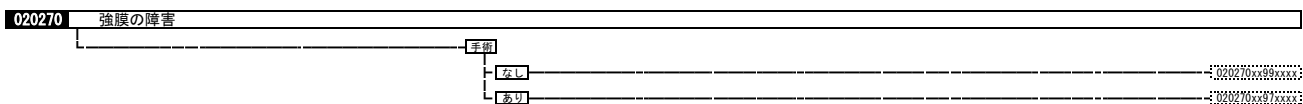
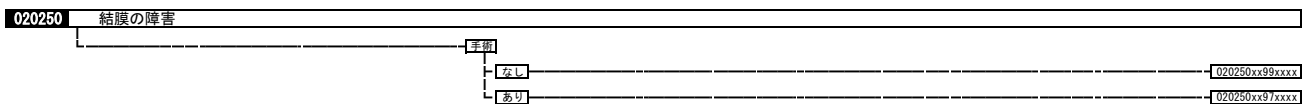
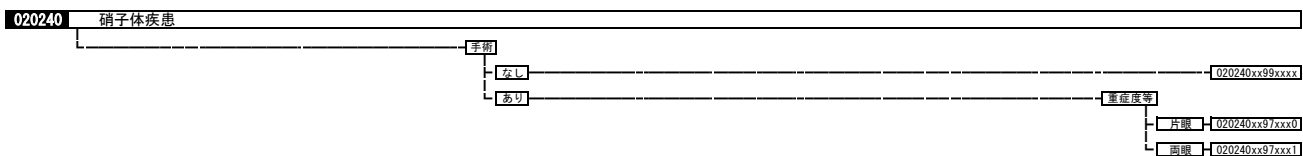
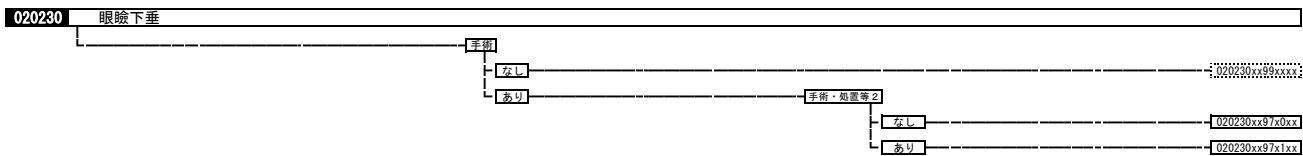
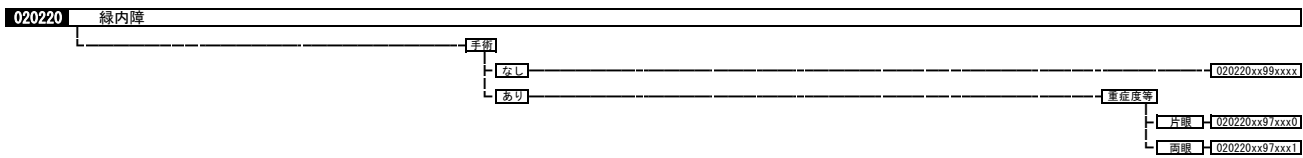
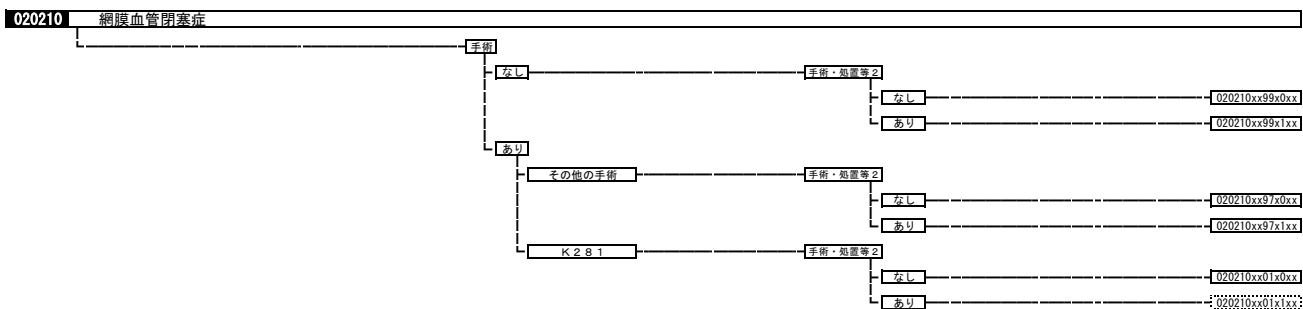
020040 網膜芽細胞腫
手術
なし
手術・処置等2
なし 020040xx99x0xx
あり 020040xx99x1xx
あり
手術・処置等2
なし 020040xx97x0xx
あり 020040xx97x1xx

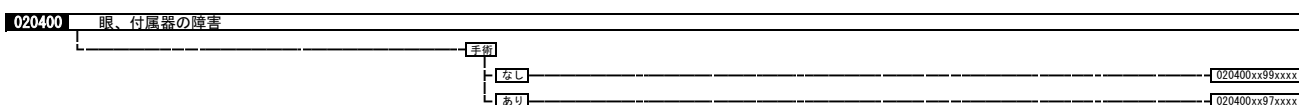
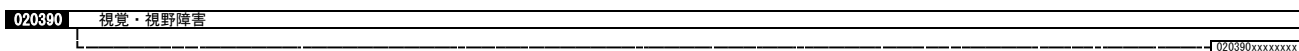
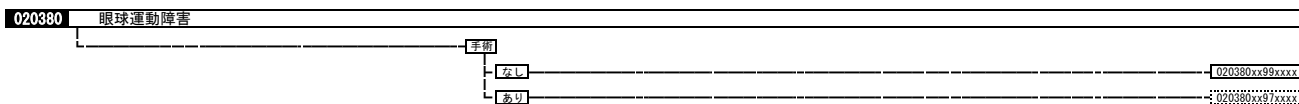
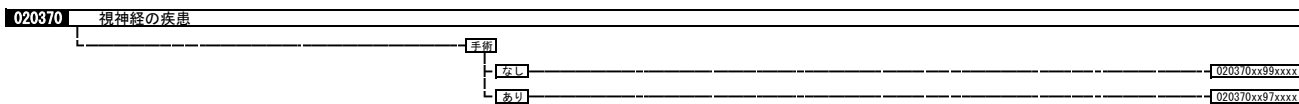
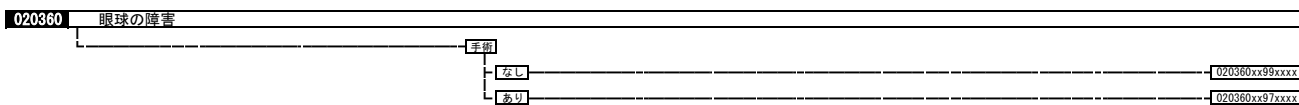
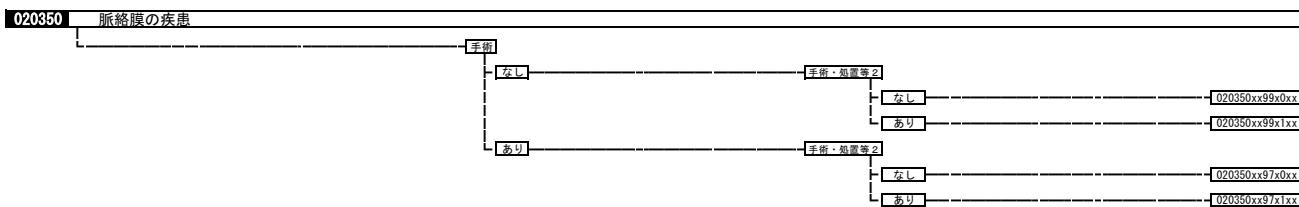
02006x 眼の良性腫瘍
020061 眼瞼の良性腫瘍
020062 結膜・角膜腫瘍
020063 虹彩・毛様体・脈絡膜・網膜腫瘍
020064 眼の良性腫瘍（その他）
手術
なし 02006xxx99xxxxx
あり 02006xxx97xxxxx

020080 眼窩腫瘍
手術
なし 020080xx99xxxxx
あり 020080xx97xxxxx

020100 涙嚢腫瘍
手術
なし 020100xx99xxxxx
あり 020100xx97xxxxx

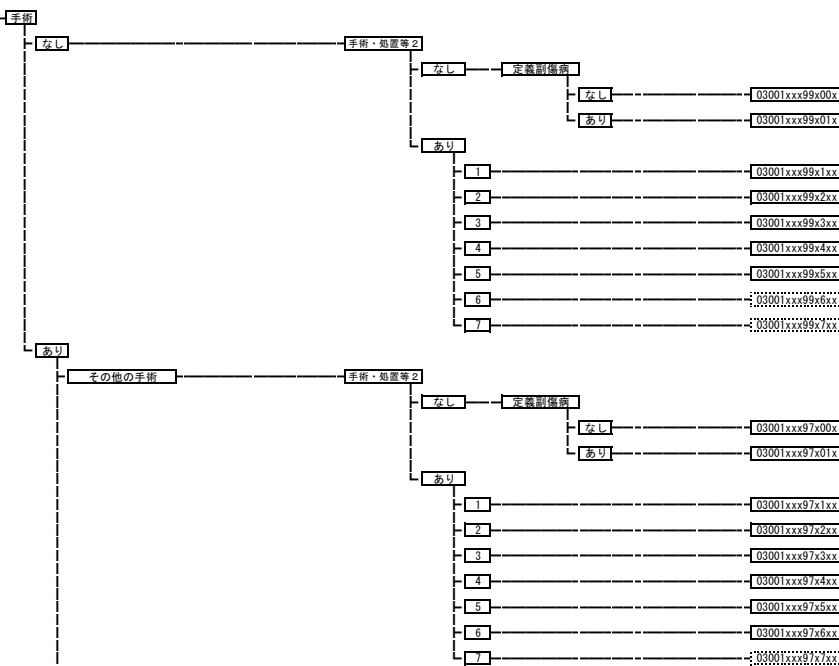
020110 白内障、水晶体の疾患
手術
なし 020110xx99xxxxx
あり 手術
片眼 020110xx97xxx0
両眼 020110xx97xxx1

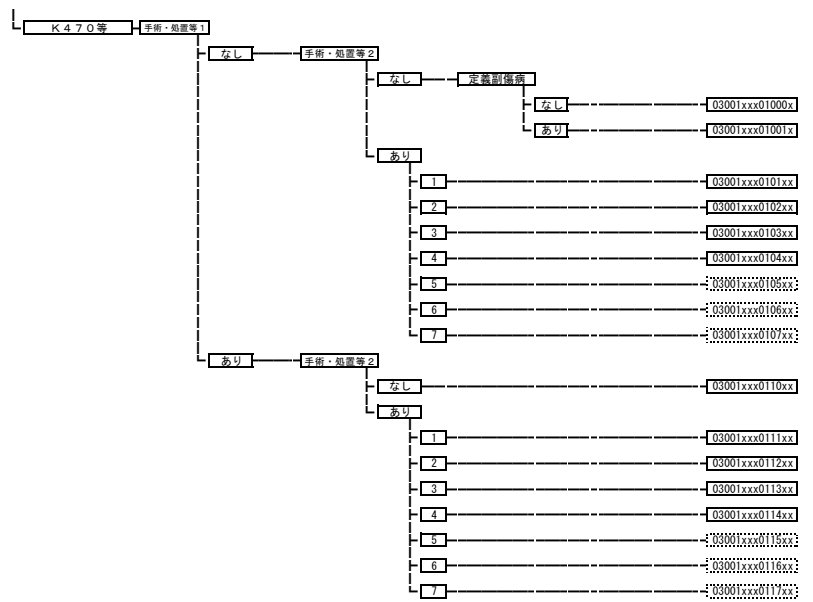




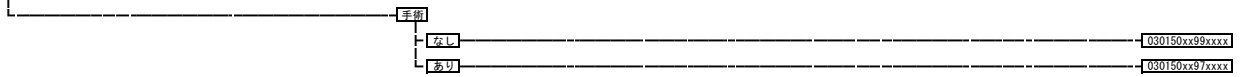
03001x 頭頸部悪性腫瘍	030010	口腔・下顎、口唇の悪性腫瘍
	030011	唾液腺の悪性腫瘍
	030012	上咽頭の悪性腫瘍
	030013	中咽頭の悪性腫瘍
	030014	下咽頭の悪性腫瘍
	030015	喉頭の悪性腫瘍
	030016	鼻腔・副鼻腔の悪性腫瘍
	030017	転移性頭部悪性腫瘍
	030018	聴器の悪性腫瘍
	030019	頭頸部悪性腫瘍（その他）

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: 動注化学療法
 6: セツキシマブ
 7: ニボルマブ

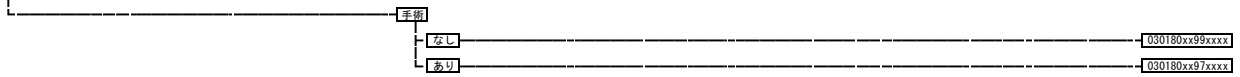




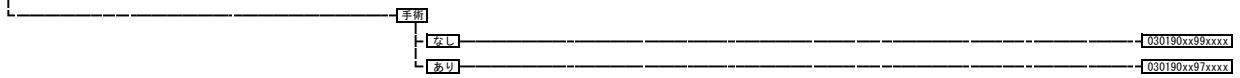
030150 耳・鼻・口腔・咽頭・大唾液腺の腫瘍



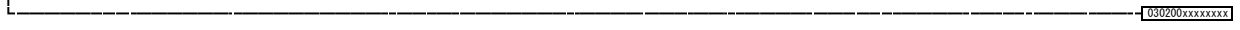
030180 口内炎、口腔疾患



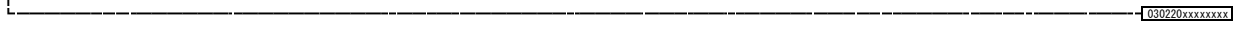
030190 唾液腺炎、唾液腺腫瘍



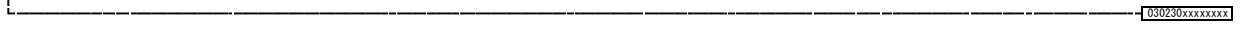
030200 腺内唾石



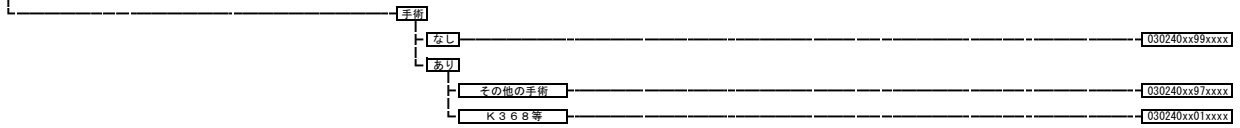
030220 ガマ腫



030230 扁桃、アデノイドの慢性疾患



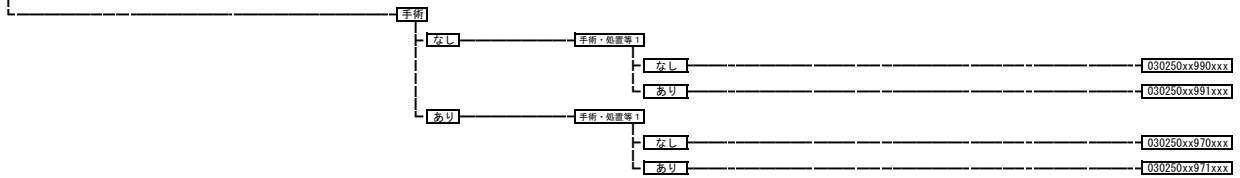
030240 扁桃周囲膿瘍、急性扁桃炎、急性咽頭喉頭炎



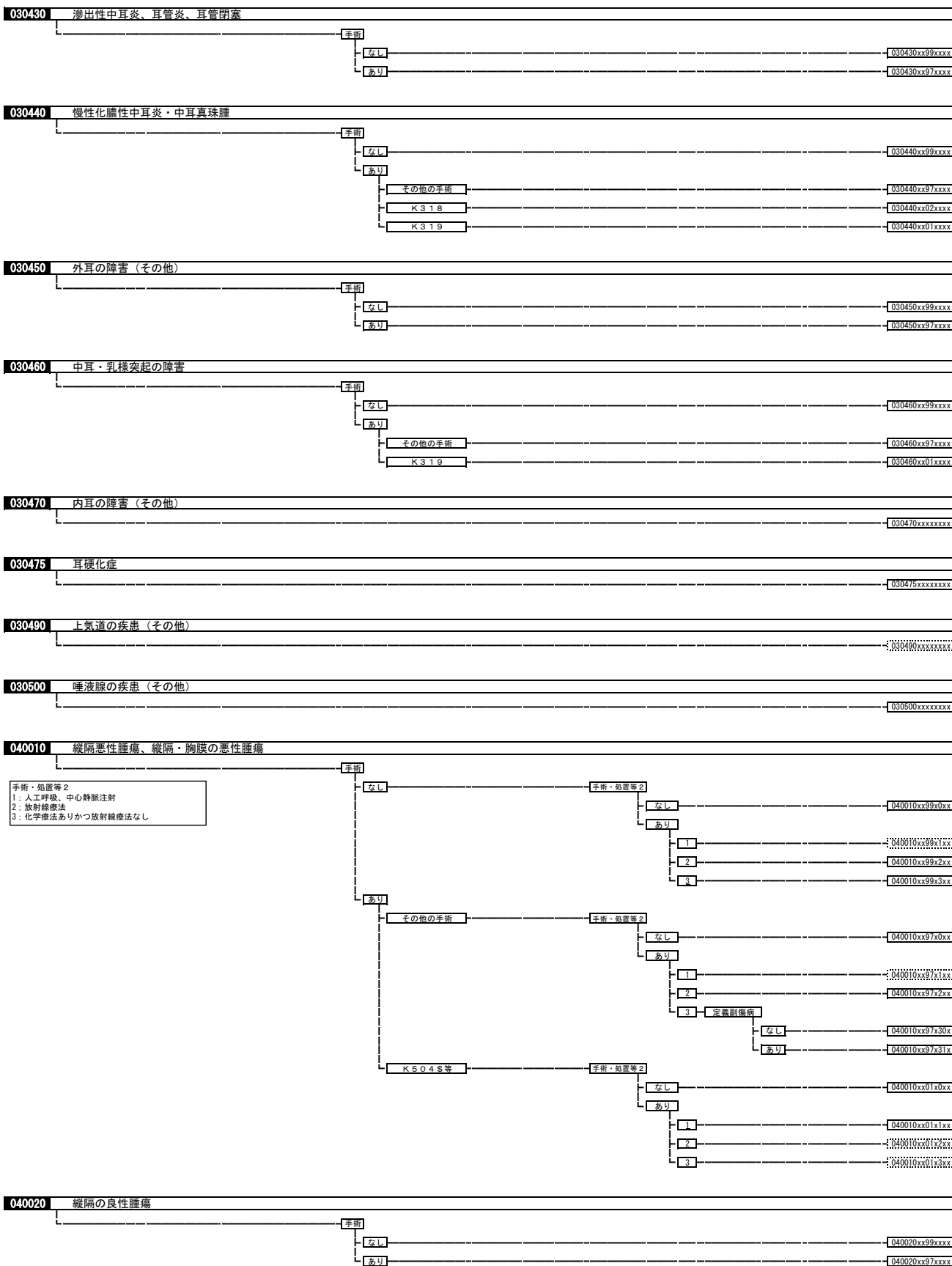
030245 伝染性単核球症



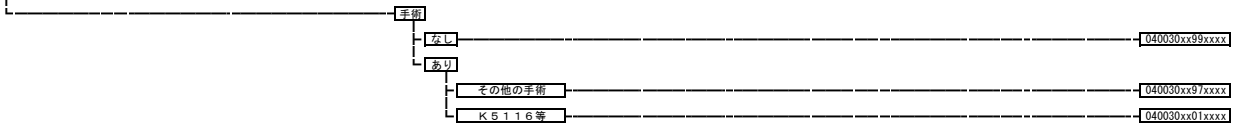
030250 睡眠時無呼吸



030270	上気道炎				030270xxxxxxx
030280	声帯ポリープ、結節				030280xxxxxxx
030290	声帯麻痺	手術	なし		030290xx99xxxxx
			あり		030290xx97xxxxx
030300	声帯の疾患（その他）	手術	なし		030300xx99xxxxx
			あり		030300xx97xxxxx
			その他の手術		030300xx91xxxxx
			K3B9S等		030300xx01xxxxx
030320	鼻中隔彎曲症				030320xxxxxxx
030330	急性副鼻腔炎	手術	なし		030330xx99xxxxx
			あり		030330xx97xxxxx
030340	血管運動性鼻炎、アレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>				030340xxxxxxx
030350	慢性副鼻腔炎				030350xxxxxxx
030360	副鼻腔嚢胞、鼻前庭嚢胞				030360xxxxxxx
030370	鼻ポリープ				030370xxxxxxx
030380	鼻出血				030380xxxxxxx
030390	顔面神経障害	手術	なし		030390xx99xxxxx
			あり	手術・筋瘦等1	030390xx970xxxx
				なし	030390xx971xxxx
				あり	030390xx971xxxx
030400	前庭機能障害	手術	なし		030400xx99xxxxx
			あり		030400xx97xxxxx
030410	めまい（末梢前庭以外）				030410xxxxxxx
030425	聴覚の障害（その他）	手術	なし		030425xx99xxxxx
			あり		030425xx97xxxxx
030428	突発性難聴				030428xxxxxxx

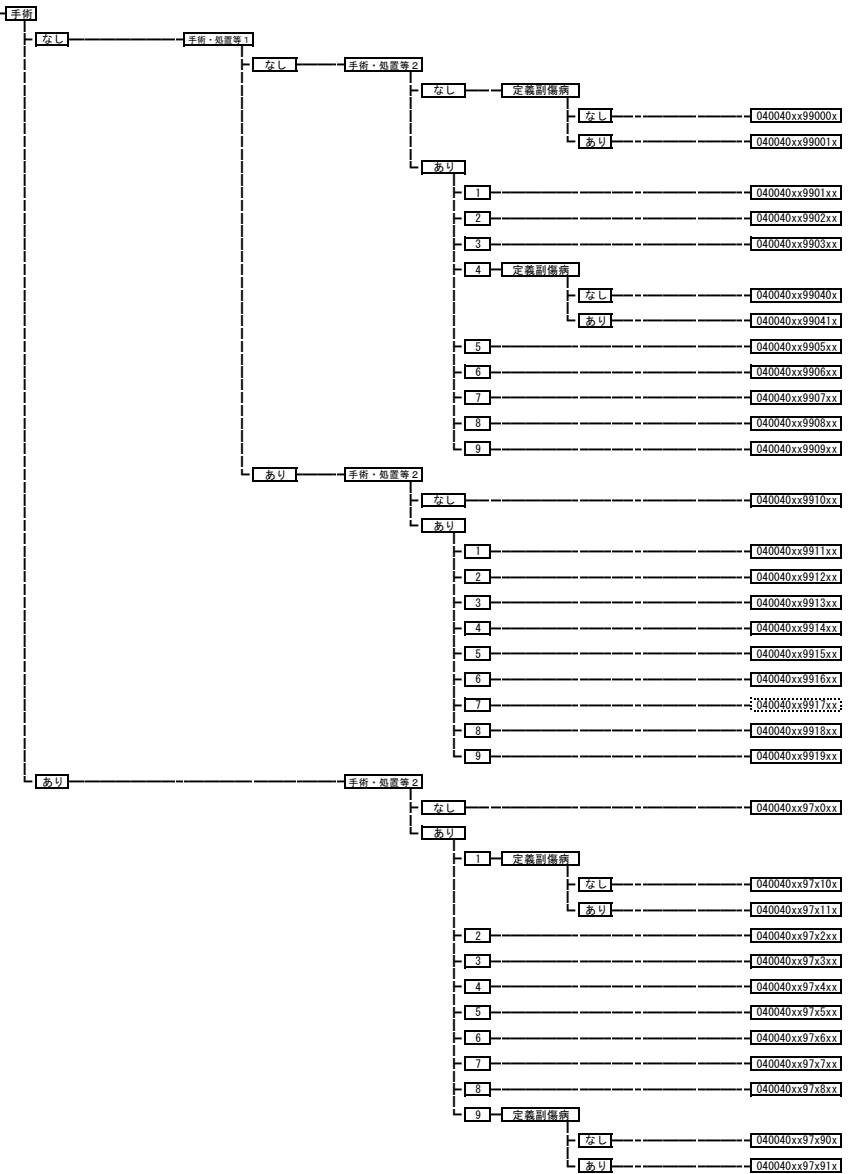


040030 呼吸器系の良性腫瘍



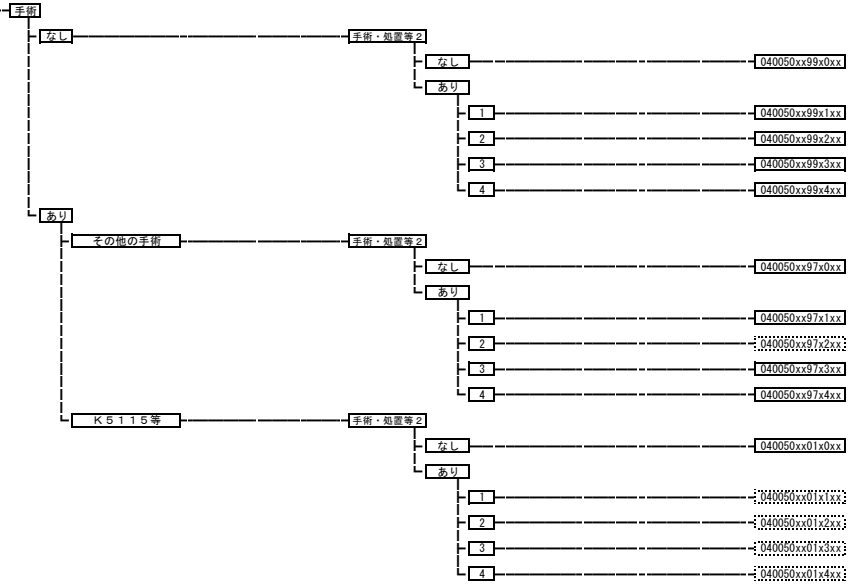
040040 肺の悪性腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: カルボプラチン、パクリタキセルあり
 6: ゲフィチニブなど
 7: クリゾチニブ、アレクテニブ塩酸塩
 8: ベメトレキセドナトリウム水和物
 9: ベバシズマブ

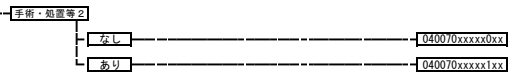


040050 胸壁腫瘍、胸膜腫瘍

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: ベメトレキセドナトリウム水和物

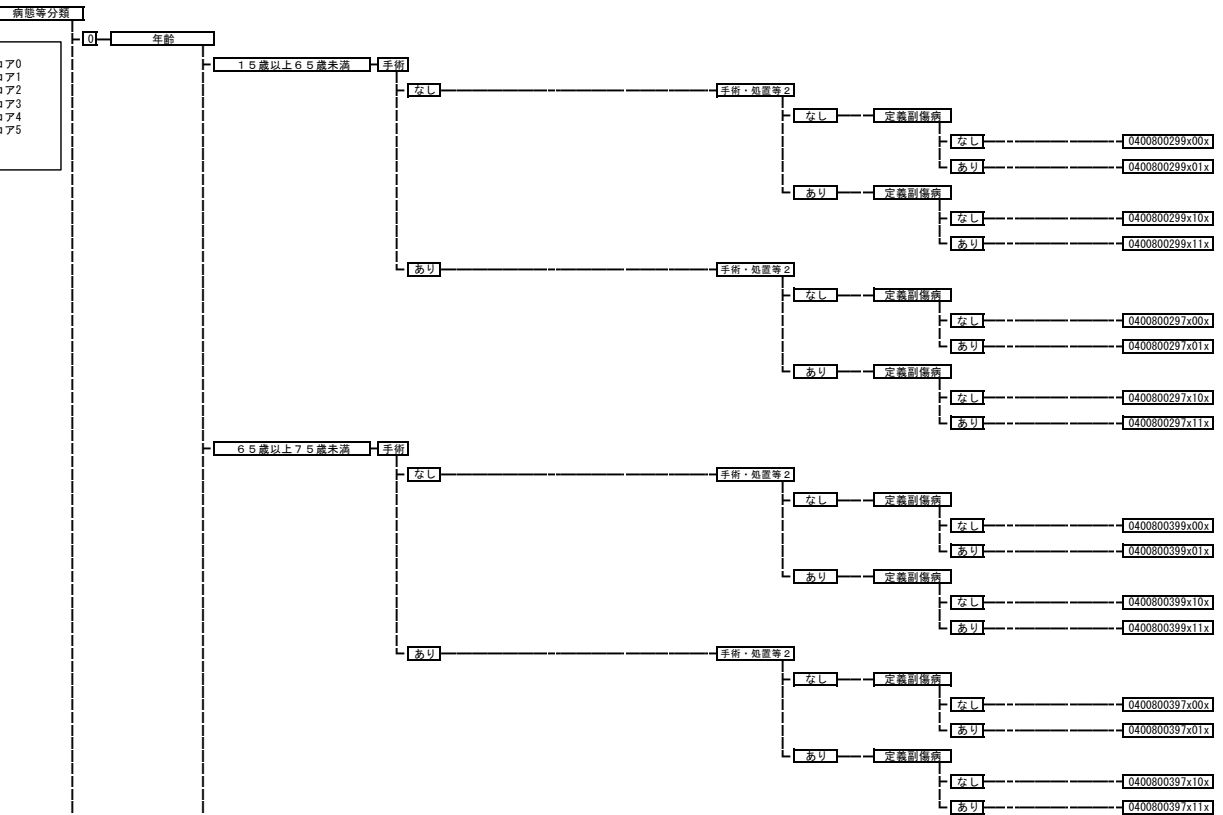


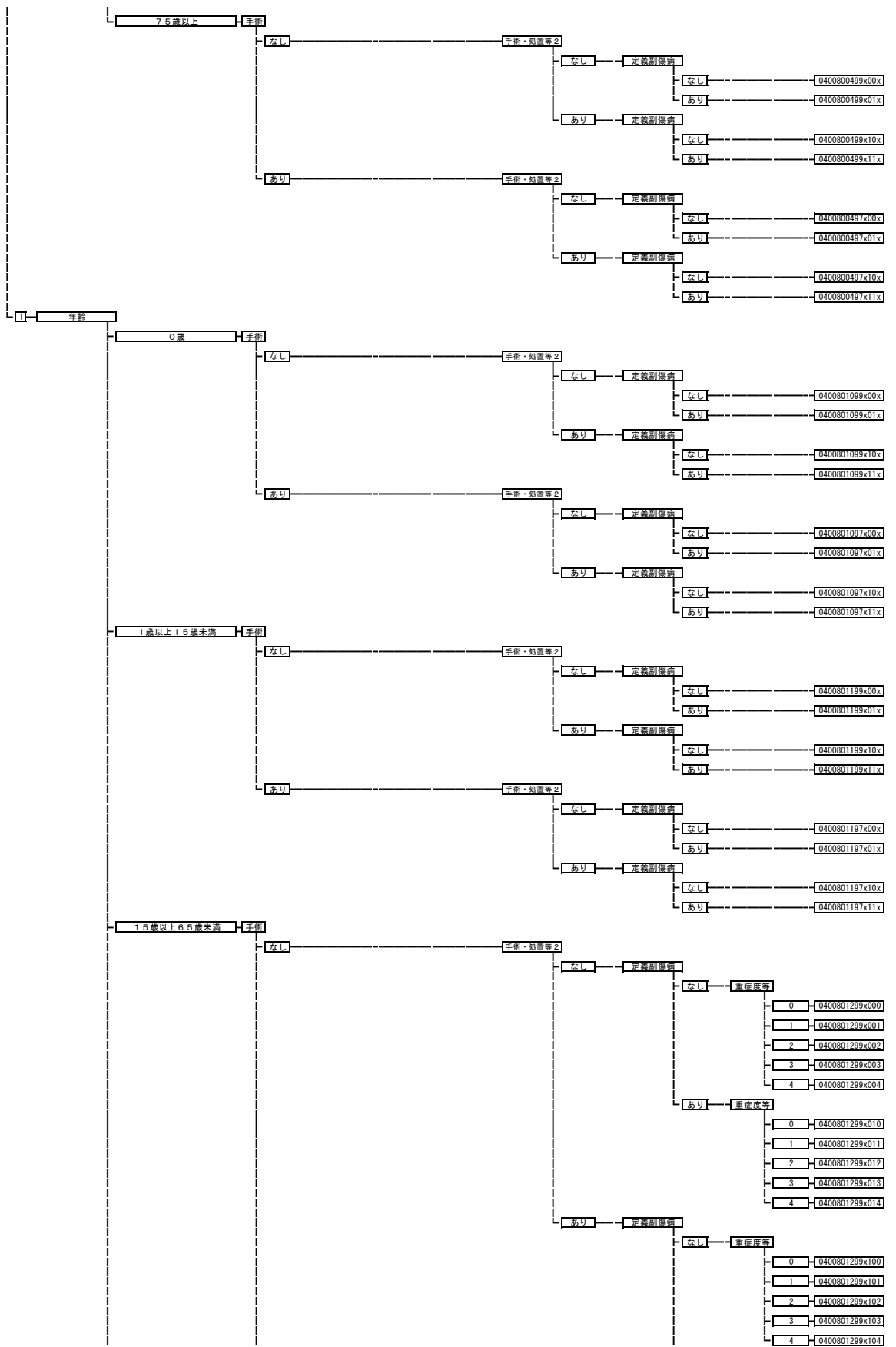
040070 インフルエンザ、ウイルス性肺炎

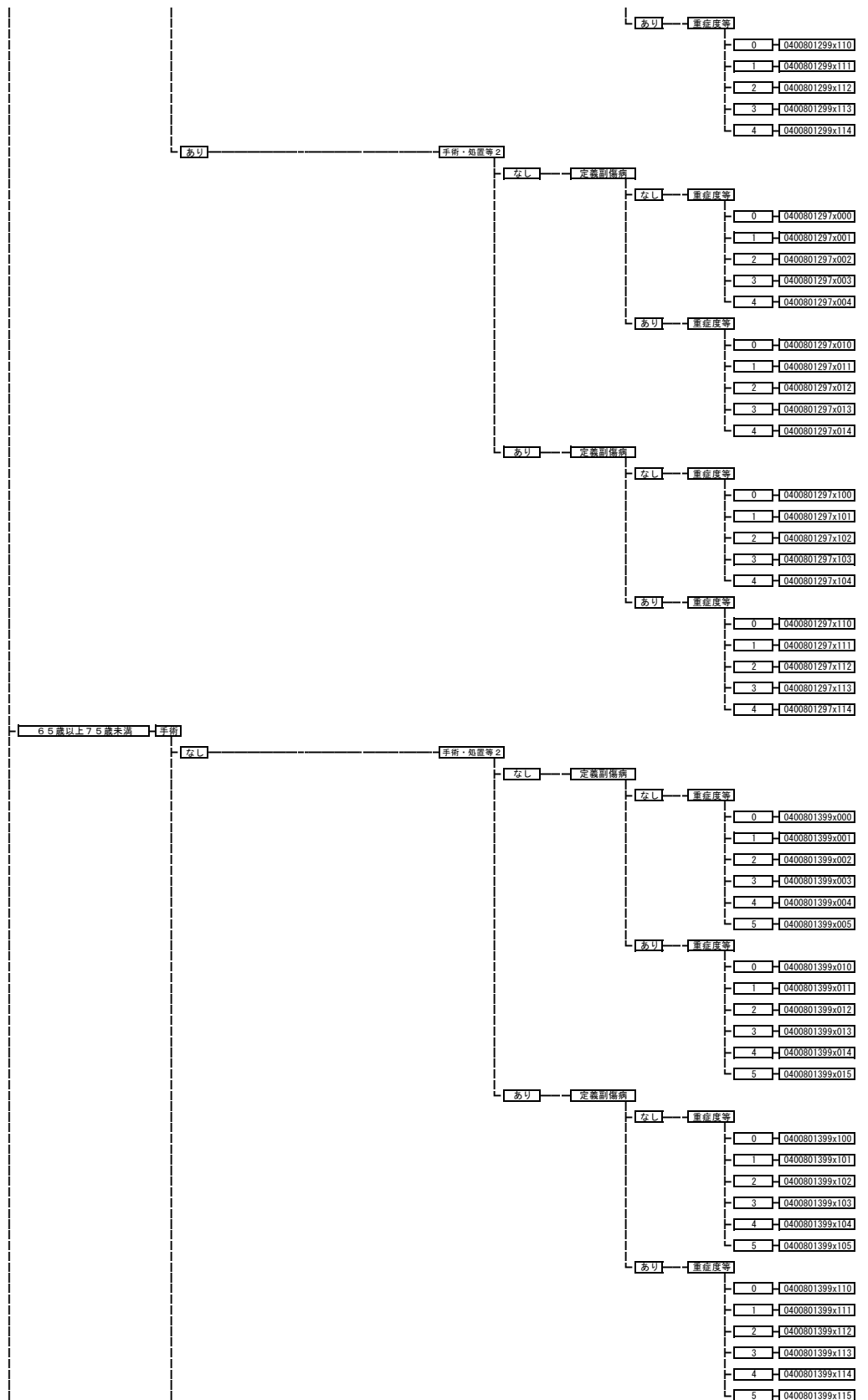


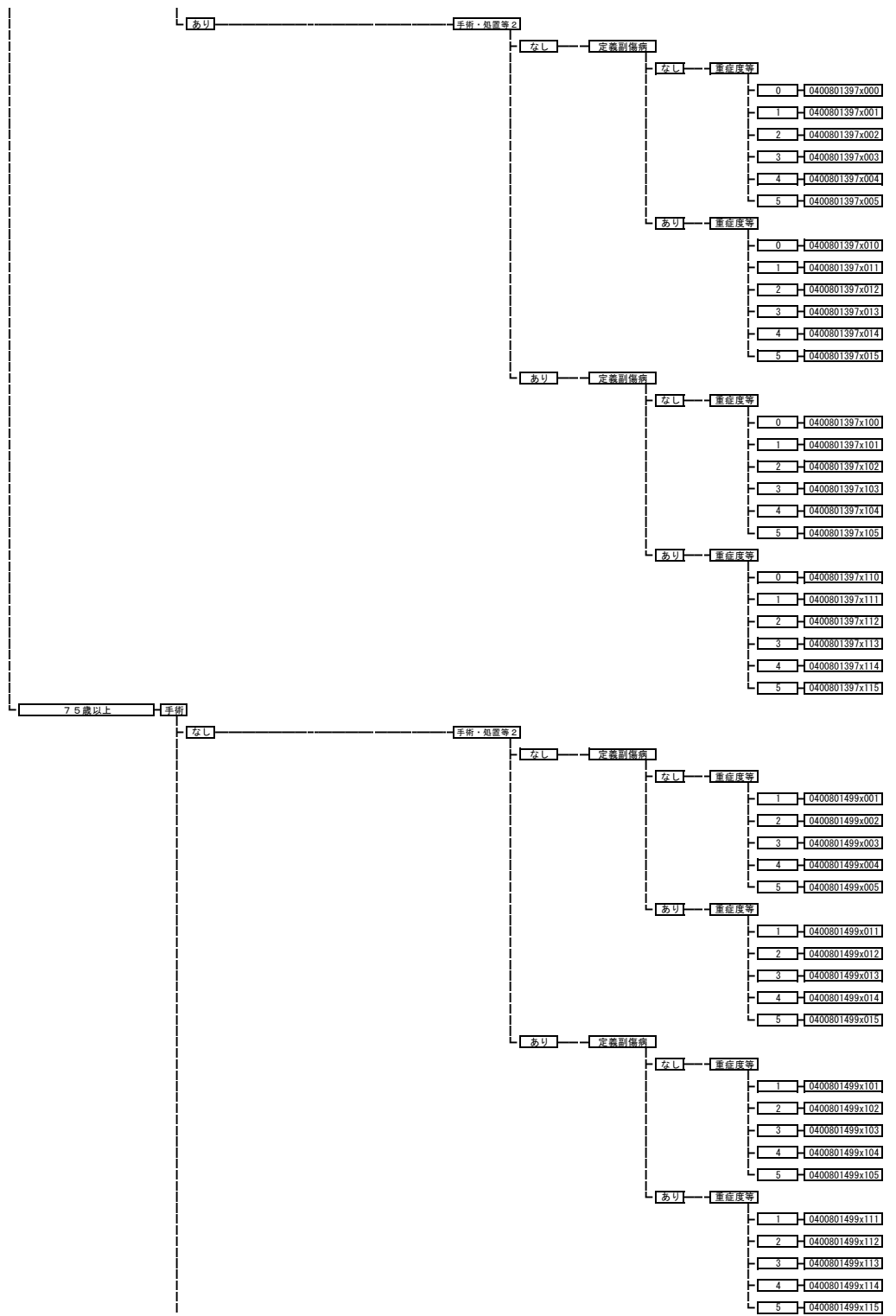
040080 肺炎等

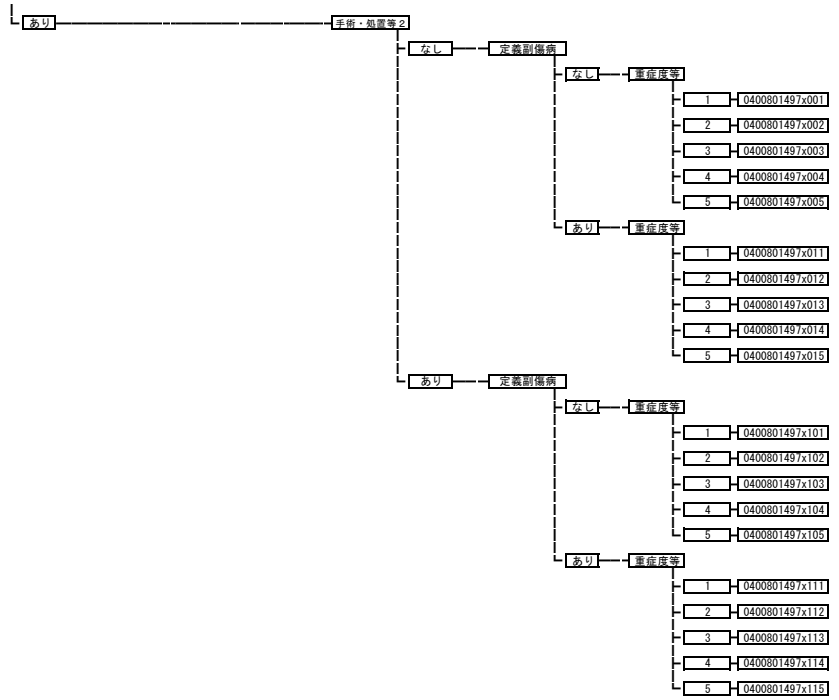
重症度等
 0: A-DROP スコア0
 1: A-DROP スコア1
 2: A-DROP スコア2
 3: A-DROP スコア3
 4: A-DROP スコア4
 5: A-DROP スコア5



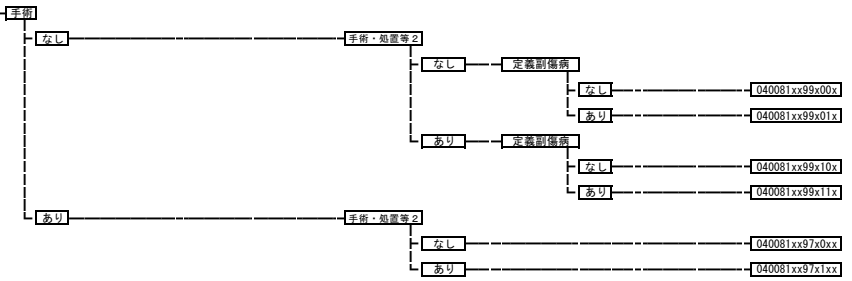




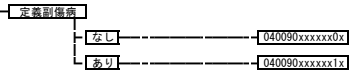




040081 誤嚥性肺炎

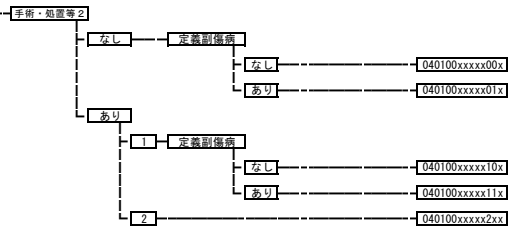


040090 急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症（その他）



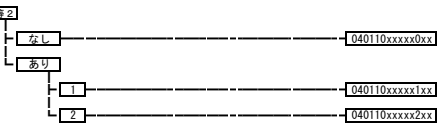
040100 喘息

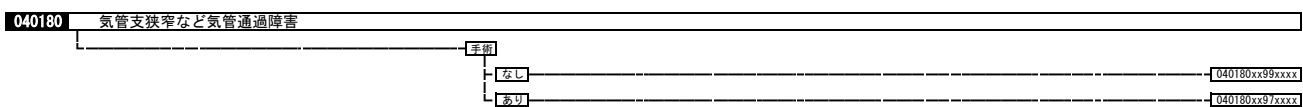
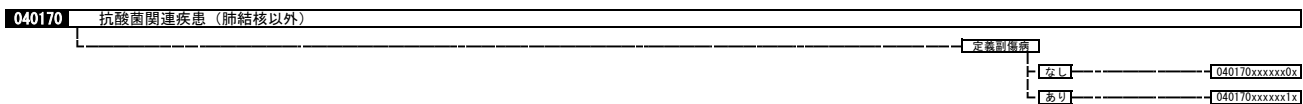
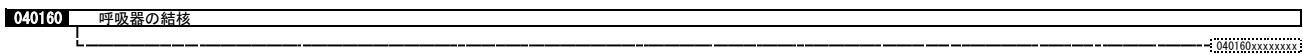
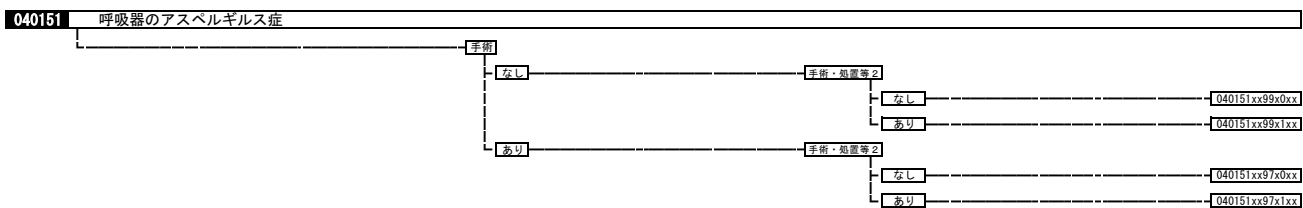
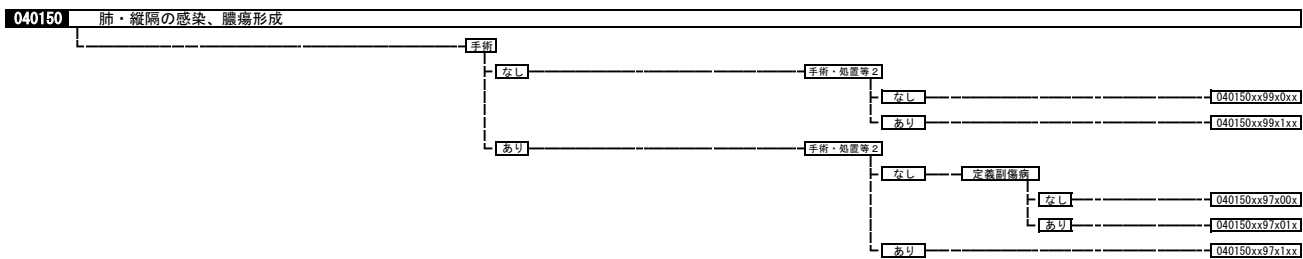
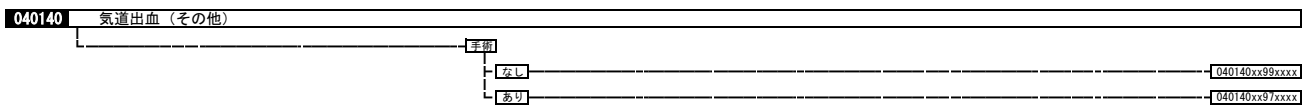
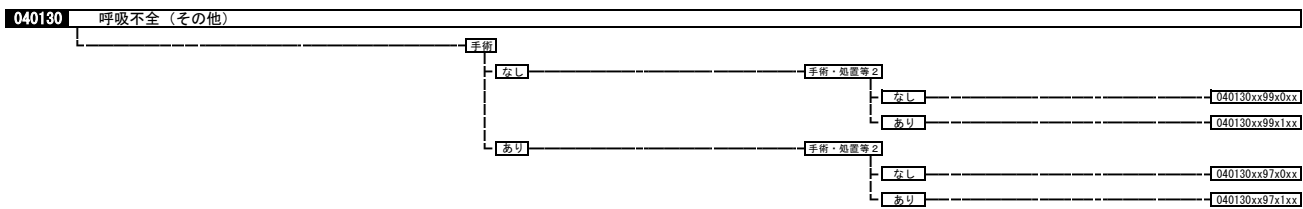
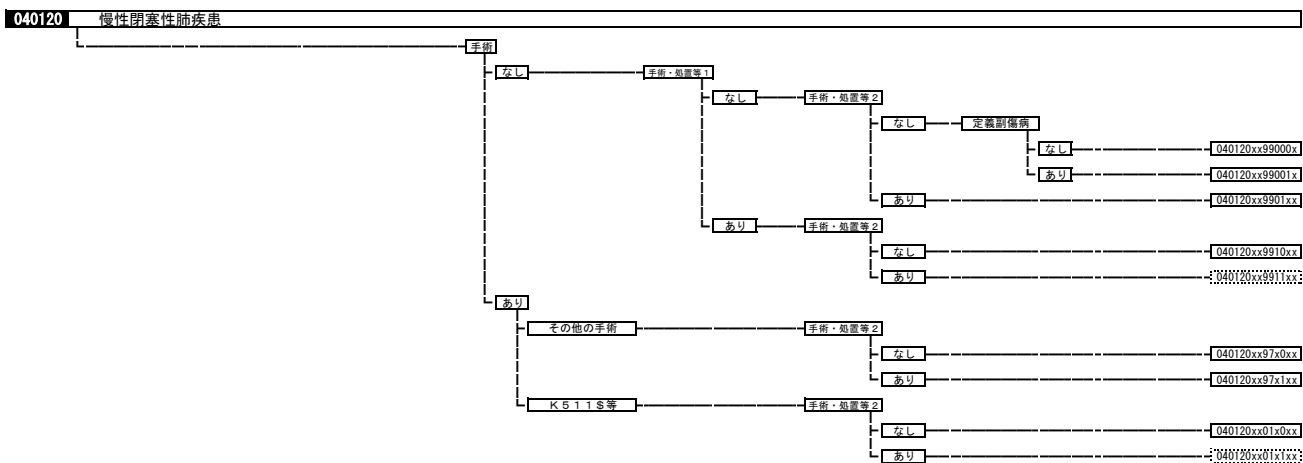
手術・処置等2
1:人工呼吸
2:オマリスズマブ

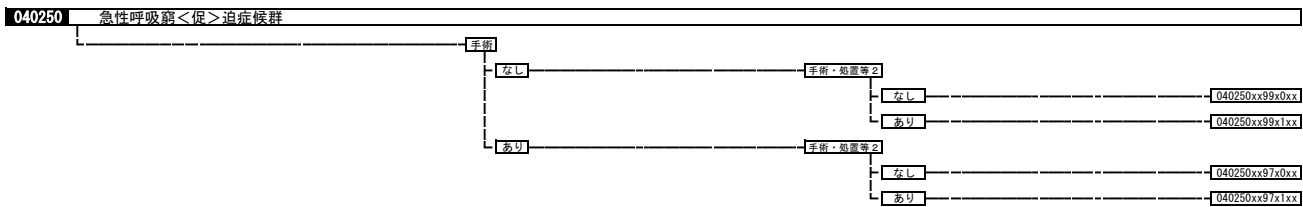
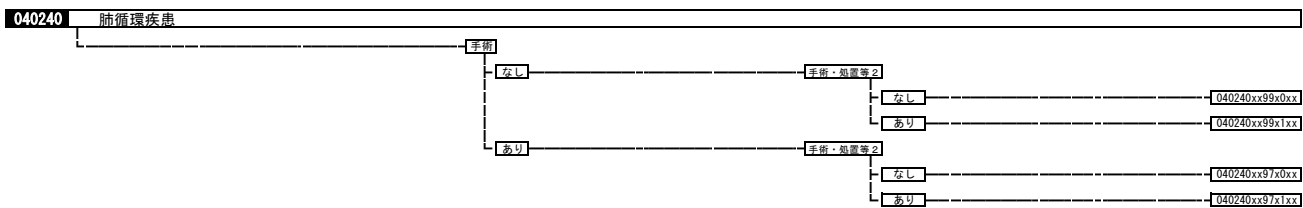
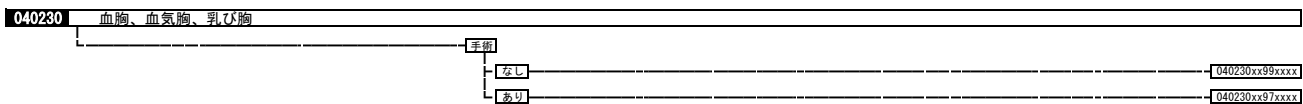
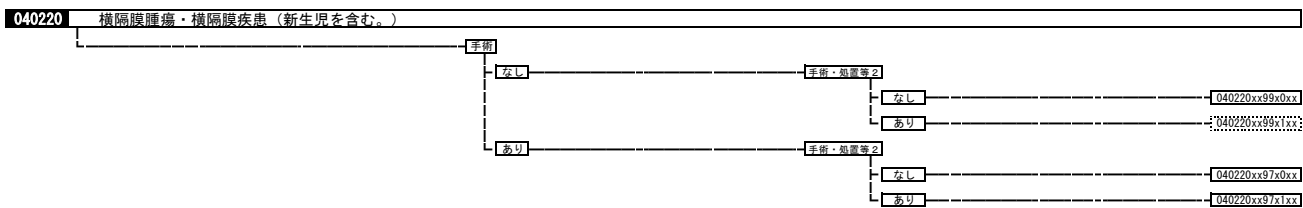
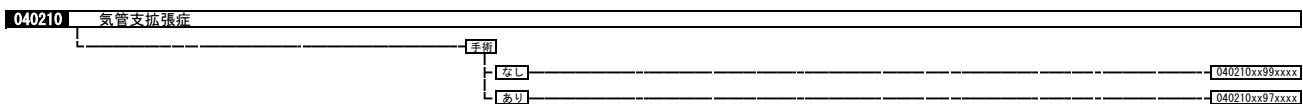
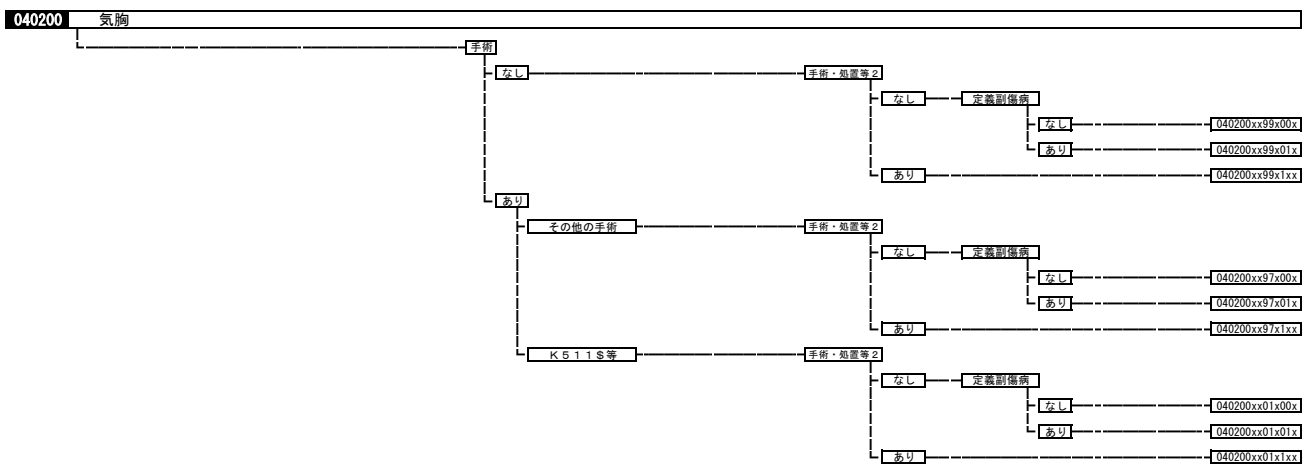
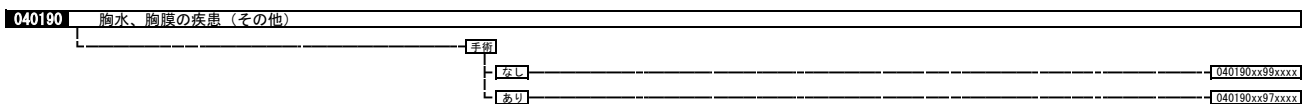


040110 間質性肺炎

手術・処置等2
1:人工呼吸
2:シベレスタットナトリウム水和物

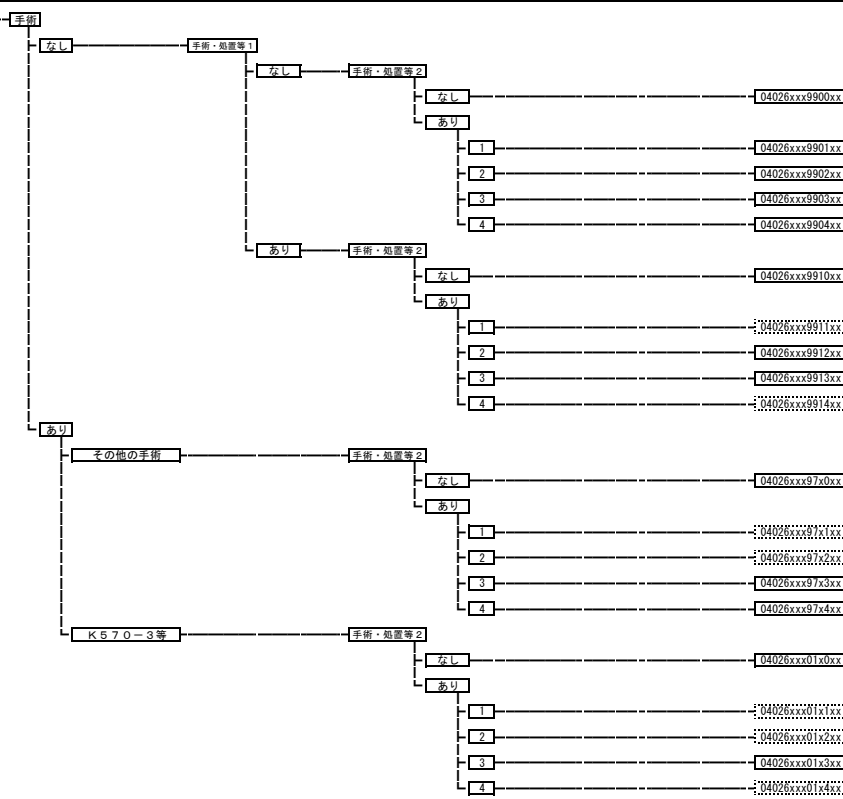






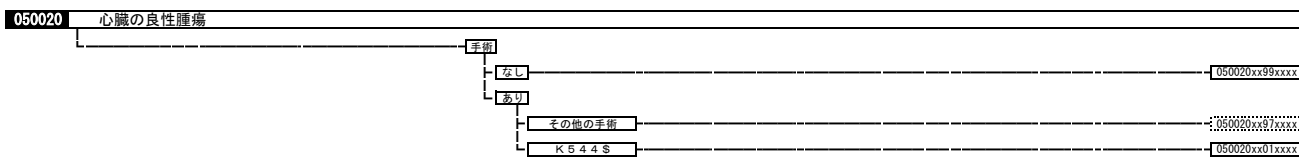
04026x	肺高血圧性疾患	040261	肺動脈性肺高血圧症
		040262	その他の二次性肺高血圧

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸
 2: タダラフィル、シルデナフィルクエン酸塩
 3: ホセタン水合物など
 4: プロスタグランジン I 2 製剤 (注射薬に限る。)、
 トレボステニル



040310	その他の呼吸器の障害	040310	xxxxxxxxxx
---------------	------------	--------	------------

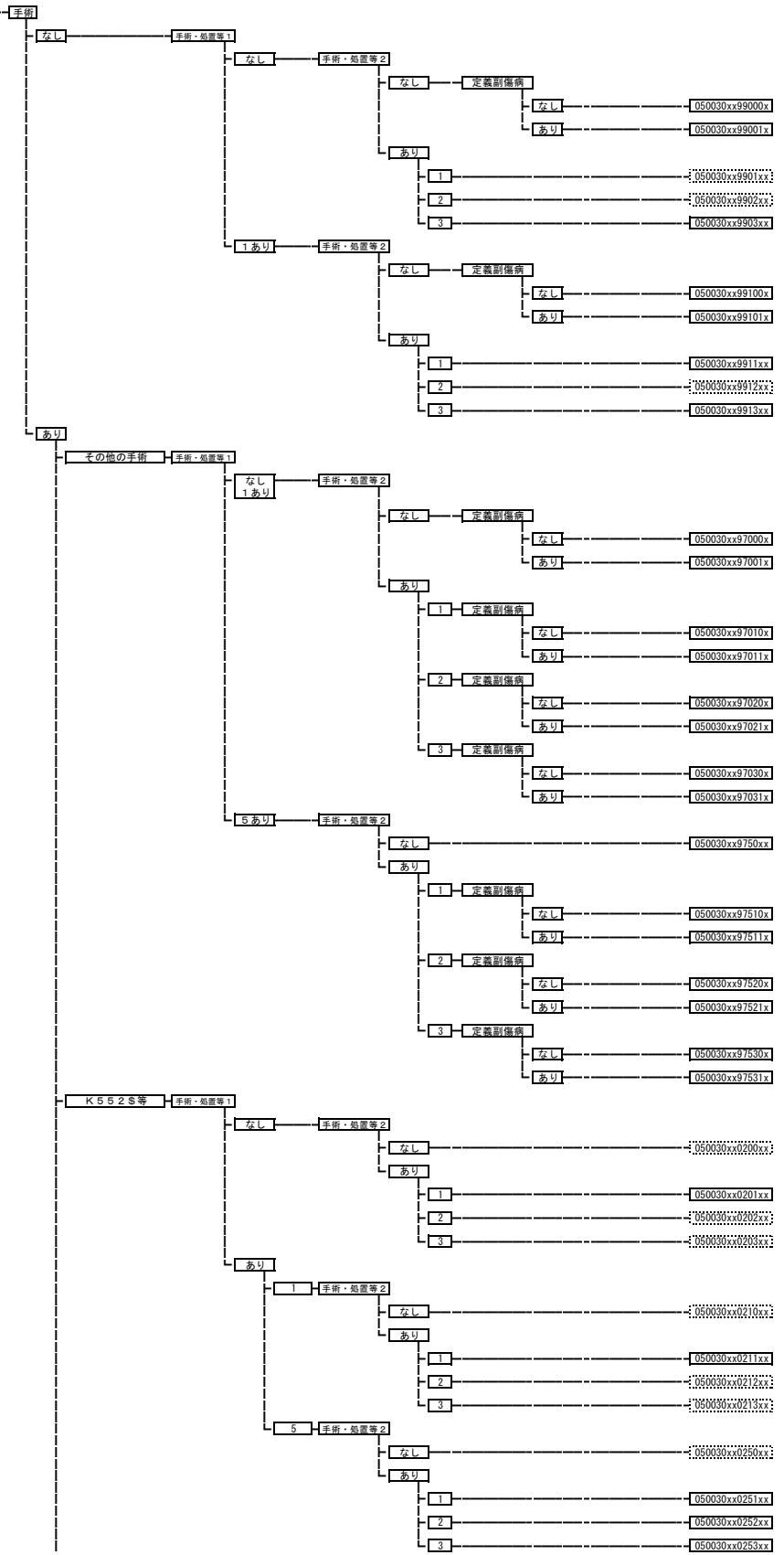
050010	心臓の悪性腫瘍	050010	xxxxxxxxxx
---------------	---------	--------	------------

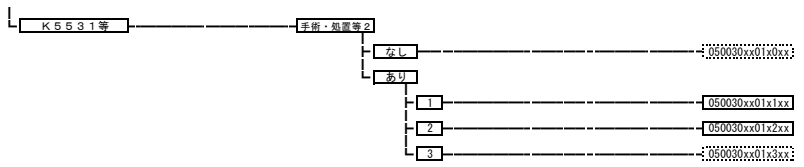


050030 急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞

手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩和式血液濾過
3: SPECT など

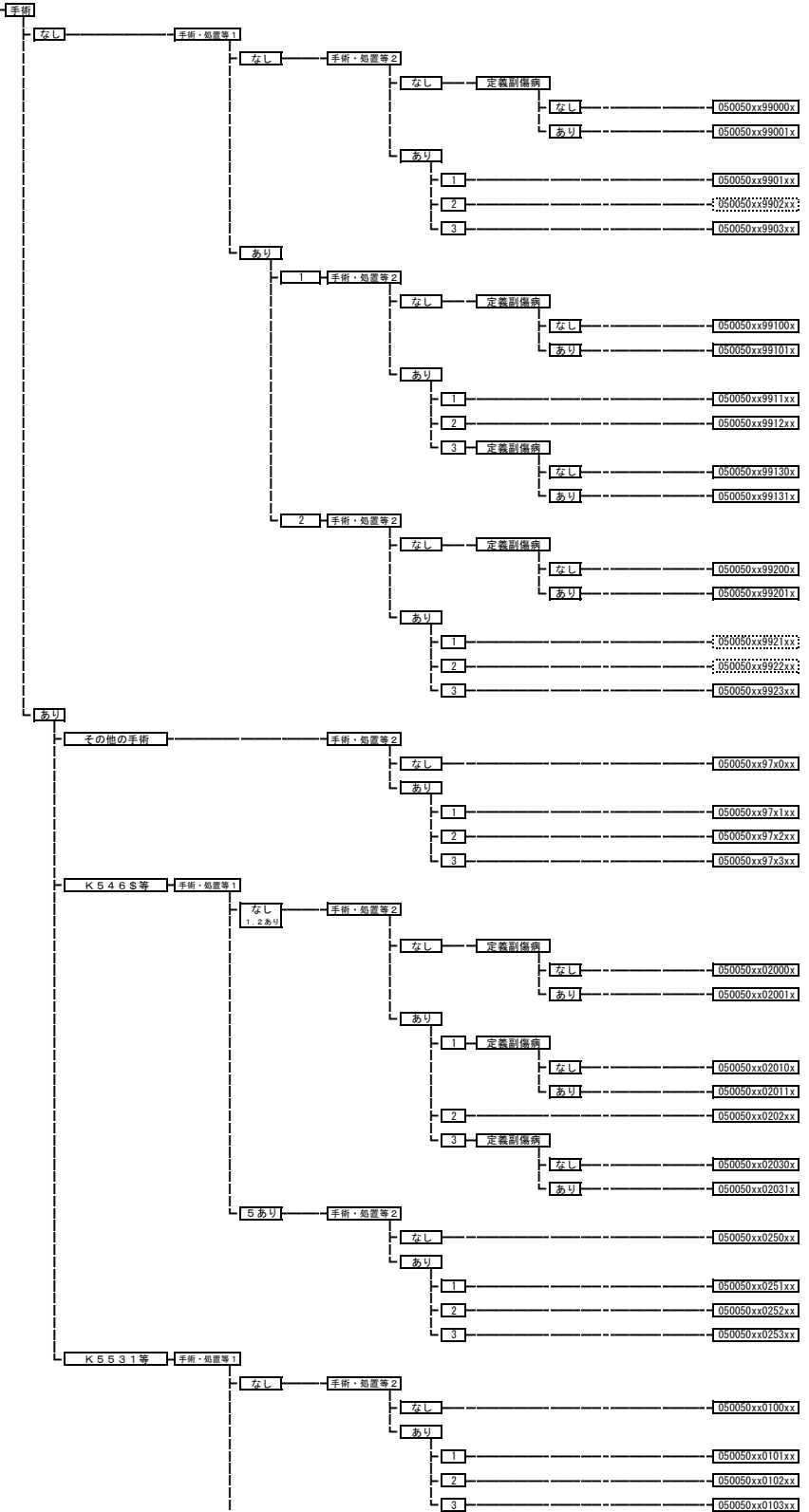


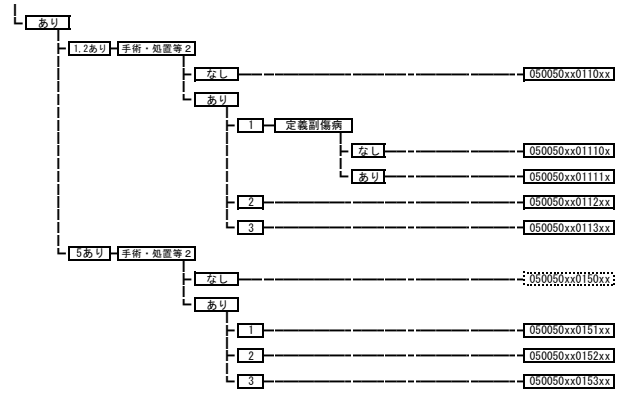


050050 狭心症、慢性虚血性心疾患

手術・処置等1
 1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
 2: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)
 ・血管内超音波検査等 (加算有り)
 5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 人工腎臓、その他の場合、持続緩徐式血液濾過
 3: SPECT など

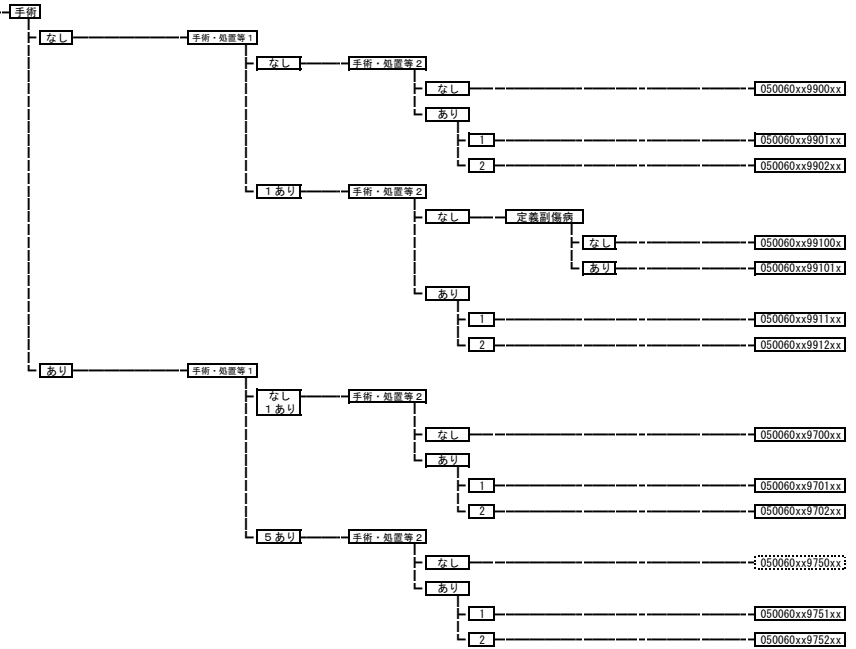




050060 心筋症（拡張型心筋症を含む。）

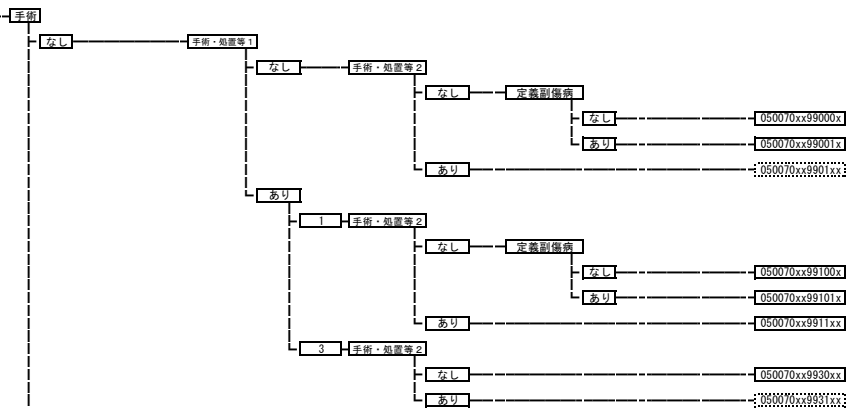
手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
5: 補助人工心臓（1日につき）など

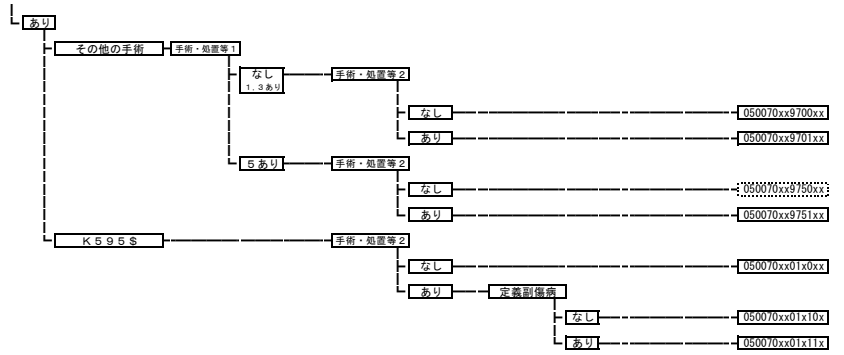
手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合など



050070 頻脈性不整脈

手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
3: 心臓電気生理学的検査
5: 補助人工心臓（1日につき）など

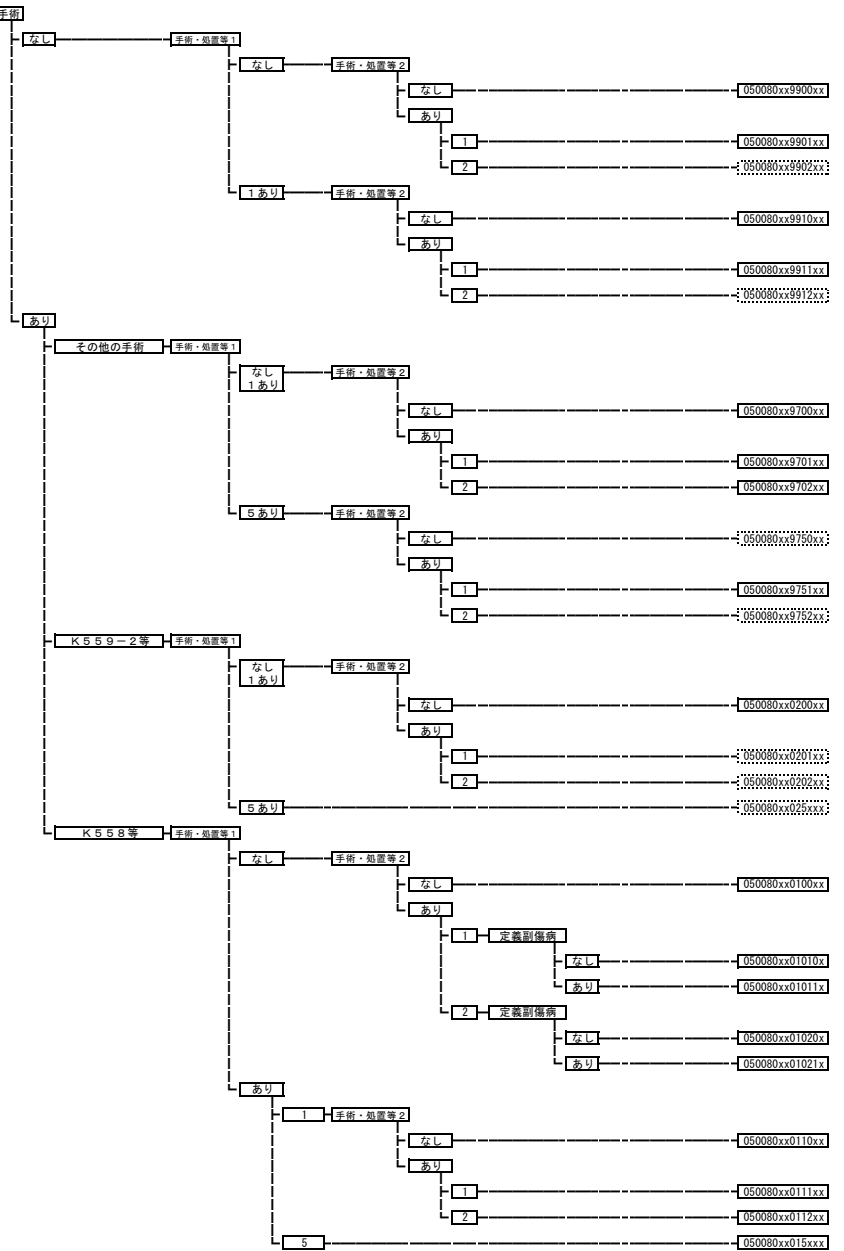


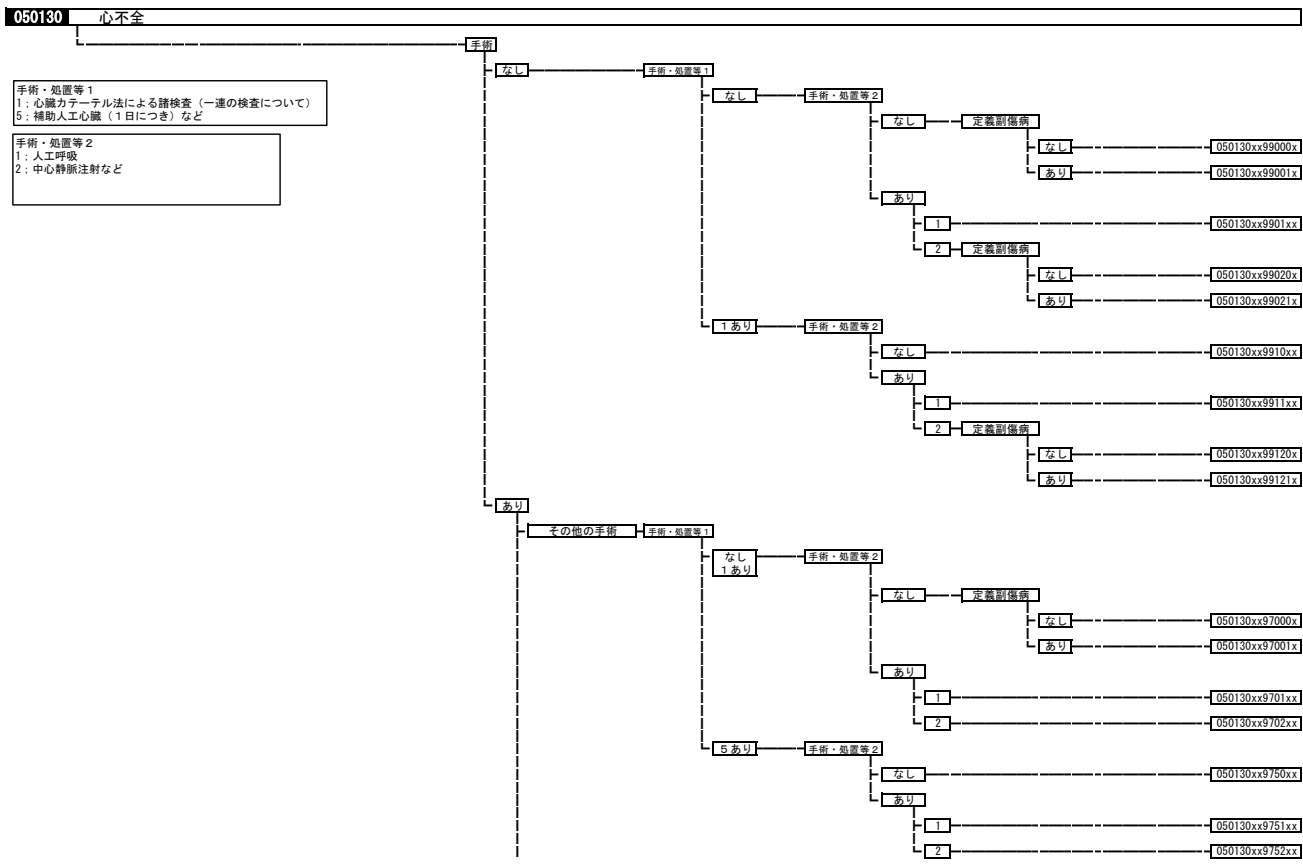
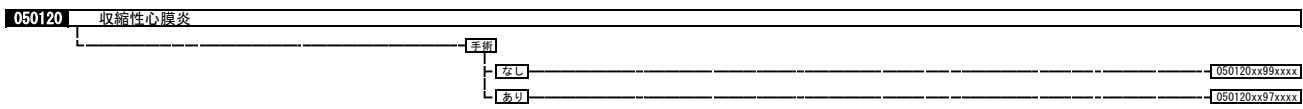
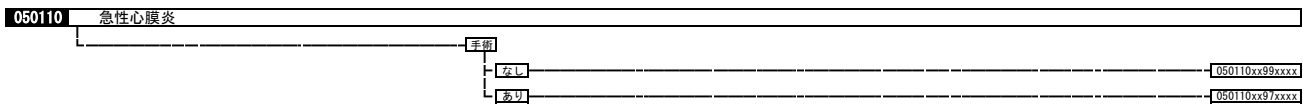
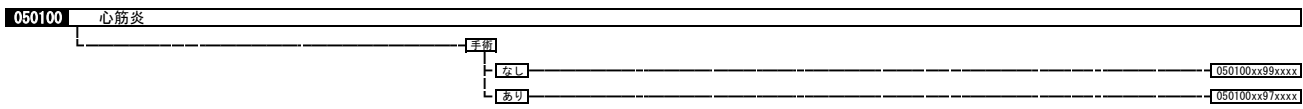
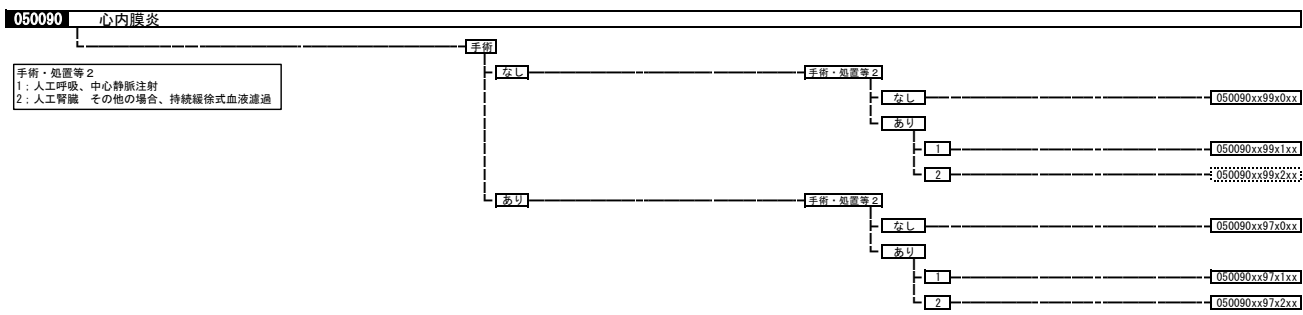


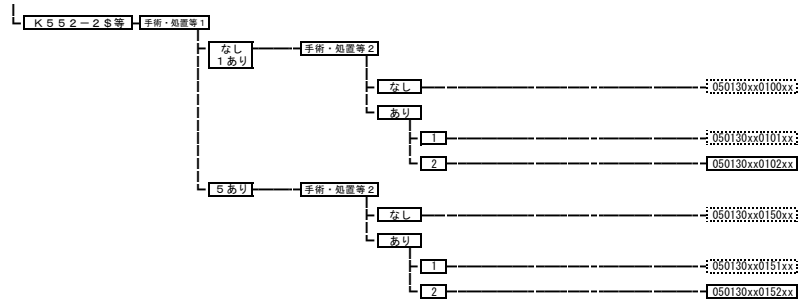
050080 弁腹症（連合弁腹症を含む。）

手術・処置等 1
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）
5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等 2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合、持続膜様式血液濾過

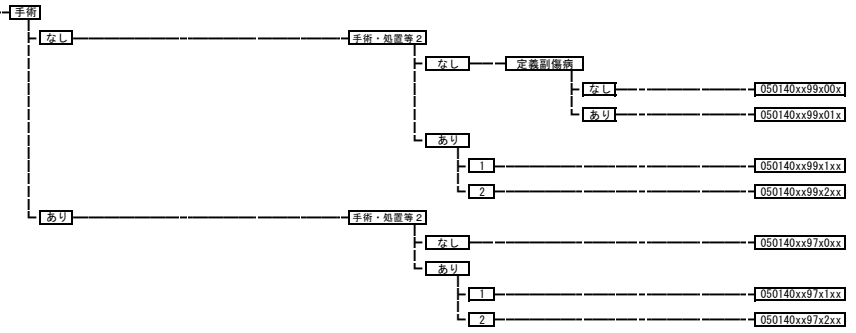






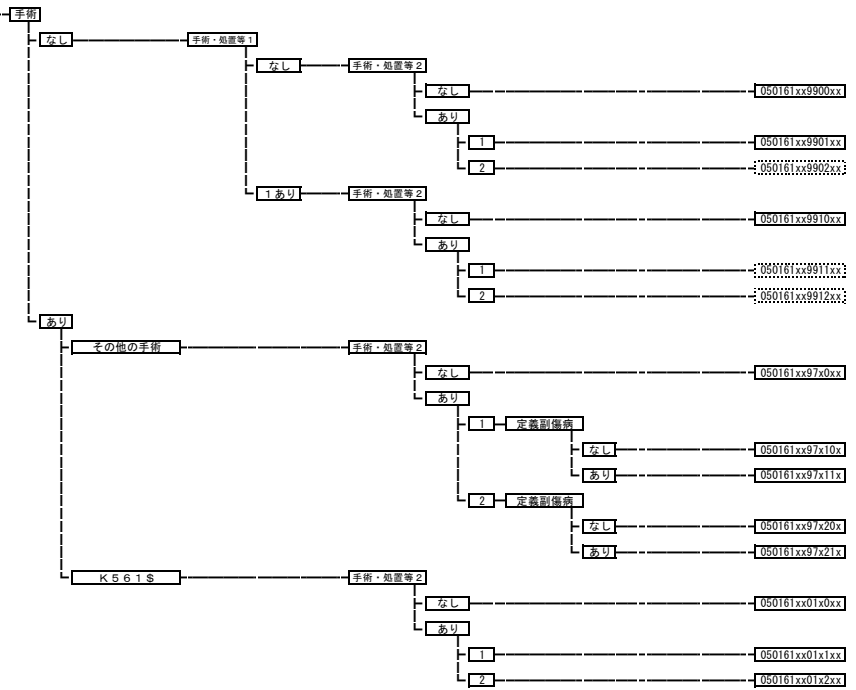
050140 高血圧性疾患

手術・処置等2
1: 人工呼吸、中心静脈注射など
2: 中心静脈注射など



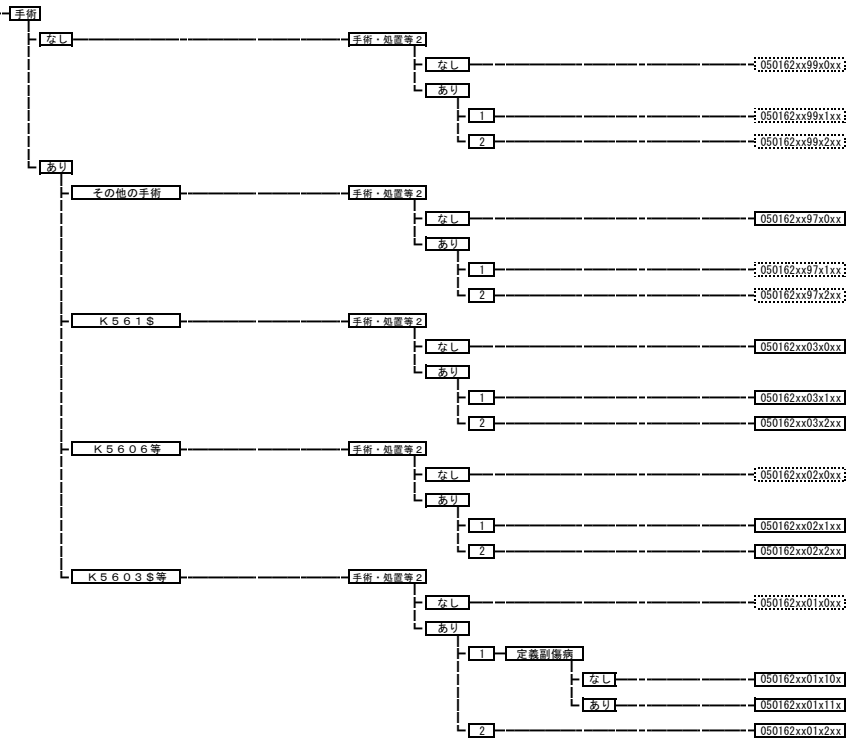
050161 解離性大動脈瘤

手術・処置等2
1: 人工呼吸、中心静脈注射
2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩和式血液濾過



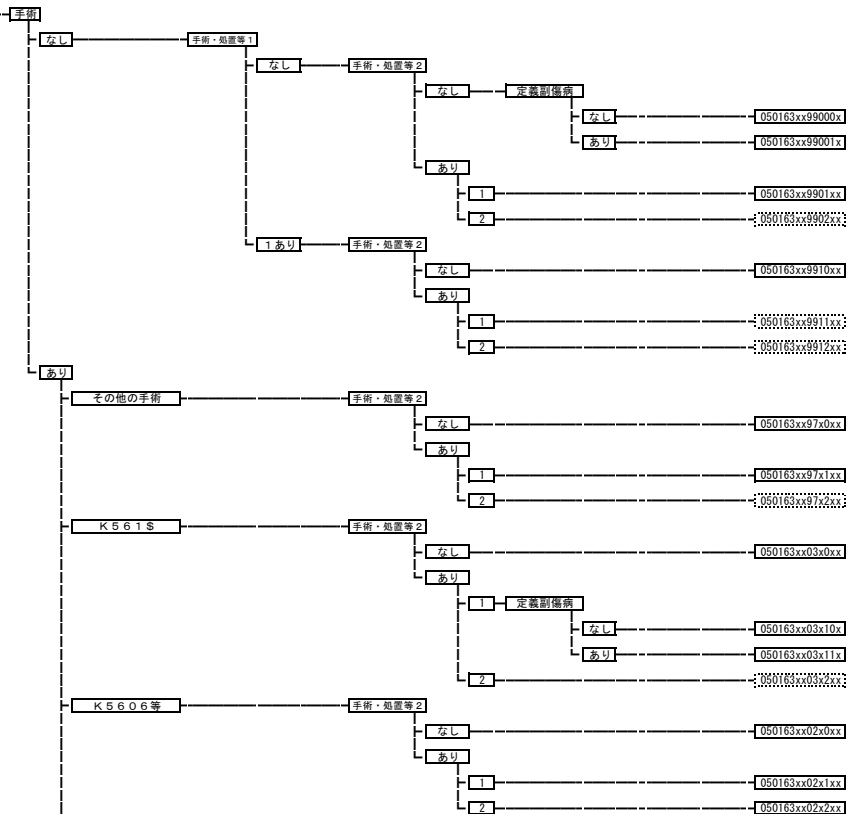
050162 破裂性大動脈瘤

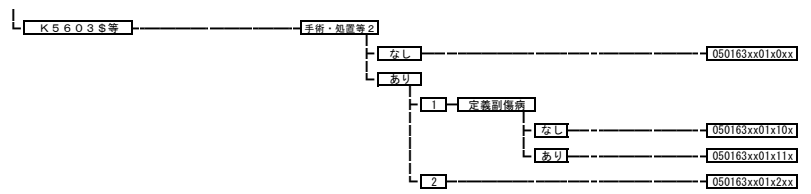
手術・処置等 2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:人工腎臓 その他の場合、持続緩和式血液濾過



050163 非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤

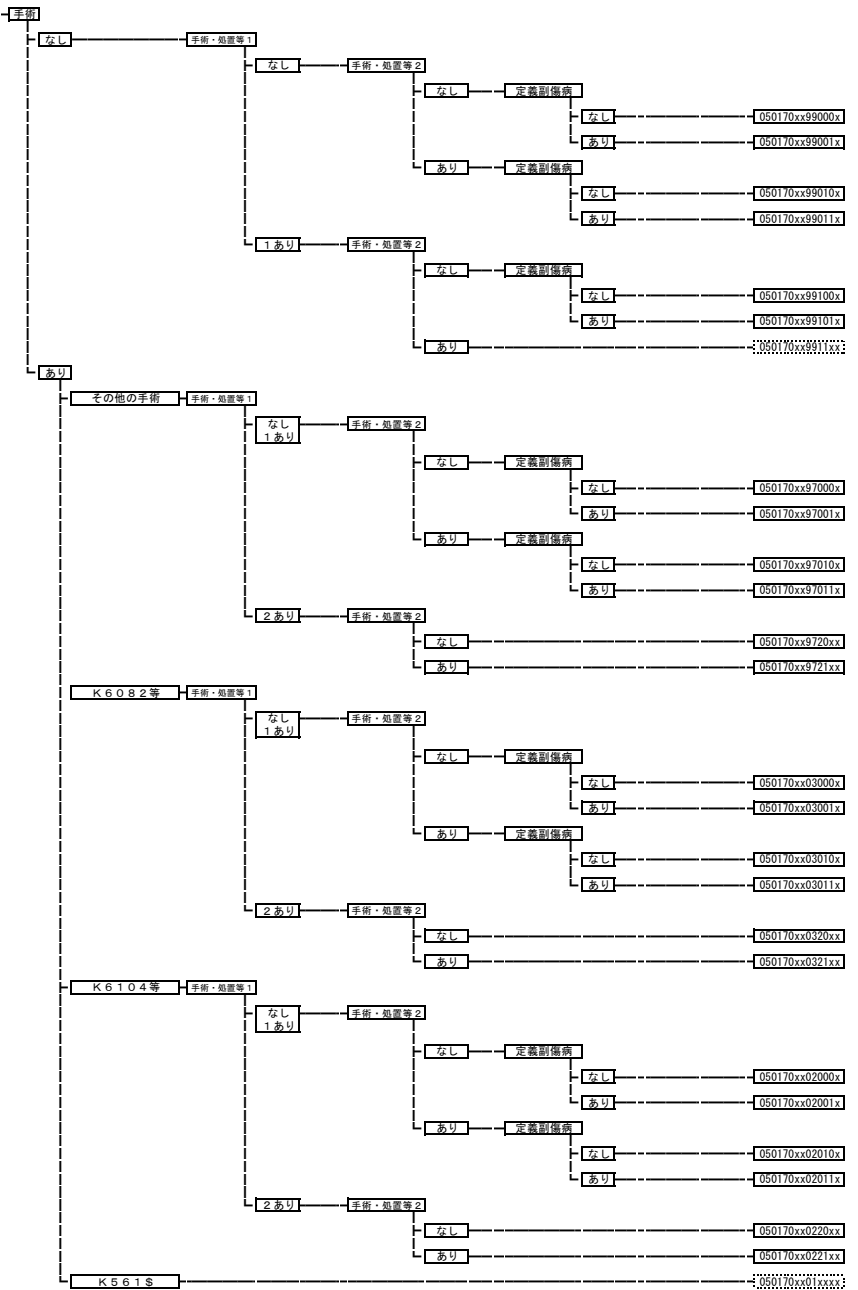
手術・処置等 2
 1:人工呼吸、中心静脈注射
 2:人工腎臓 その他の場合、持続緩和式血液濾過



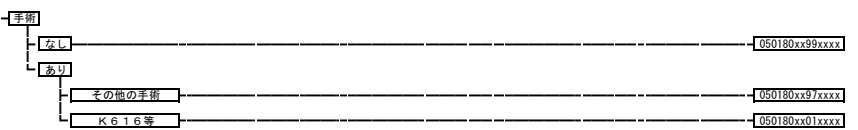


050170 閉塞性動脈疾患

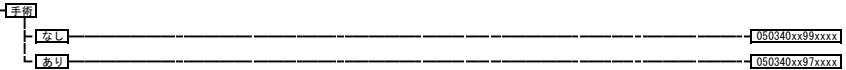
手術・処置等1
 1: 心臓カテーテル法による腫検査（一連の検査について）
 2: 断端形成術（骨形成を要するもの）など



050180 静脈・リンパ管疾患

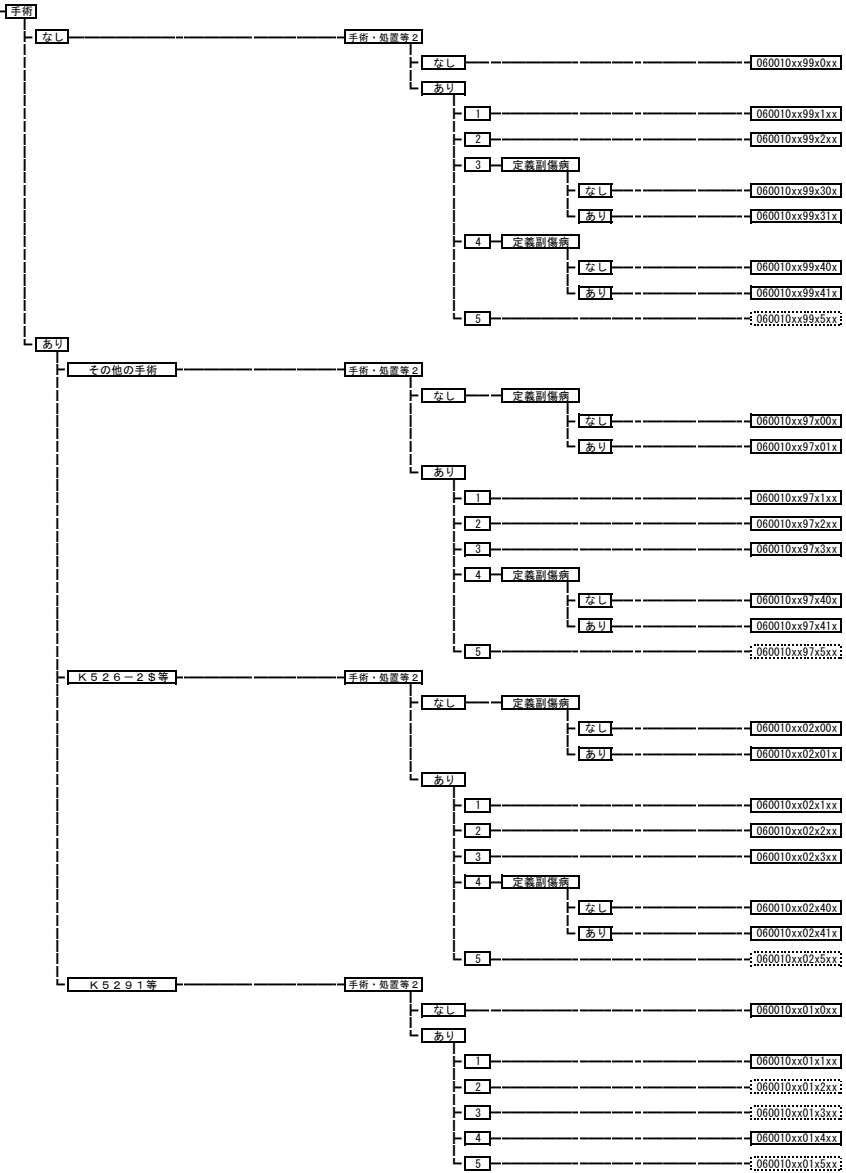


050340 その他の循環器の障害



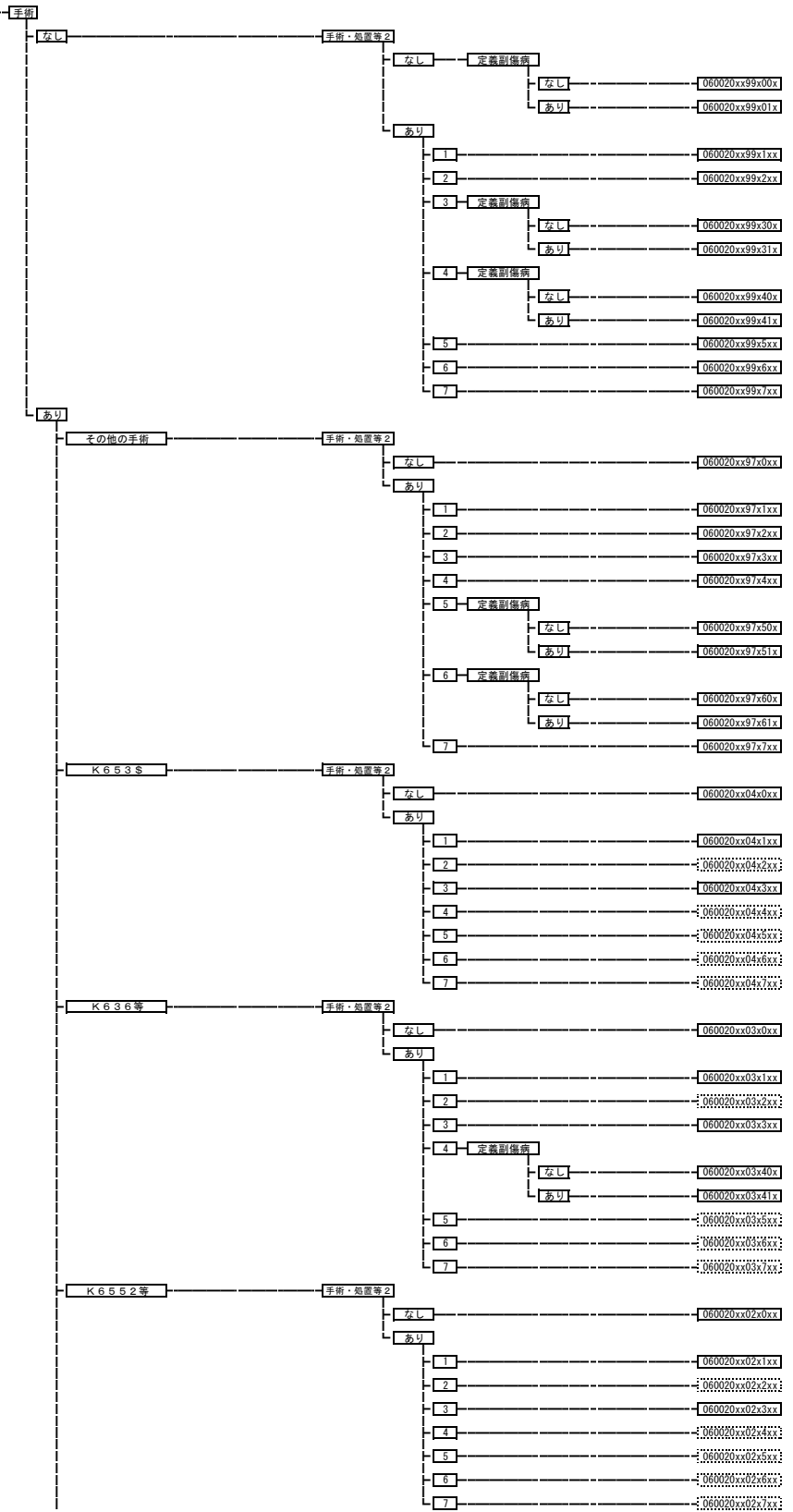
060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含む。）

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: ニボルマブ



060020 胃の悪性腫瘍

- 手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: ドセタキセル水和物、パクリタキセル
 5: オキサリプラチン
 6: トラスツズマブ
 7: ラムシルマブ

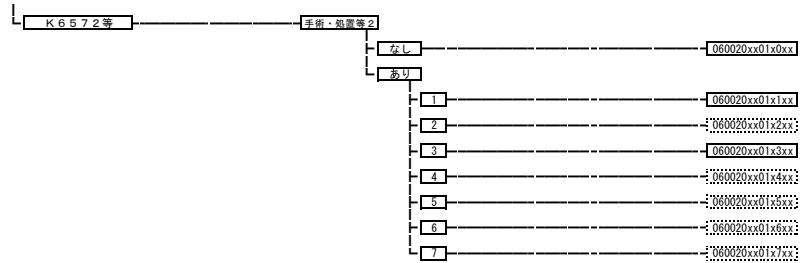


その他の手術

K 6 5 3 S

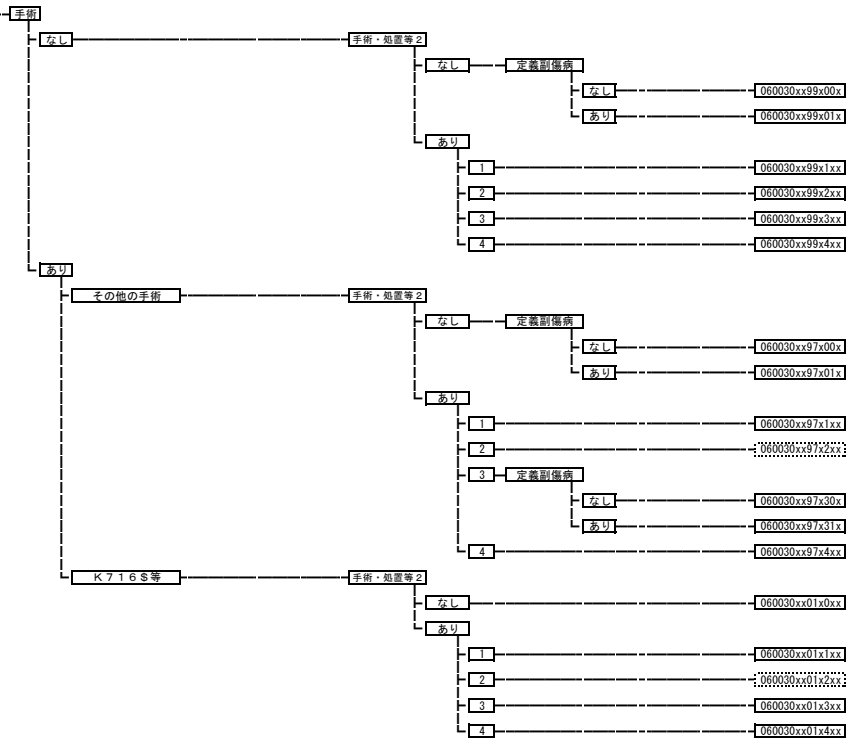
K 6 3 6 等

K 6 5 5 2 等



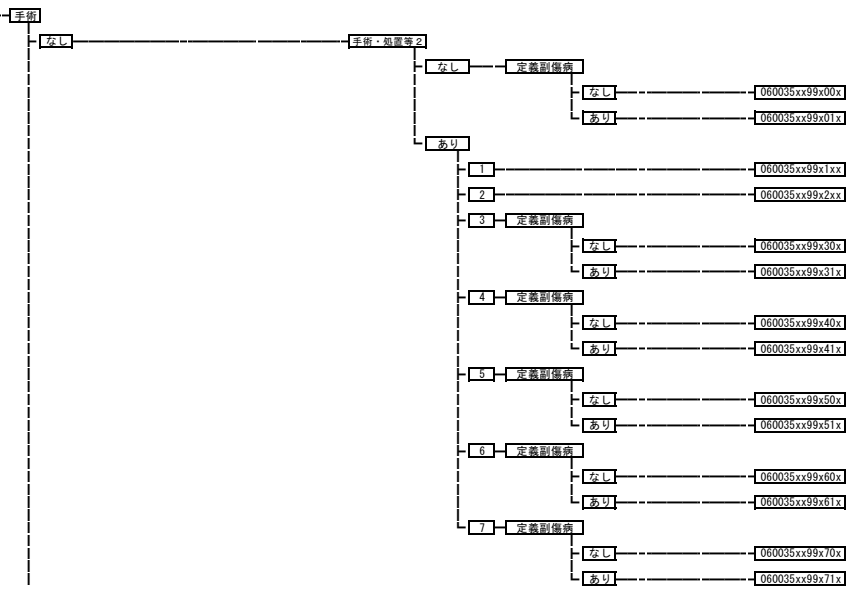
060030 小腸の悪性腫瘍、腹膜の悪性腫瘍

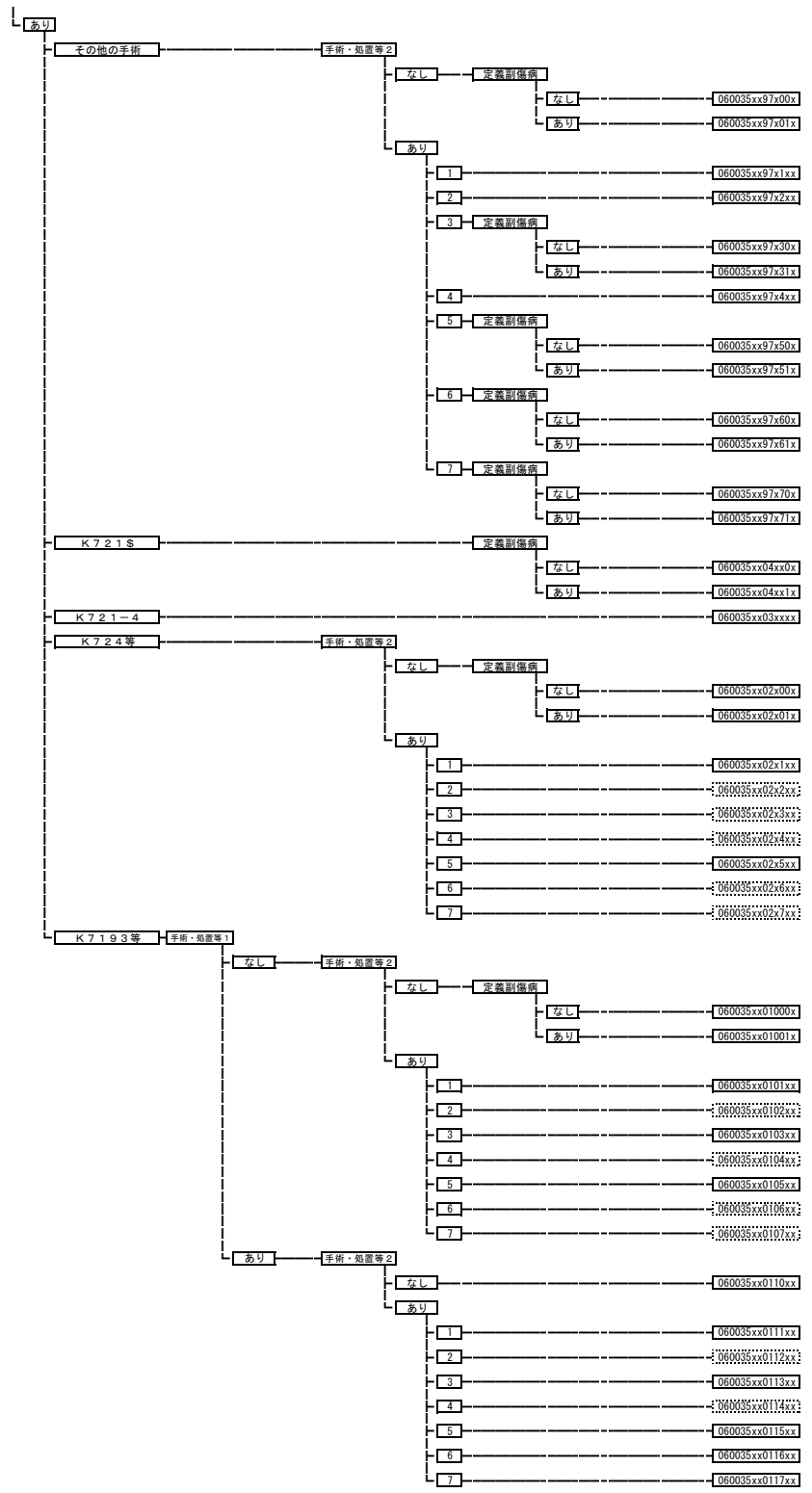
手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: カルボプラチン/パクリタキセルあり
 カルボプラチン/ドセタキセル水和物あり



060035 結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍

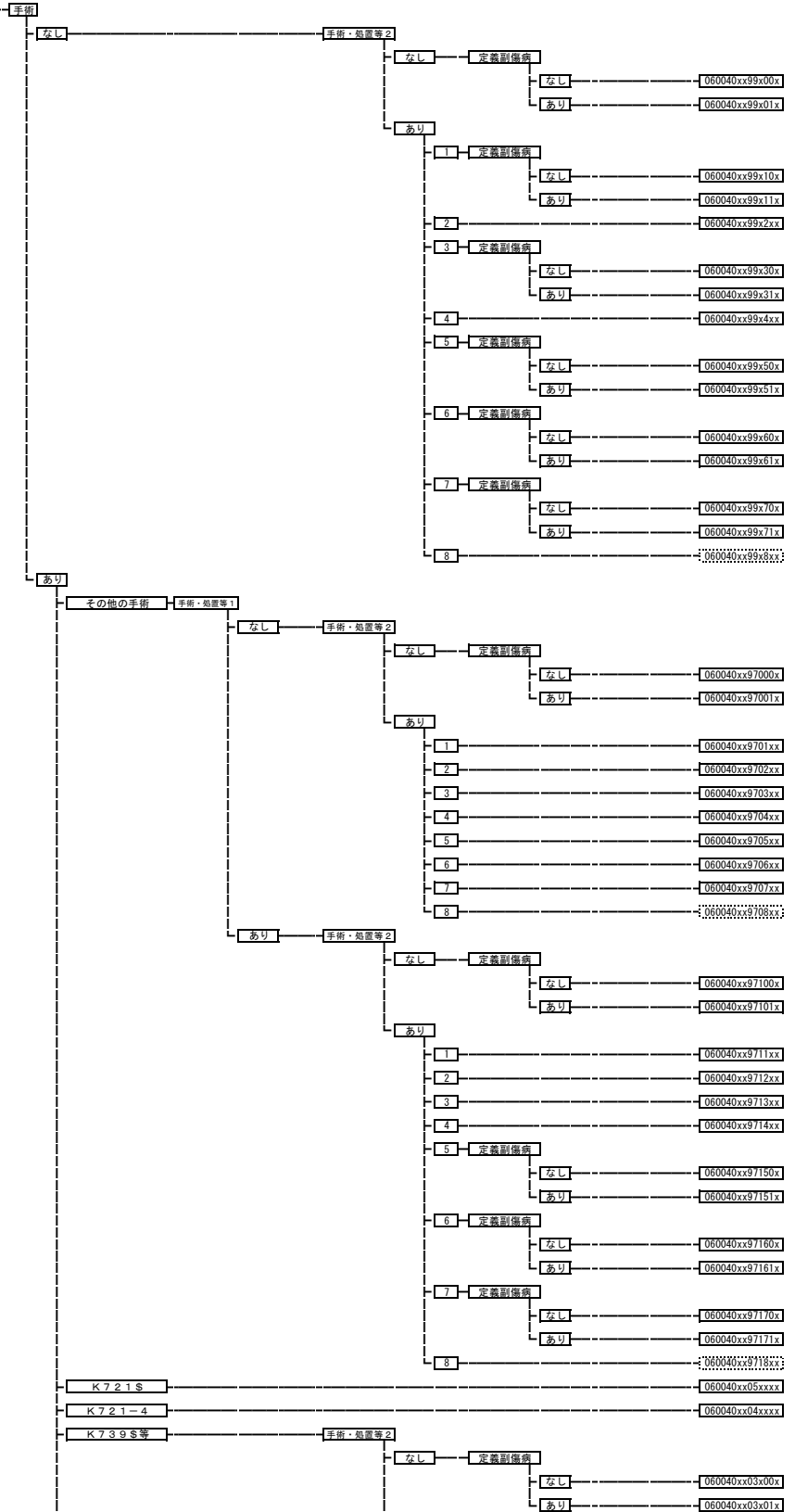
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、トリフルリジン・チピラシル塩酸塩
 4: フルオロウラシル/レボホリナートカルシウム
 イリノテカン塩酸塩水和物あり
 5: オキサリプラチン
 6: ベバシズマブ
 7: セツキシマブなど



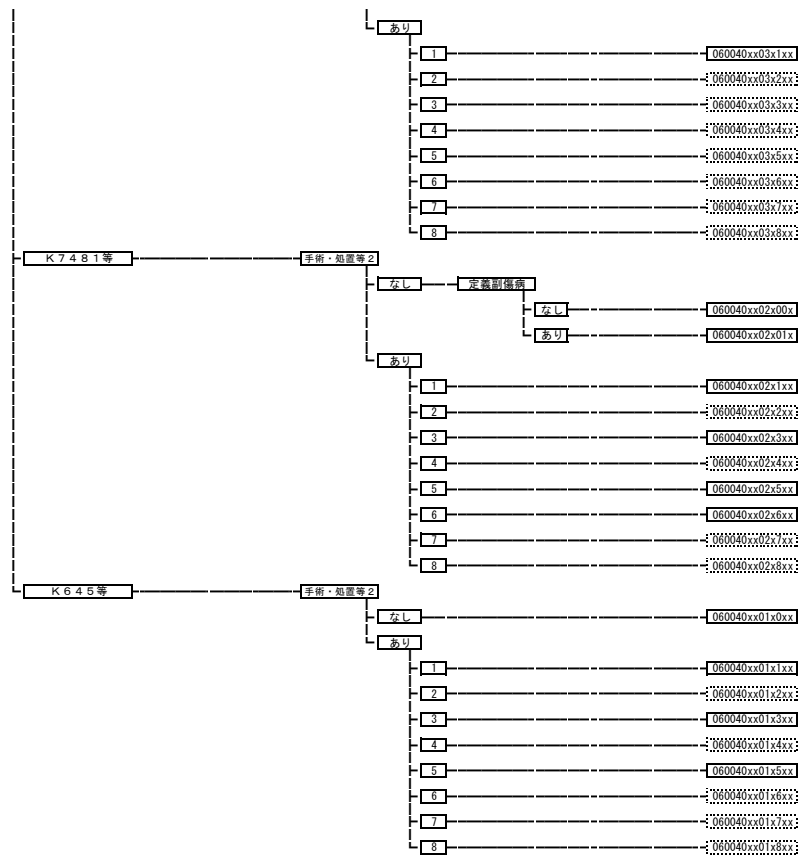


060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり、
 化学療法ありかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、
 トリフルリジン・チピラシル塩酸塩
 4: フルオロウラシル/レボホリチン/サートカルシウム
 イリリノテカン塩酸塩水和物あり
 5: オキサリプラチン
 6: ベバシマブ
 7: セツキシマブなど
 8: ニボルマブ

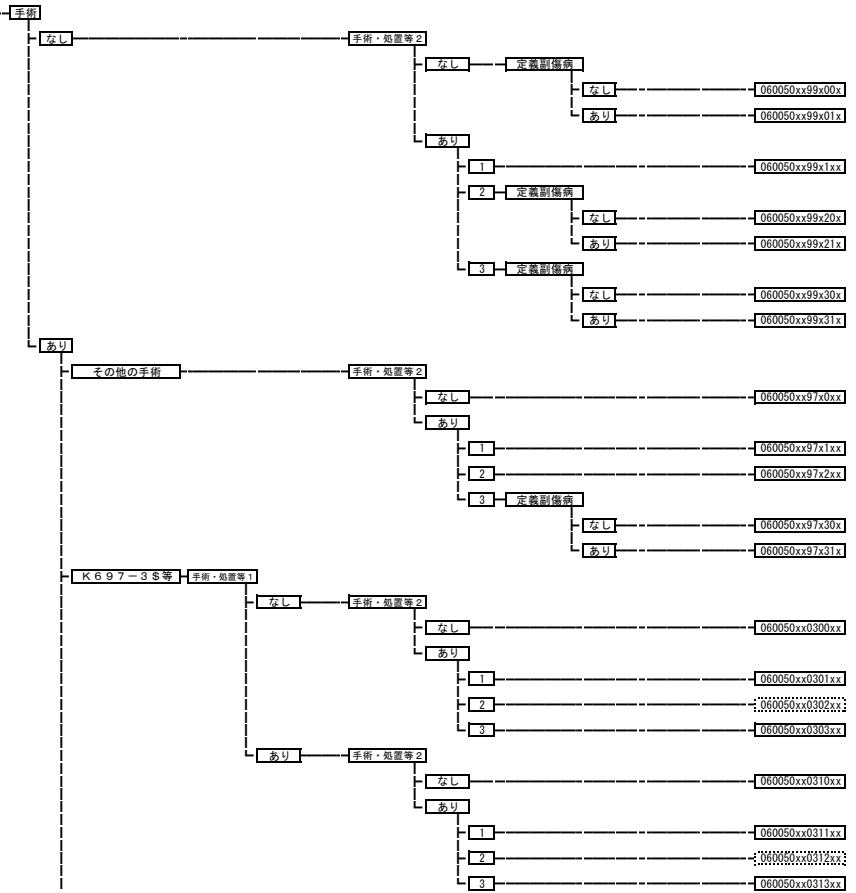


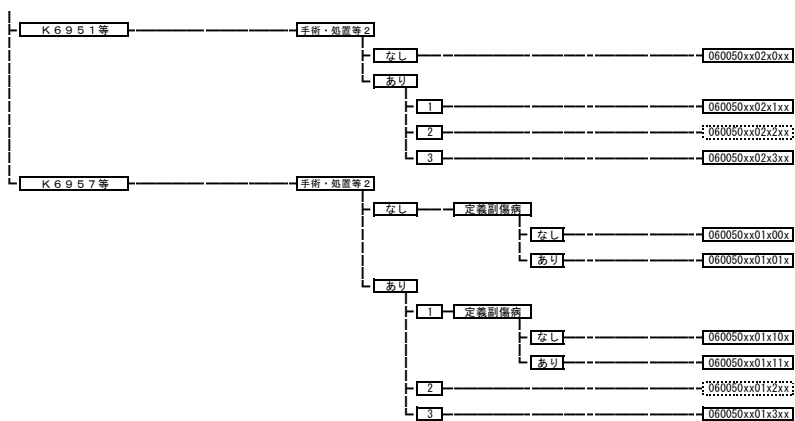
K721S 060040xx05xxx
 K721-4 060040xx04xxx
 K739S等 手術・処置等2
 なし 定義副傷病
 なし 060040xx03x00x
 あり 060040xx03x01x



060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）

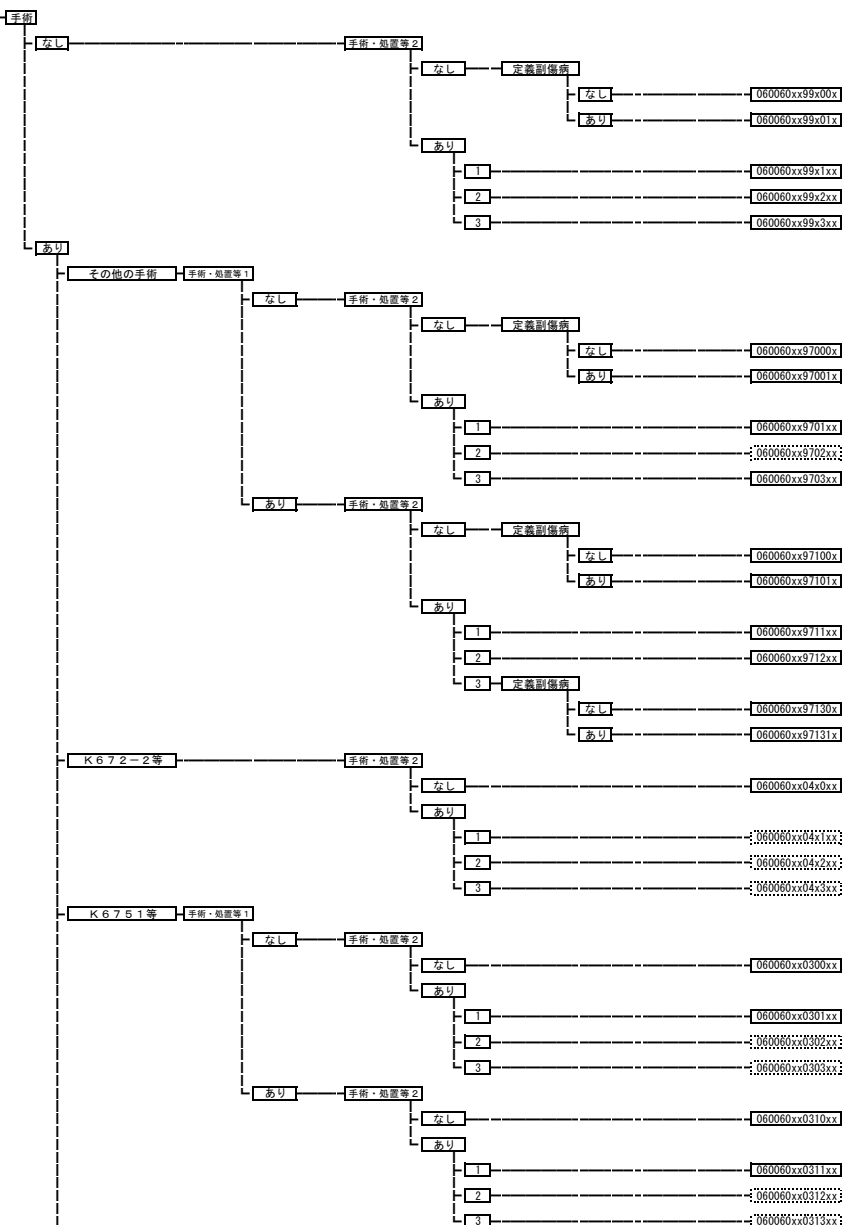
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法

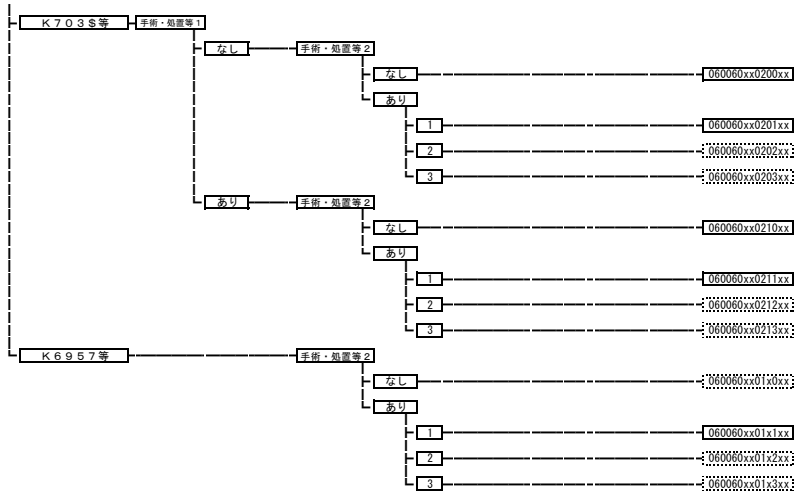




060060 胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍

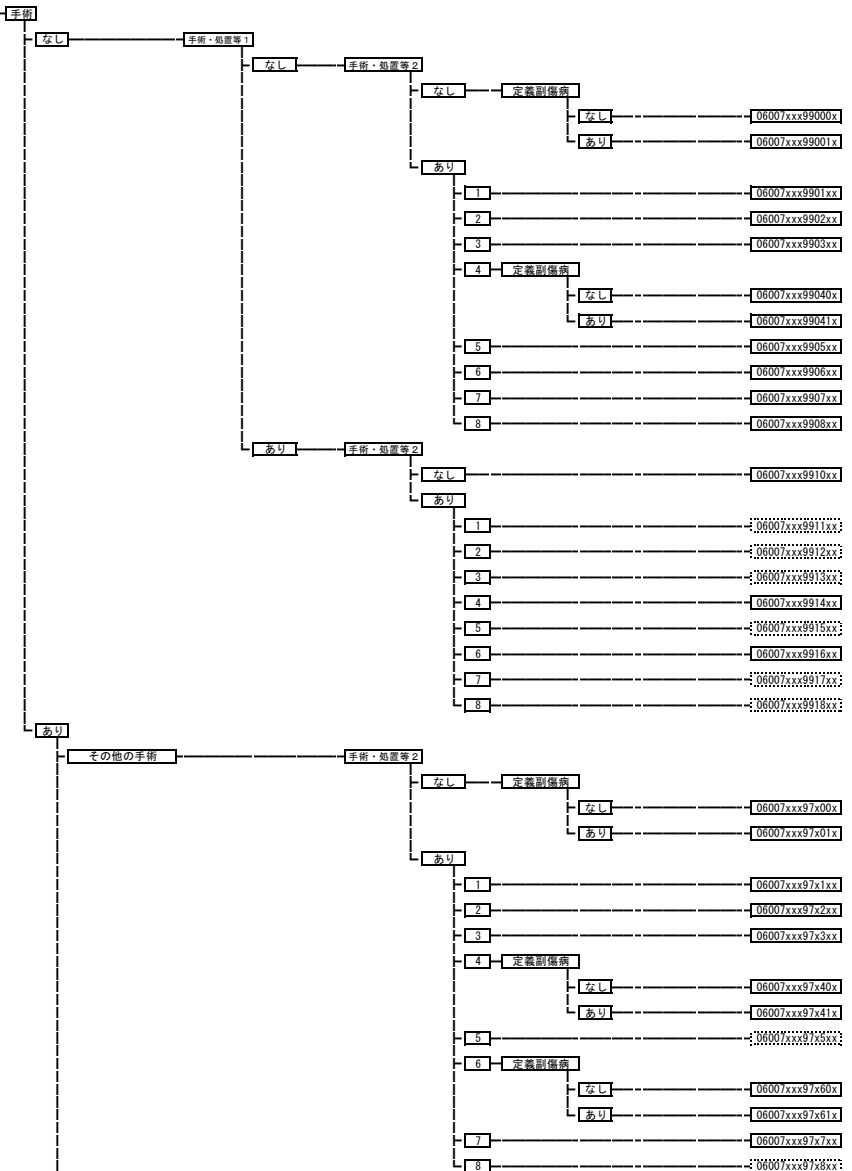
手術・処置等2
1:人工呼吸など
2:放射線療法
3:化学療法

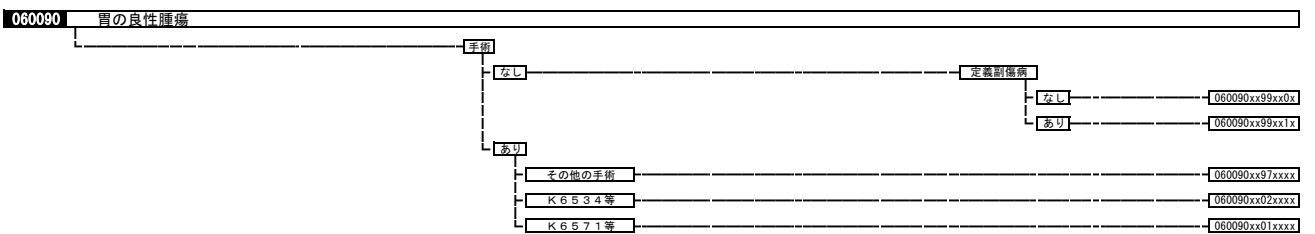
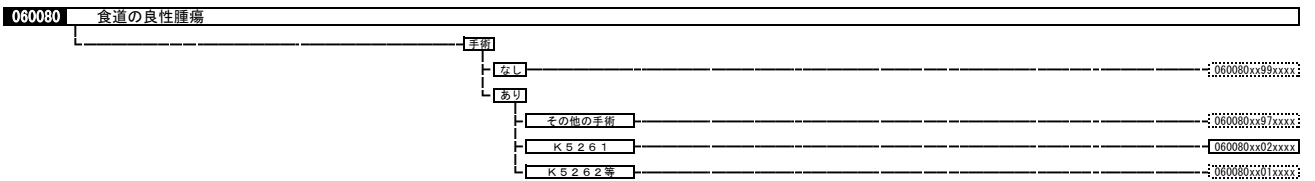
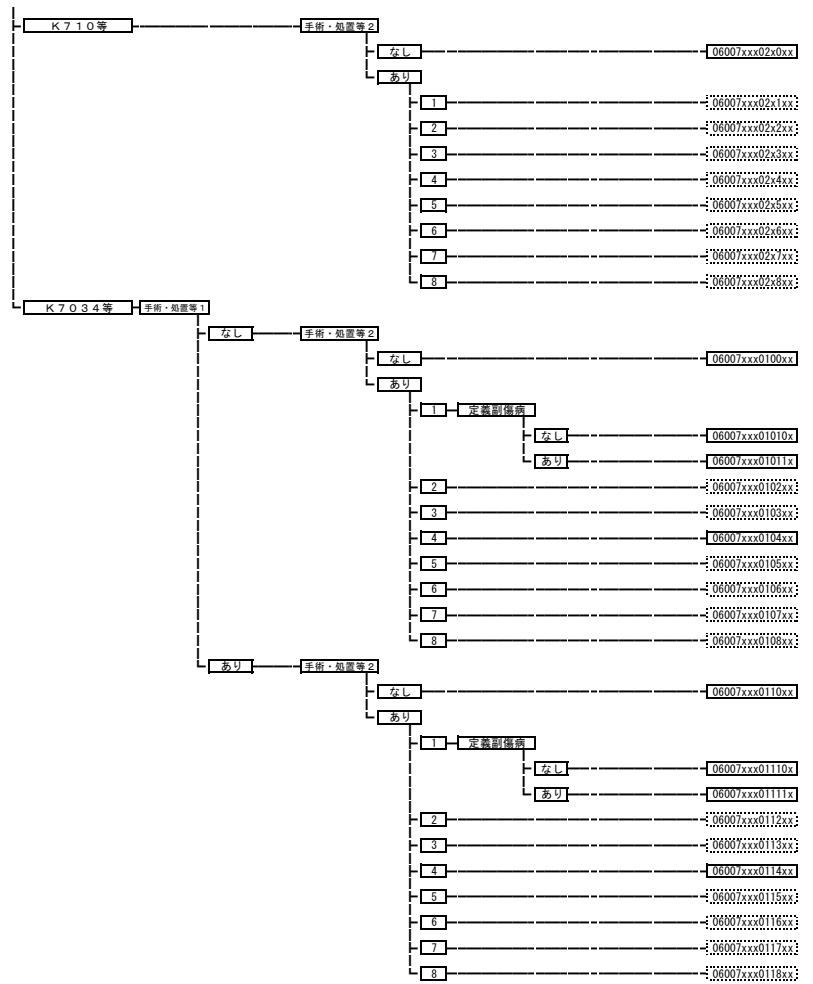




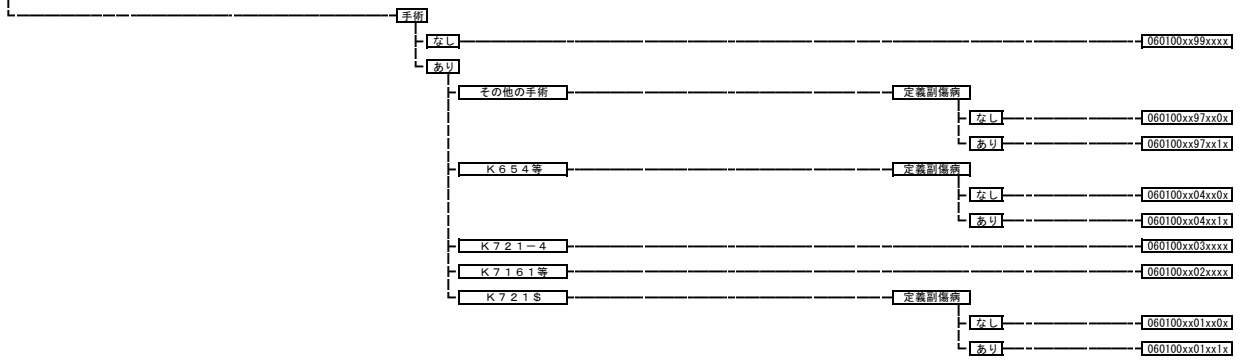
06007x	膀胱、脾臓の腫瘍
	060071 膀胱の腫瘍
	060072 脾臓の腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: エペロリムス、スニチニブリンコ酸
 6: バウリタキセル（アルブミン懸濁液）
 7: フルオウラシル+レボホリチン+チタニウム
 +イリノテカン塩酸塩水和物+オキサリプラチンあり
 8: オクトレオチド酢酸塩徐放性

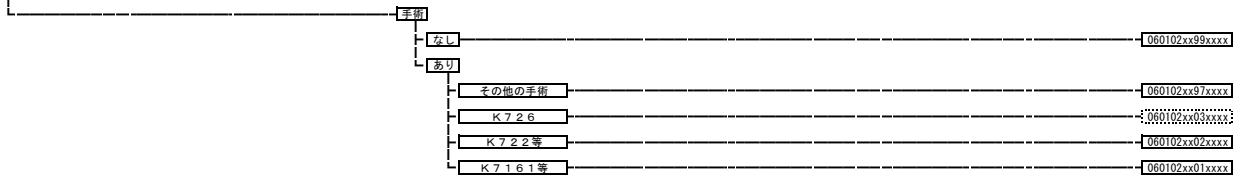




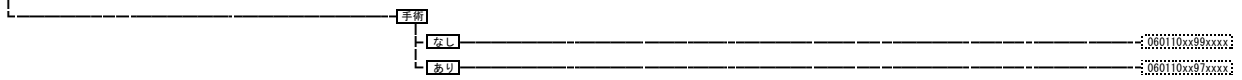
060100 小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）



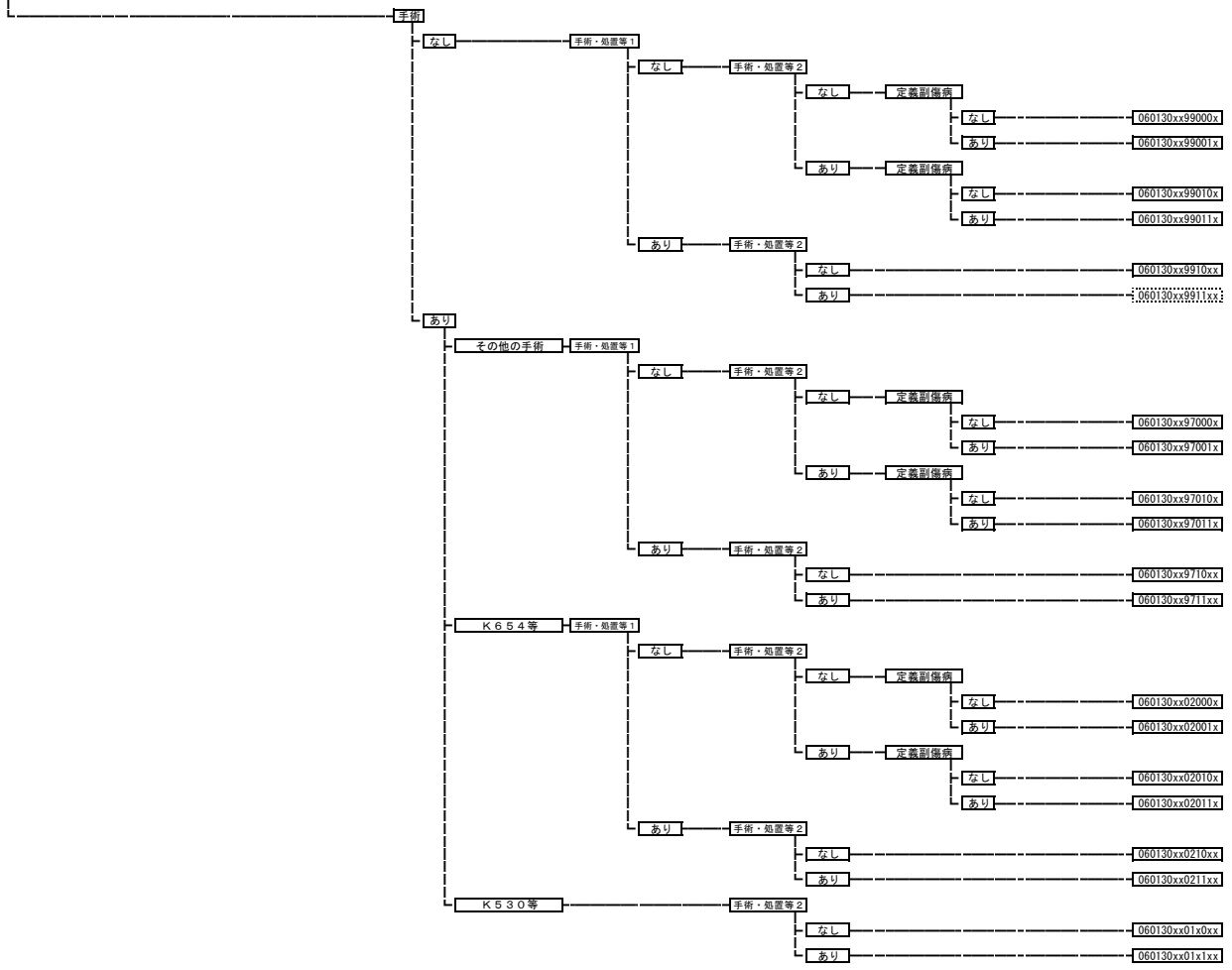
060102 穿孔または膿瘍を伴わない憩室性疾患

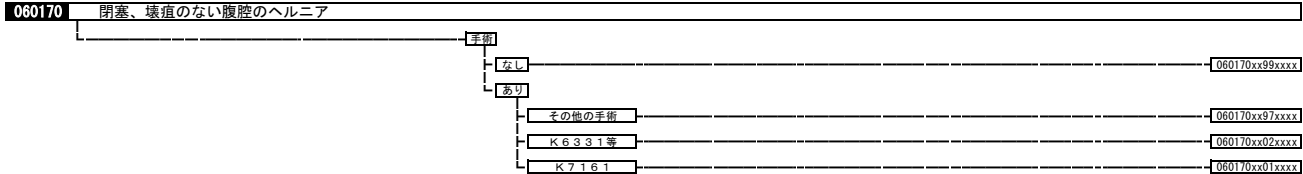
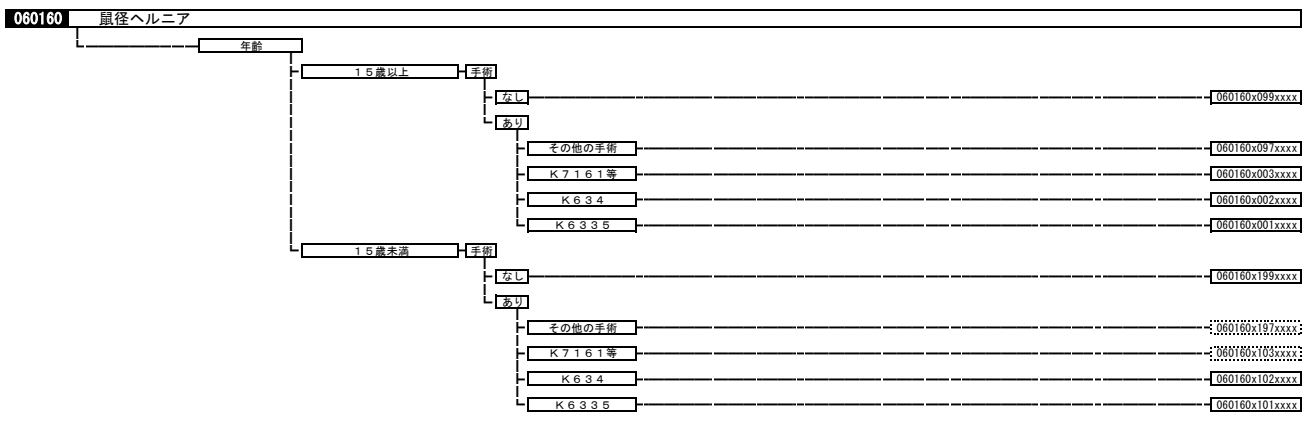
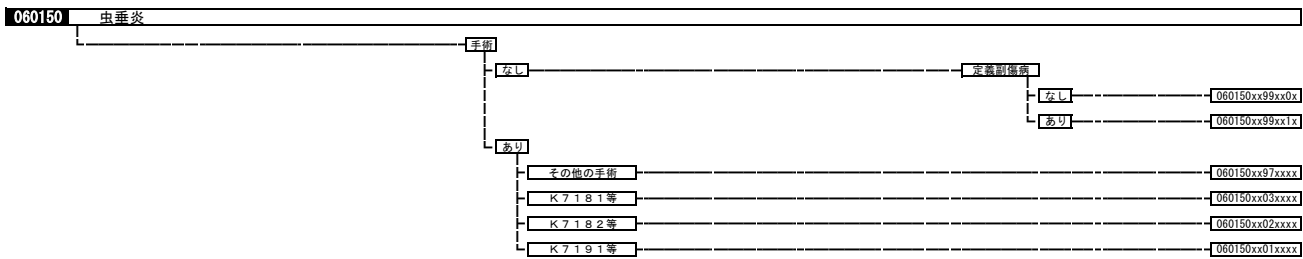
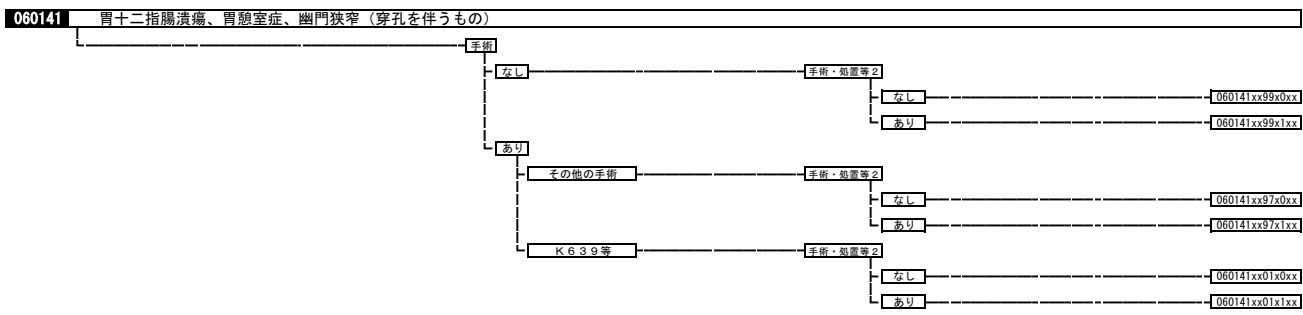
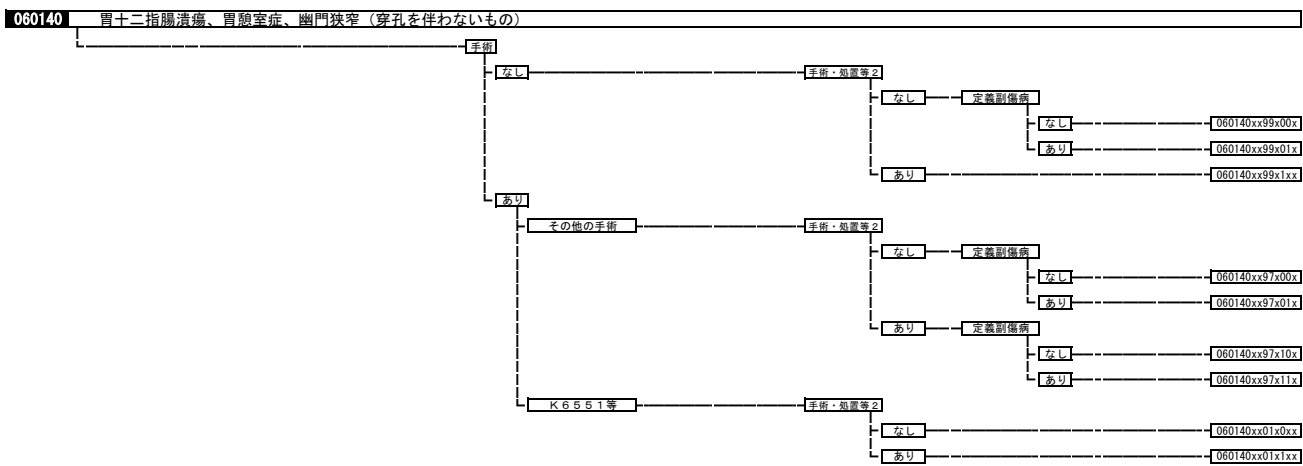


060110 肝の良性腫瘍



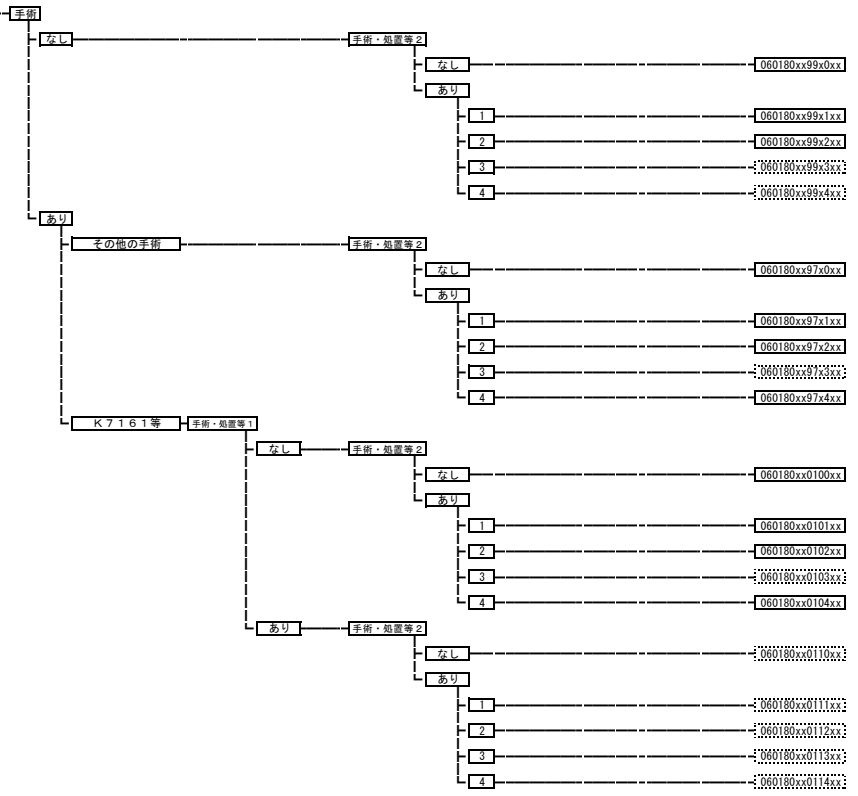
060130 食道、胃、十二指腸、他腸の炎症（その他良性疾患）





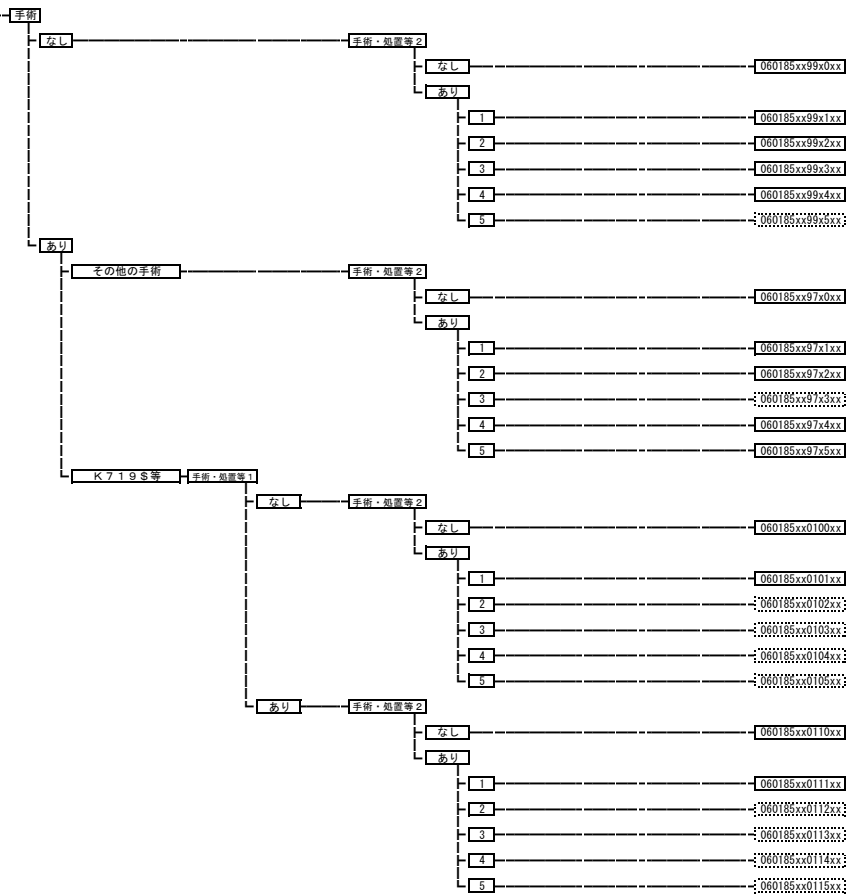
060180 クロウン病等

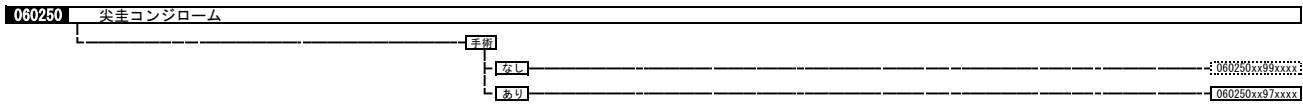
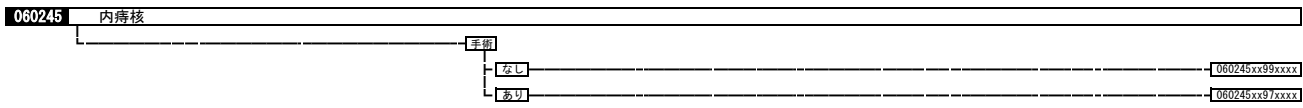
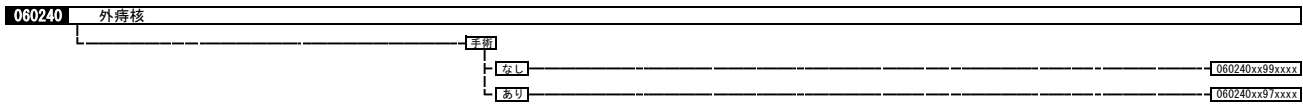
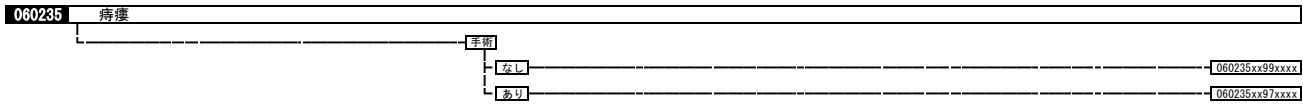
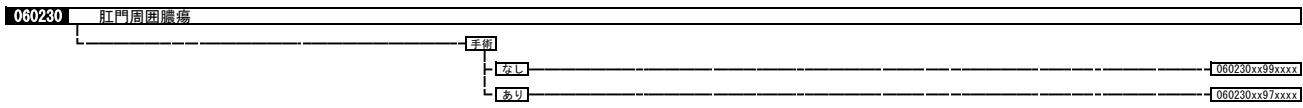
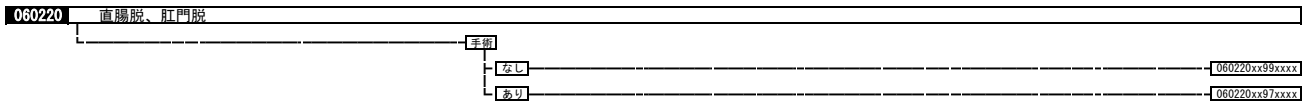
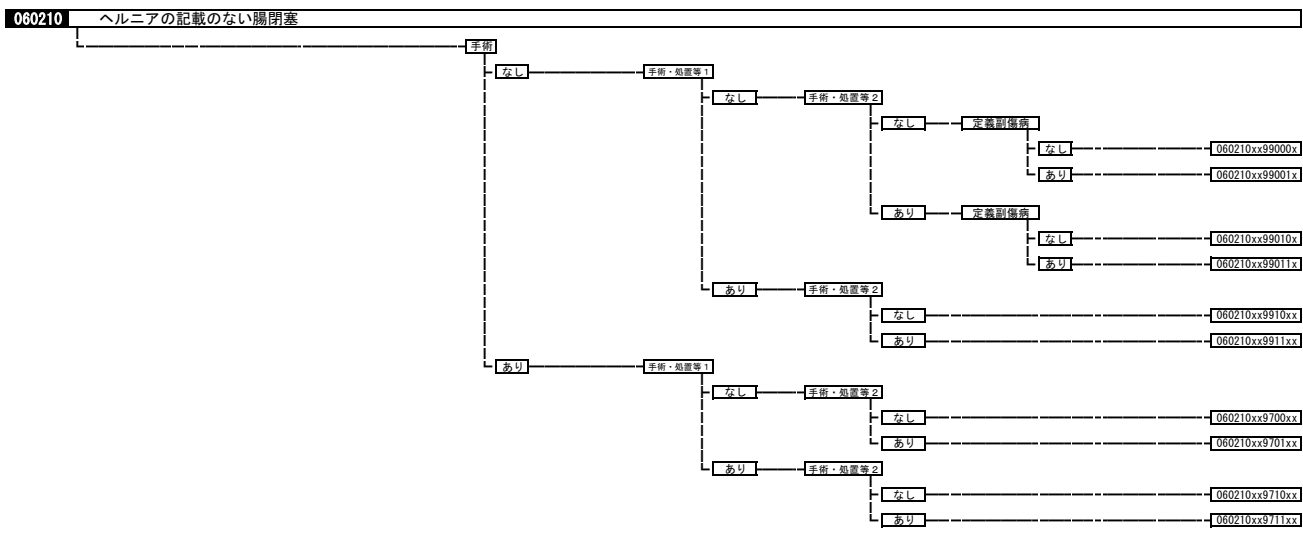
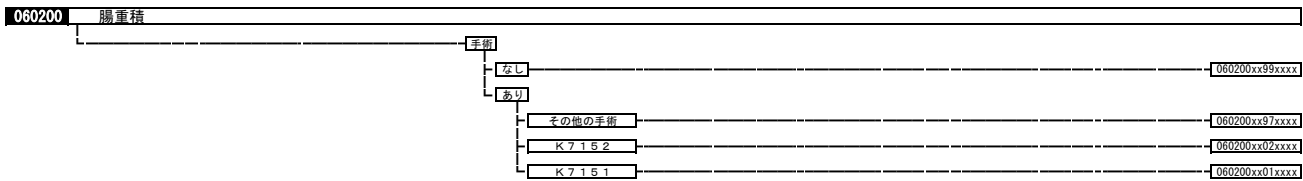
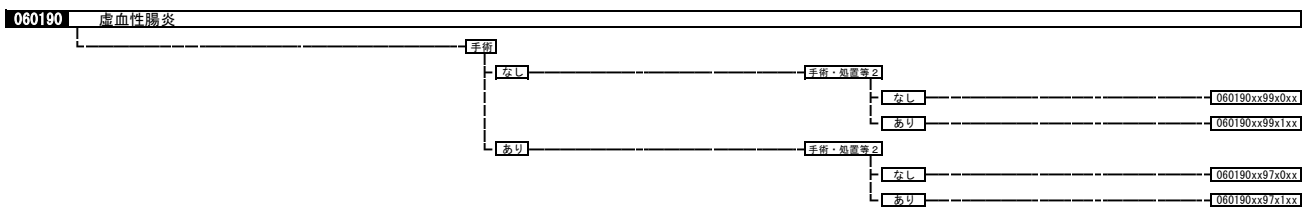
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: アダリムマブ
 3: 血球成分除去療法
 4: インフリキシマブ

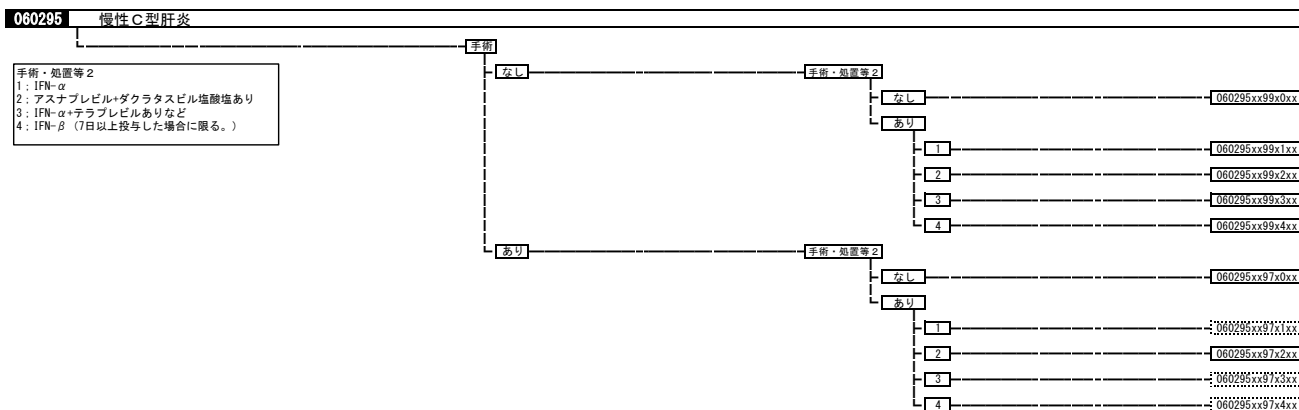
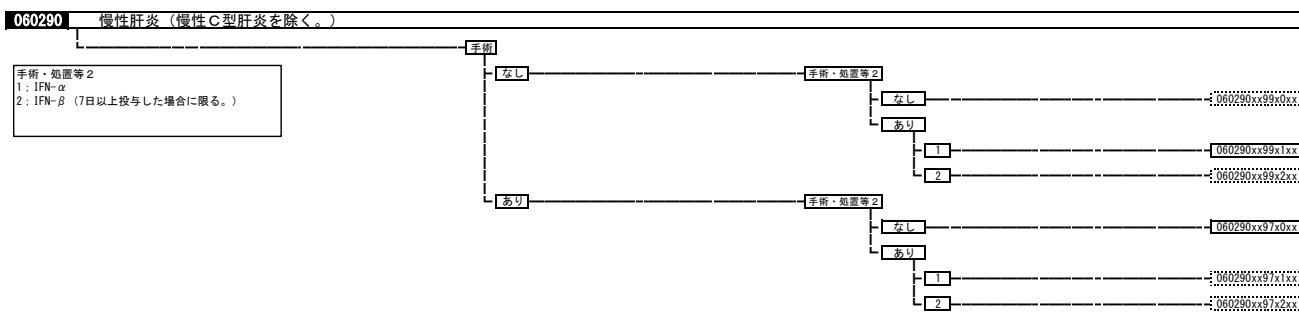
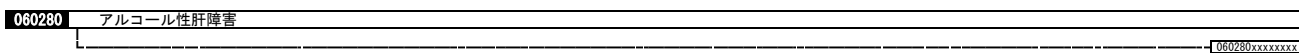
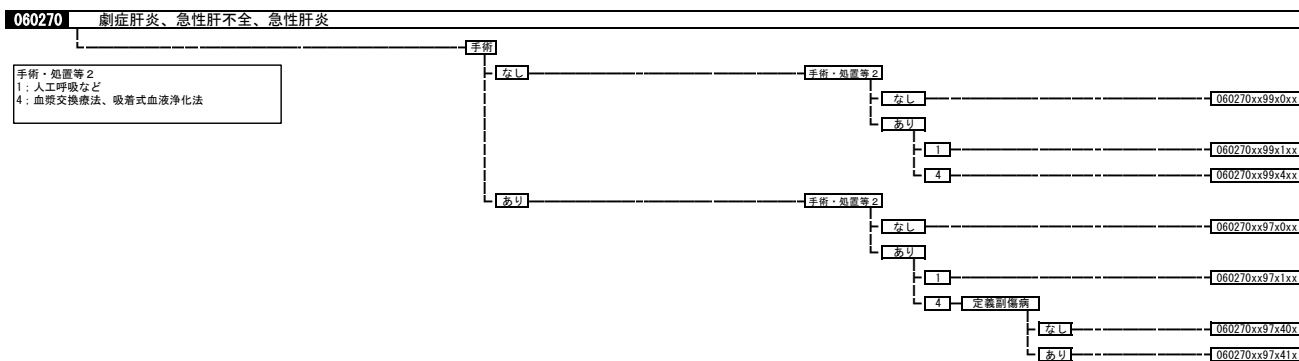
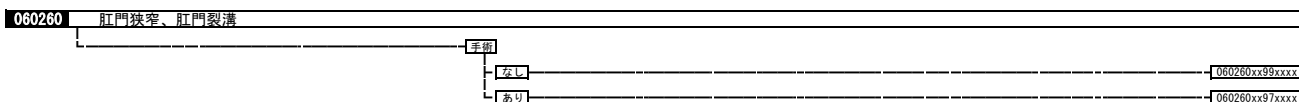


060185 潰瘍性大腸炎

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: タクロリムス (外用薬を除く。)、アザチオプリン
 3: アダリムマブ
 4: 血球成分除去療法
 5: インフリキシマブ

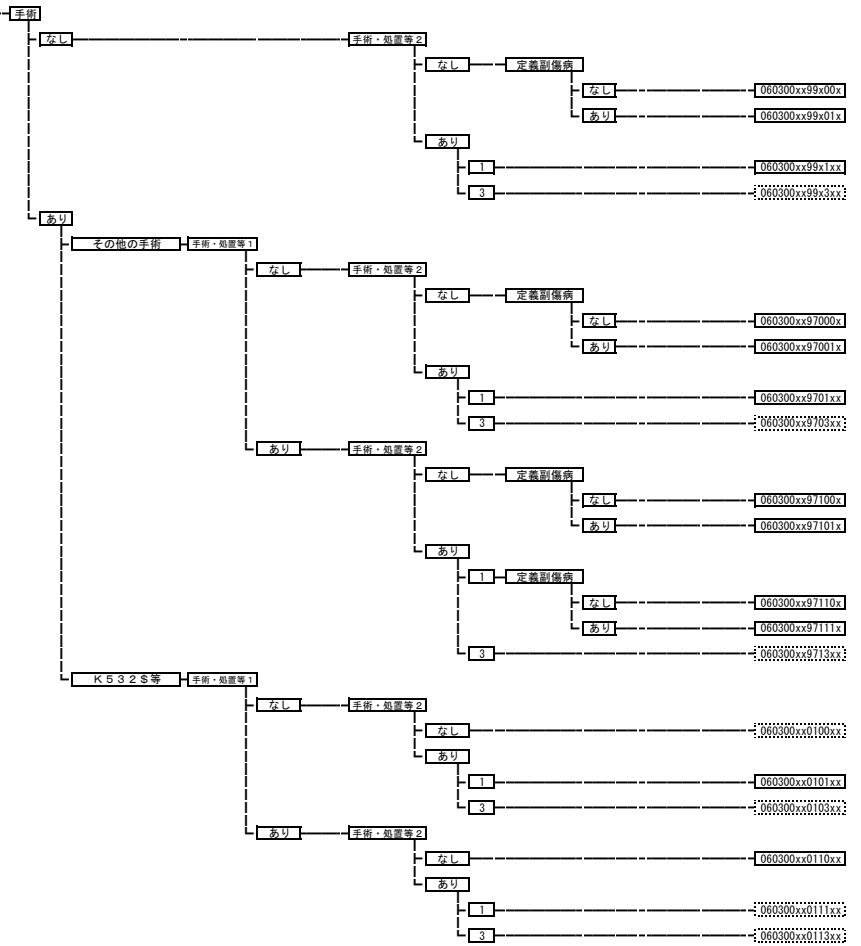




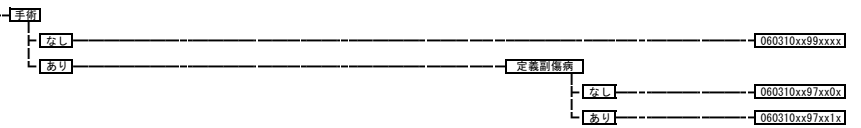


060300 肝硬変（胆汁性肝硬変を含む。）

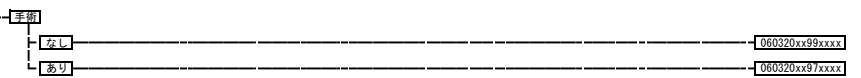
手術・処置等 2
1: 人工呼吸など
3: 血漿交換療法、吸着式血液浄化法



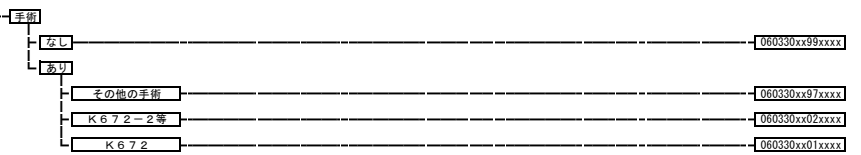
060310 肝膿瘍（細菌性・寄生虫性疾患を含む。）



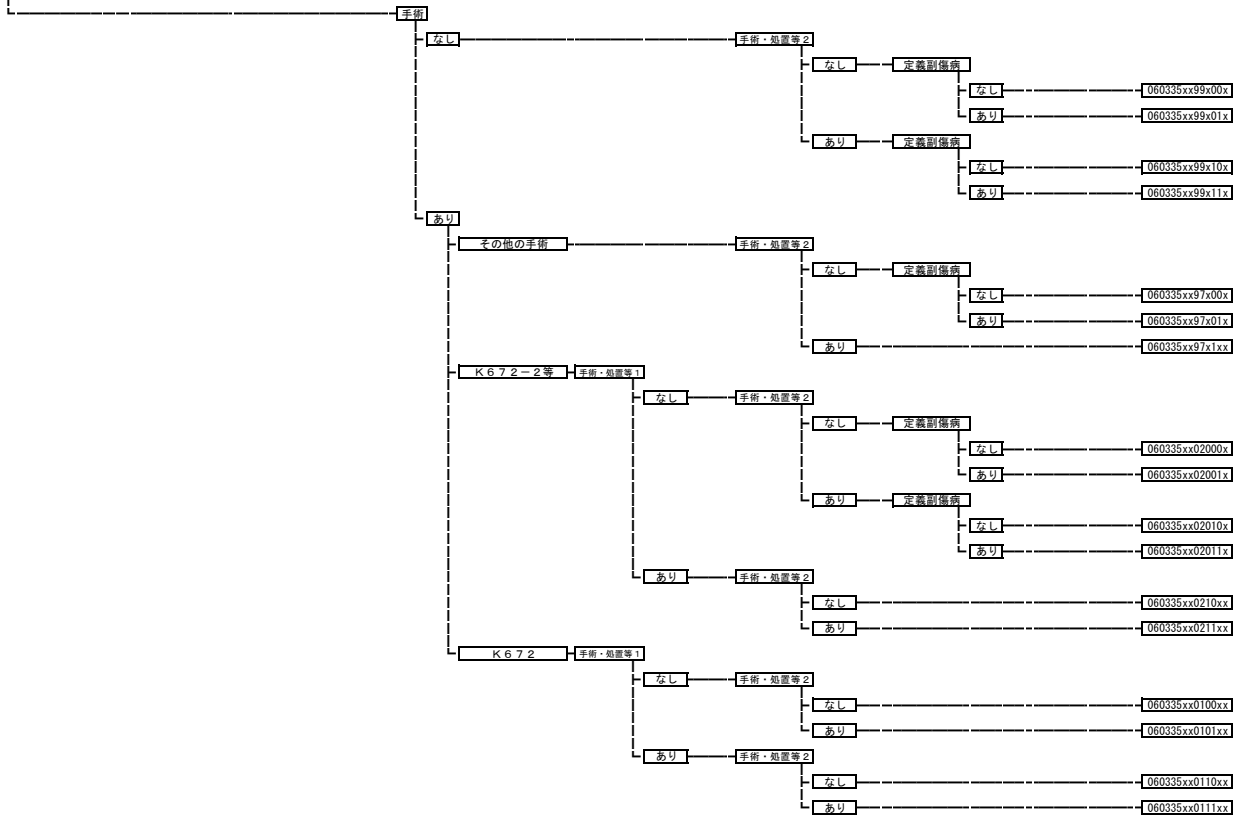
060320 肝嚢胞



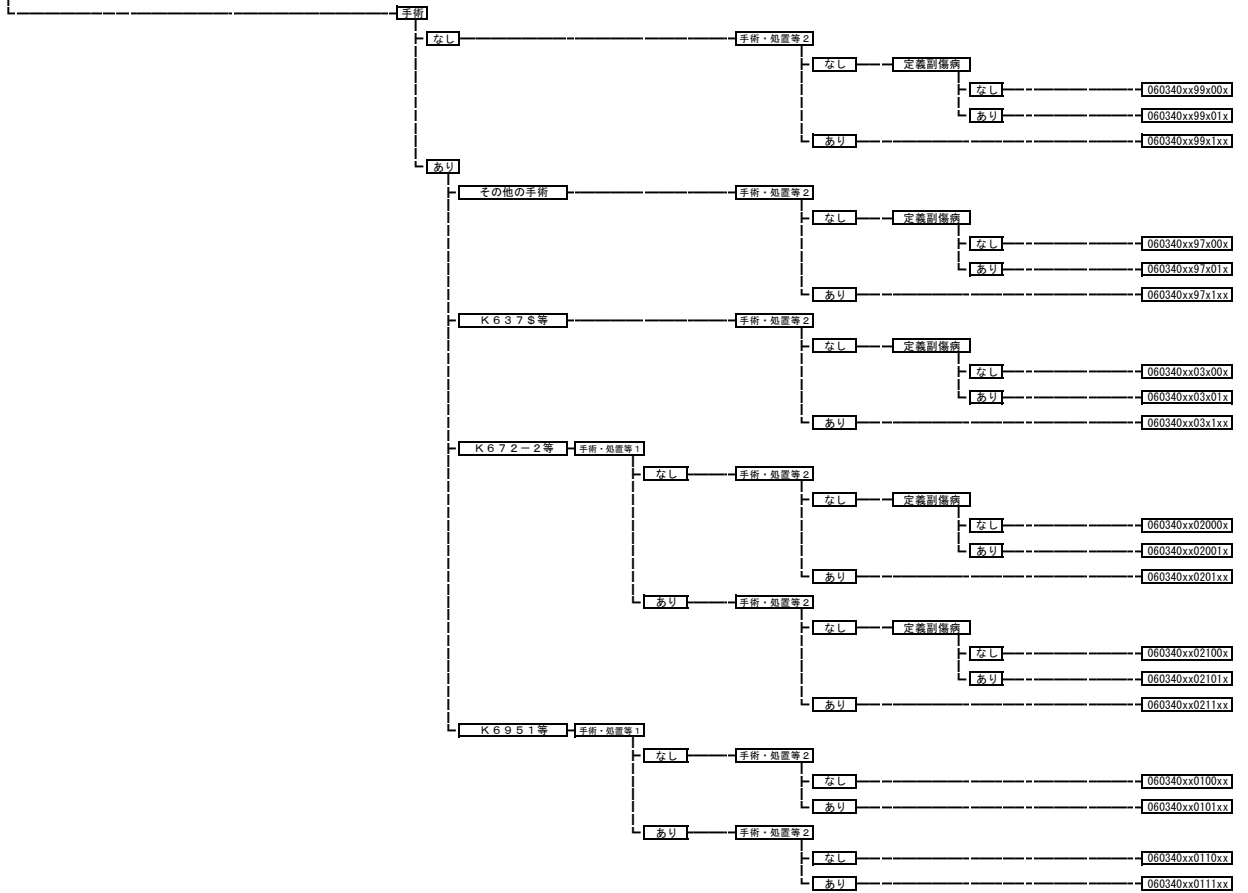
060330 胆嚢疾患（胆嚢結石など）



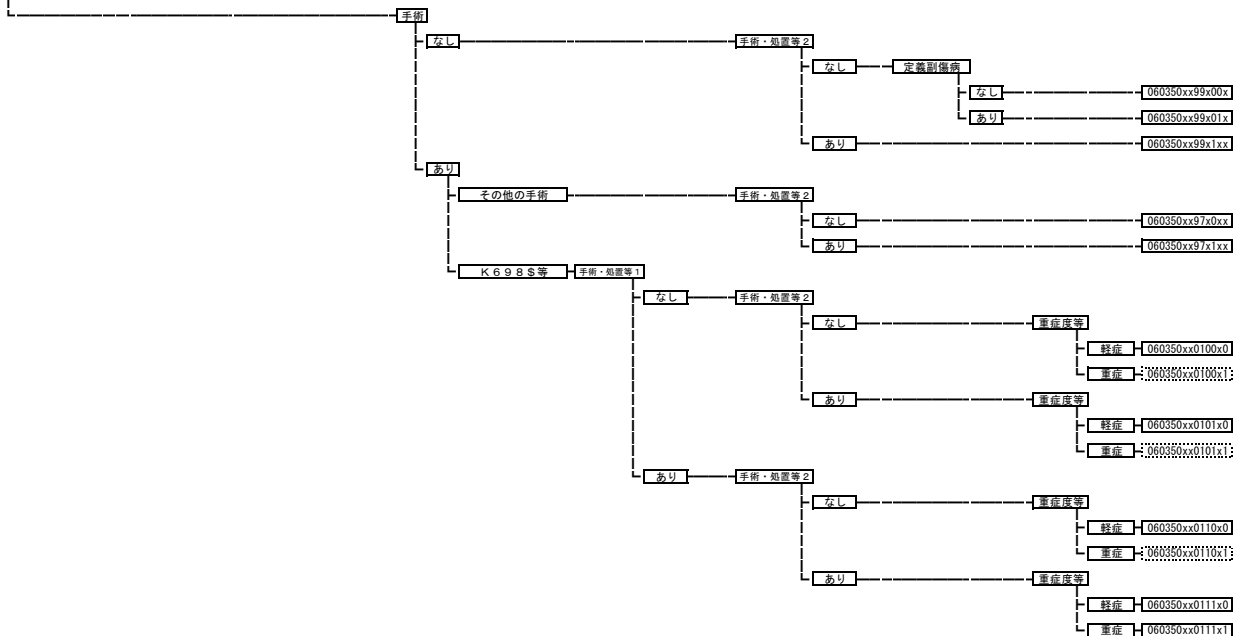
060335 胆嚢水腫、胆嚢炎等



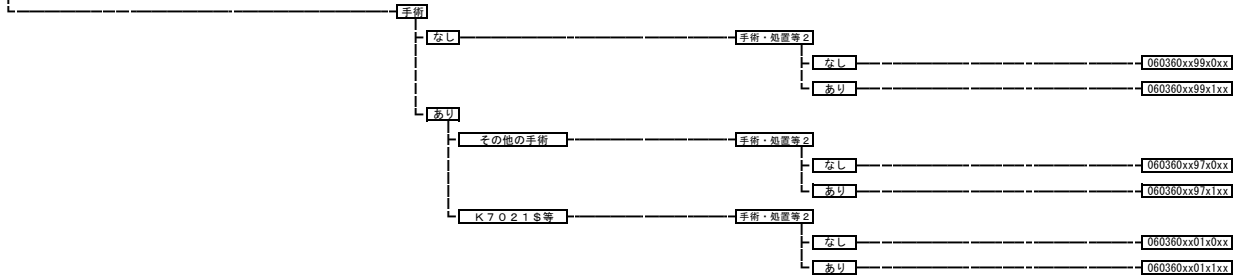
060340 胆管（肝内外）結石、胆管炎



060350 急性肺炎

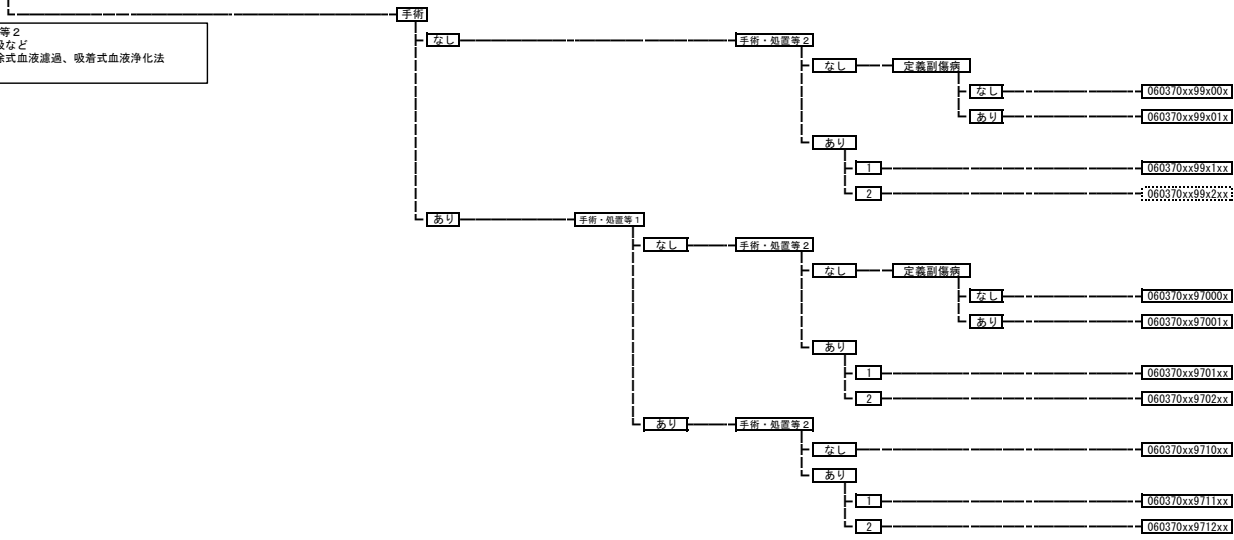


060360 慢性肺炎（腔囊胞を含む。）

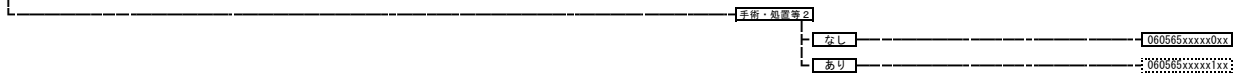


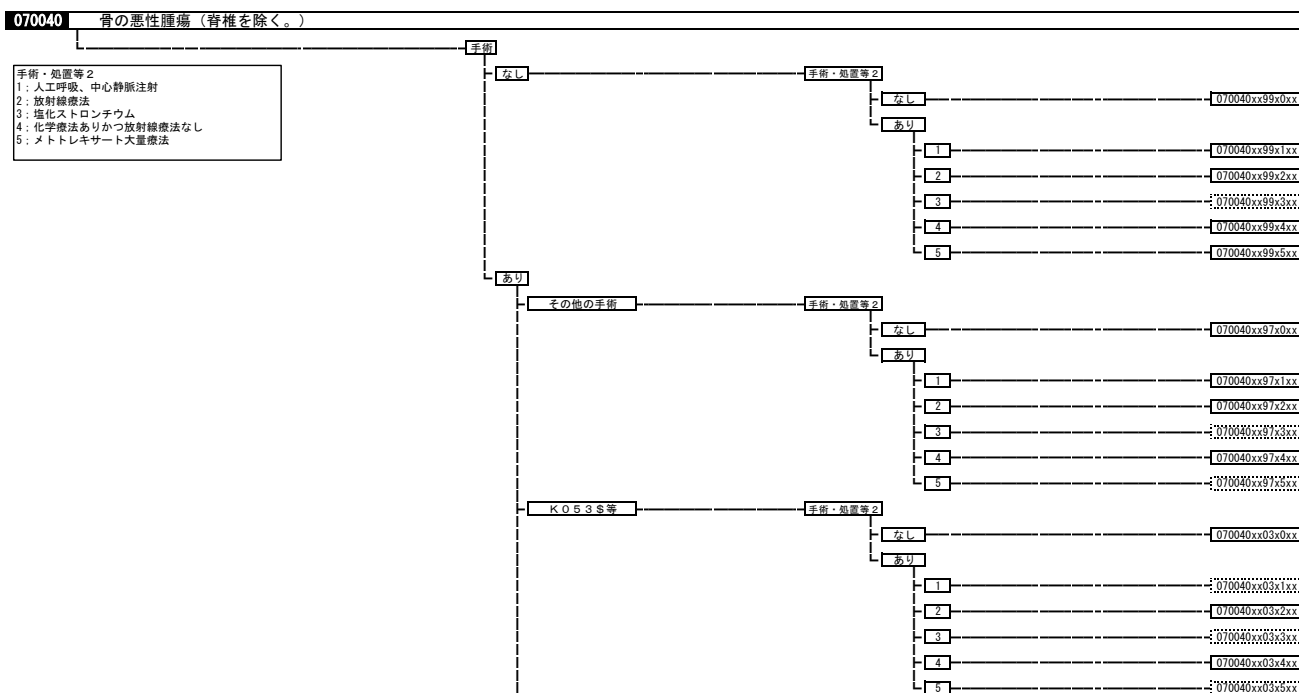
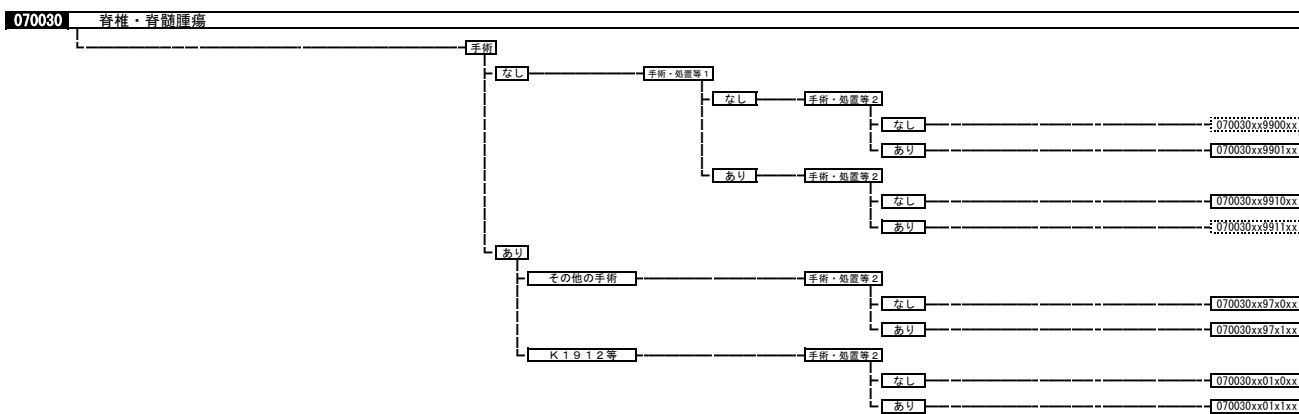
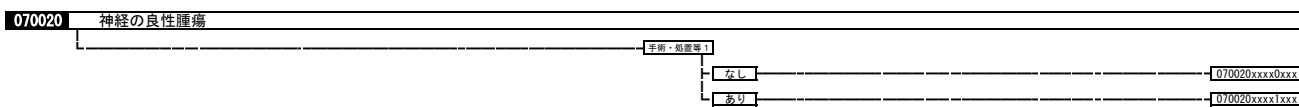
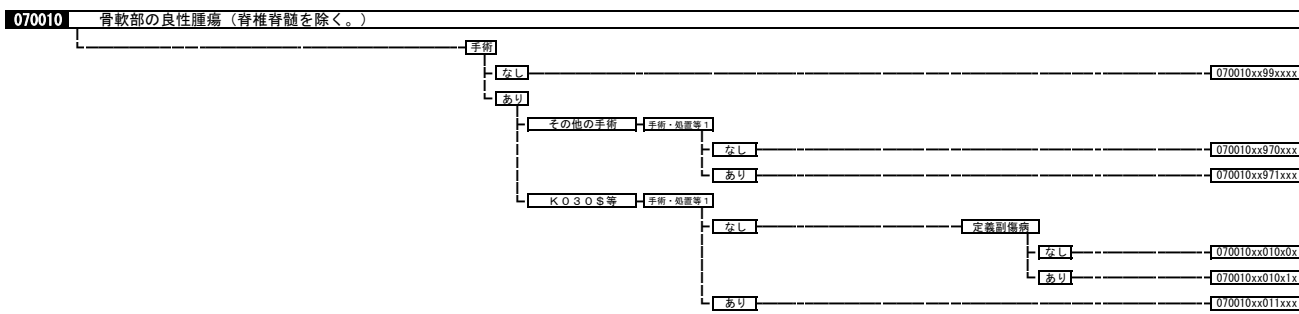
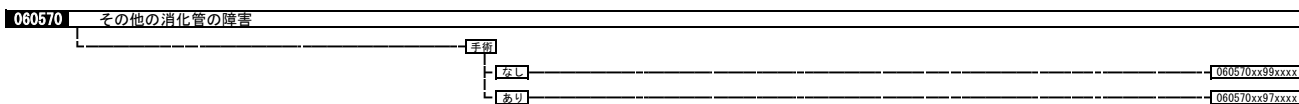
060370 腹膜炎、腹腔内膿瘍（女性器臓器を除く。）

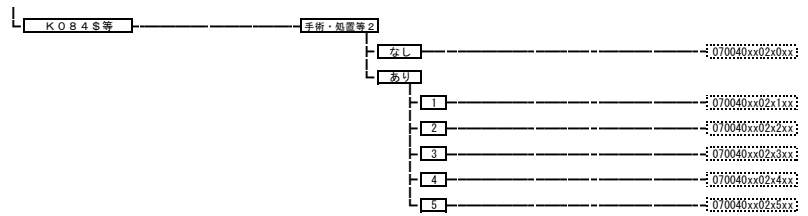
手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: 持続緩徐式血液濾過、吸着式血液浄化法



060565 顎変形症

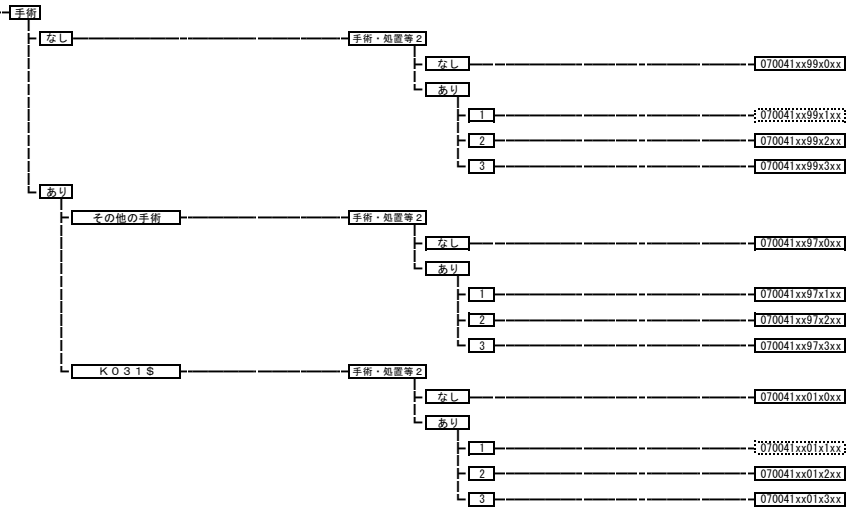




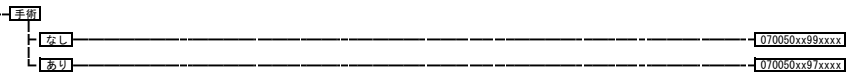


070041 軟部の悪性腫瘍（脊髄を除く。）

手術・処置等2
 1：人工呼吸、中心静脈注射
 2：放射線療法
 3：化学療法ありかつ放射線療法なし



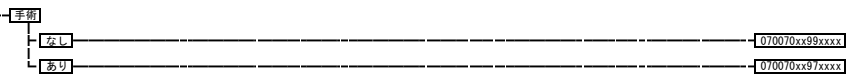
070050 肩関節炎、肩の障害（その他）



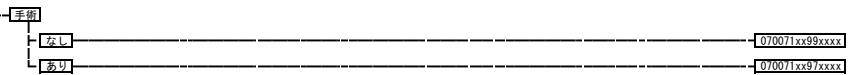
070060 手肘の関節炎

070060xxxxxxx

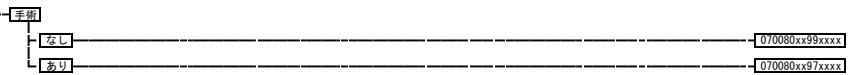
070070 骨髓炎（上肢）



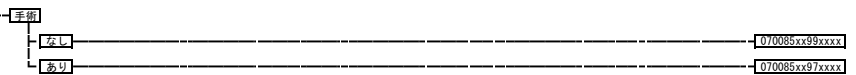
070071 骨髓炎（上肢以外）



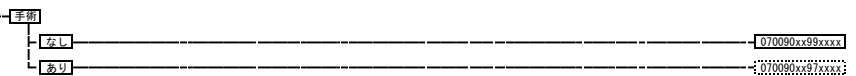
070080 滑膜炎、腱鞘炎、軟骨などの炎症（上肢）



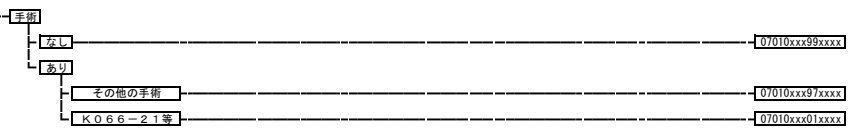
070085 滑膜炎、腱鞘炎、軟骨などの炎症（上肢以外）



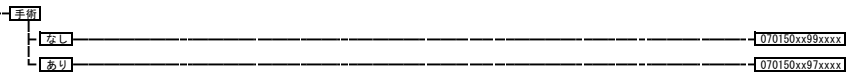
070090 筋炎（感染性を含む。）



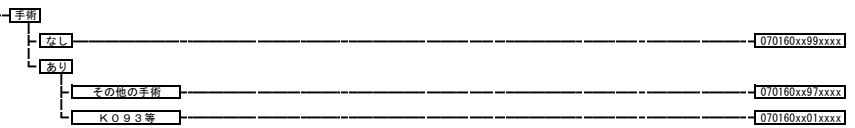
07010x	化膿性関節炎（下肢）	070101 化膿性・結核性股関節炎 070102 化膿性膝関節炎 070103 下肢（股関節以外）関節炎
---------------	------------	---



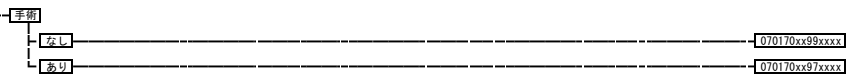
070150	上肢神経障害（胸郭出口症候群を含む。）
---------------	---------------------



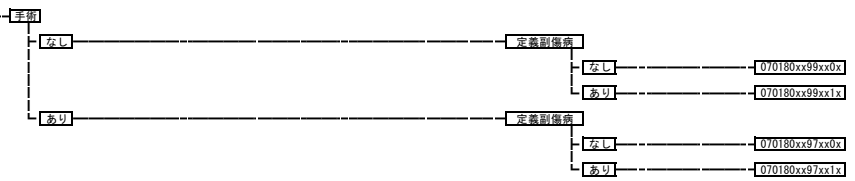
070160	上肢末梢神経麻痺
---------------	----------



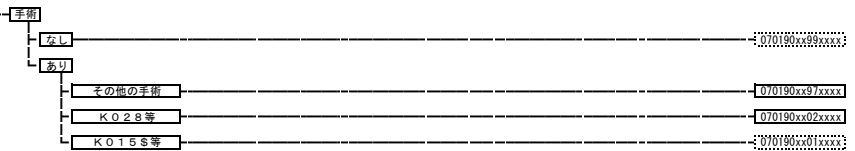
070170	下肢神経疾患
---------------	--------



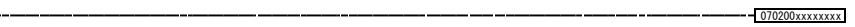
070180	脊椎変形
---------------	------



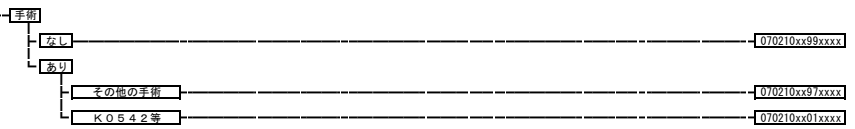
070190	上肢・手の変形（偽関節を除く。）
---------------	------------------



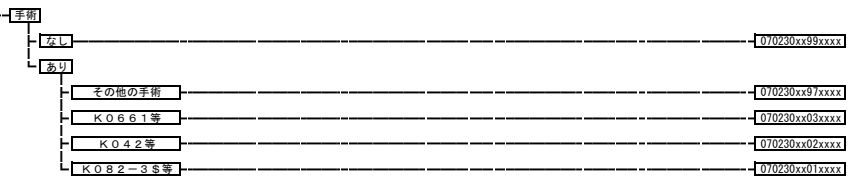
070200	手関節症（変形性を含む。）
---------------	---------------



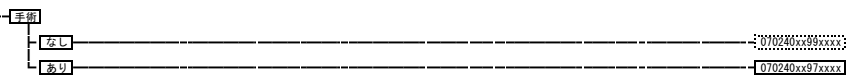
070210	下肢の変形
---------------	-------

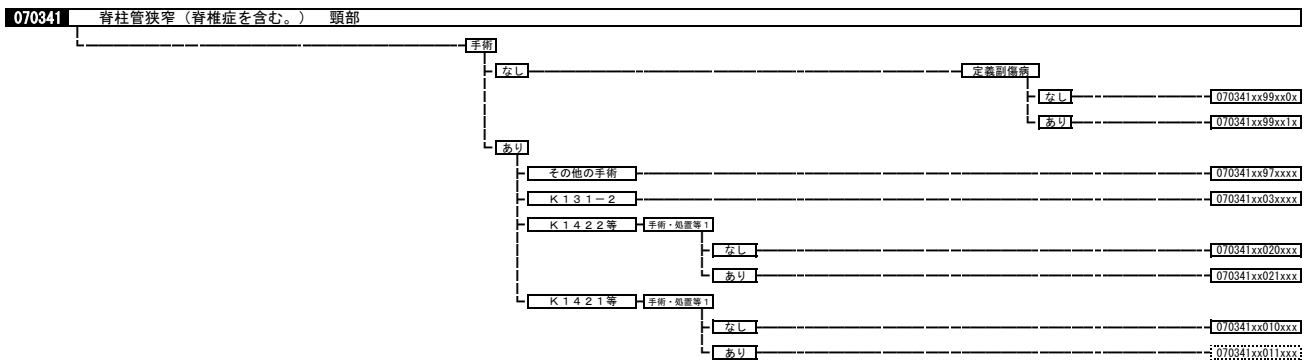
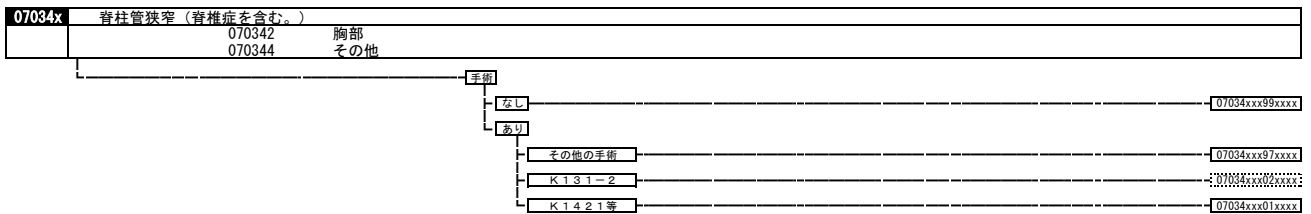
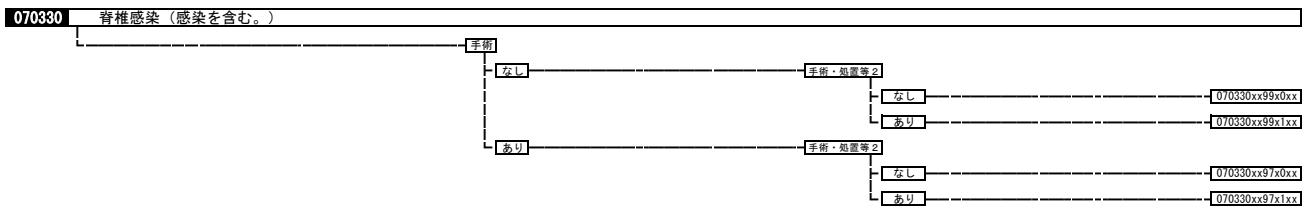
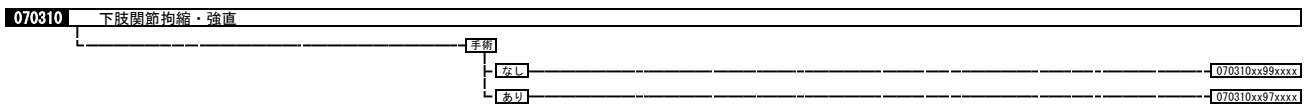
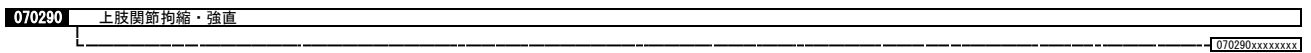
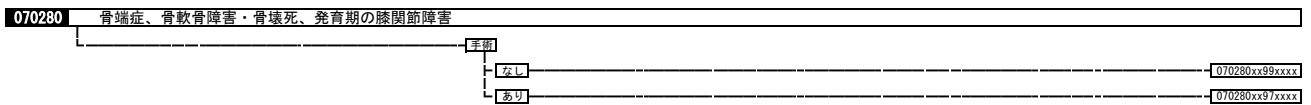
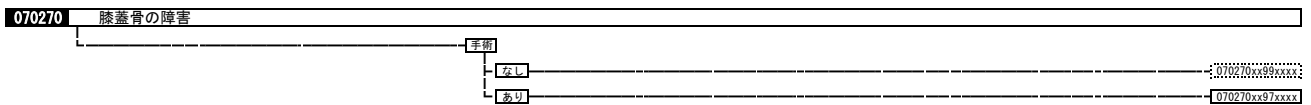
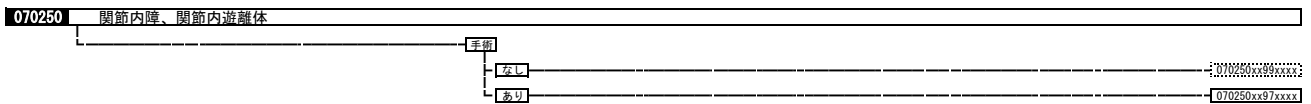


070230	膝関節症（変形性を含む。）
---------------	---------------



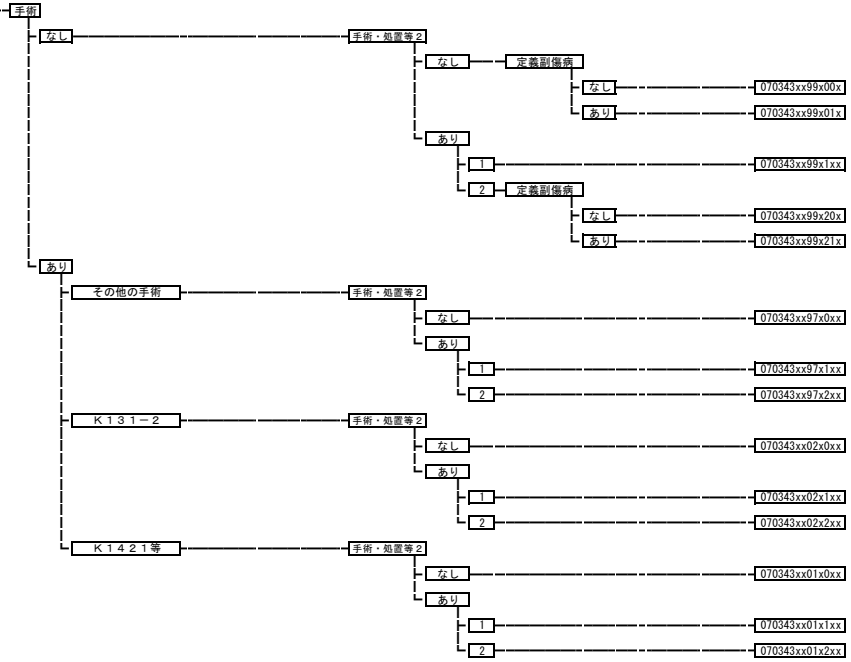
070240	動揺関節症
---------------	-------



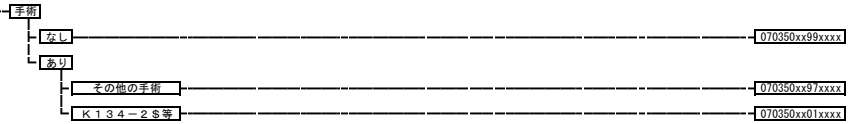


070343 脊柱管狭窄（脊椎症を含む。） 腰部骨盤、不安定椎

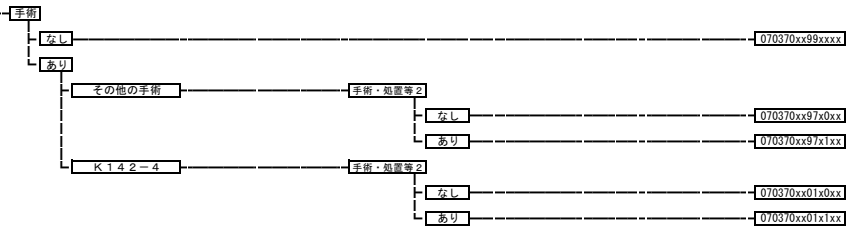
手術・処置等 2
 1: 脳神経造影剤使用撮影加算
 2: 神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素使用）
 仙骨部硬膜外ブロックなど



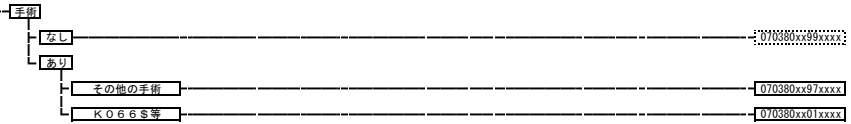
070350 椎間板変性、ヘルニア



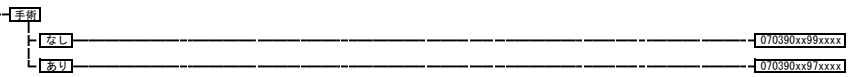
070370 脊椎骨粗鬆症



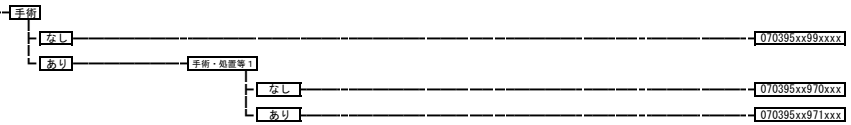
070380 ガングリオン



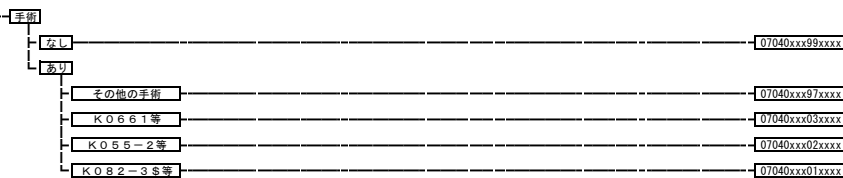
070390 線維芽細胞性腫瘍



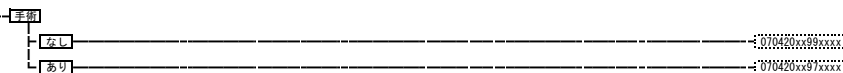
070395 壊死性筋膜炎



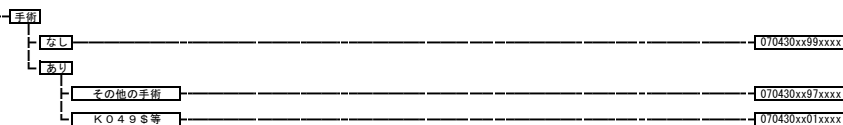
07040x	股関節骨頭壊死、股関節症（変形性を含む。）
	070401 股関節骨頭壊死
	070402 股関節症（変形性を含む。）



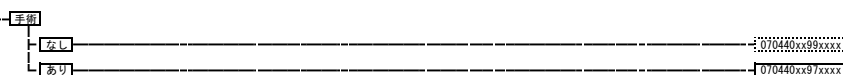
070420	大腿骨頭すべり症
---------------	----------



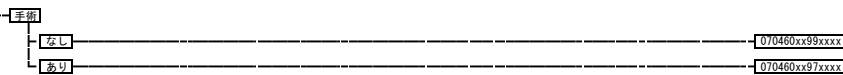
070430	神経栄養養症、骨成長障害、骨障害（その他）
---------------	-----------------------



070440	色素性絨毛結節性滑膜炎
---------------	-------------

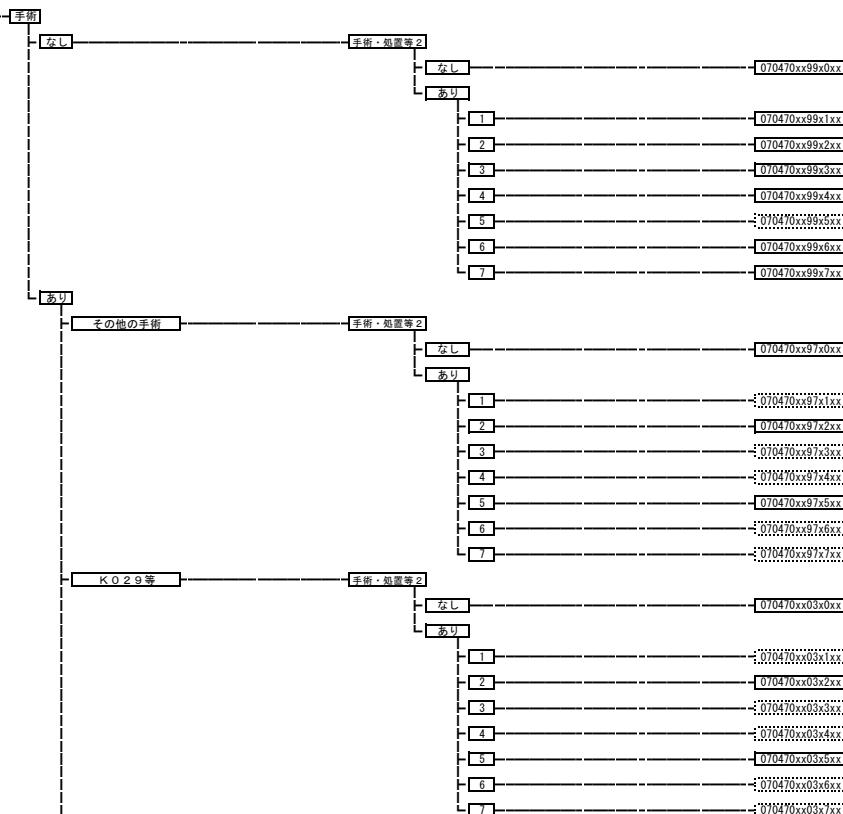


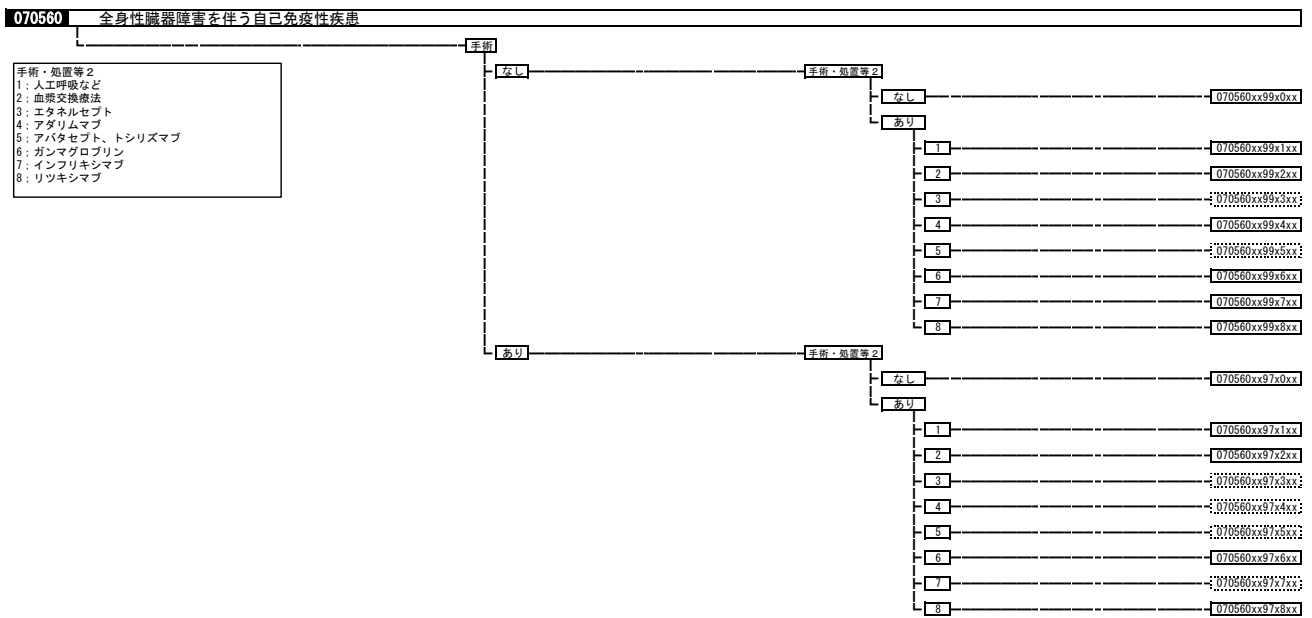
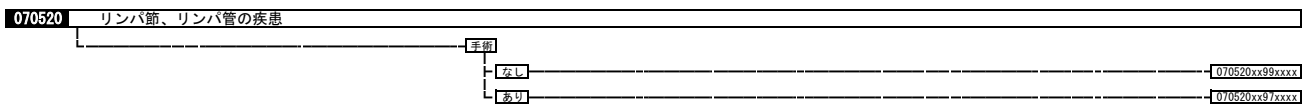
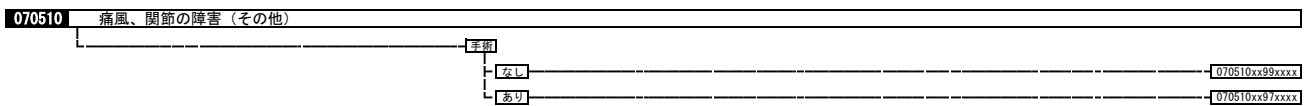
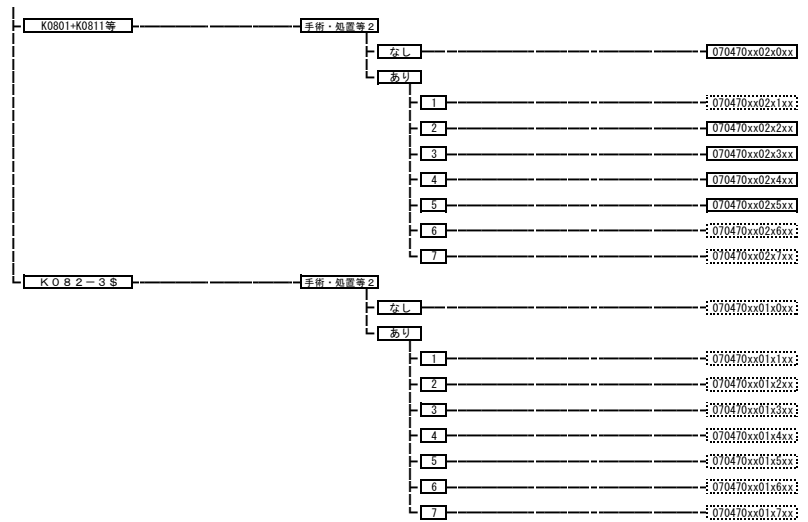
070460	股関節ベルテス病
---------------	----------

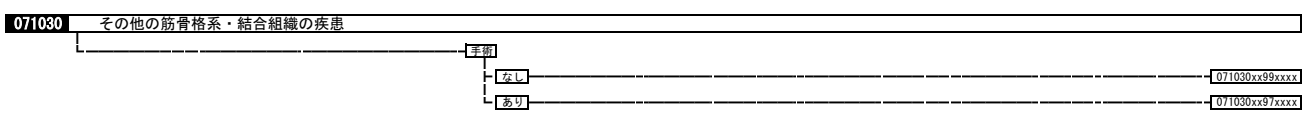
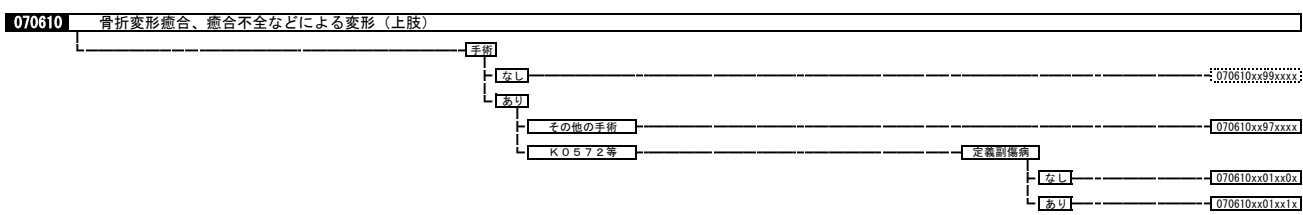
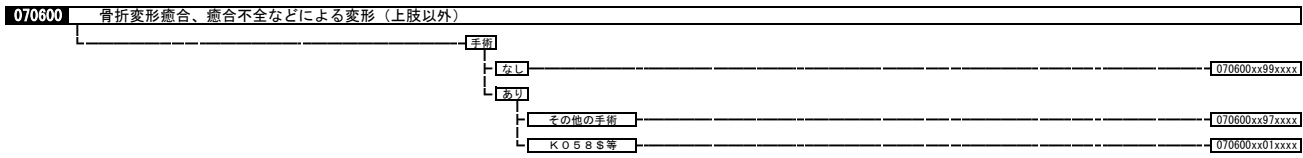
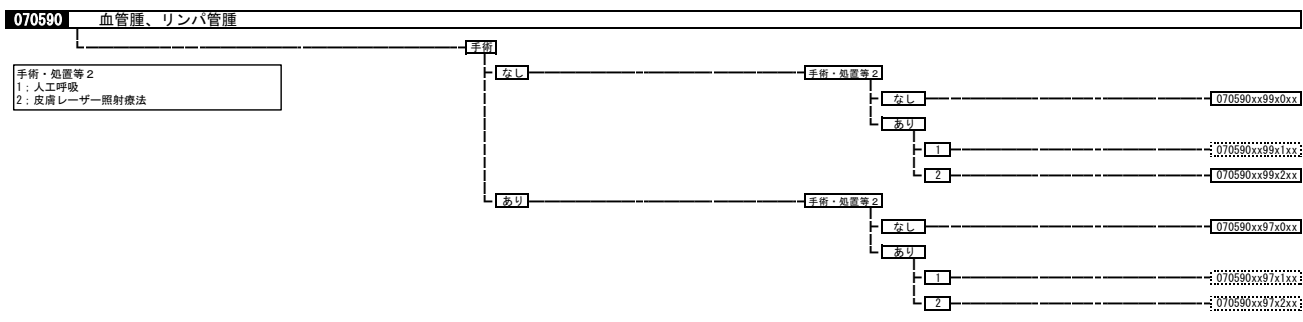
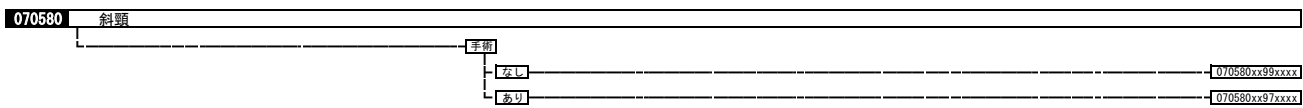
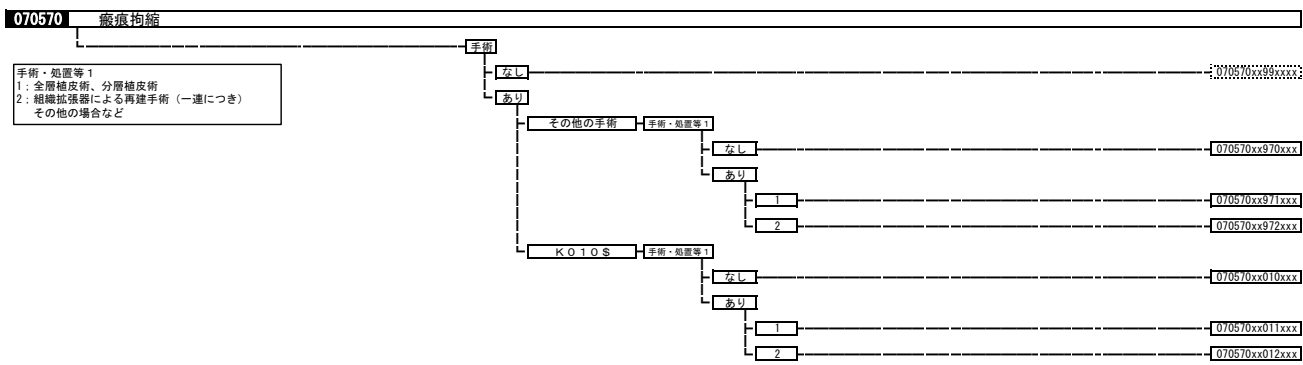


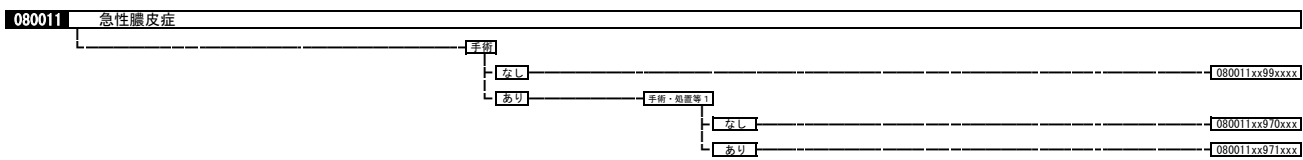
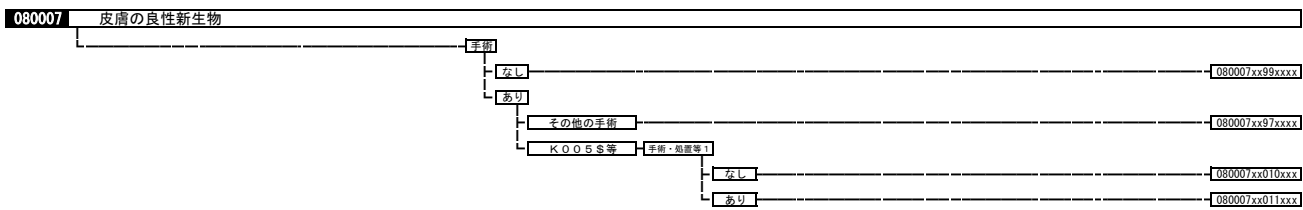
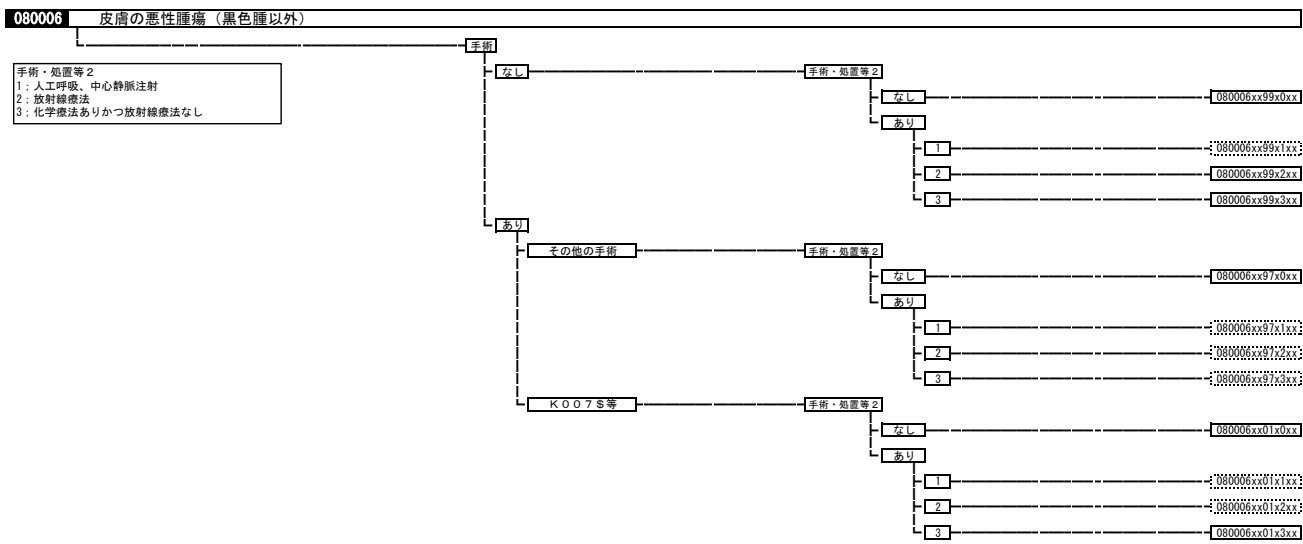
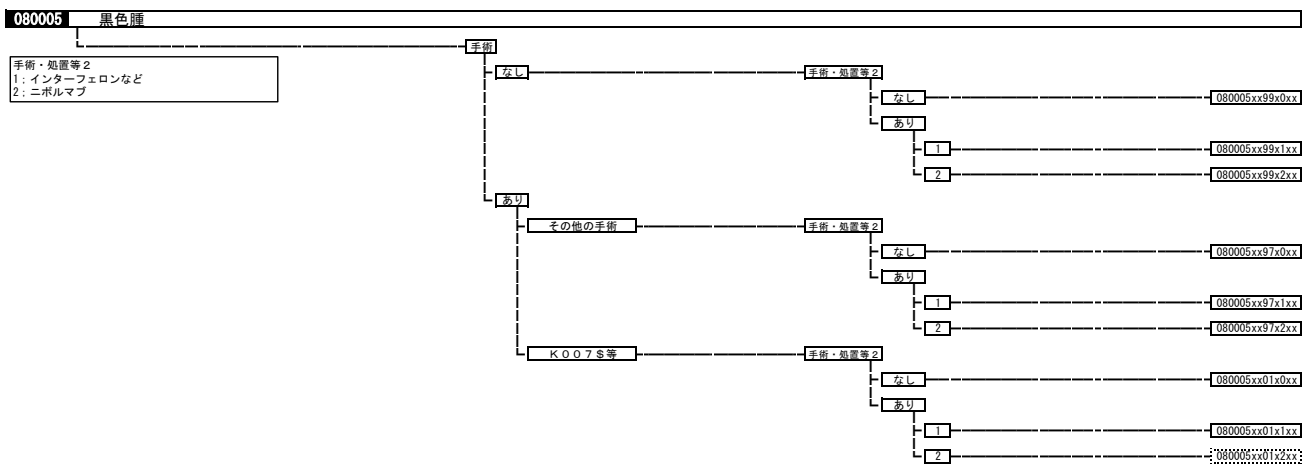
070470	関節リウマチ
---------------	--------

- 手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: リハビリテーション
 3: エタネルセプト
 4: トファシチニブクエン酸塩など
 5: アバタセプト、トシリズマブ
 6: インフリキシマブ
 7: インフリキシマブ（強直性脊椎炎の場合）







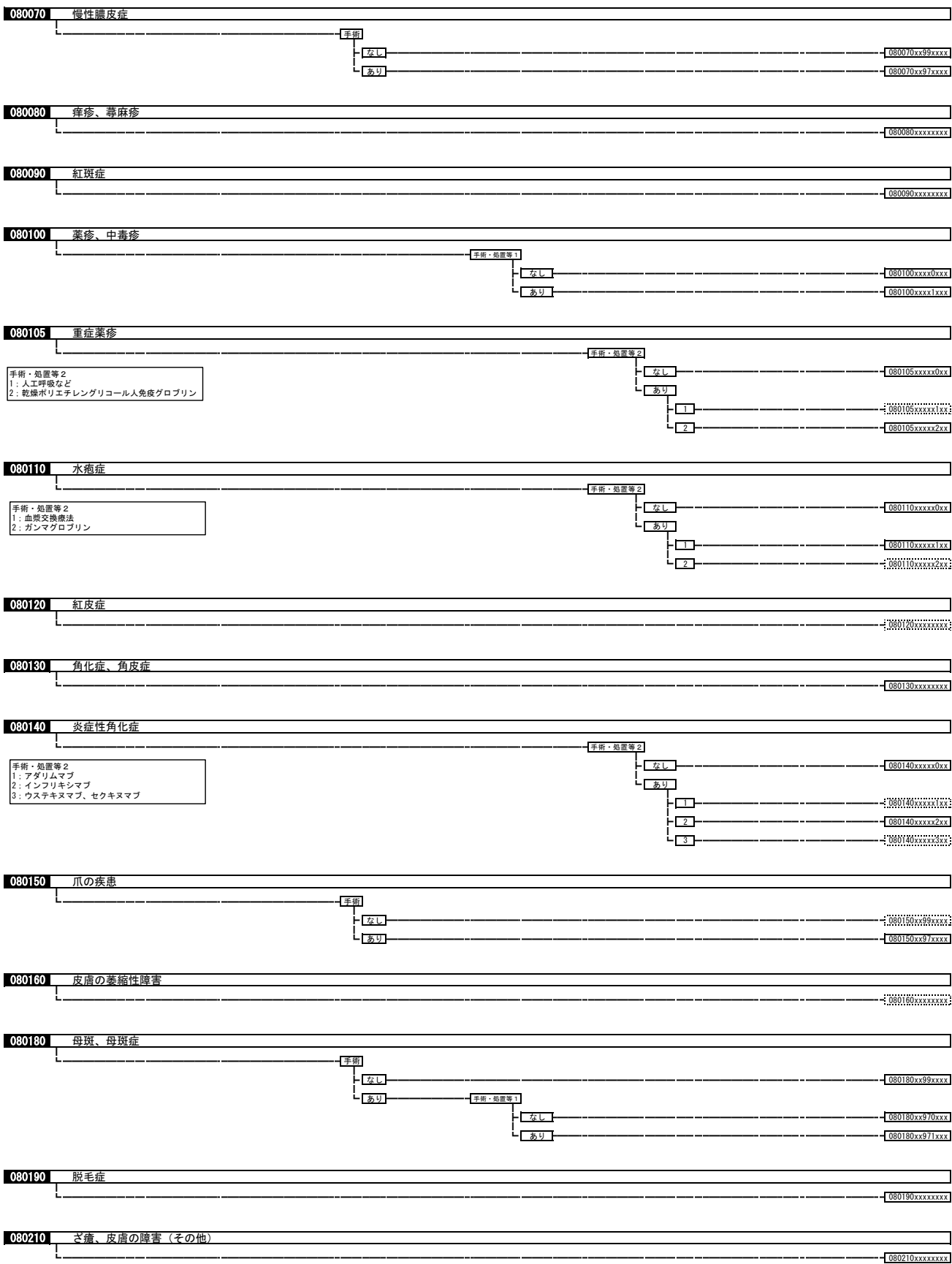


080020 帯状疱疹
080020xxxxxxxxx

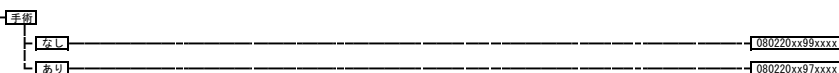
080030 疱疹（帯状疱疹を除く。）、その類症
080030xxxxxxxxx

080040 ウイルス性急性発疹症
080040xxxxxxxxx

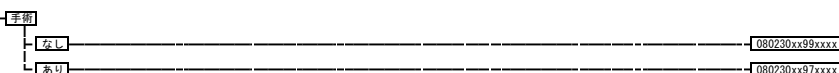
080050 湿疹、皮膚炎群
080050xxxxxxxxx



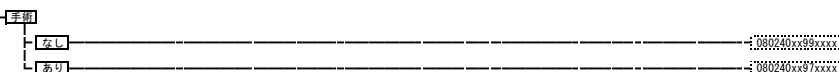
080220 エクリン汗腺の障害、アポクリン汗腺の障害



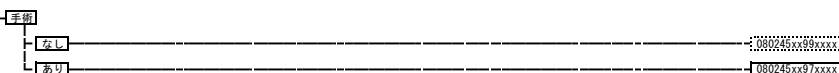
080230 皮膚色素異常症



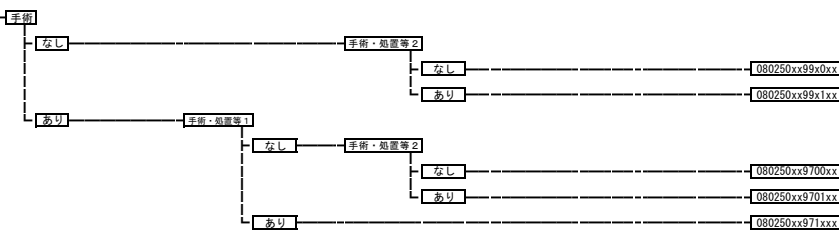
080240 多汗症



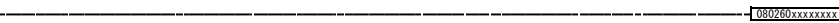
080245 放射線皮膚障害



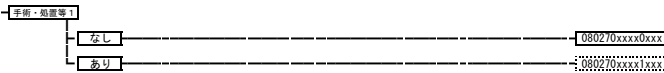
080250 褥瘡潰瘍



080260 その他の皮膚の疾患

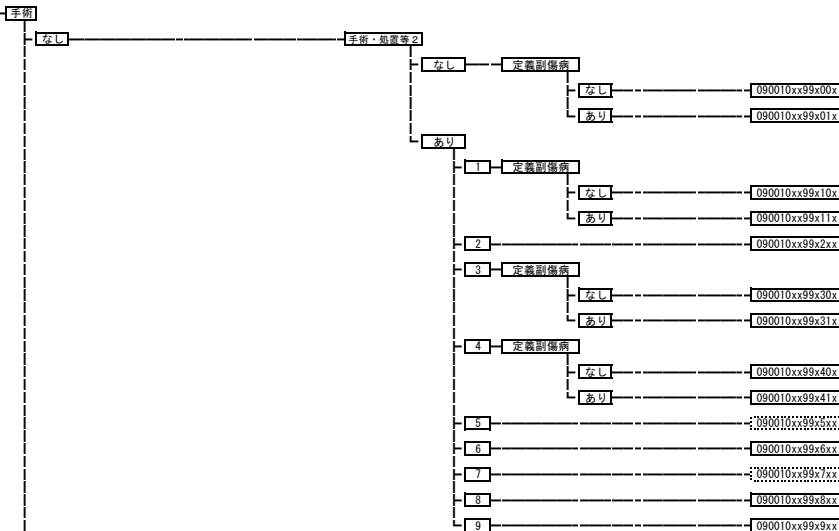


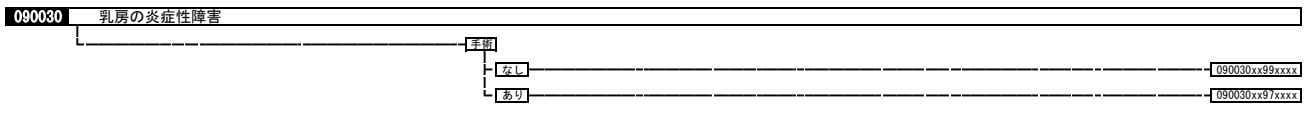
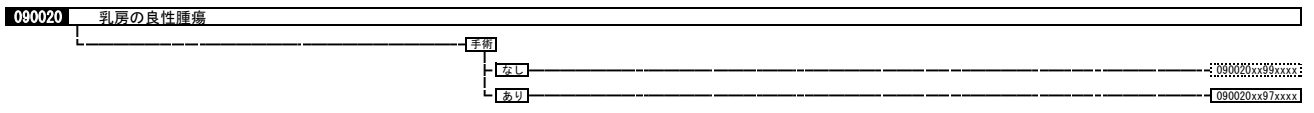
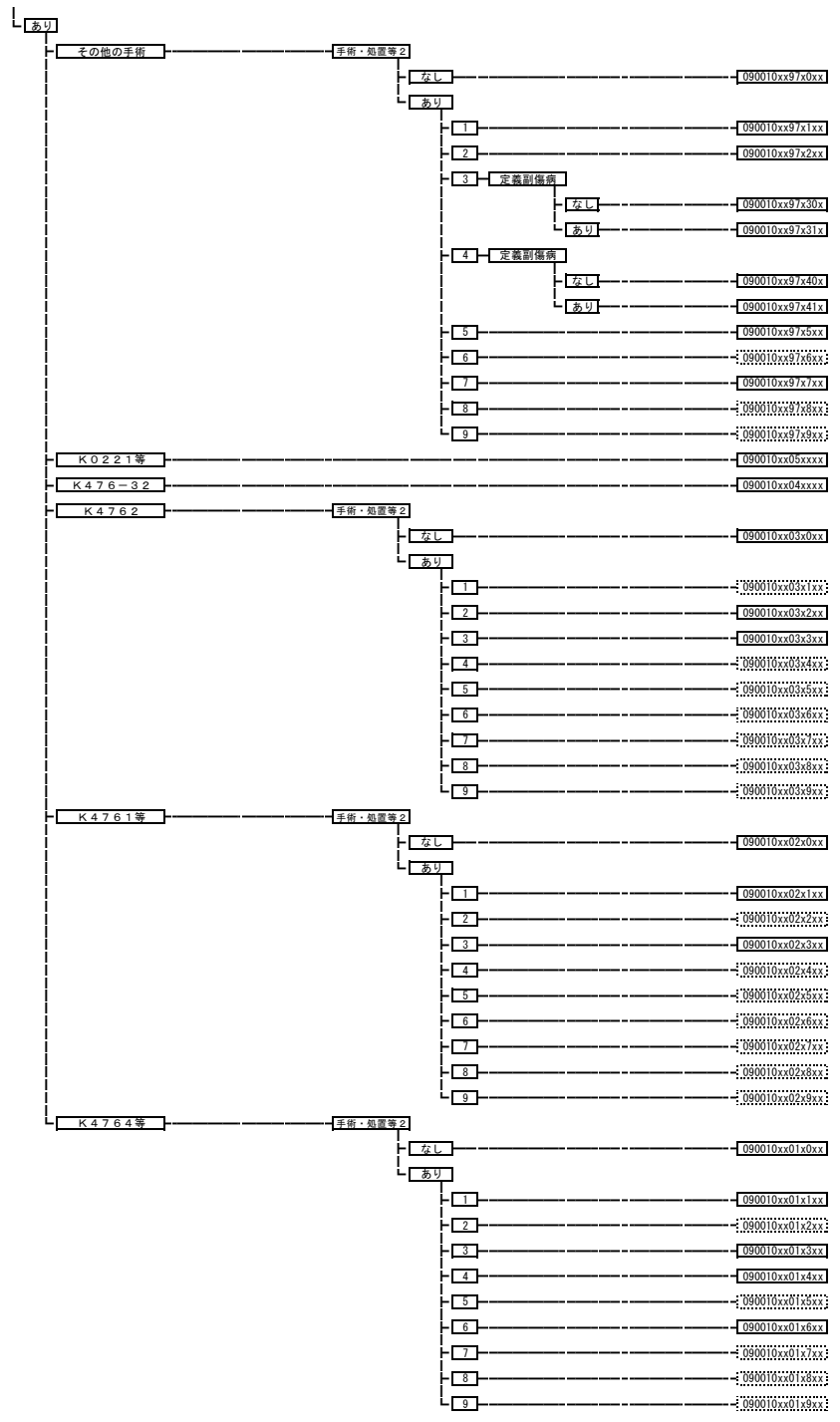
080270 食物アレルギー

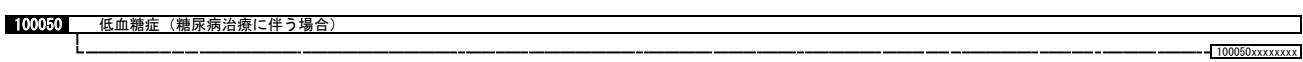
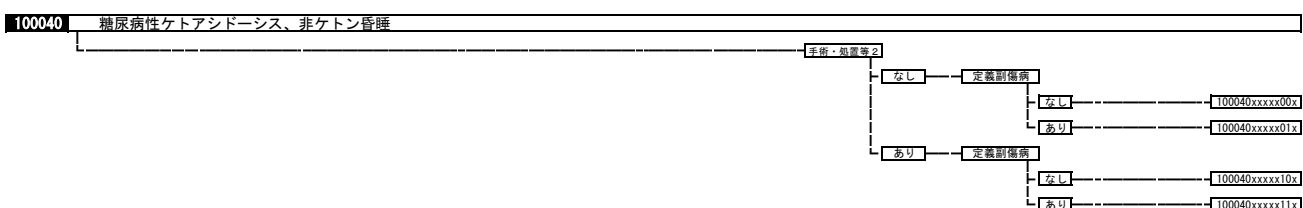
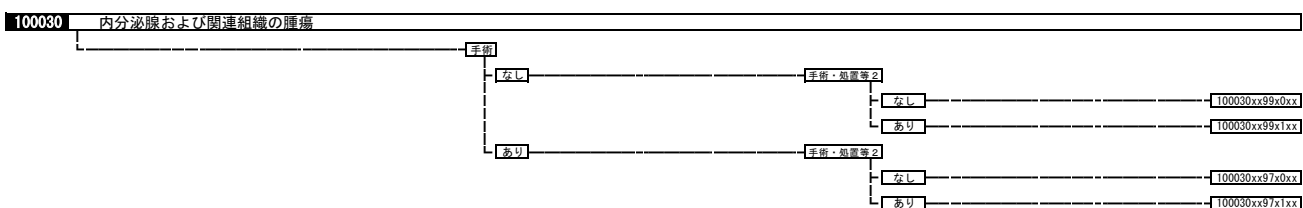
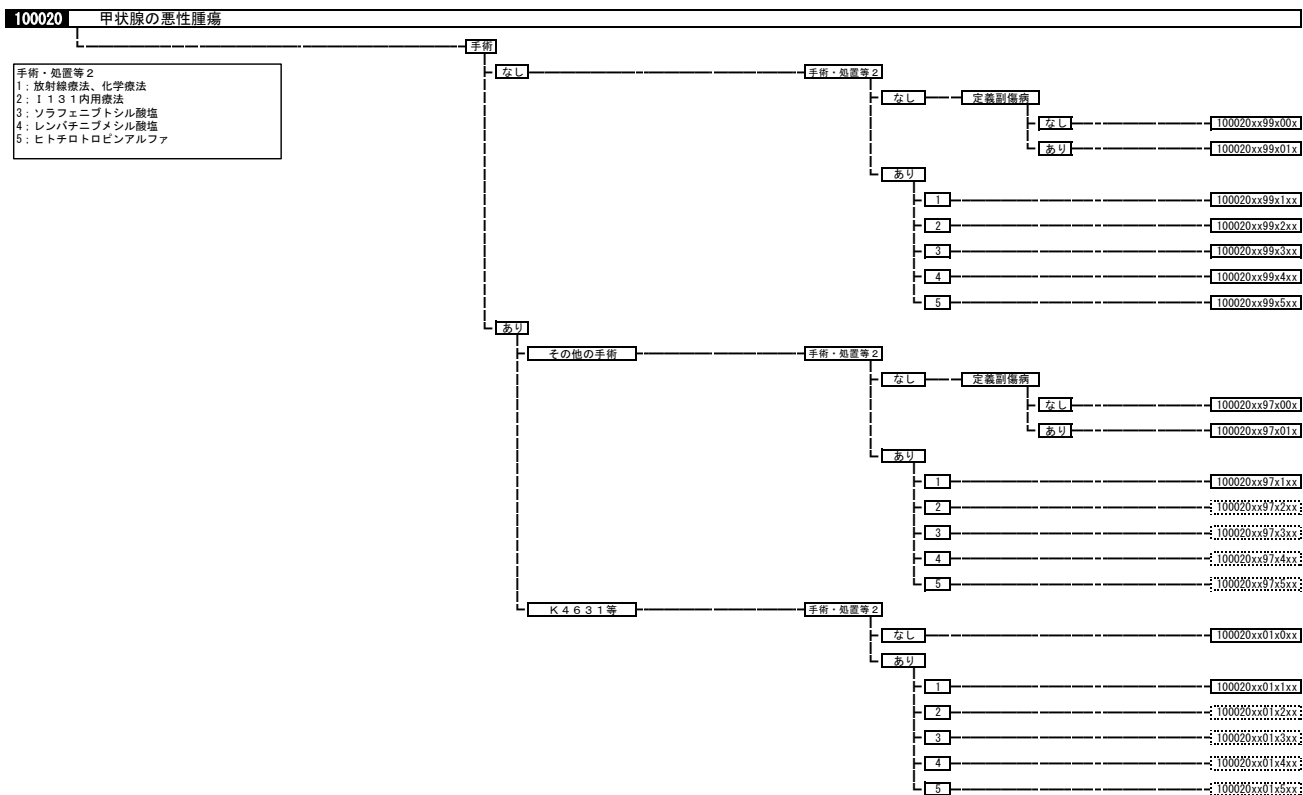
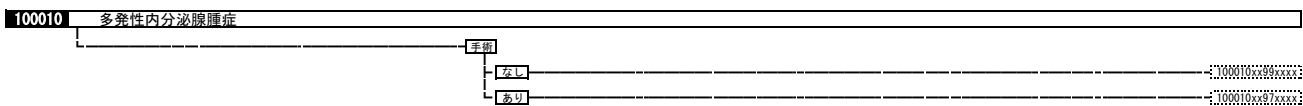
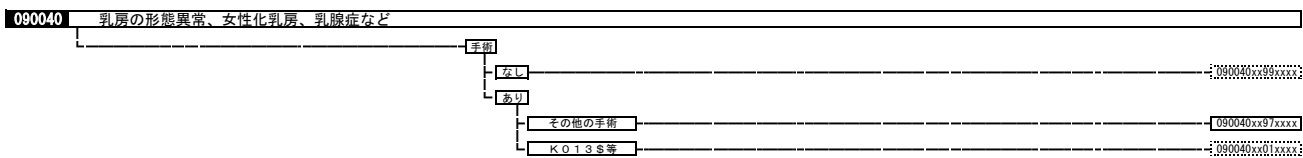


090010 乳房の悪性腫瘍

手術・処置等2
 1：人工呼吸など
 2：放射線療法
 3：化学療法ありかつ放射線療法なし
 4：ドセタキセル水和物など
 5：エリブリンメシル酸塩
 6：トラスツズマブ、パクリタキセル（アルブミン懸濁型）
 7：ペバシズマブ
 8：トラスツズマブ エムタンシン
 9：ベルツズマブ

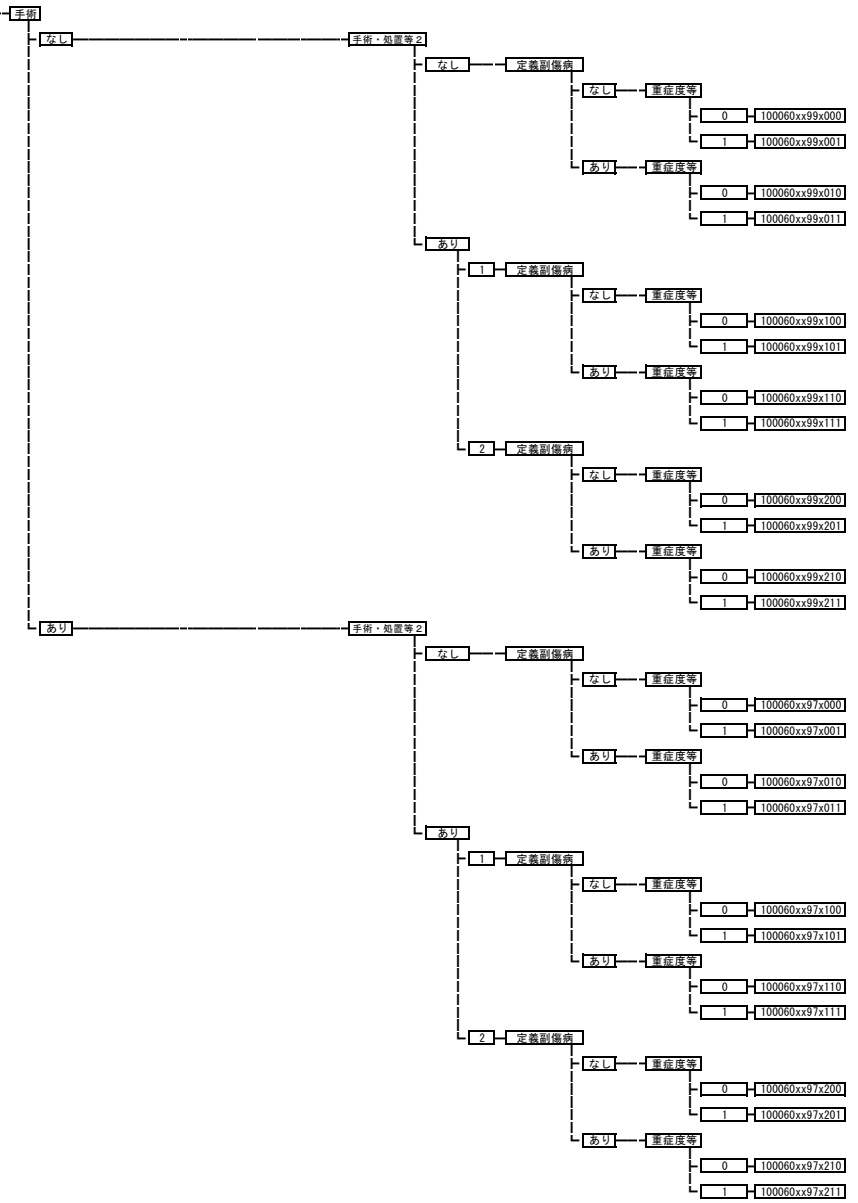






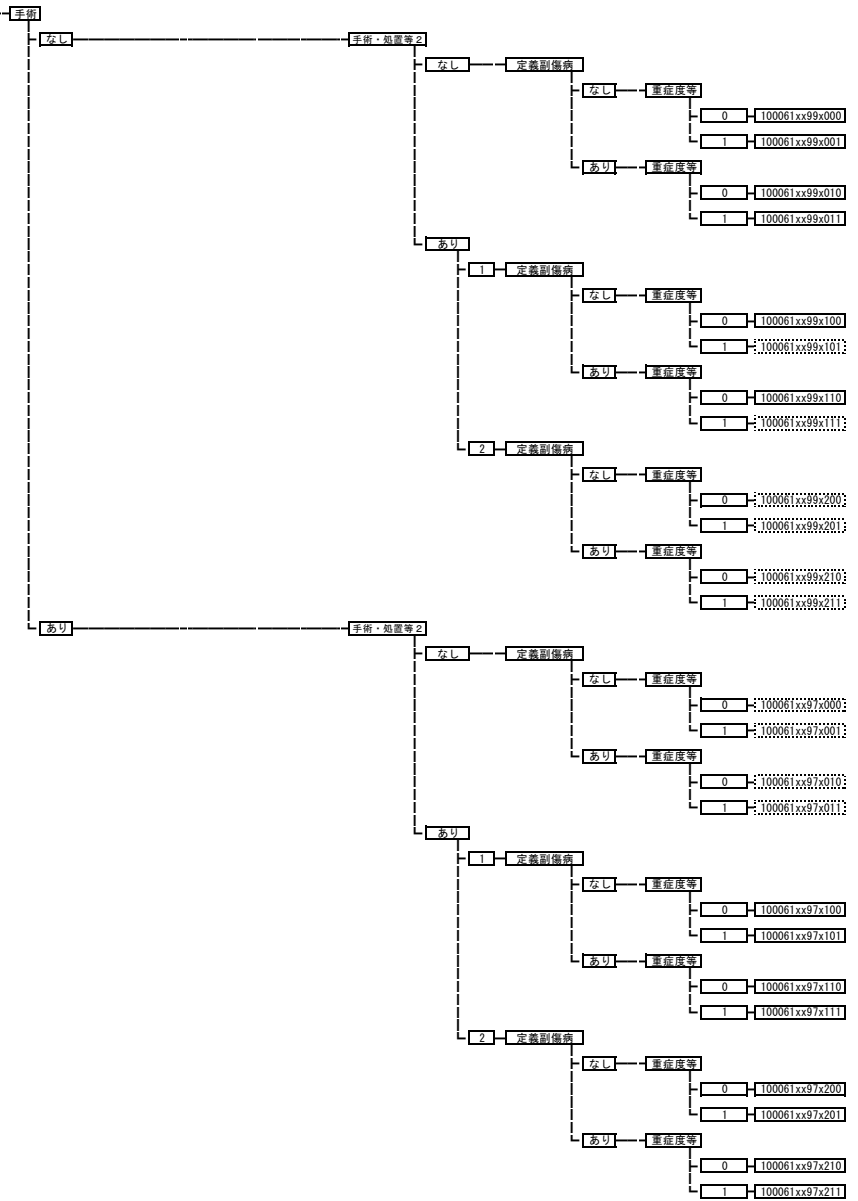
100060 1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合



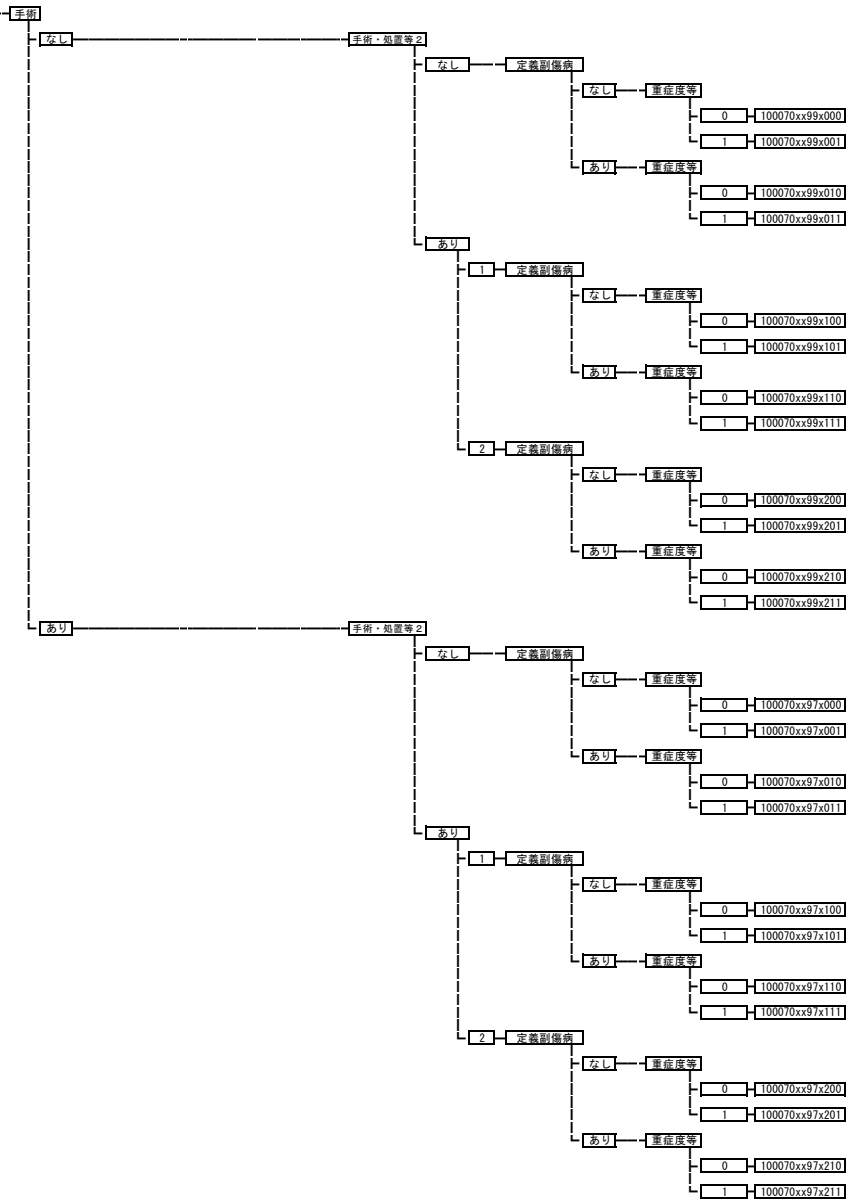
100061 1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合



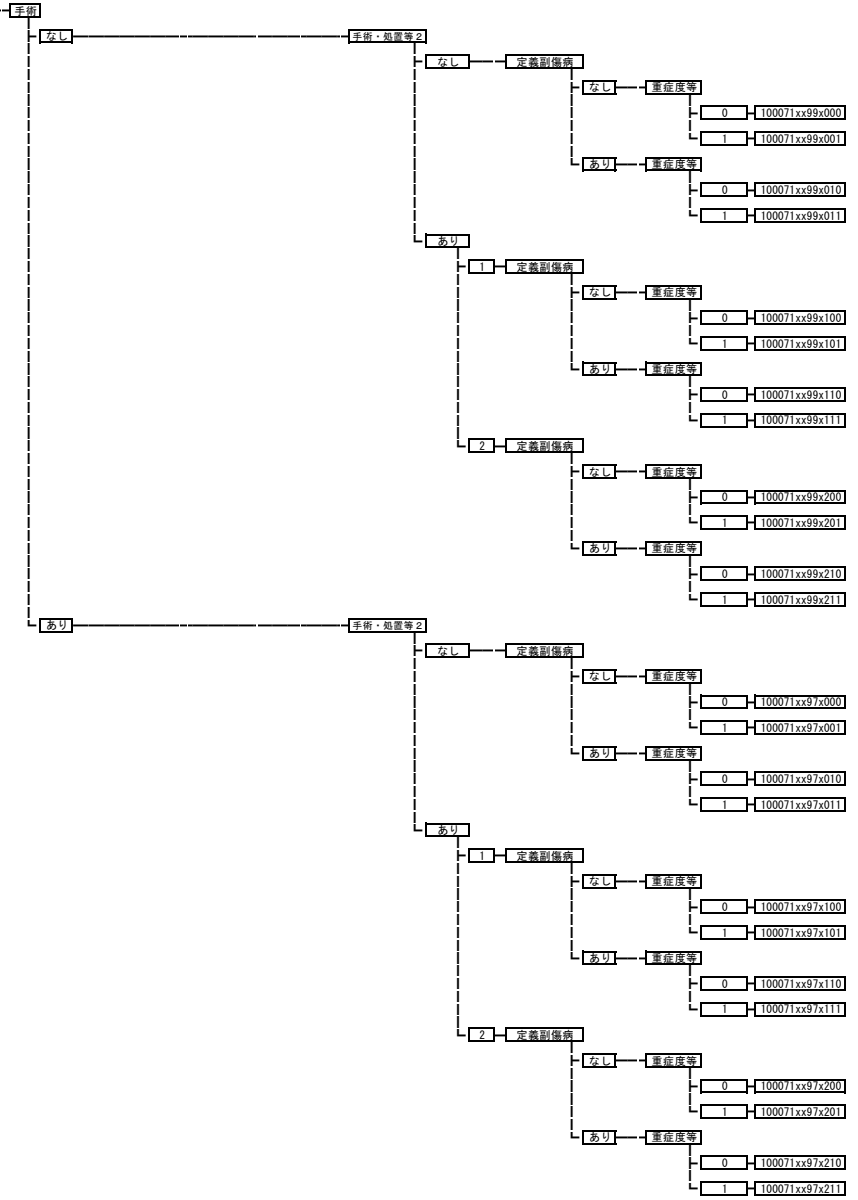
100070 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
2: 人工腎臓 その他の場合



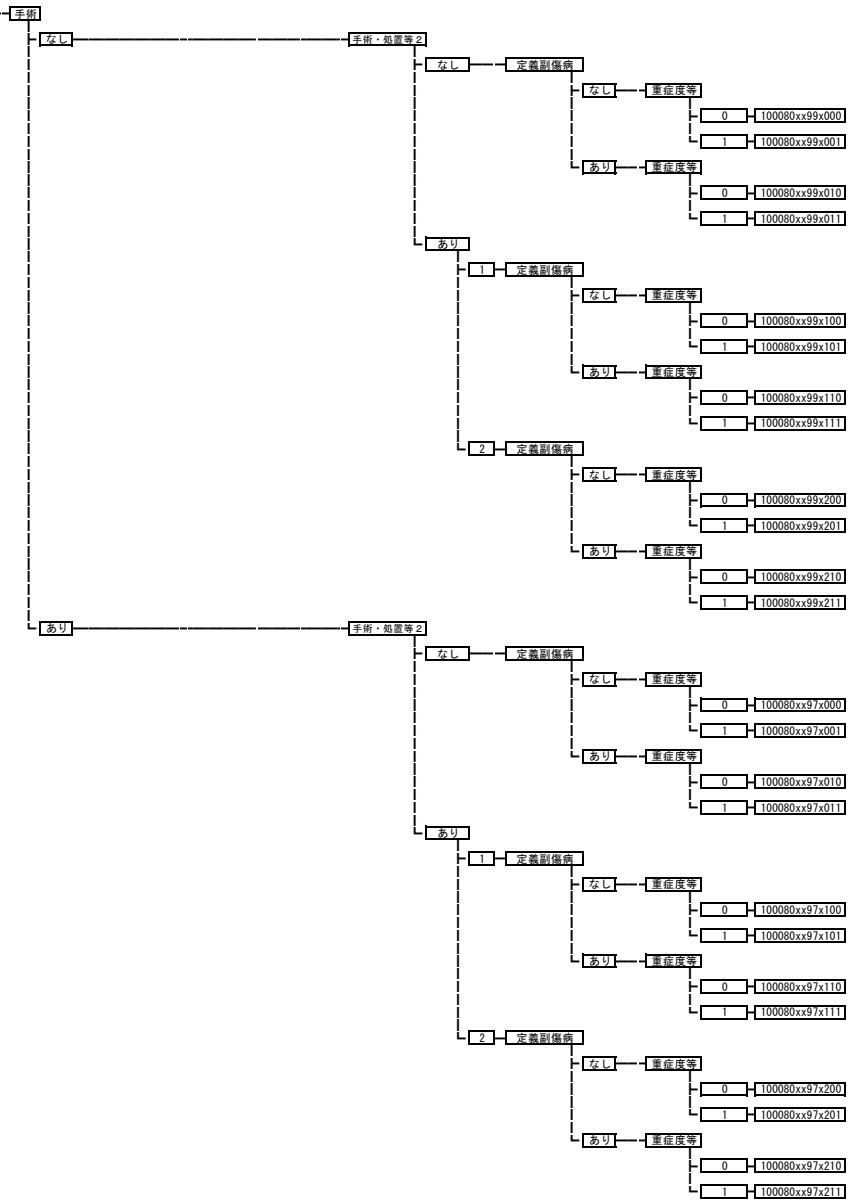
100071 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合



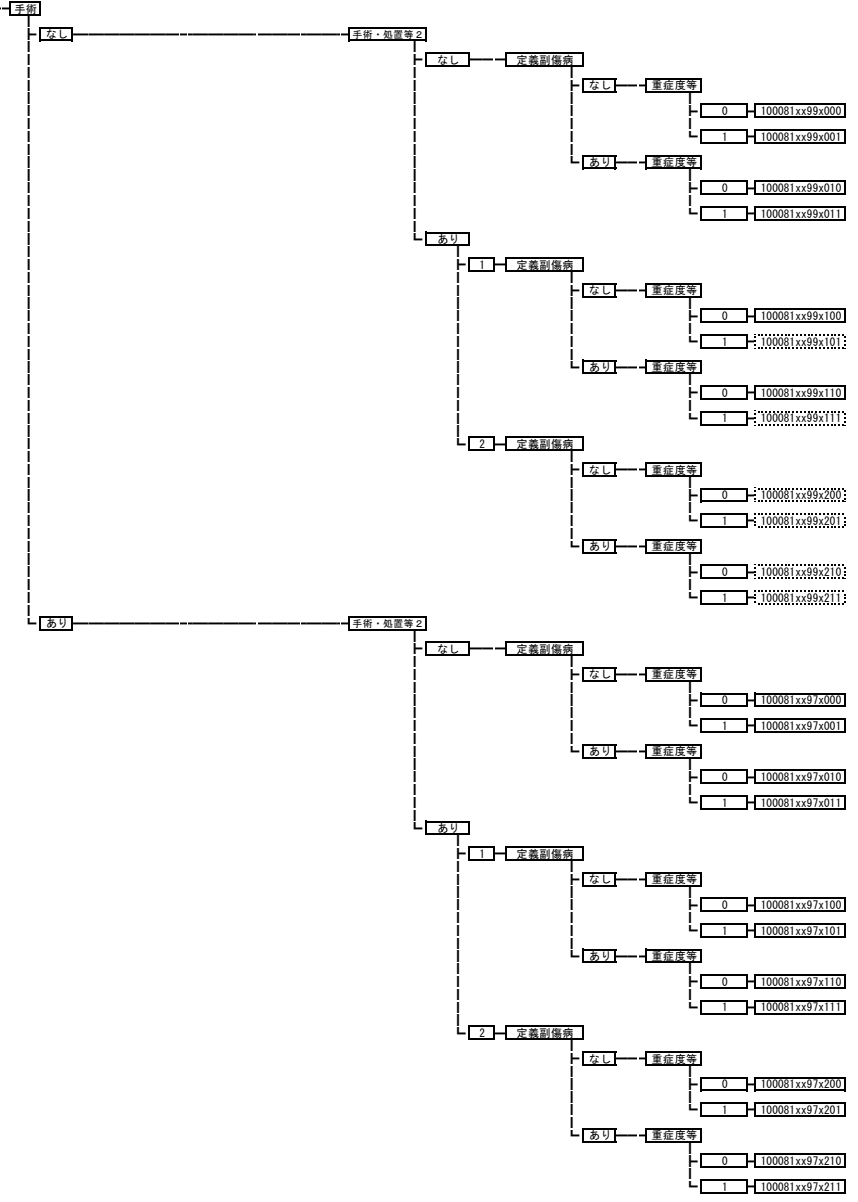
100080 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等 2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合

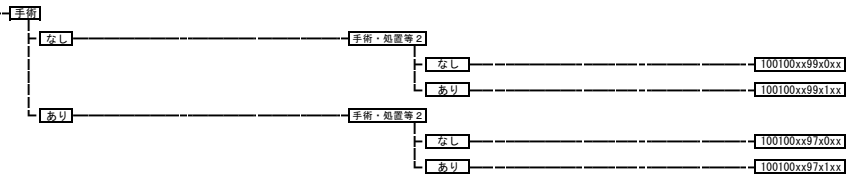


100081 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

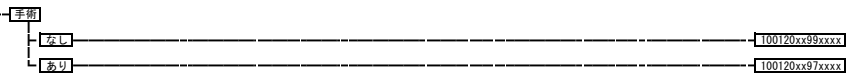
手術・処置等 2
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）
 2: 人工腎臓 その他の場合

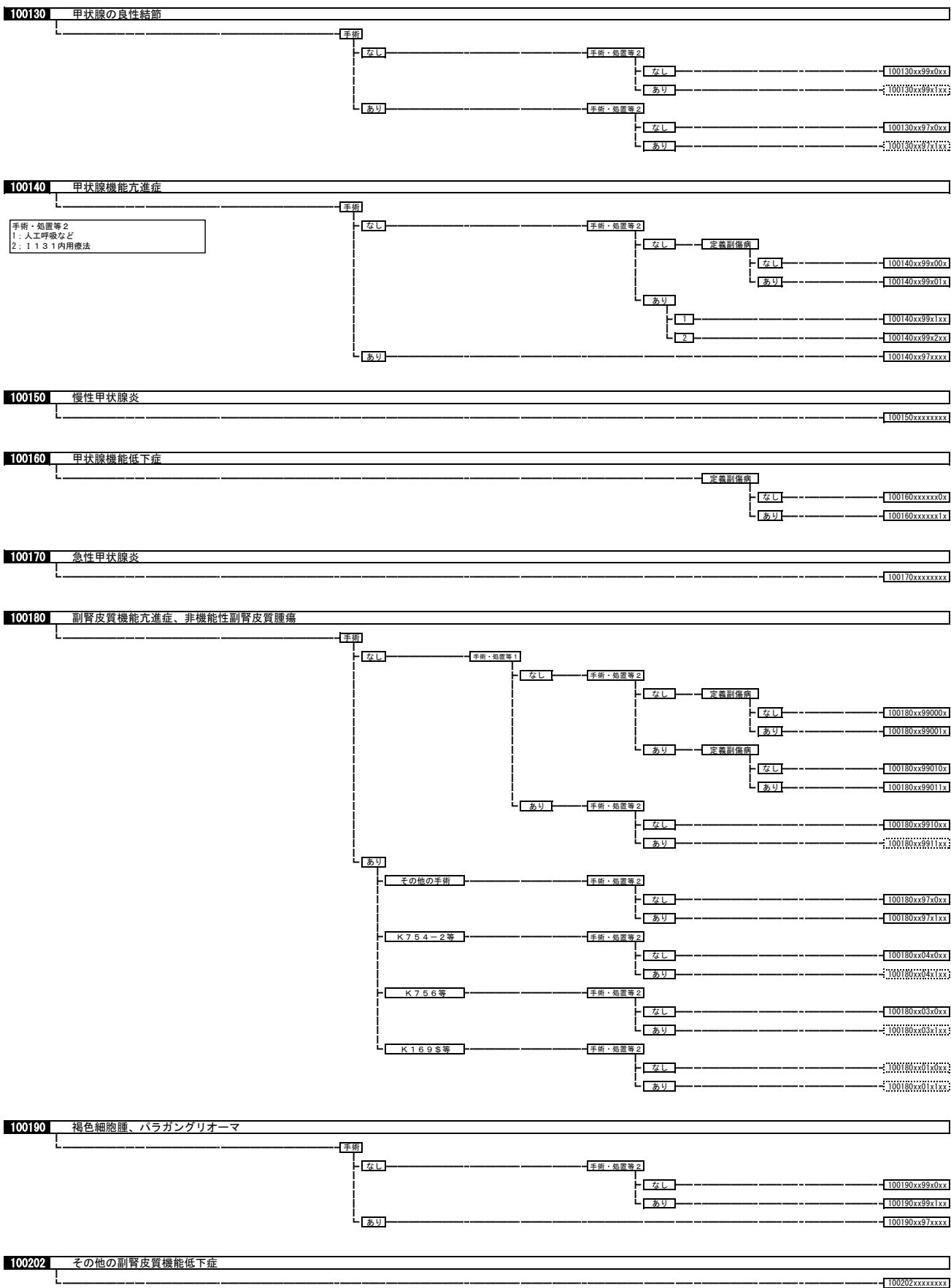


100100 糖尿病足病変



100120 肥満症





100210 低血糖症
100210xxxxxxxx

100220 原発性副甲状腺機能亢進症、副甲状腺腫瘍

手術

- なし 100220xx99xxxx
- あり
 - その他の手術 100220xx97xxxx
 - K4641等 100220xx03xxxx
 - K5132等 100220xx01xxxx

100230 続発性副甲状腺機能亢進症

手術

- なし 100230xx99xxxx
- あり
 - その他の手術 100230xx97xxxx
 - K464S 100230xx01xxxx

100240 副甲状腺機能低下症
100240xxxxxxxx

100250 下垂体機能低下症

手術

- なし
 - 手術・処置等1
 - なし 手術・処置等2
 - なし 定義副傷病
 - なし 100250xx9900xx
 - あり 100250xx99001x
 - あり 100250xx9901xx
 - あり 手術・処置等2
 - なし 定義副傷病
 - なし 100250xx99100x
 - あり 100250xx99101x
 - あり 100250xx9911xx
 - あり 手術・処置等1
 - なし 100250xx970xxx
 - あり 100250xx971xxx
- あり 手術・処置等1
 - なし 100250xx9900xx
 - あり 100250xx9901xx
- あり 手術・処置等2
 - なし 100250xx9910xx
 - あり 100250xx9911xx
- あり 手術・処置等2
 - なし 100250xx9700xx
 - あり 100250xx9701xx
- あり 手術・処置等2
 - なし 100250xx9710xx
 - あり 100250xx9711xx

100260 下垂体機能亢進症

手術

- なし
 - 手術・処置等1
 - なし 手術・処置等2
 - なし 100260xx9900xx
 - あり 100260xx9901xx
 - あり 手術・処置等2
 - なし 100260xx9910xx
 - あり 100260xx9911xx
 - あり 手術・処置等1
 - なし 手術・処置等2
 - なし 100260xx9700xx
 - あり 100260xx9701xx
 - あり 手術・処置等2
 - なし 100260xx9710xx
 - あり 100260xx9711xx
- あり 手術・処置等1
 - なし 100260xx9900xx
 - あり 100260xx9901xx
- あり 手術・処置等2
 - なし 100260xx9910xx
 - あり 100260xx9911xx
- あり 手術・処置等2
 - なし 100260xx9700xx
 - あり 100260xx9701xx
- あり 手術・処置等2
 - なし 100260xx9710xx
 - あり 100260xx9711xx

100270 間脳下垂体疾患（その他）

手術・処置等2

- なし 100270xxxx0xxx
- あり 100270xxxx1xxx

100280 尿崩症
100280xxxxxxxx

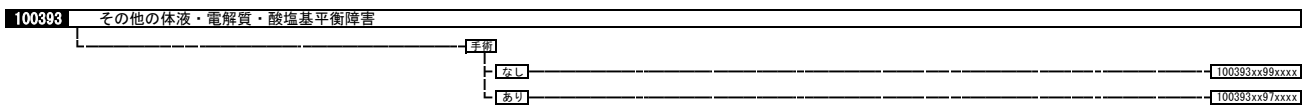
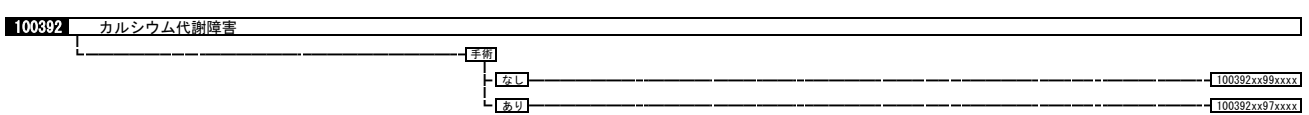
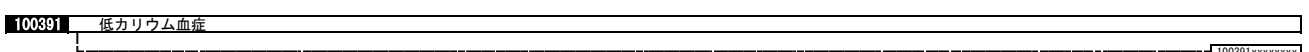
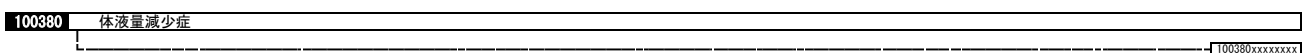
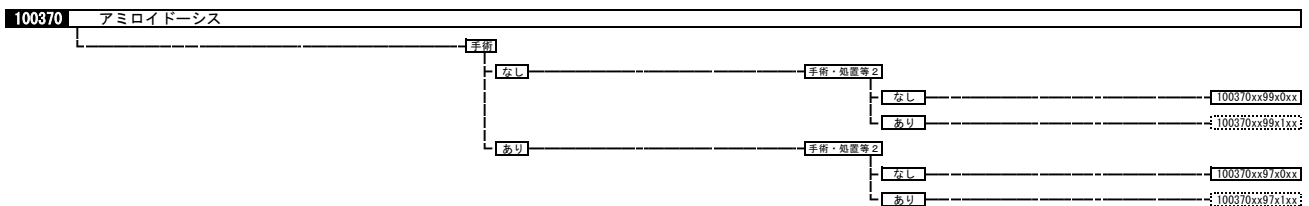
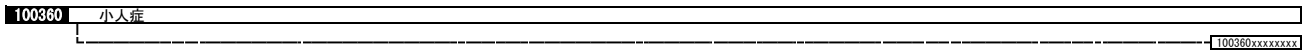
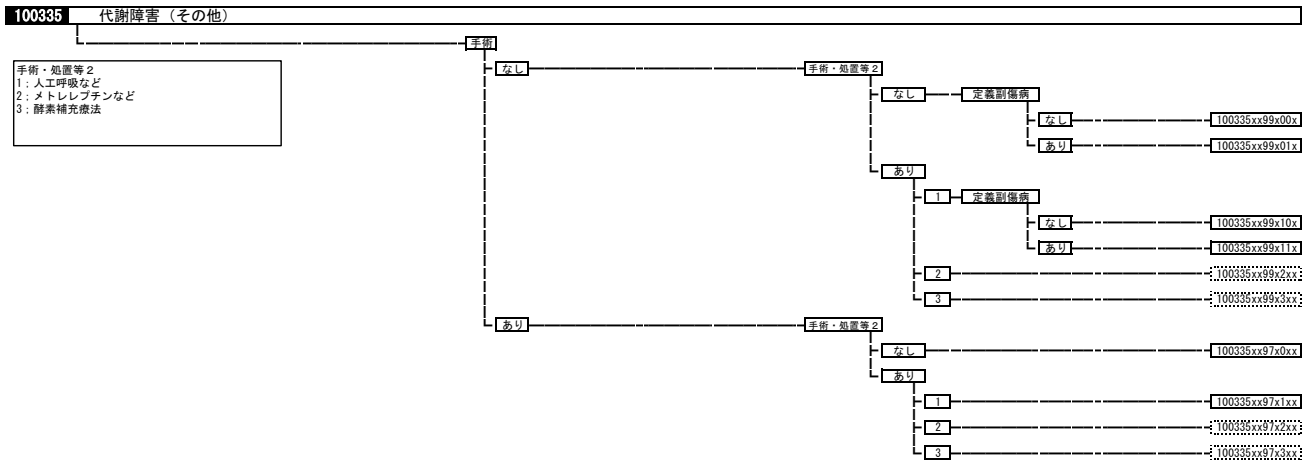
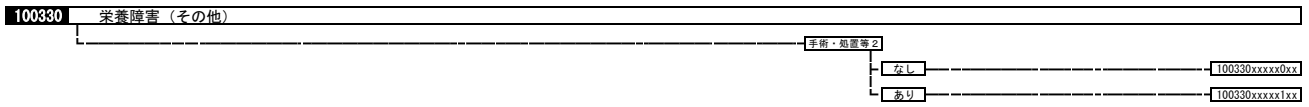
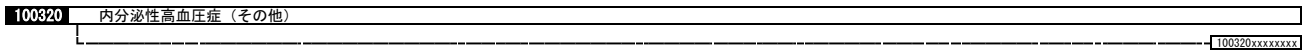
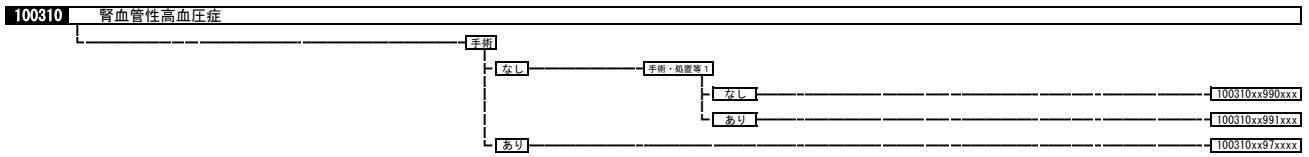
100285 ADH分泌異常症
100285xxxxxxxx

100290 グルコース調節・膵内分泌障害、その他の内分泌疾患
100290xxxxxxxx

100300 代謝性疾患（糖尿病を除く。）

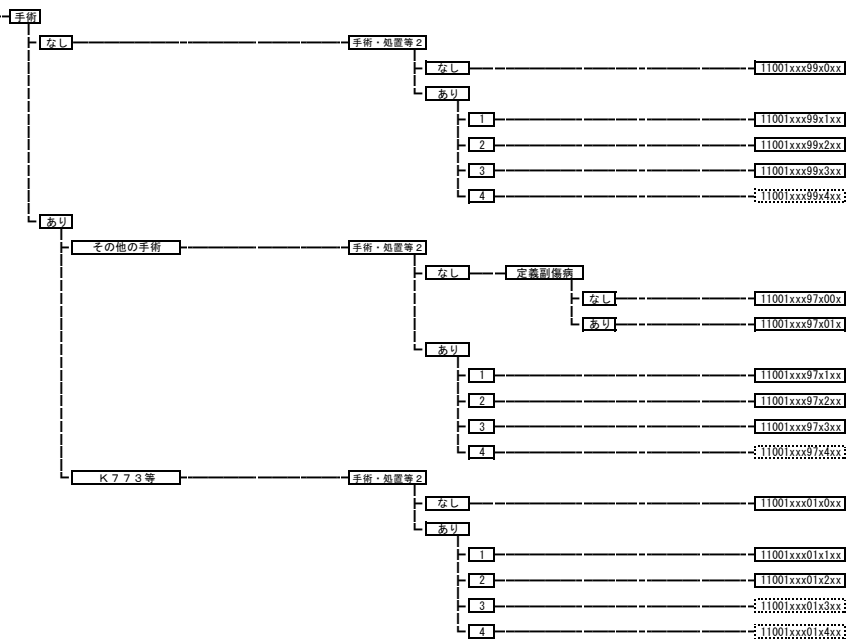
手術

- なし 100300xx99xxxx
- あり 100300xx97xxxx



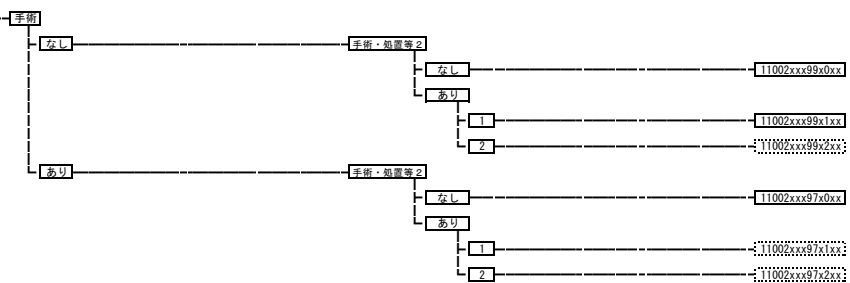
11001x	腎腫瘍		
		110011	腎の悪性腫瘍
		110012	腎の良性腫瘍

手術・処置等2
 1:人工呼吸など
 2:ソラフェニブトシル酸塩など
 3:テムシロリムス
 4:IL-2

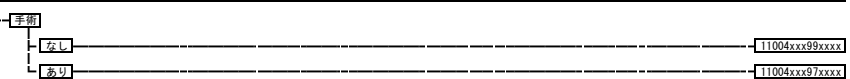


11002x	性器の悪性腫瘍		
		110021	陰茎の悪性腫瘍
		110022	性器の悪性腫瘍

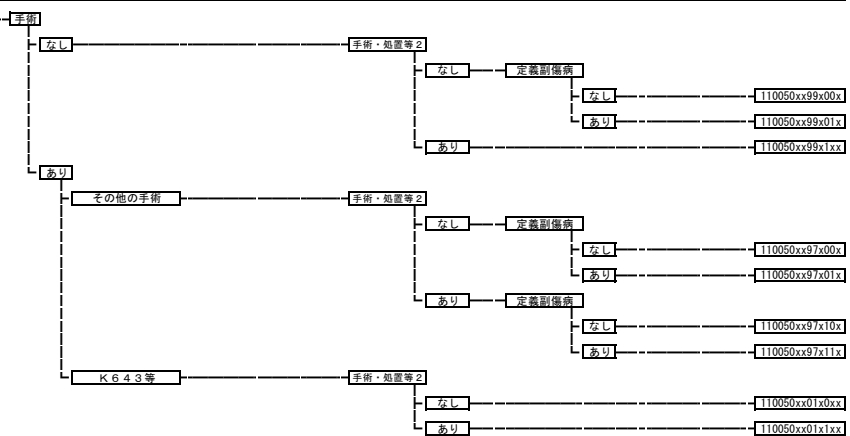
手術・処置等2
 1:化学療法、放射線療法
 2:ニホルマブ



11004x	尿道・性器の良性腫瘍		
		110041	尿道腫瘍
		110042	性器の良性腫瘍（その他）

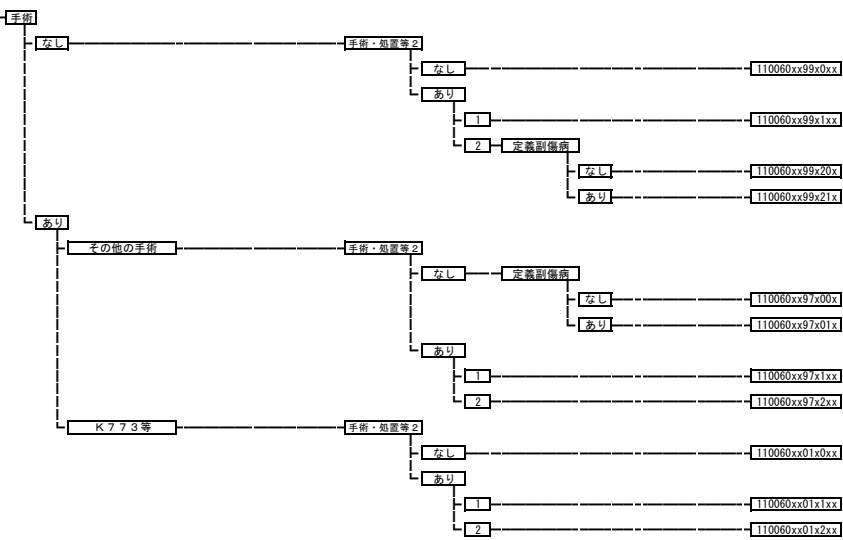


110050	後腹膜疾患		
---------------	-------	--	--



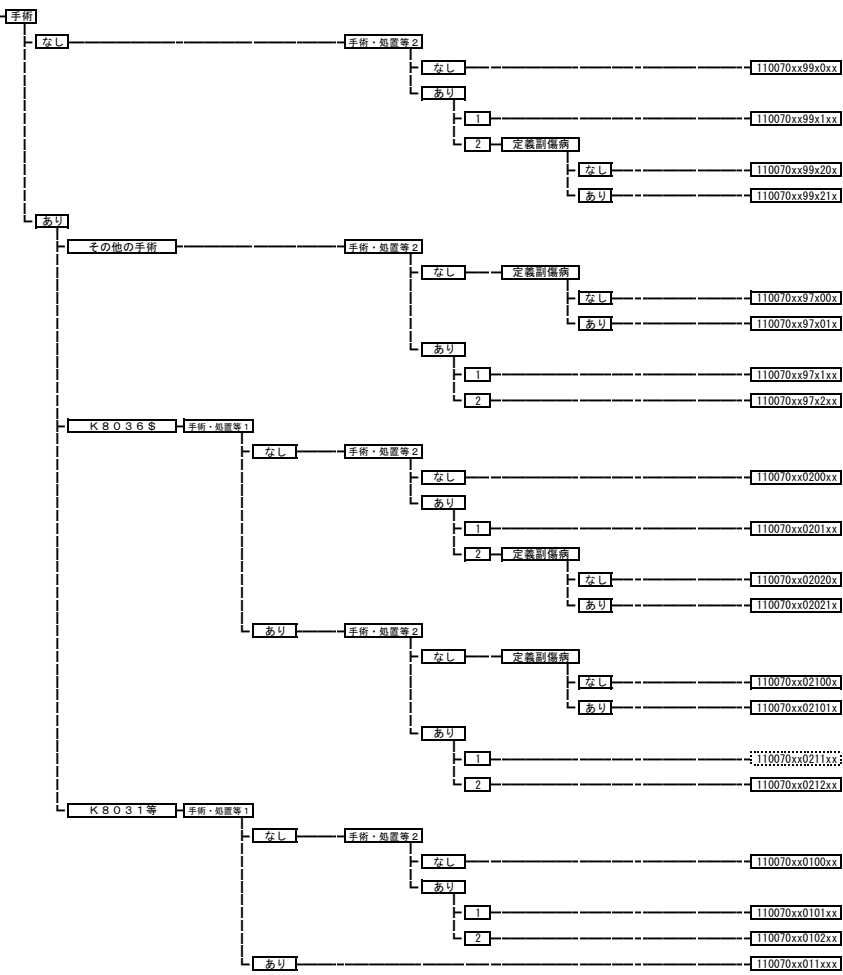
110060 腎盂・尿管の悪性腫瘍

手術・処置等2
1:人工呼吸など
2:化学療法



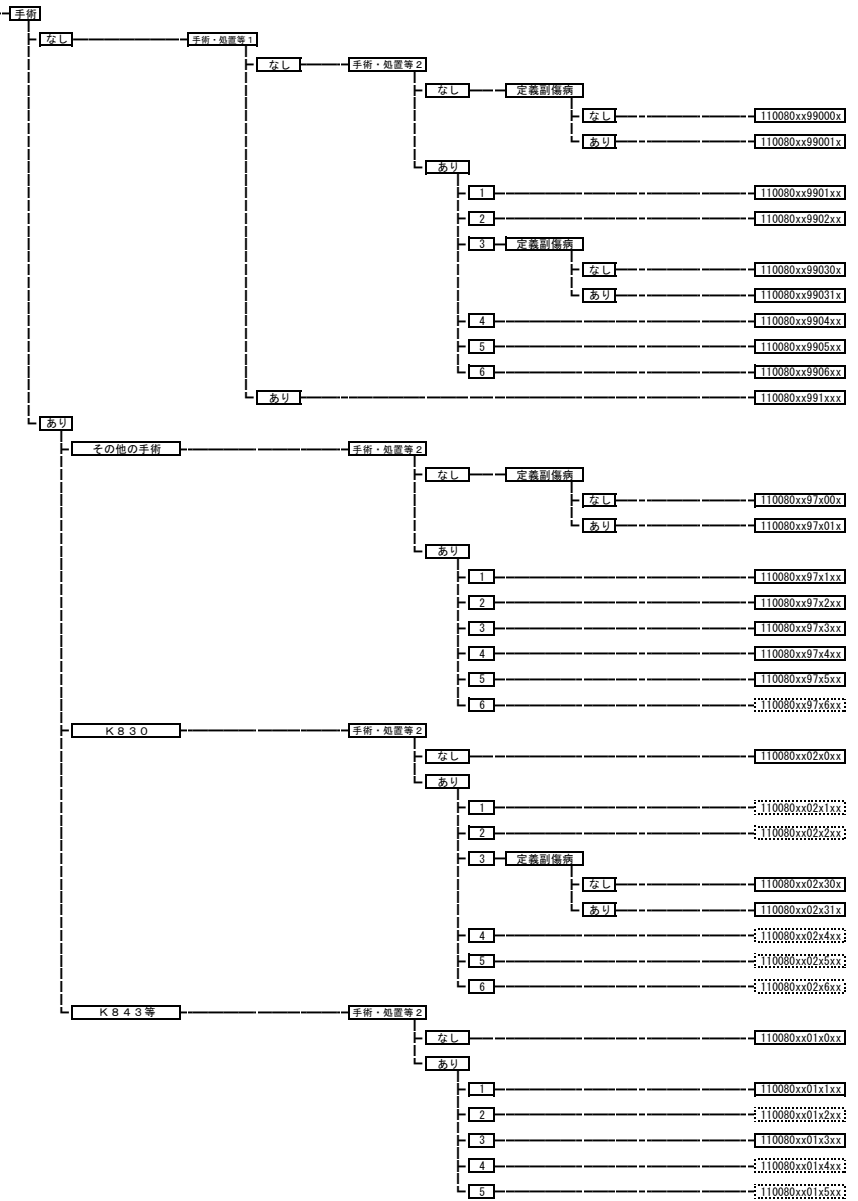
110070 膀胱腫瘍

手術・処置等2
1:人工呼吸など
2:化学療法

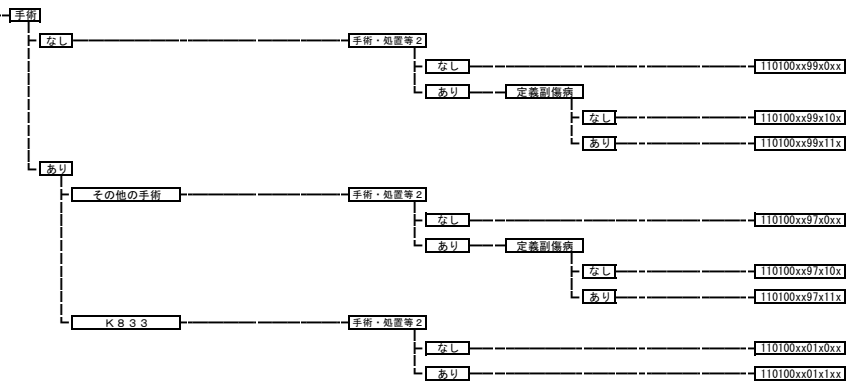


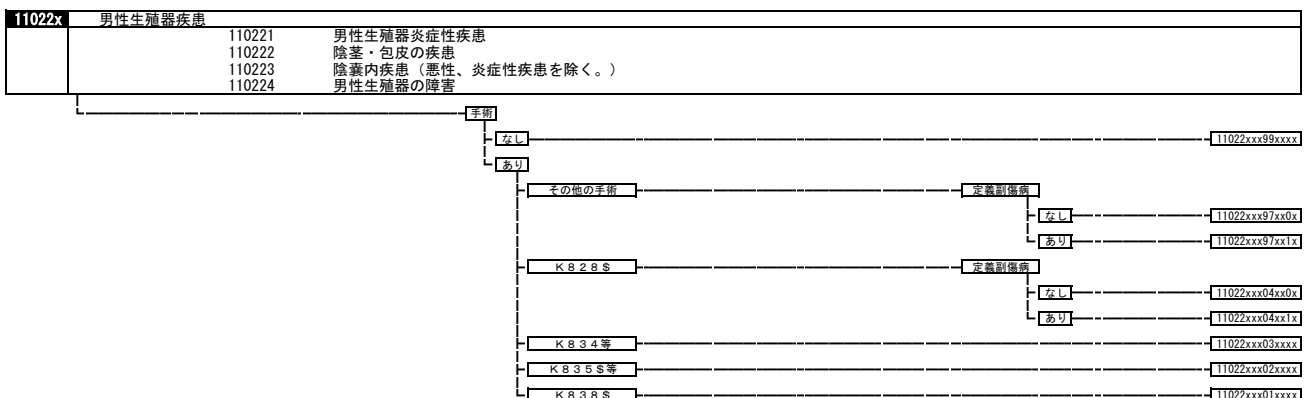
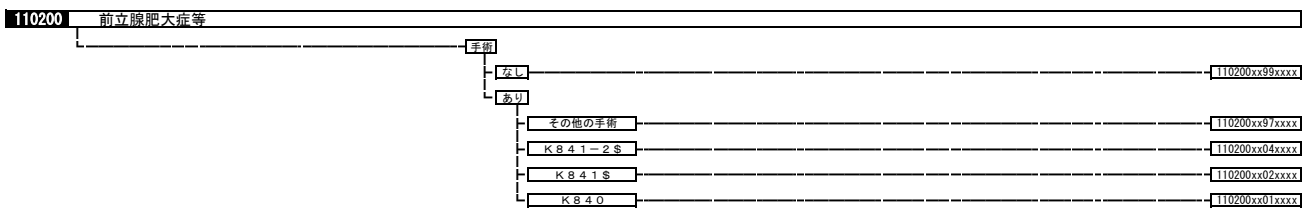
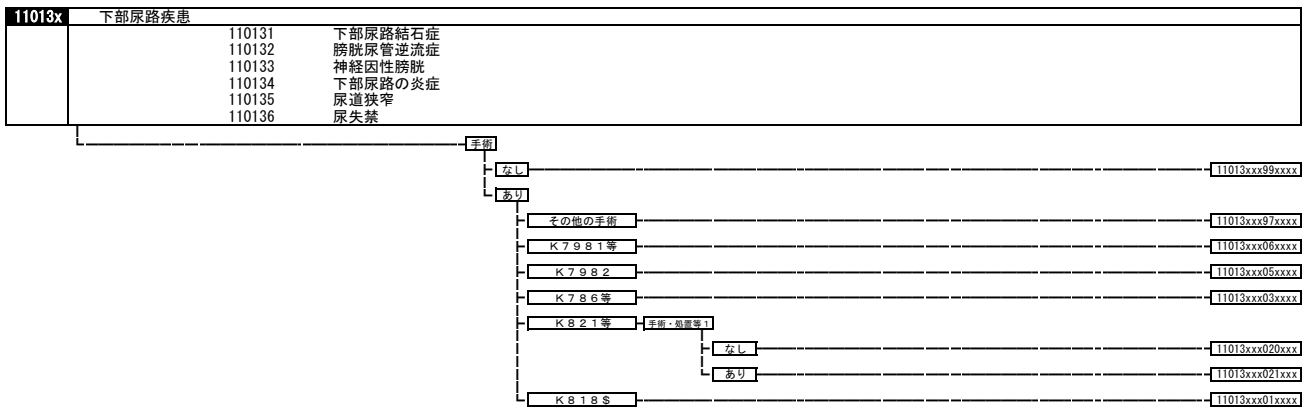
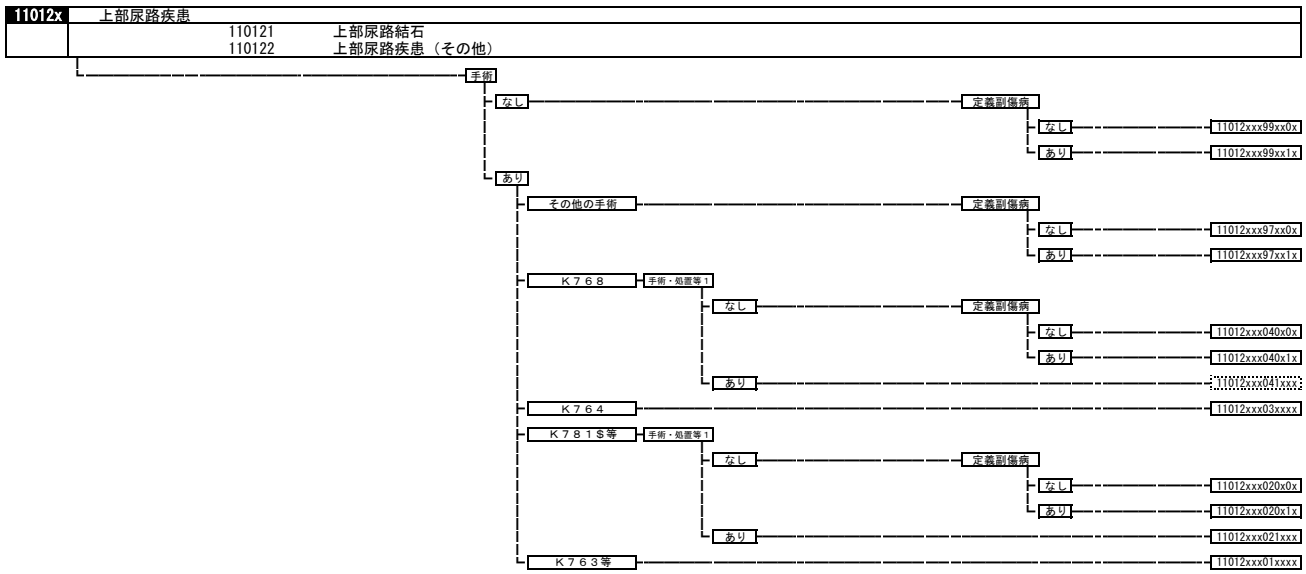
110080 前立腺の悪性腫瘍

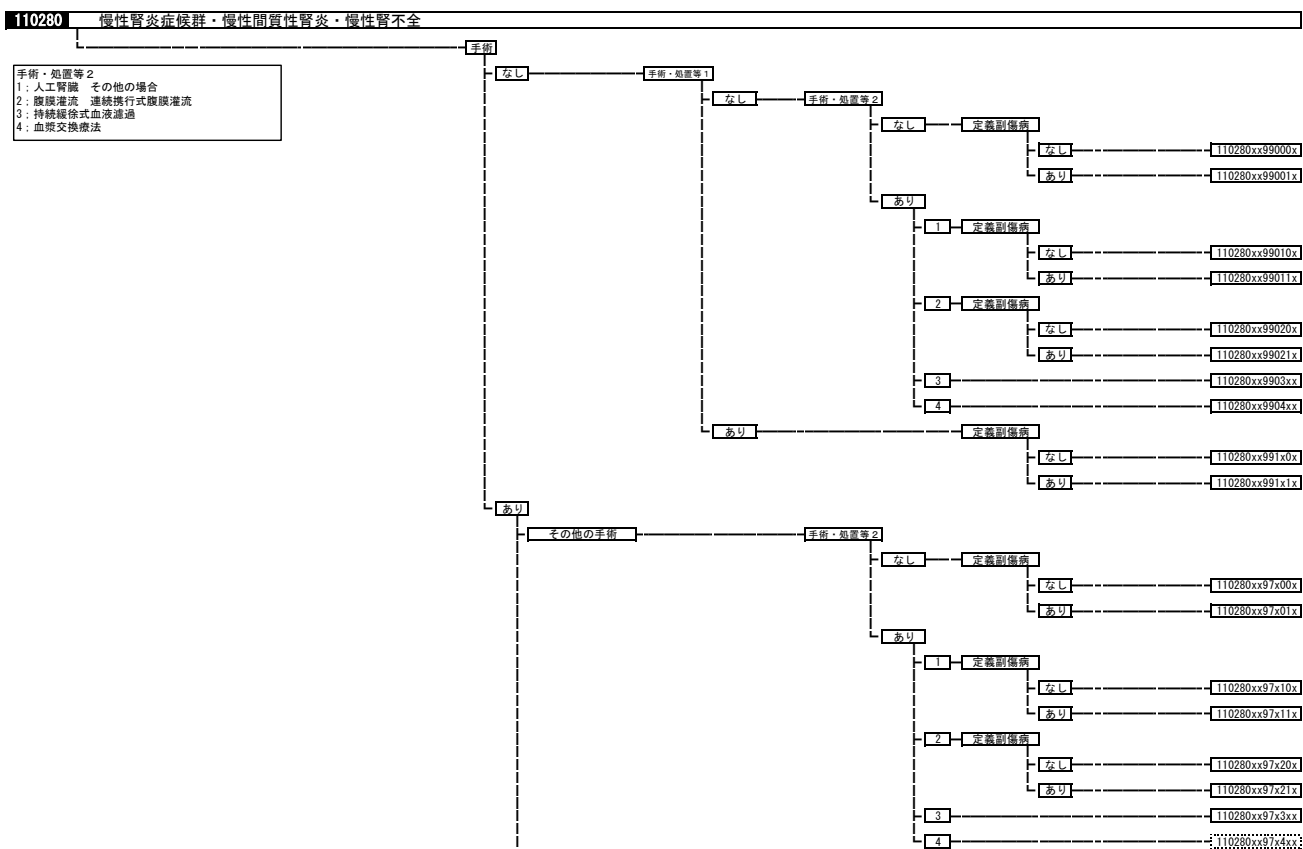
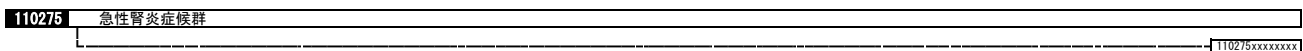
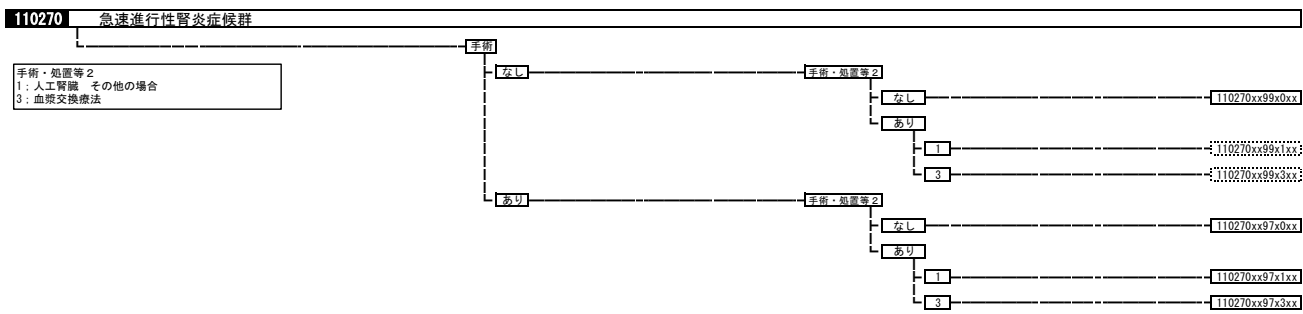
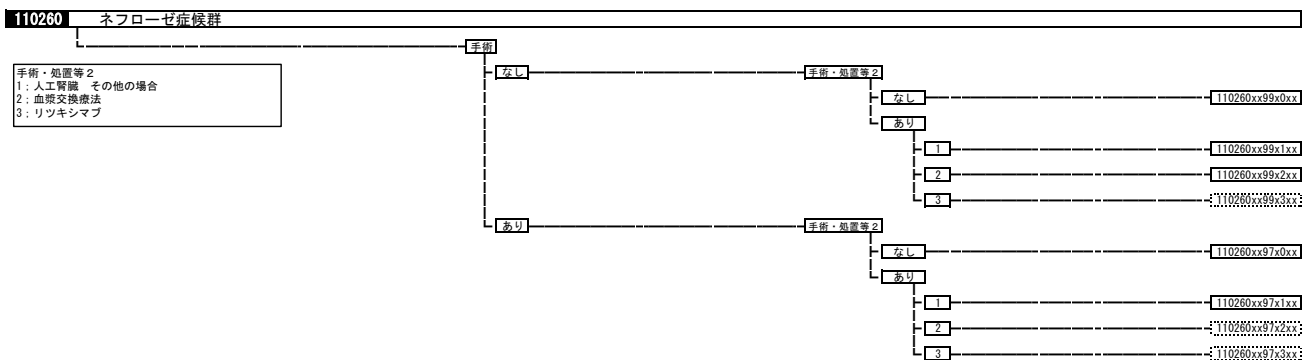
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: ドセタキセル水和物、化学療法
 4: アビタキセル酢酸エステル、エンザルタミド
 5: カビタキセル アセトン付加物
 6: 密封小線源治療（一連につき） 組織内照射 前立腺癌に対する永久挿入療法

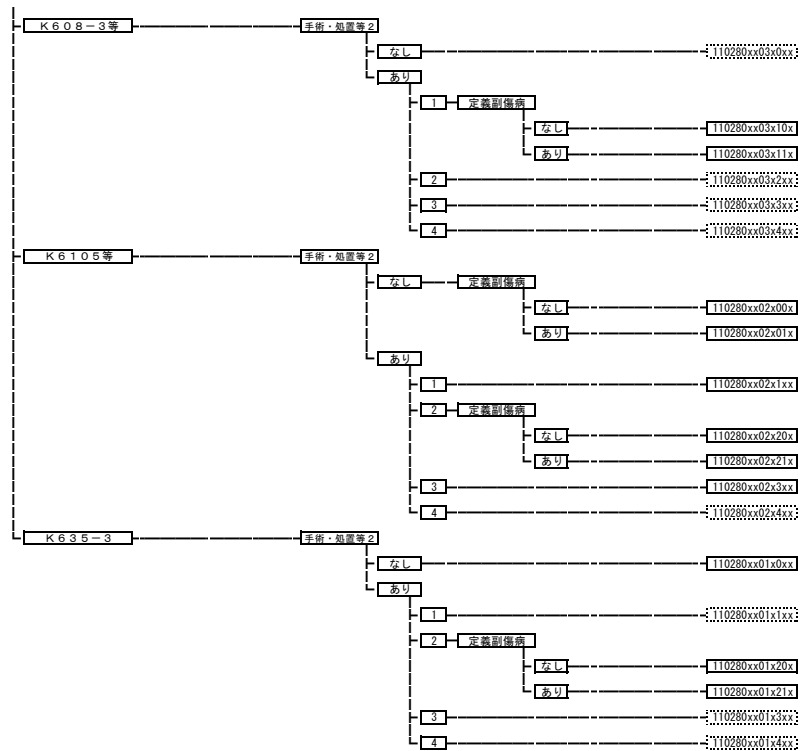


110100 精巣腫瘍

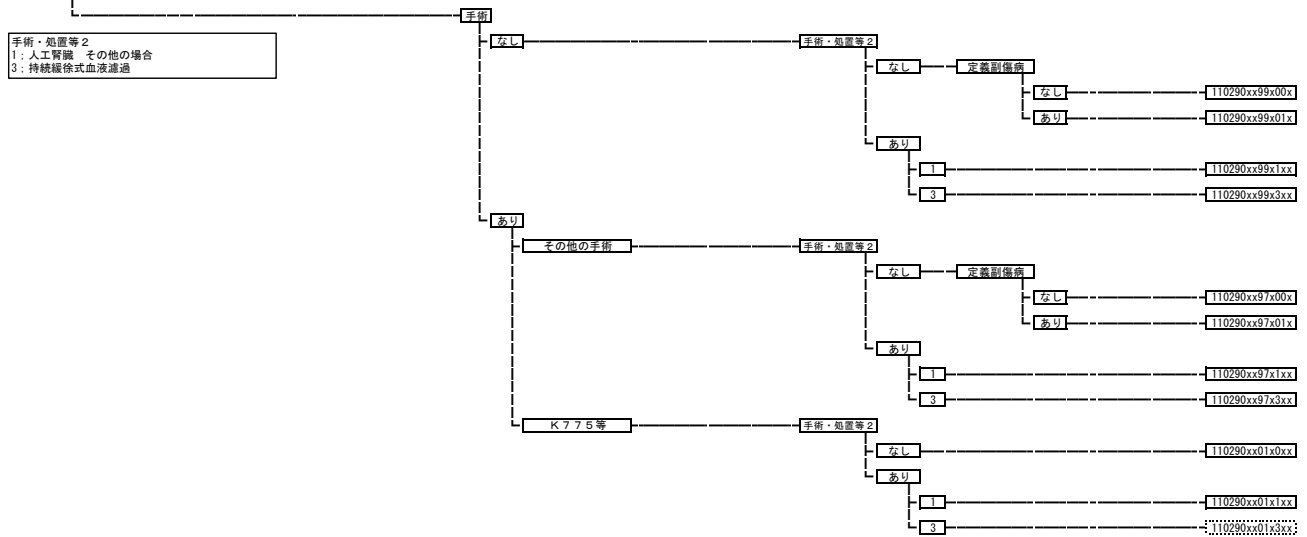




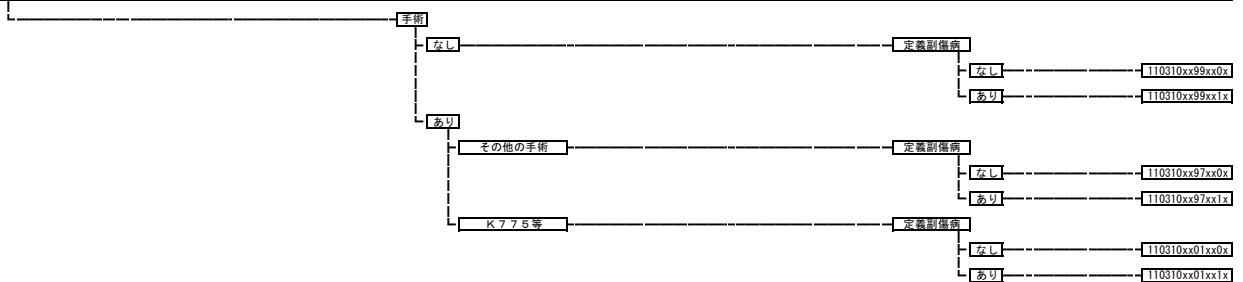




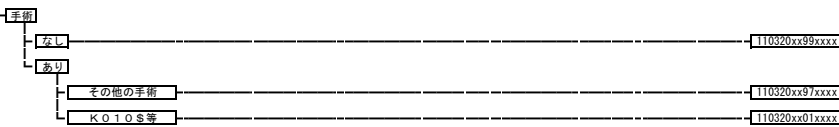
110290 急性腎不全



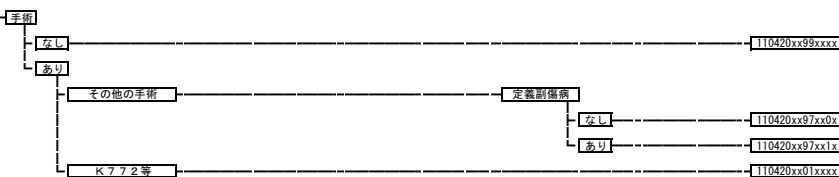
110310 腎臓または尿路の感染症



110320 腎、泌尿器の疾患（その他）



110420 水腎症（その他）

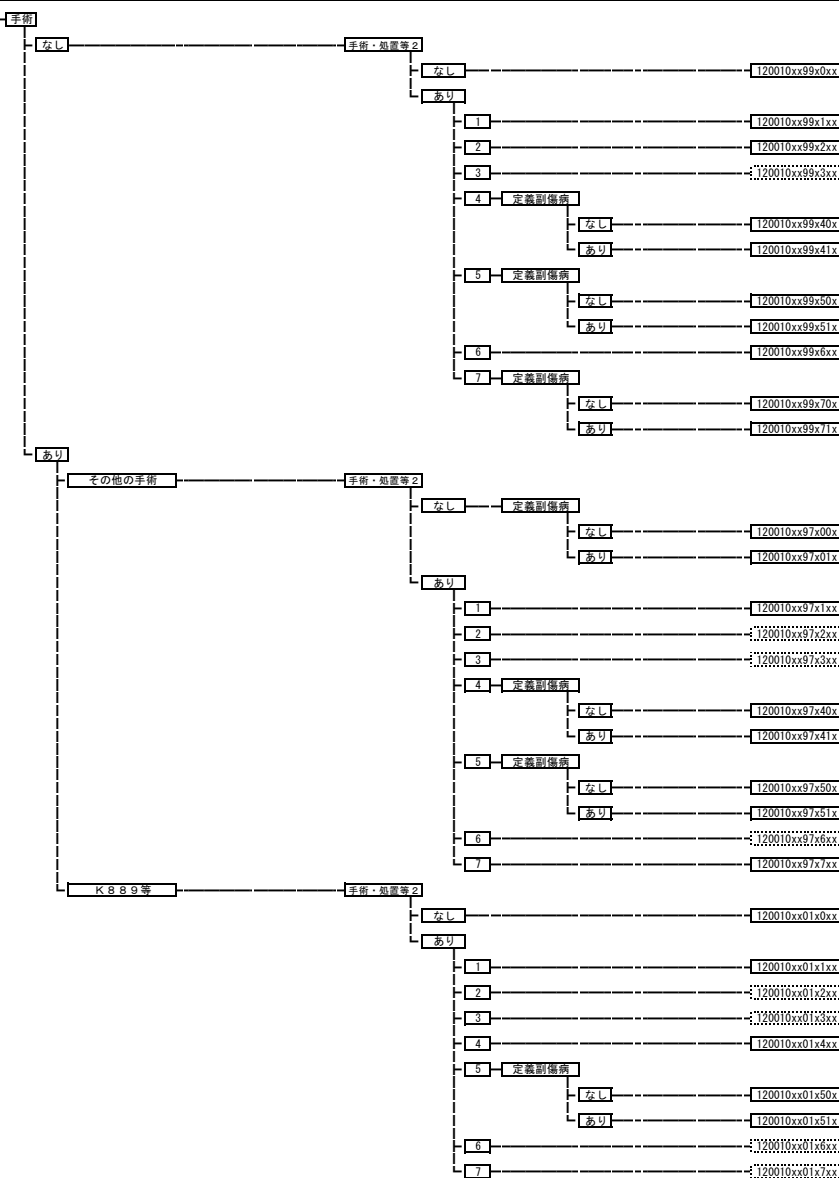


110430 腎動脈塞栓症

110430xxxxxxx

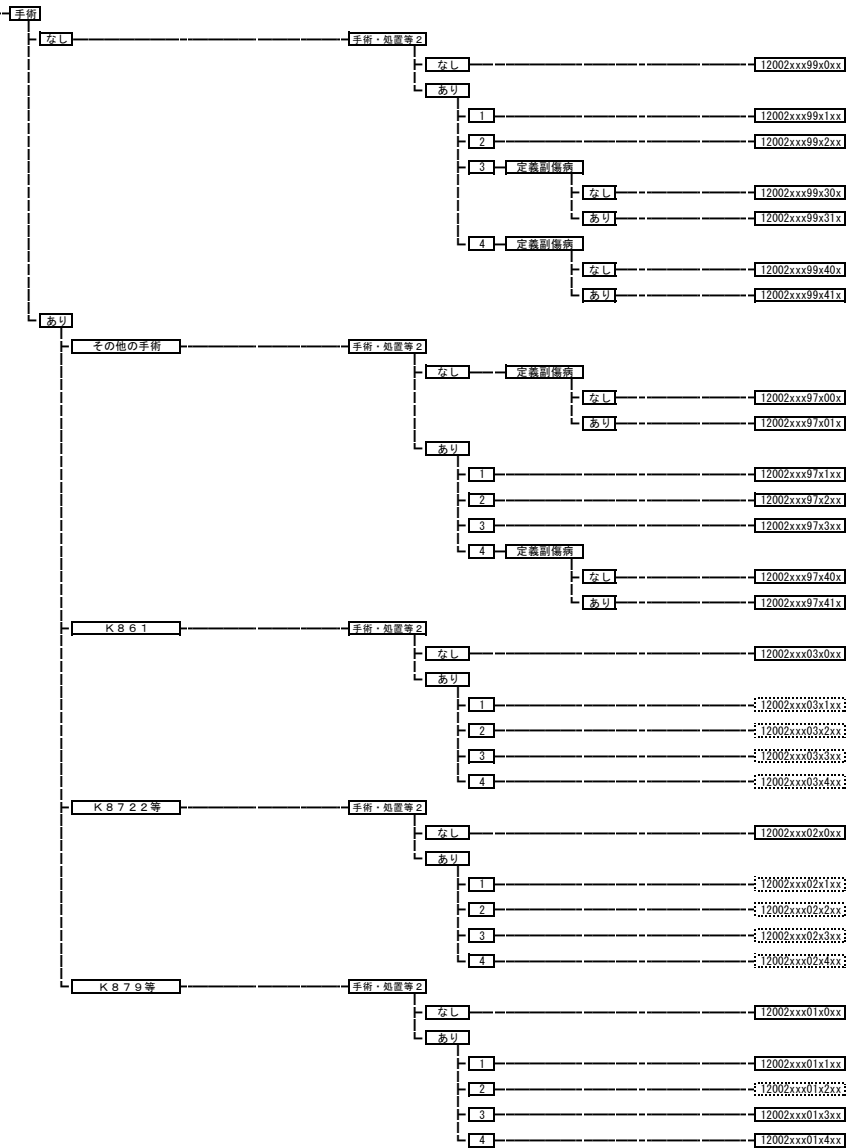
120010 卵巣・子宮付属器の悪性腫瘍

- 手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 5: カルボプラチン・ドセタキセルあり、
 カルボプラチン・ドセタキセル水和物あり
 6: ドキソビリン塩酸塩リポソーム製剤
 7: ベバシズマブ



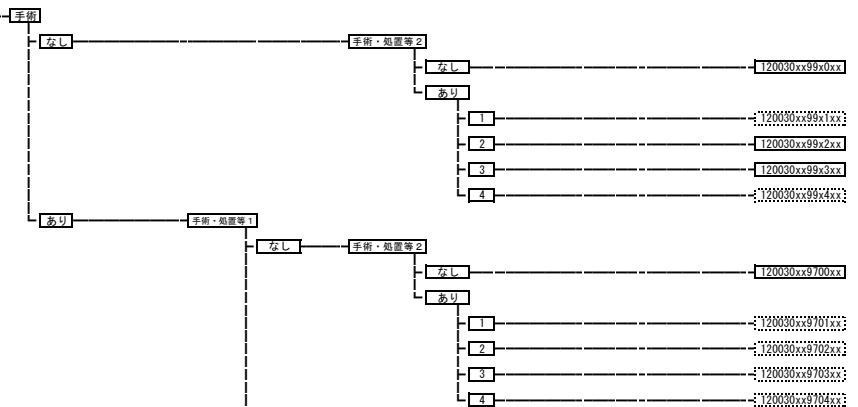
12002x	子宮頸・体部の悪性腫瘍
	120021 子宮頸部の悪性腫瘍
	120022 子宮体部の悪性腫瘍
	120023 子宮の悪性腫瘍（その他）

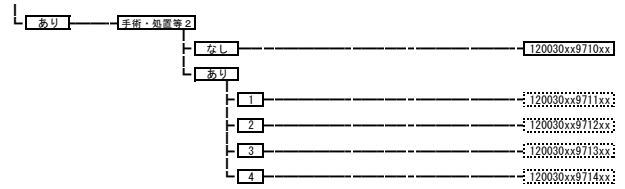
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし



120030	外陰の悪性腫瘍
---------------	----------------

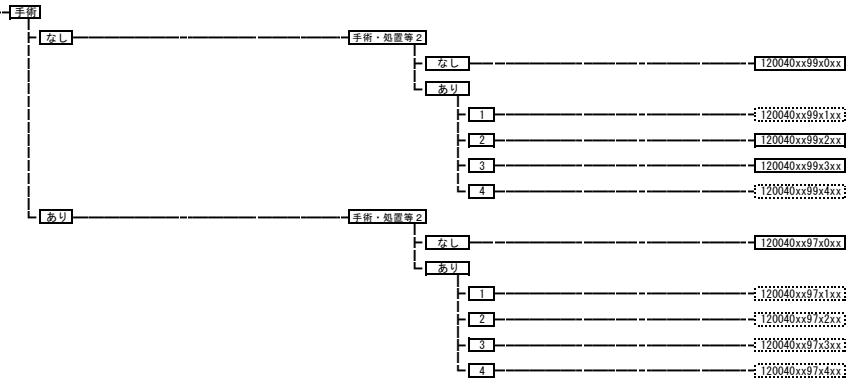
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: ニボルマブ



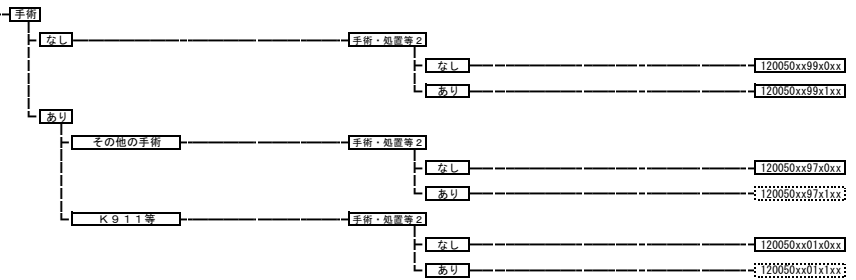


120040 腔の悪性腫瘍

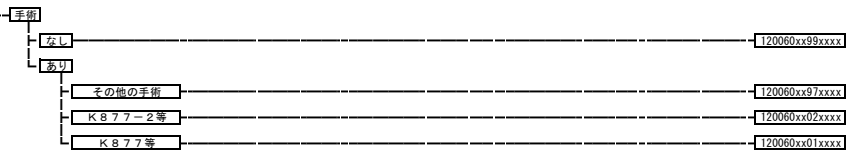
手術・処置等2
 1: 人工呼吸、中心静脈注射
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: ニボルマブ



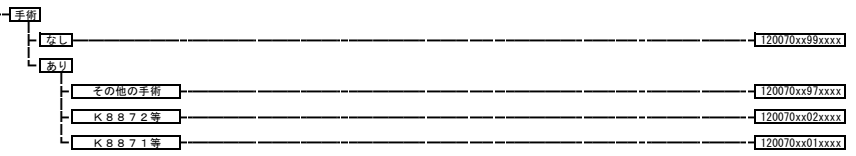
120050 絨毛性疾患



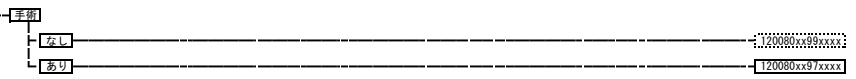
120060 子宮の良性腫瘍



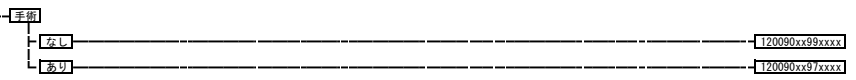
120070 卵巣の良性腫瘍

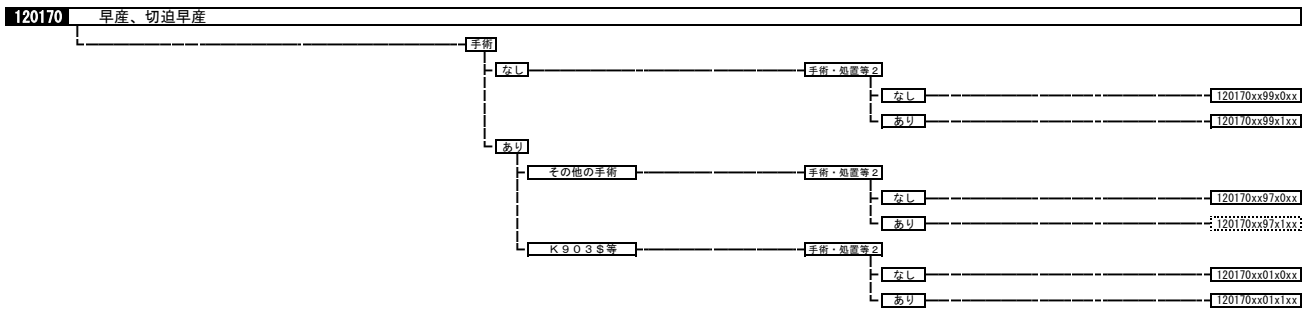
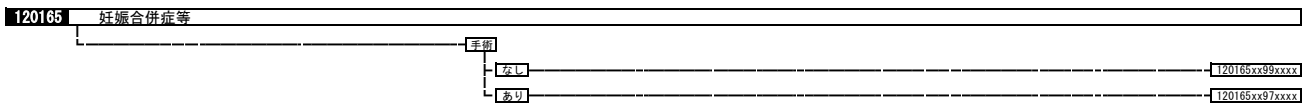
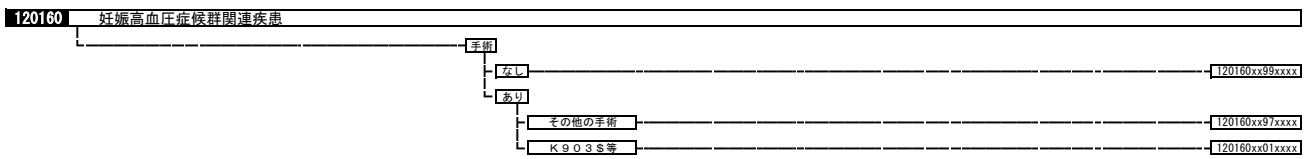
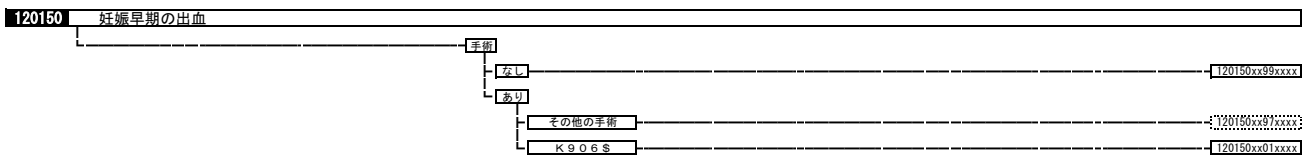
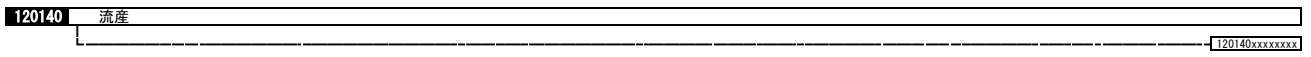
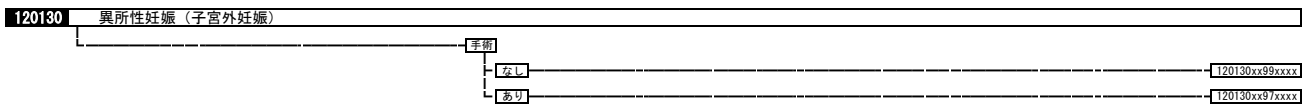
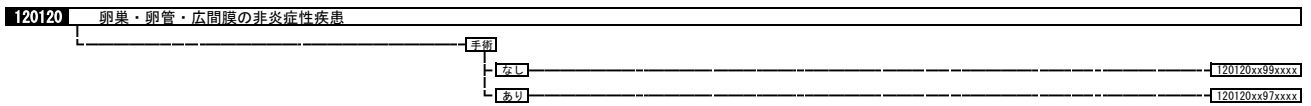
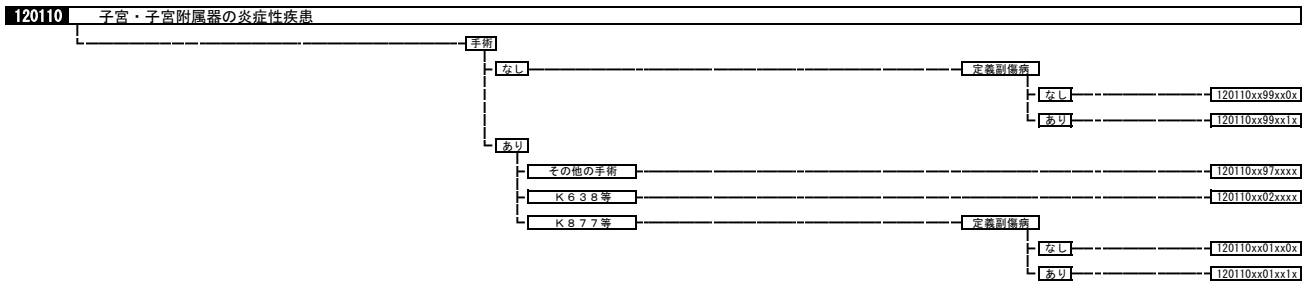
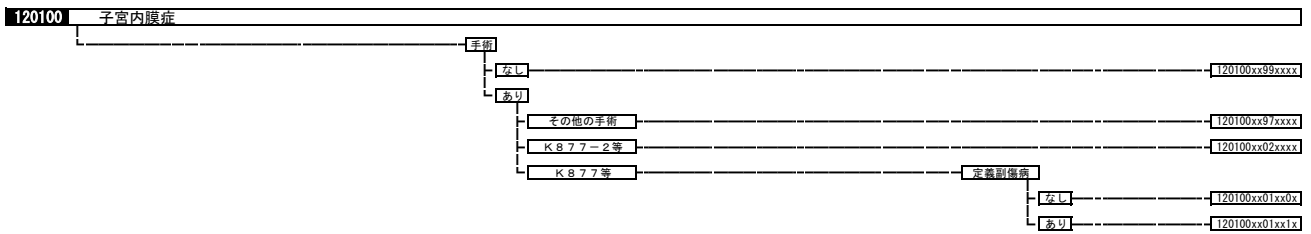


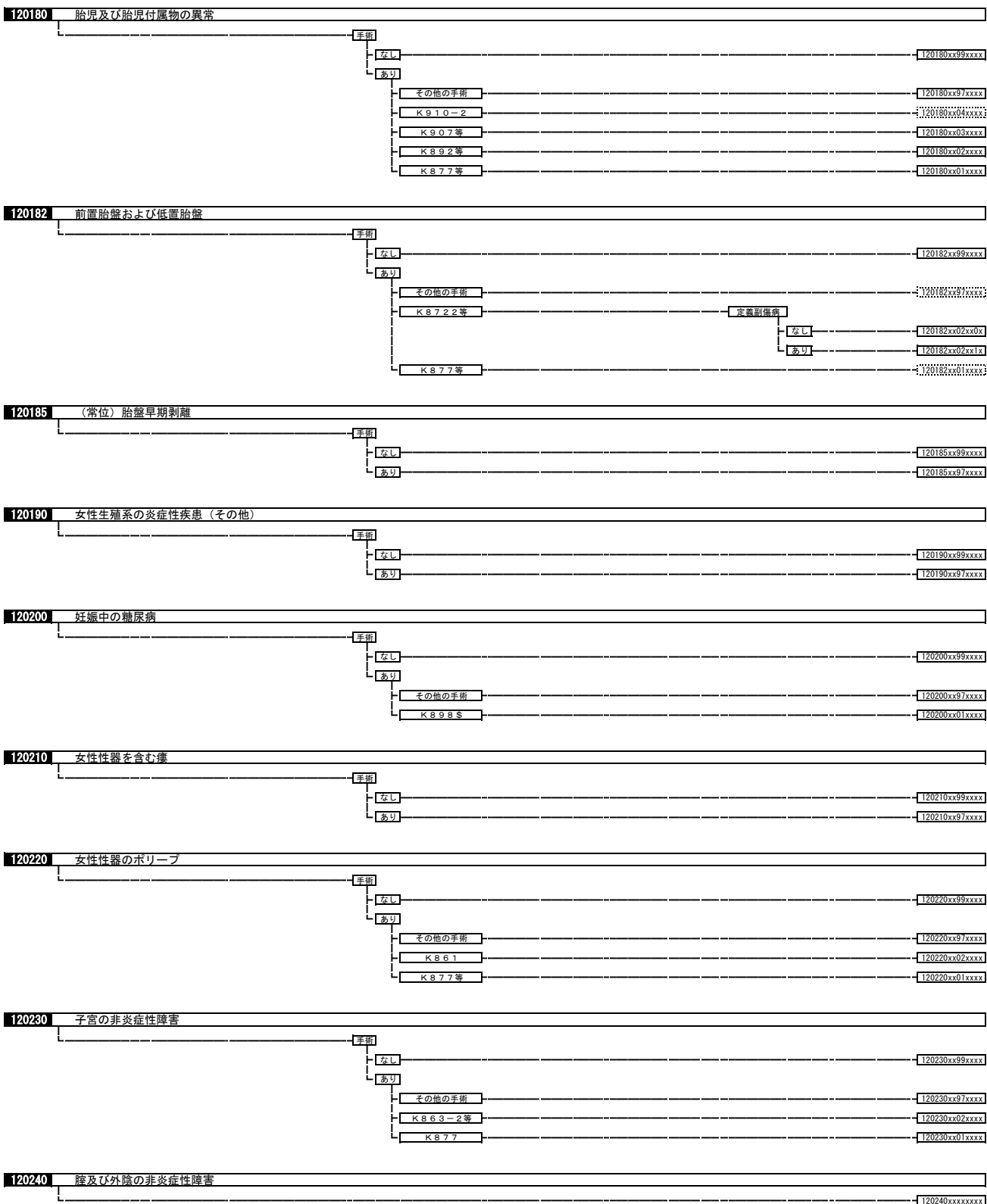
120080 女性生殖器の良性腫瘍（その他）



120090 生殖器脱出症

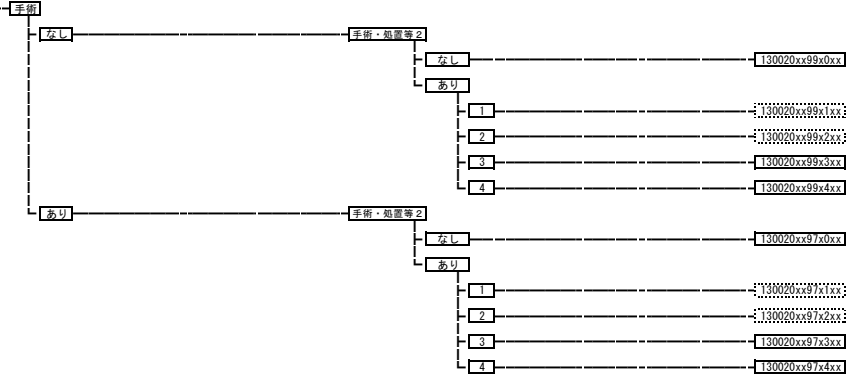






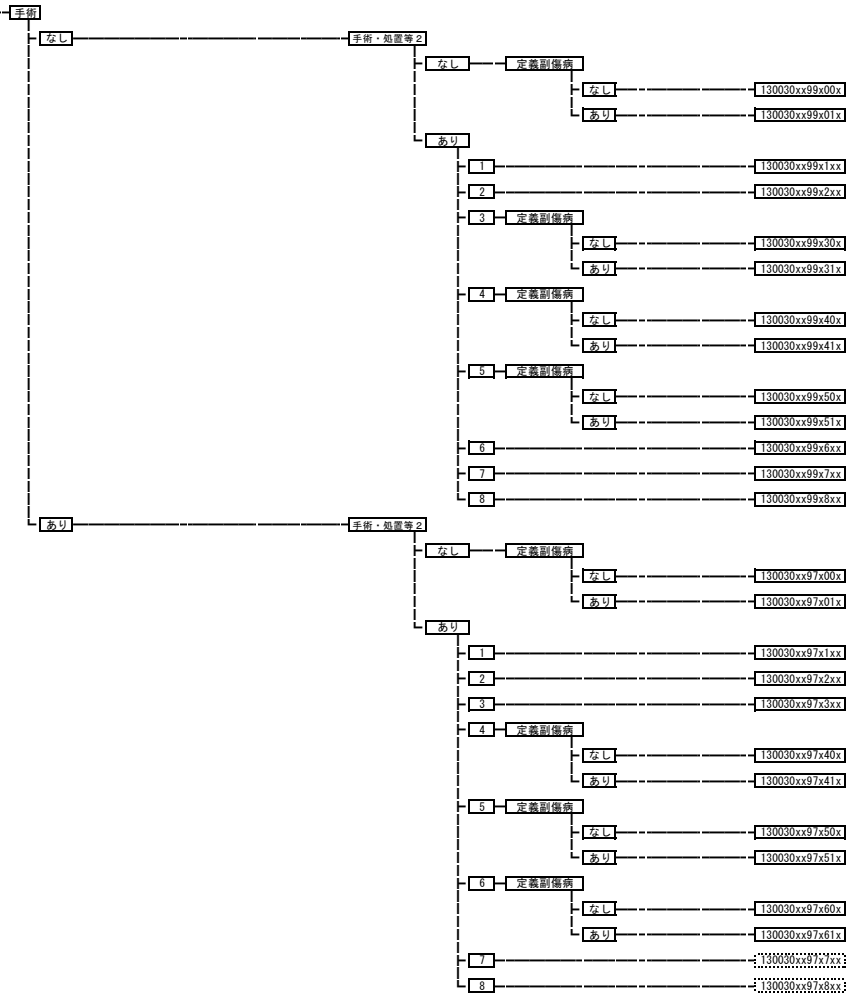
130020 ホジキン病

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: プレンツキシマブ ベドテン



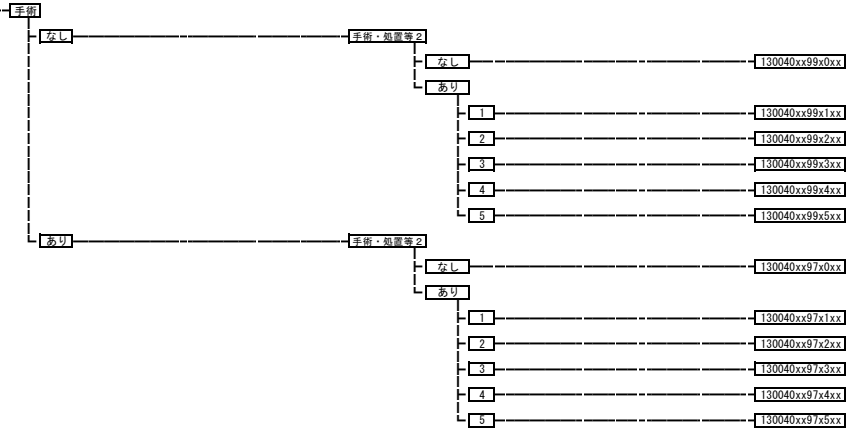
130030 非ホジキンリンパ腫

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: リツキシマブ
 5: ベンダムスチン塩酸塩
 6: モガムリズマブ
 7: プレンツキシマブ ベドテン
 8: イブリツモマブチウキセタン塩化インジウム、
 イブリツモマブチウキセタン塩化イットリウム



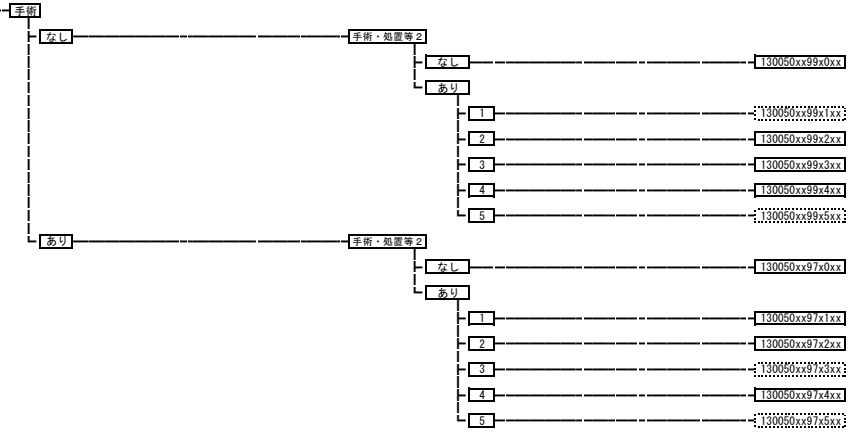
130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし
 4: サリドマイド
 5: レナリドミド水和物など



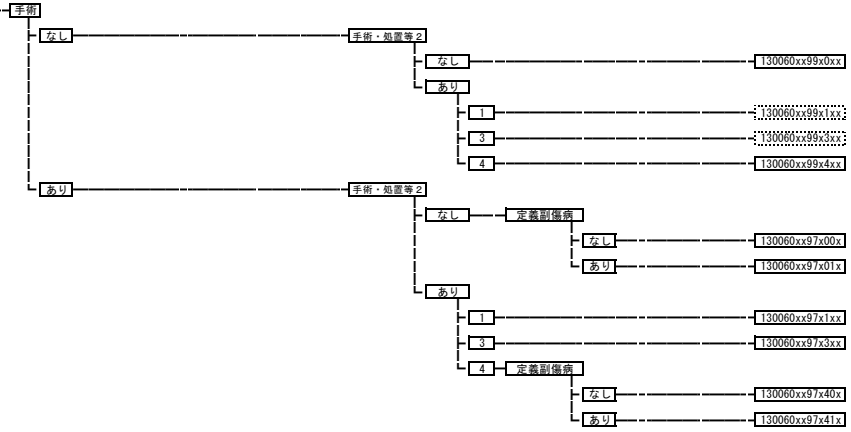
130050 慢性白血病、骨髄増殖性疾患

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法
 3: イマチニブメシル酸
 4: ニロチニブ塩酸塩水和物など
 5: オファツムマブ、アレムツズマブ

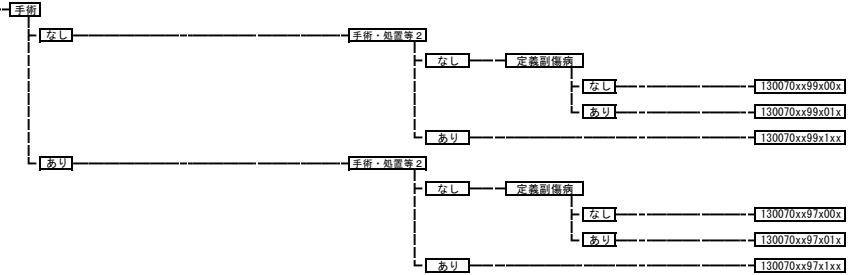


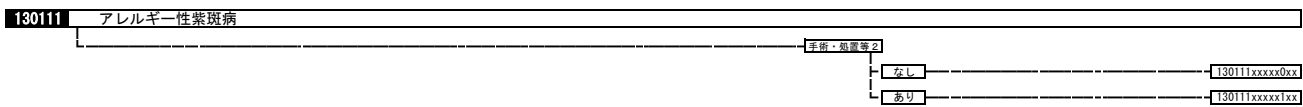
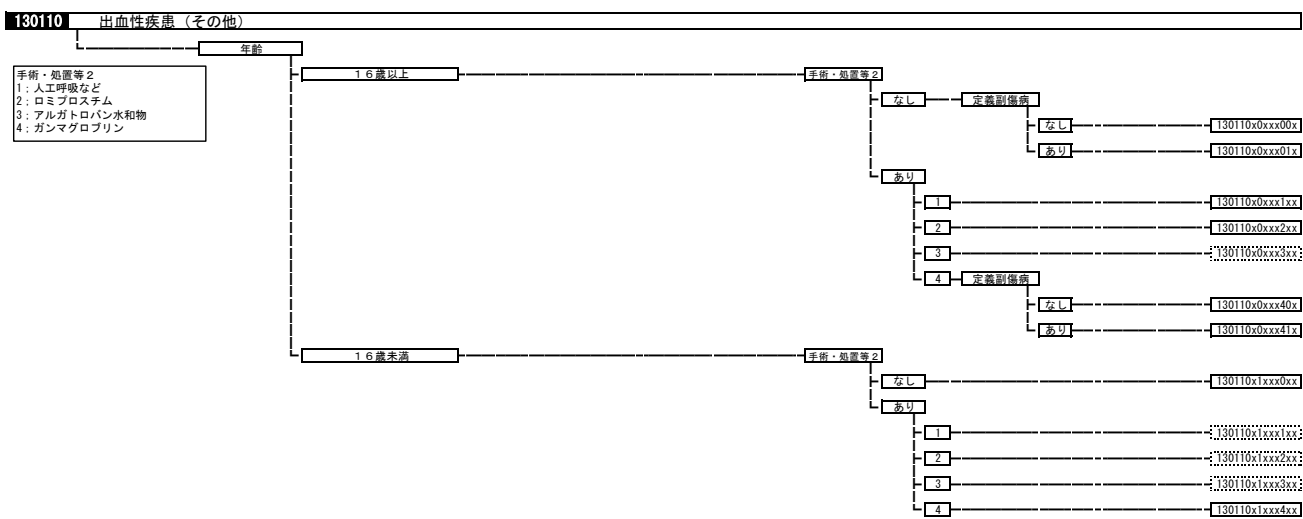
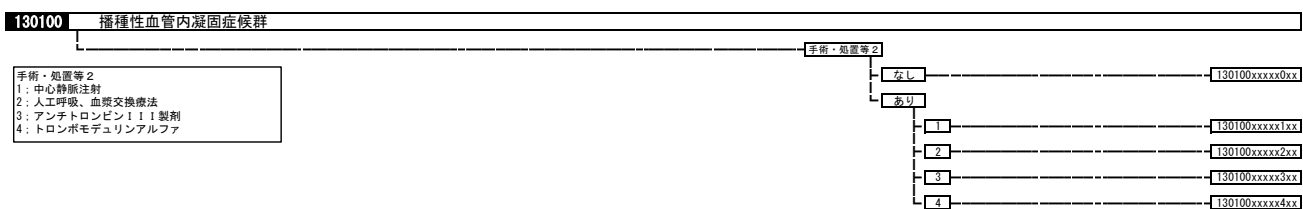
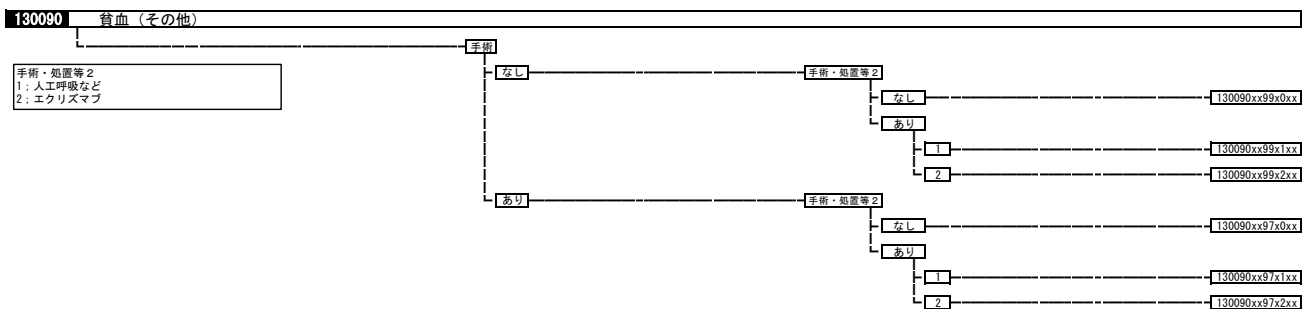
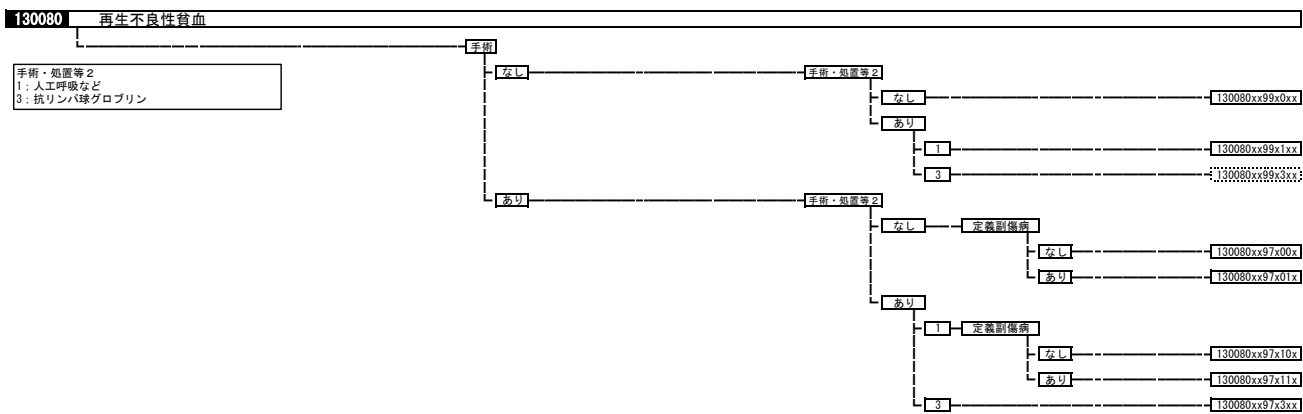
130060 骨髄異形成症候群

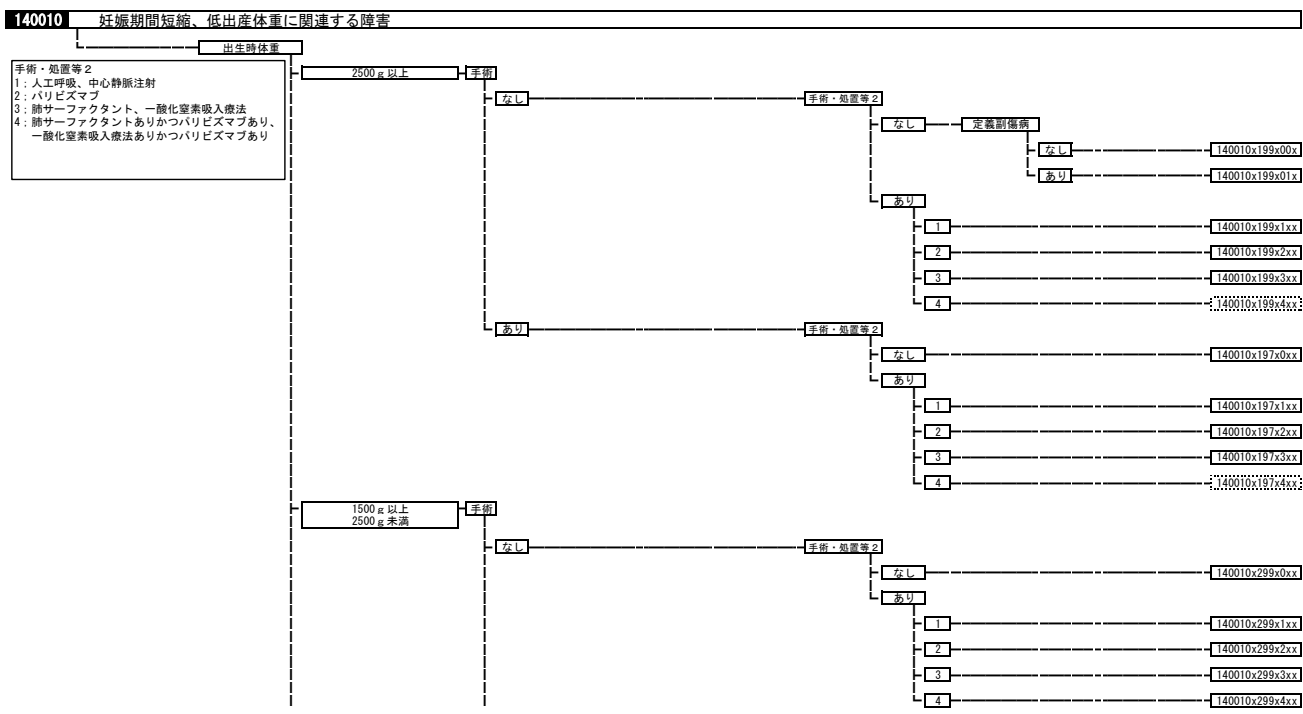
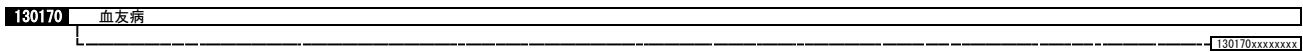
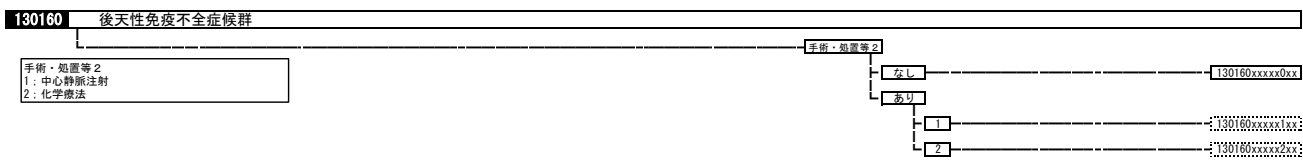
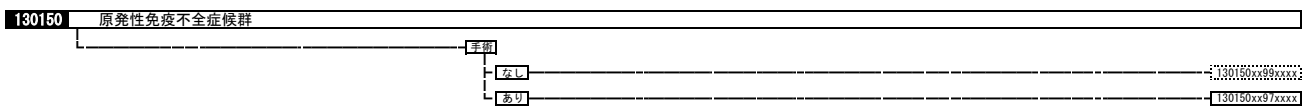
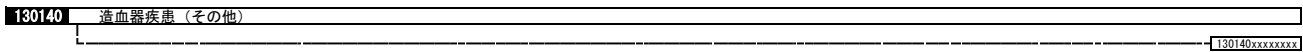
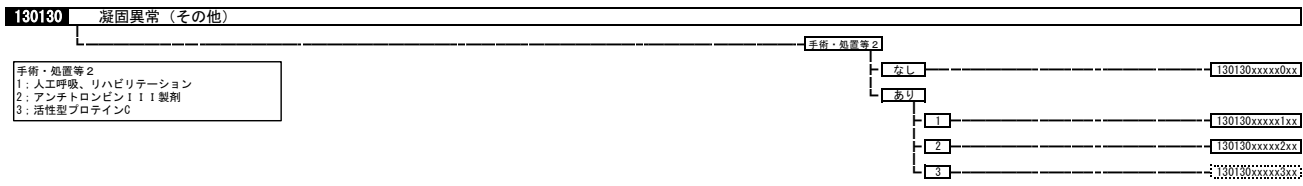
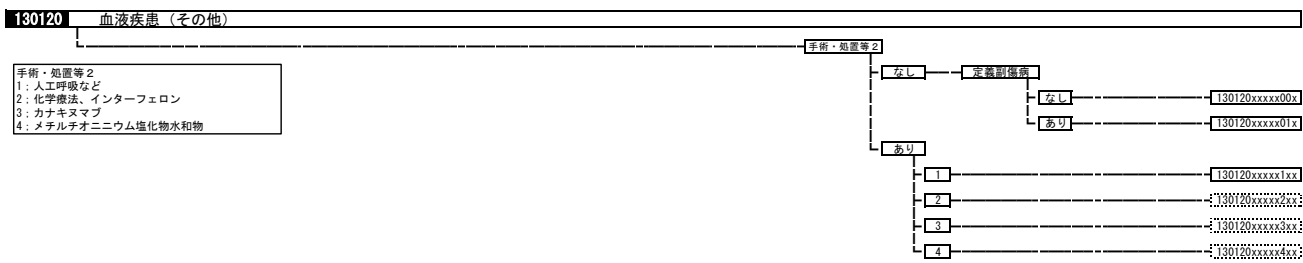
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 化学療法
 4: アザシチジン

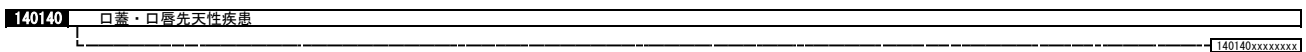
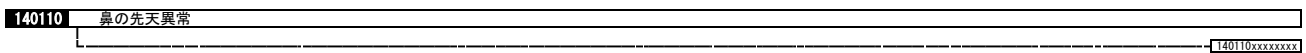
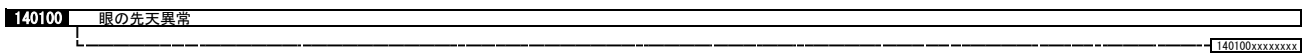
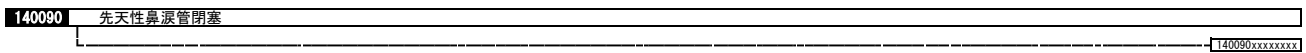
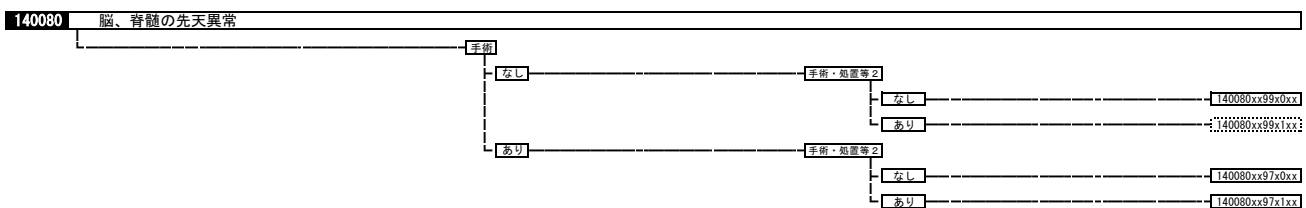
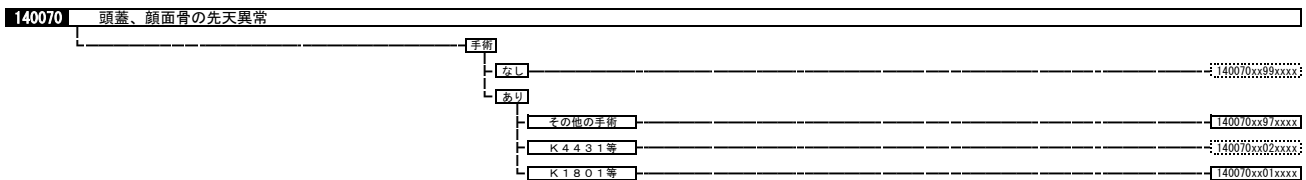
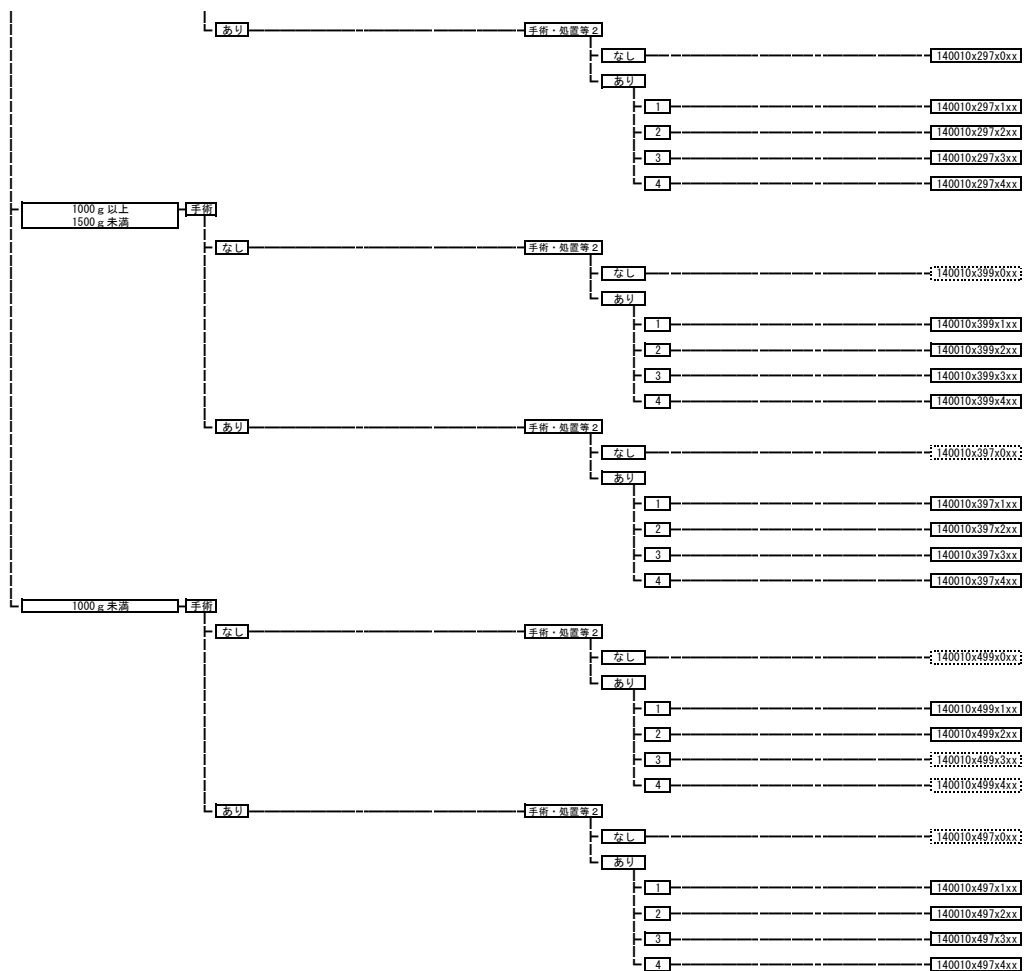


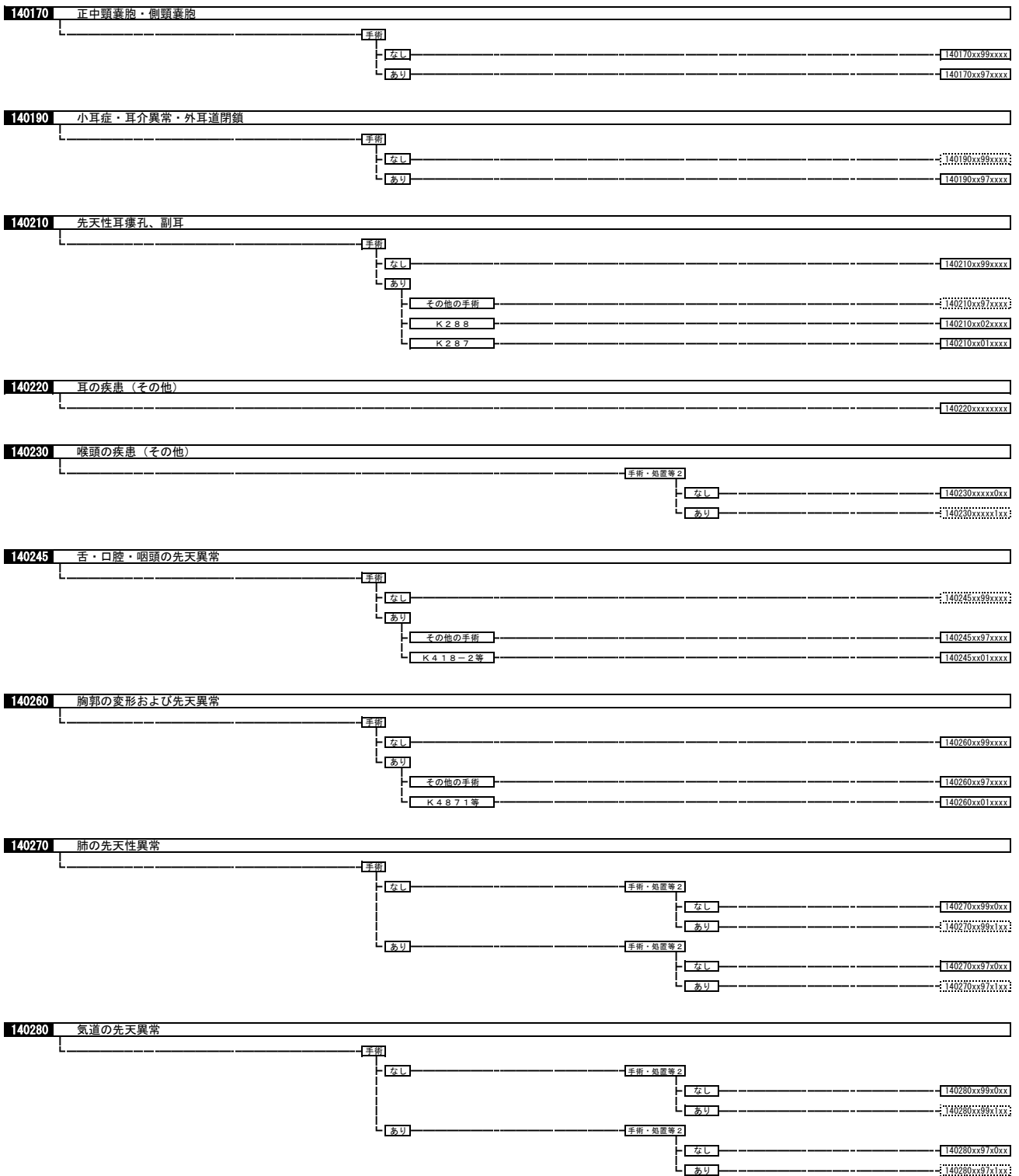
130070 白血球疾患（その他）

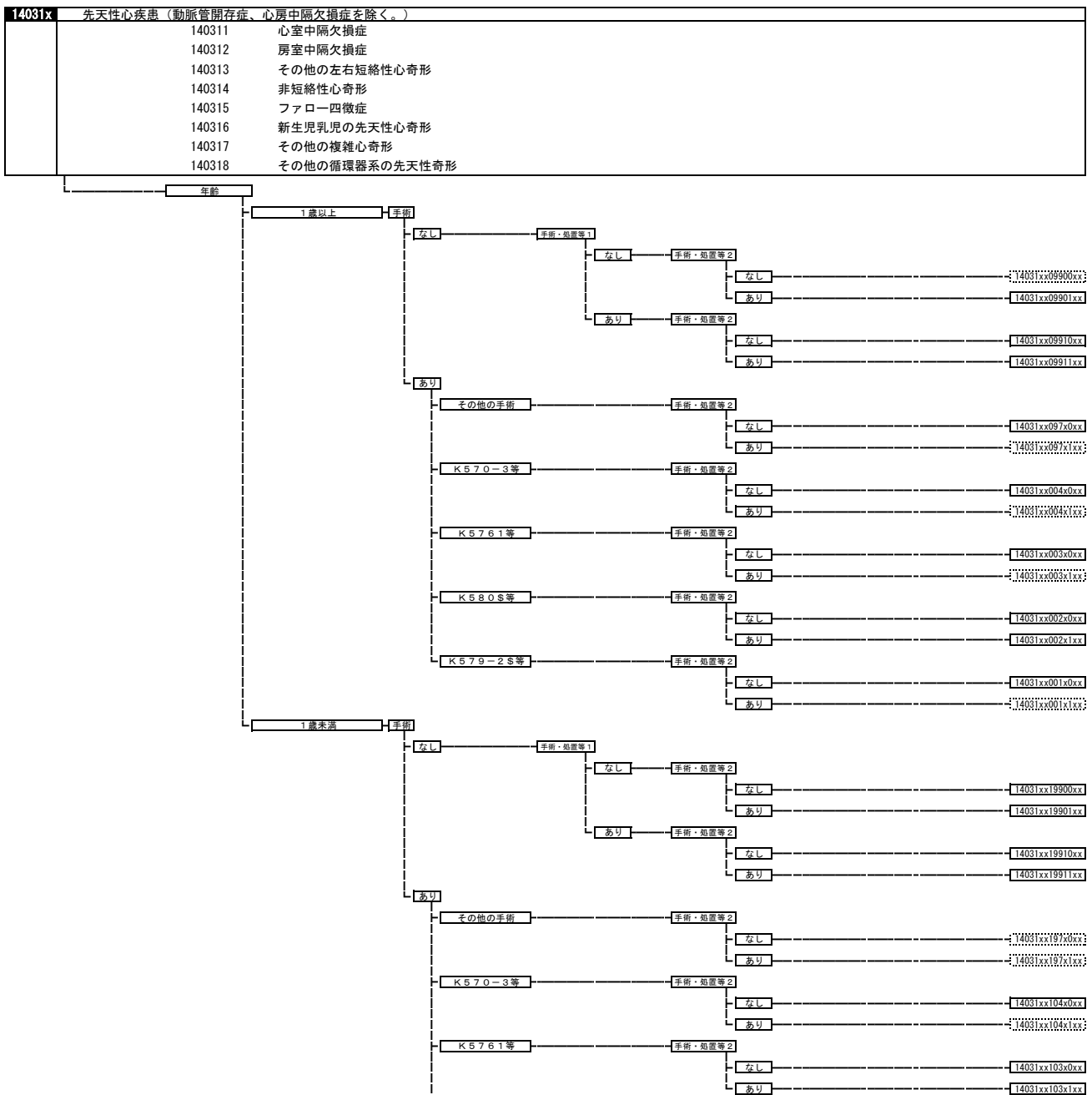
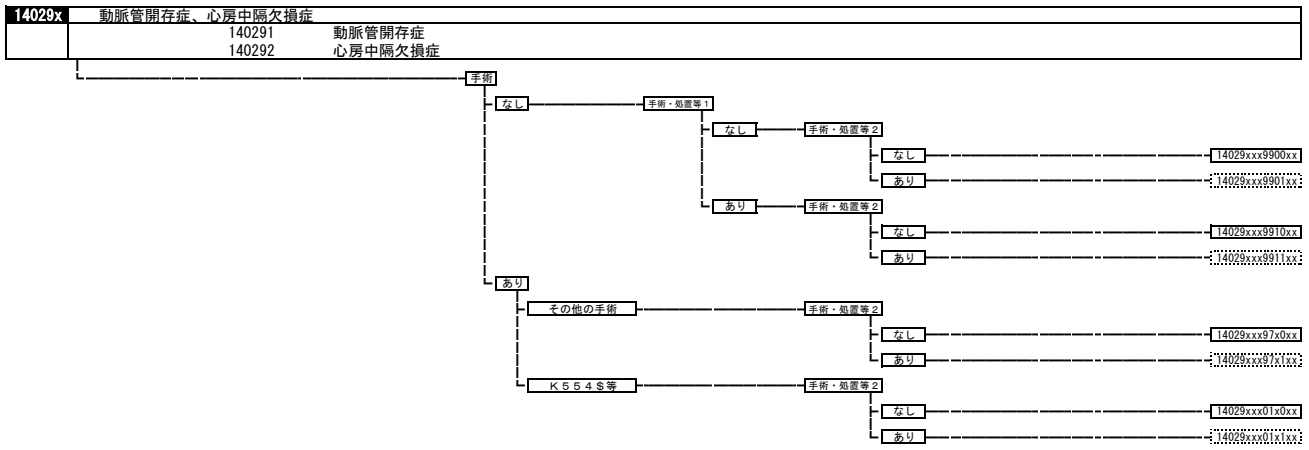


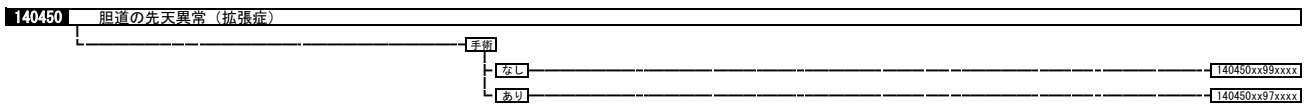
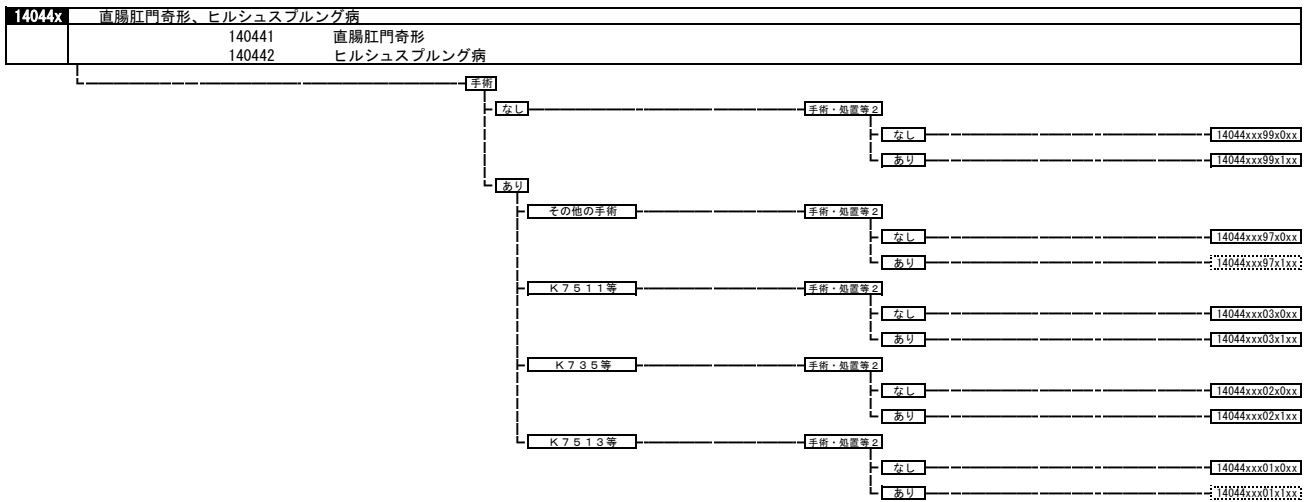
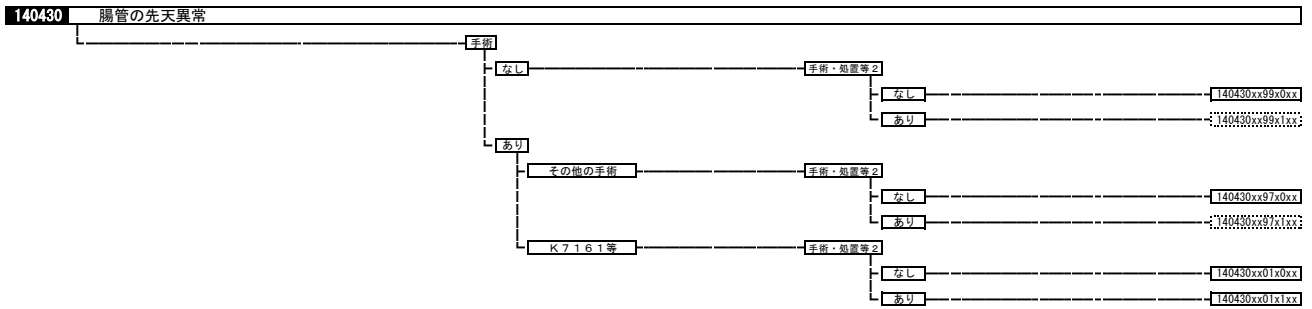
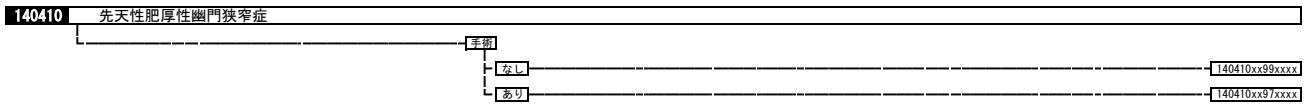
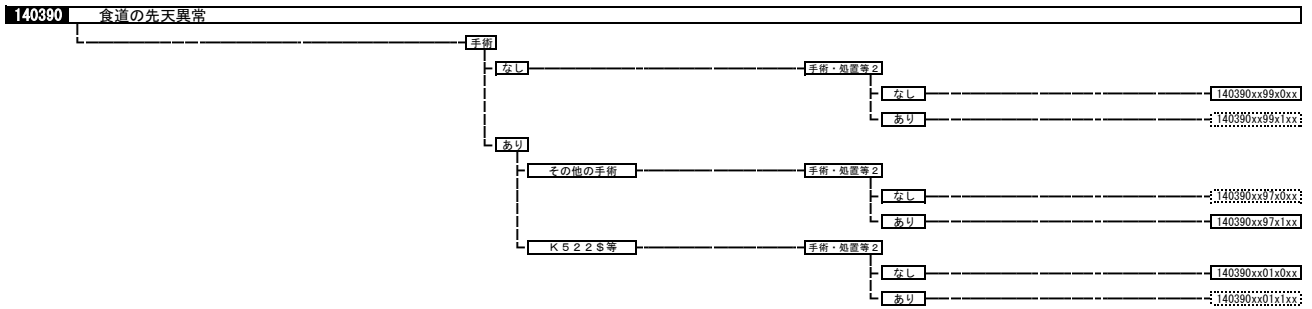
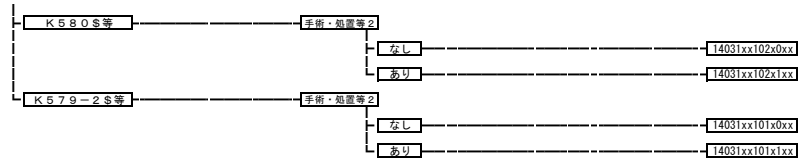


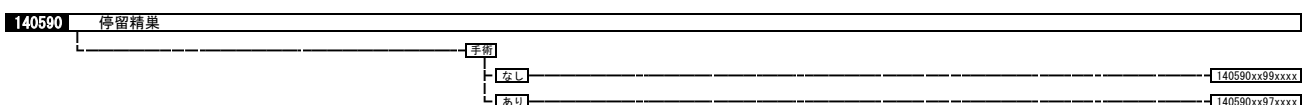
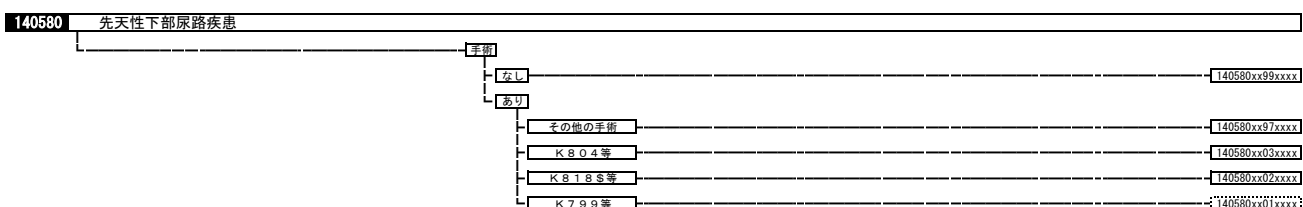
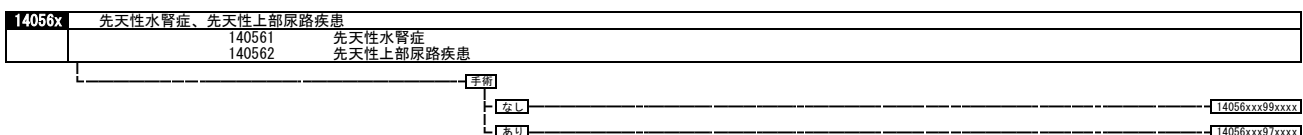
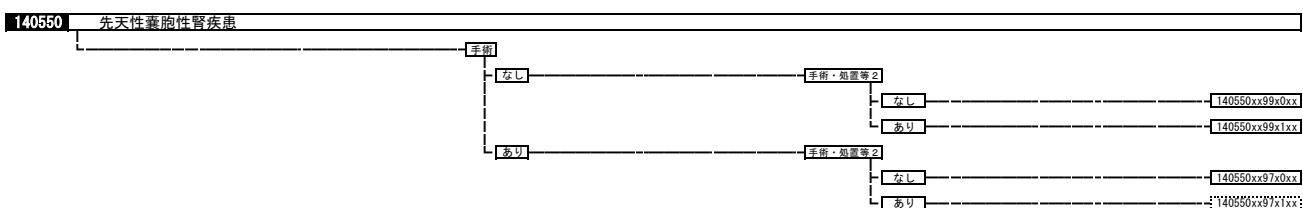
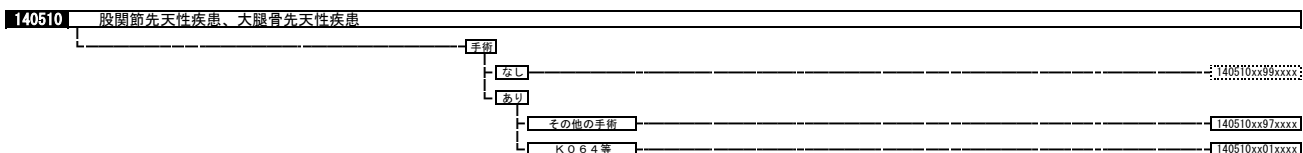
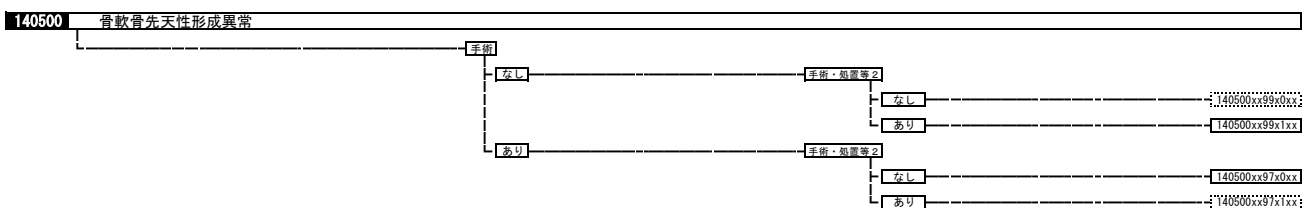
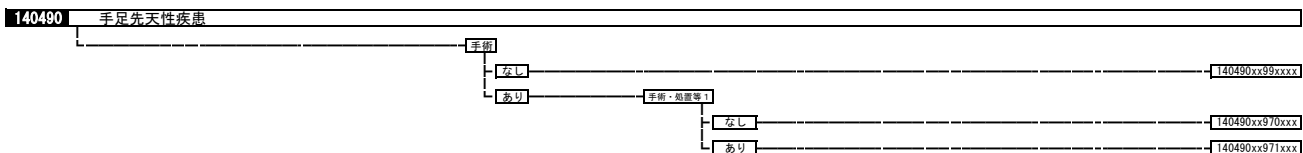
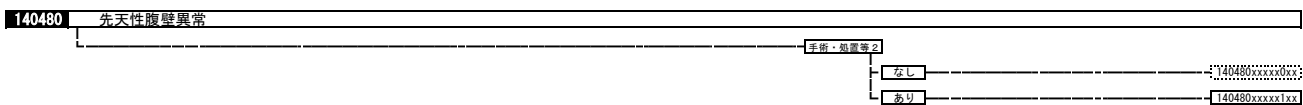
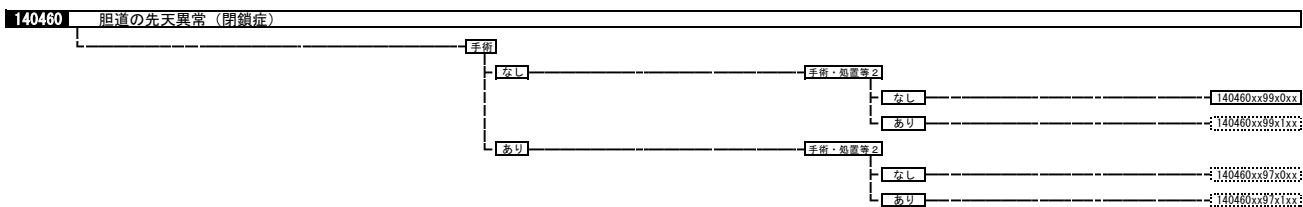


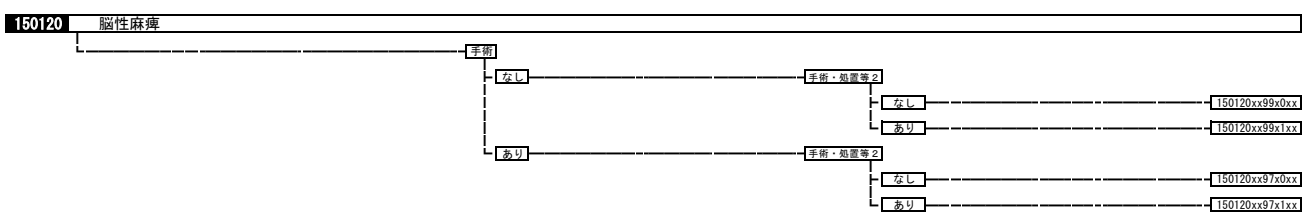
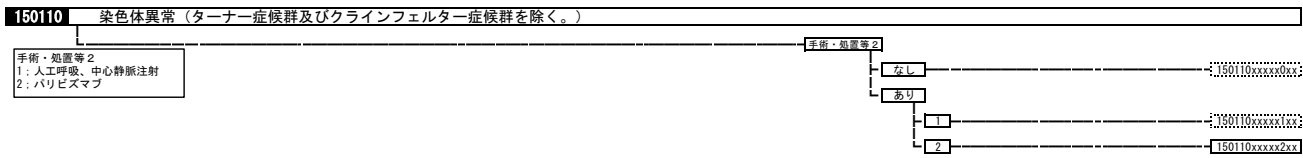
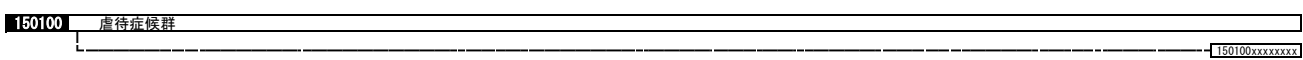
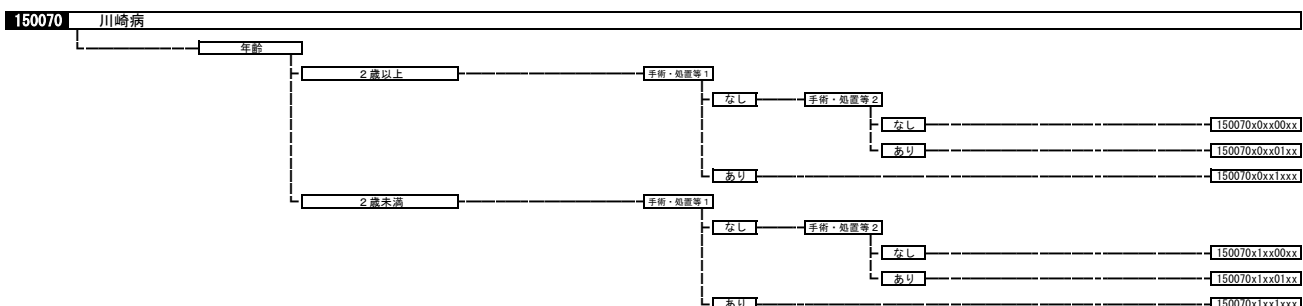
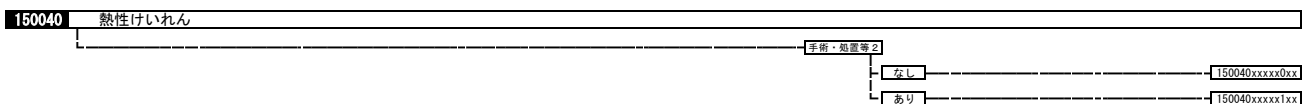
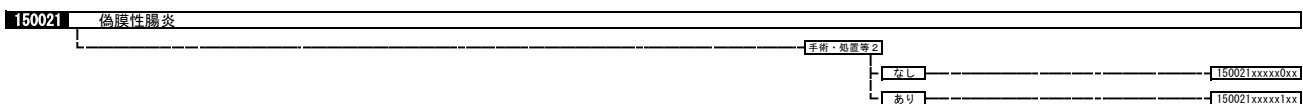
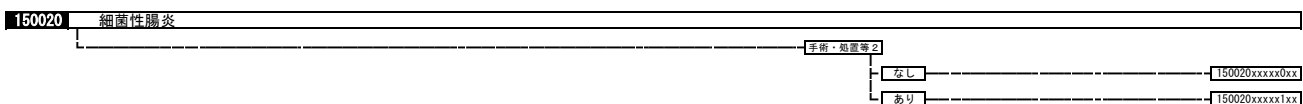
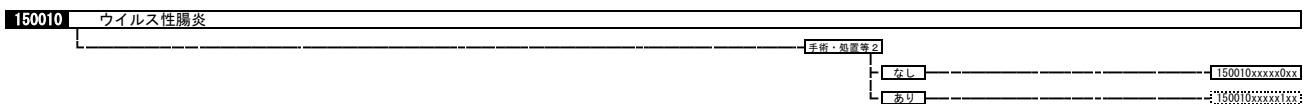
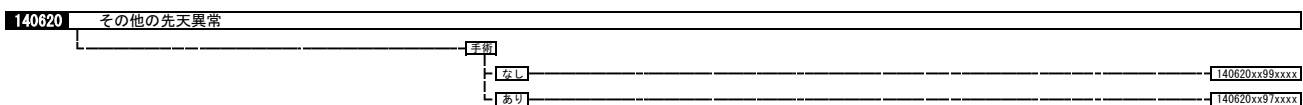
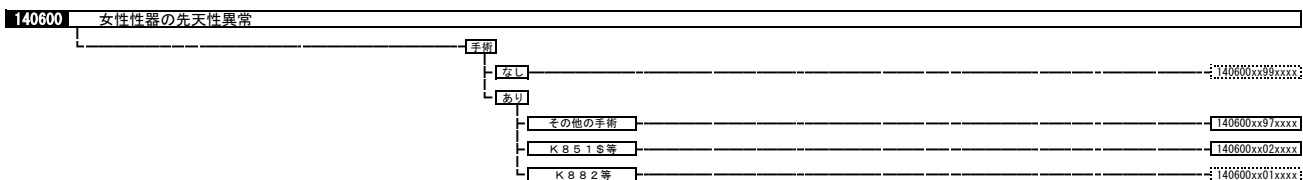




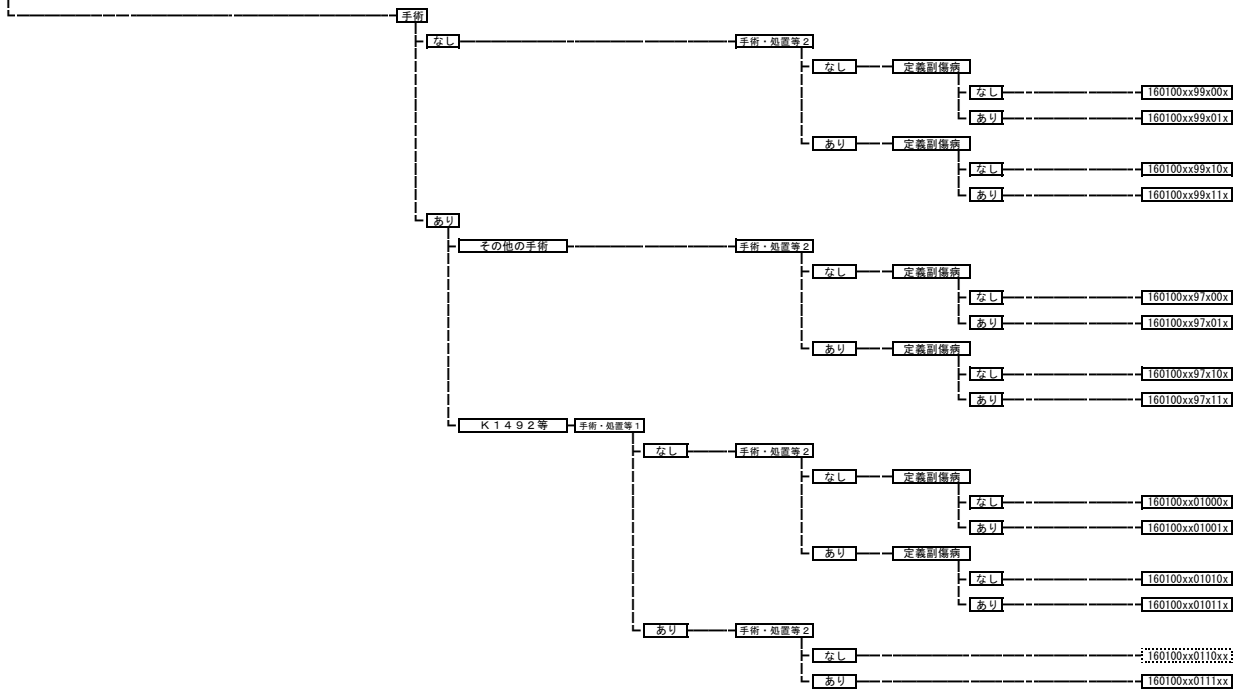




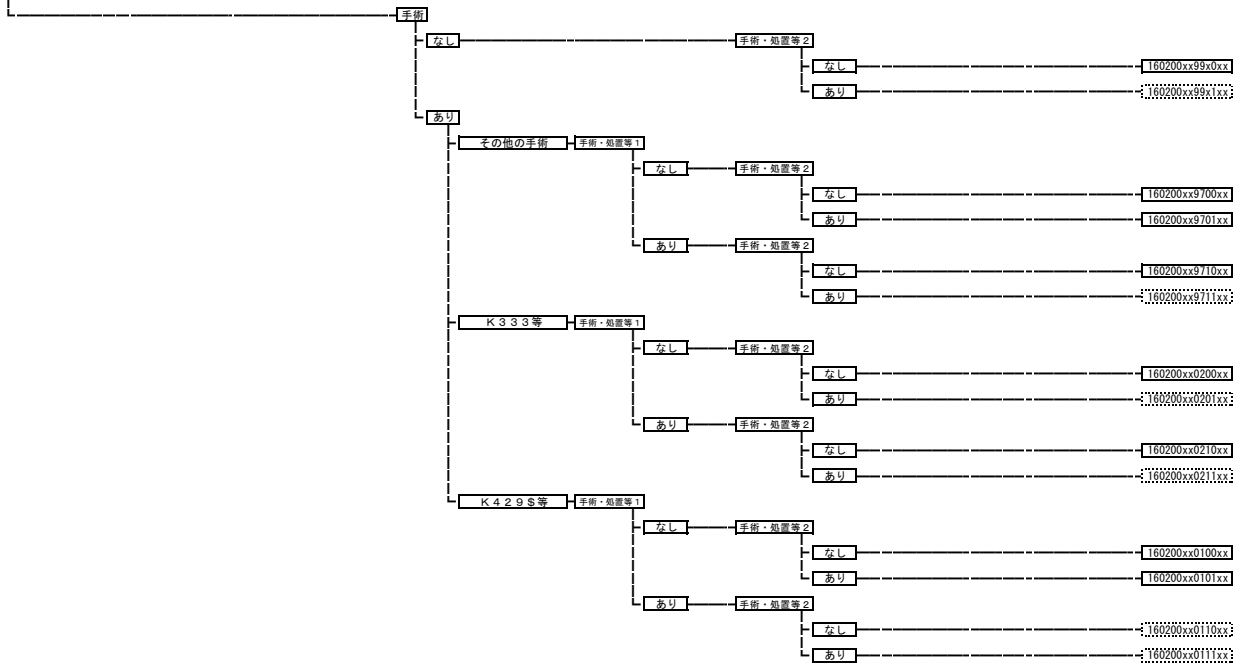




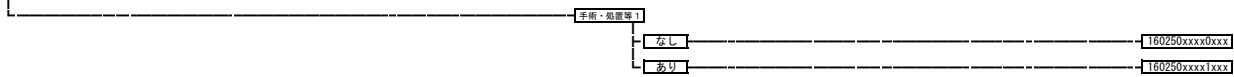
160100 頭蓋・頭蓋内損傷

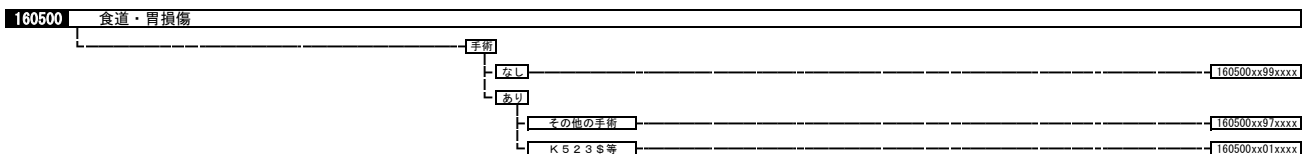
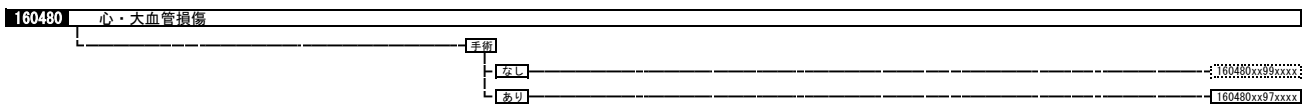
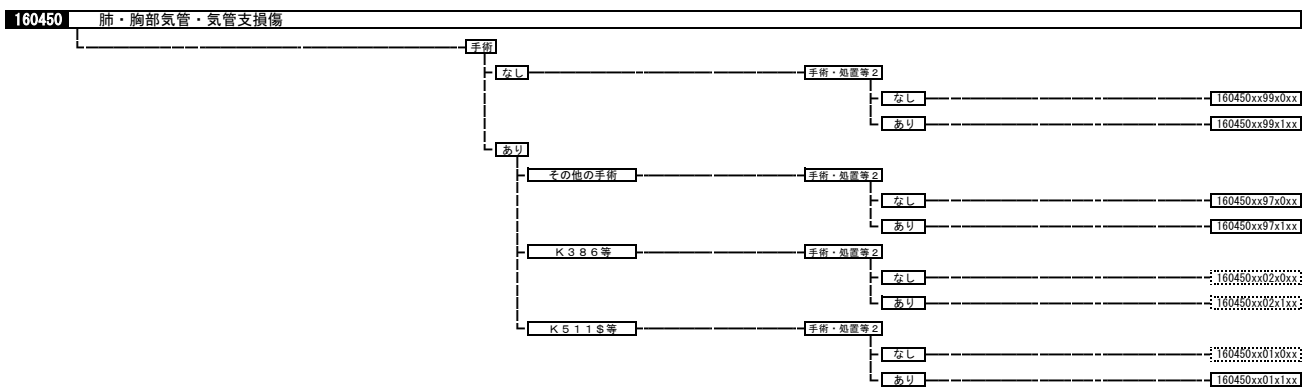
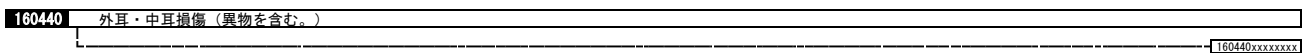
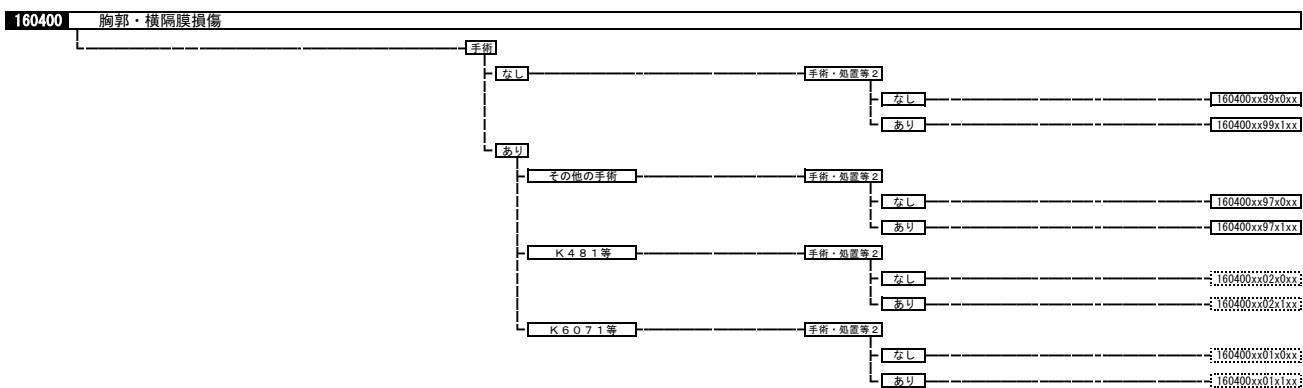
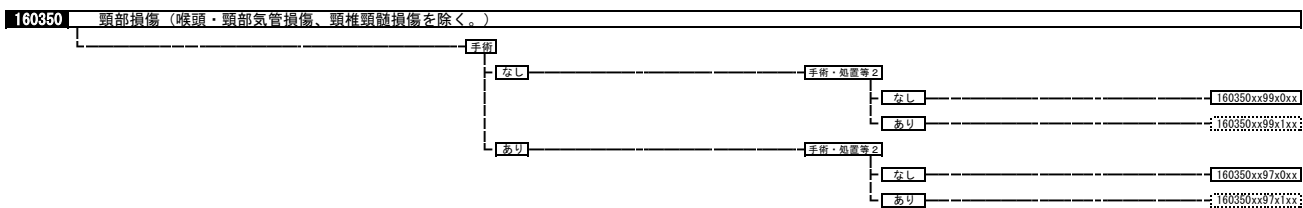
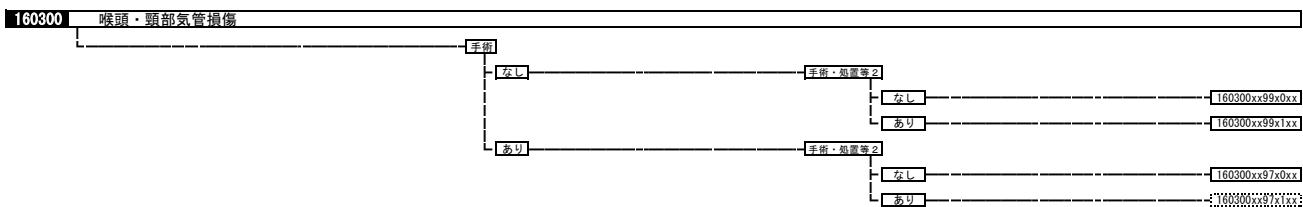


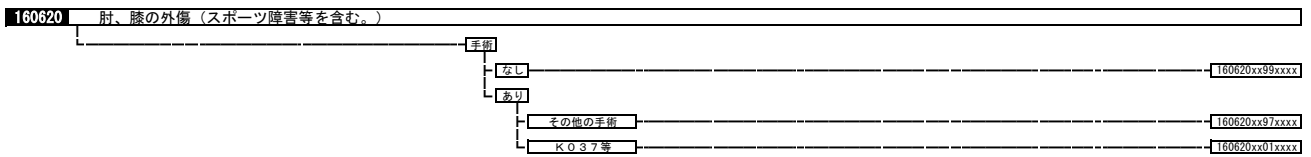
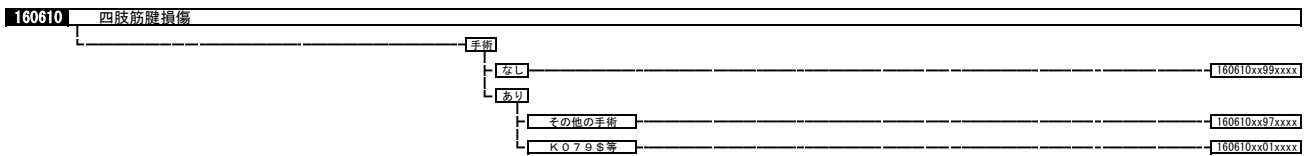
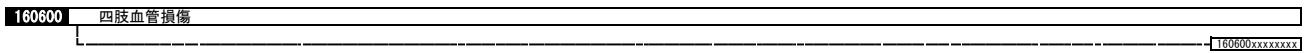
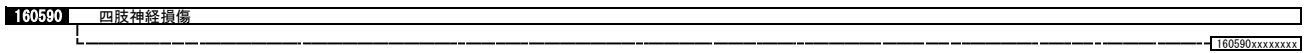
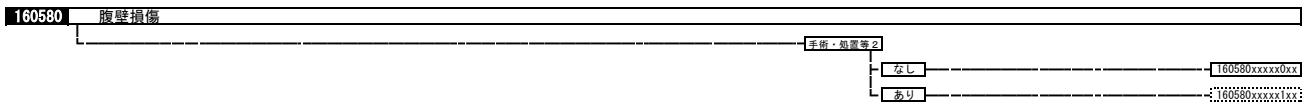
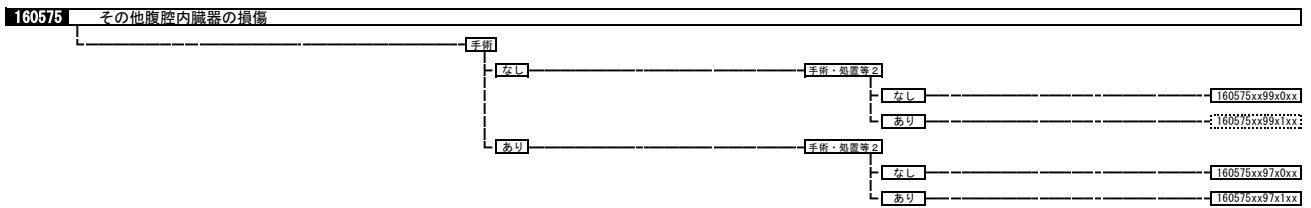
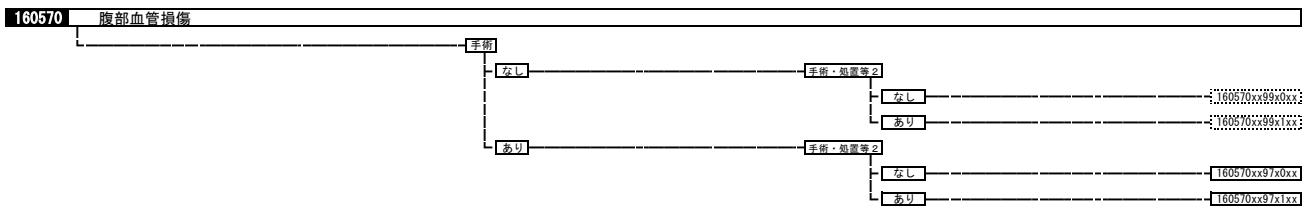
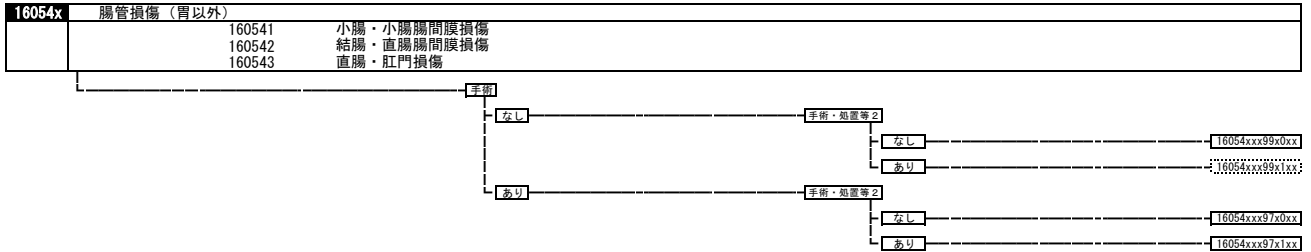
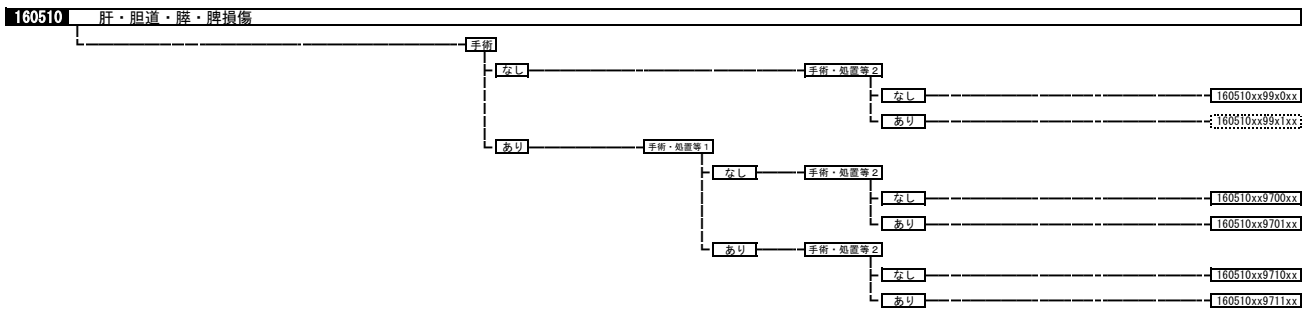
160200 顔面損傷（口腔、咽頭損傷を含む。）

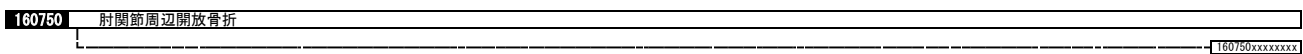
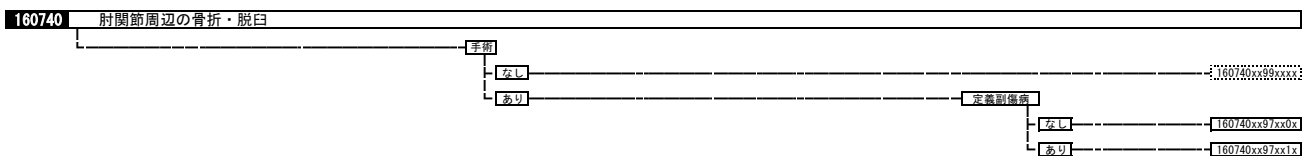
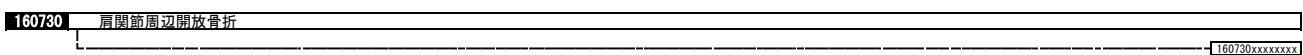
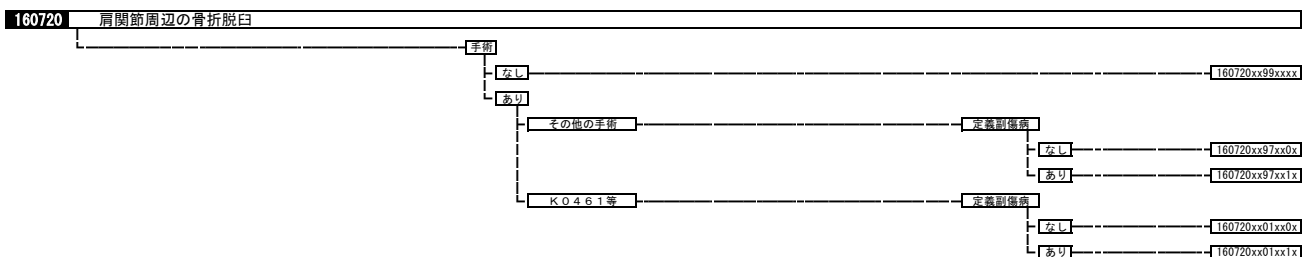
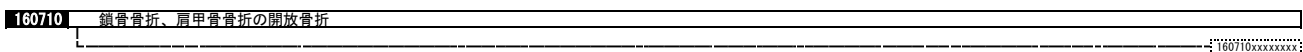
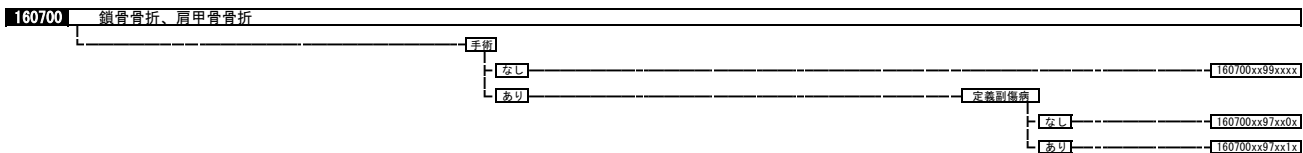
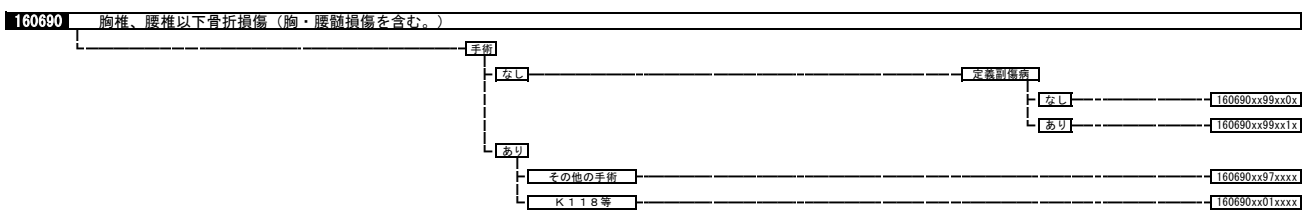
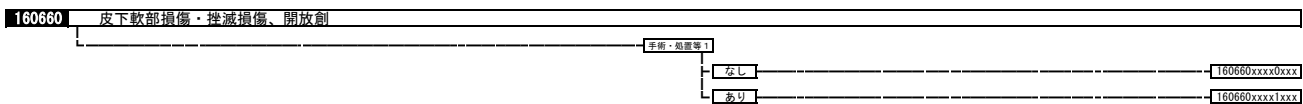
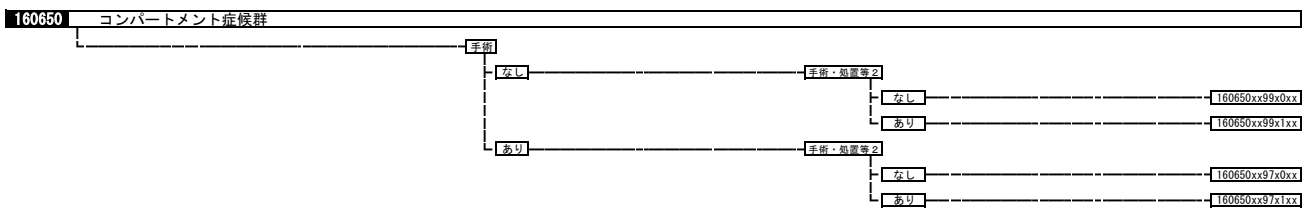
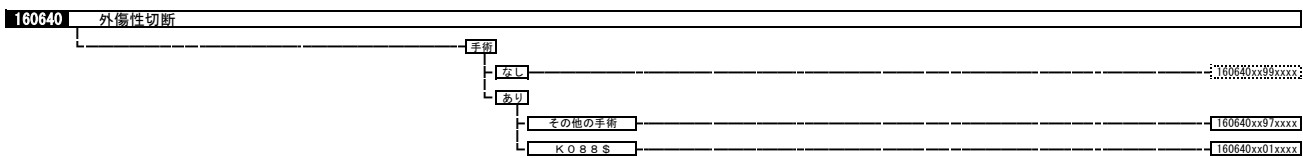


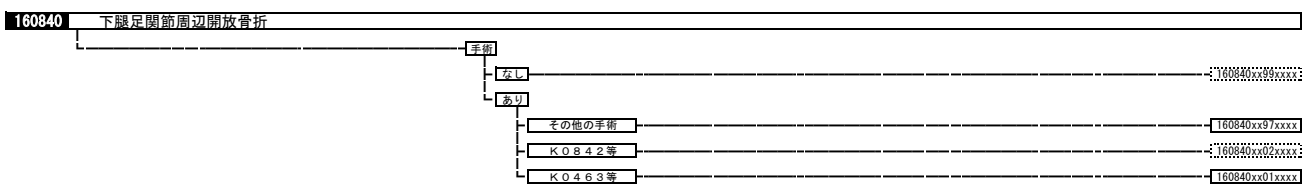
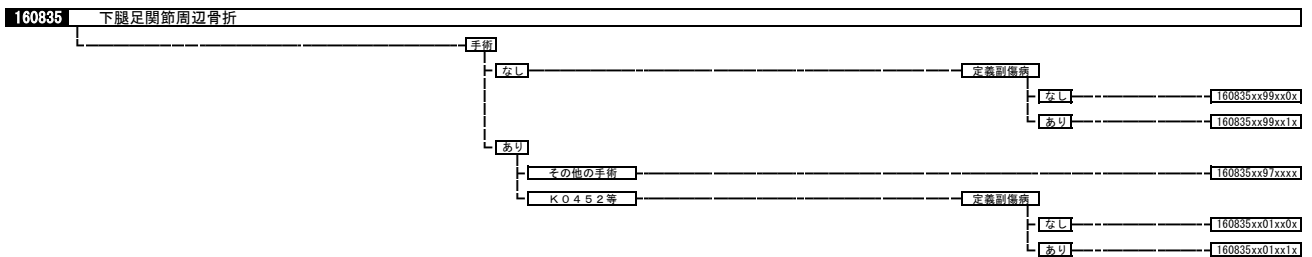
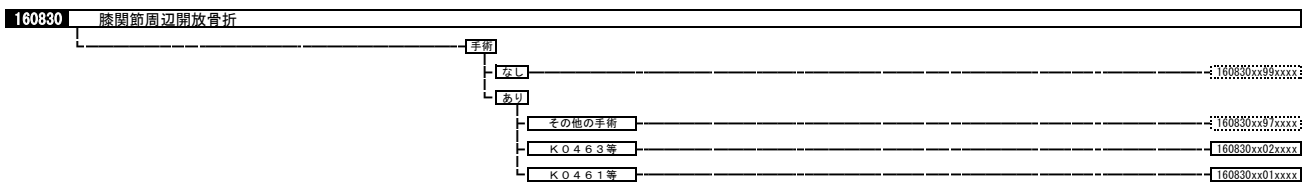
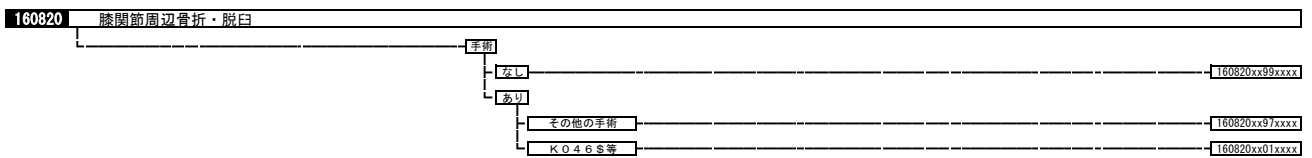
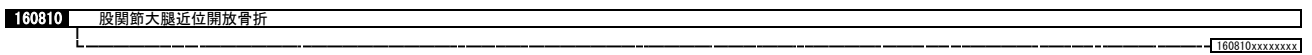
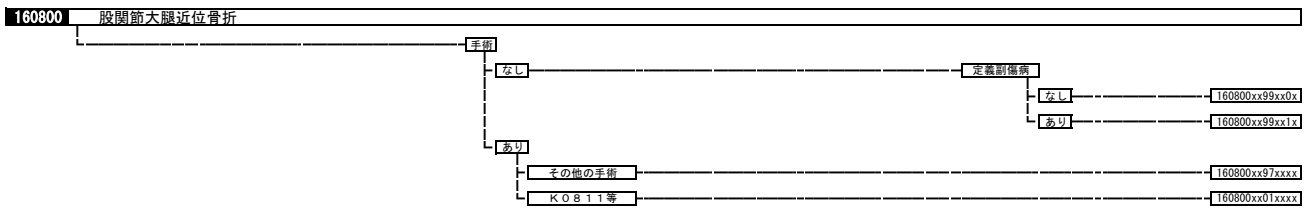
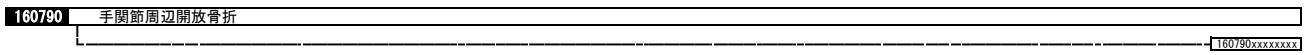
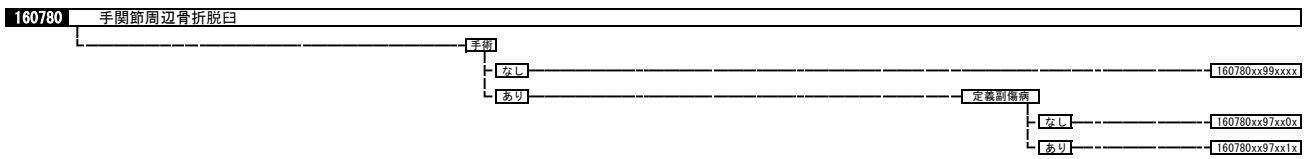
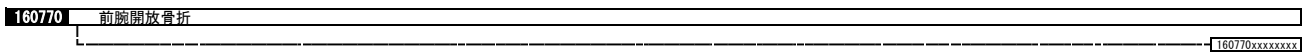
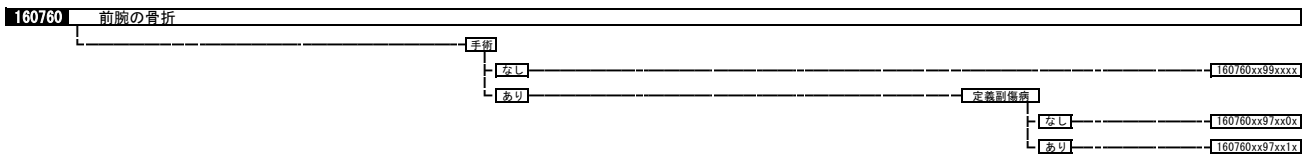
160250 眼損傷

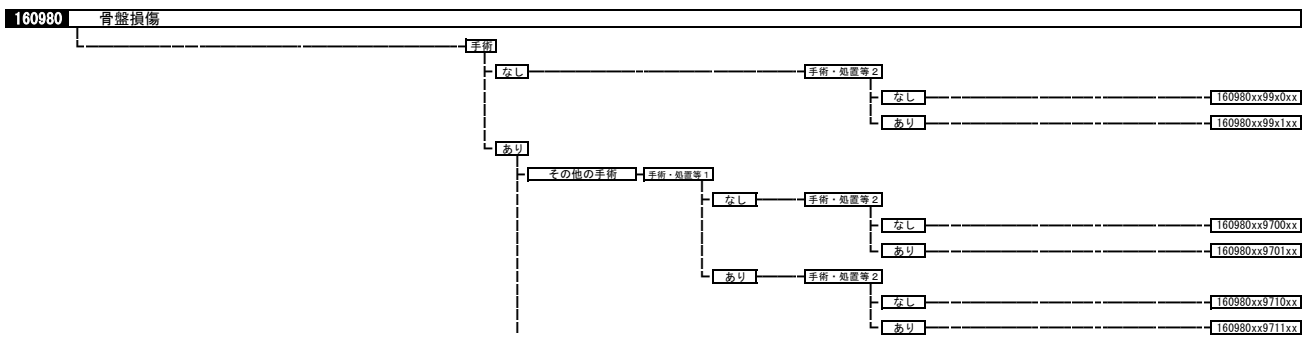
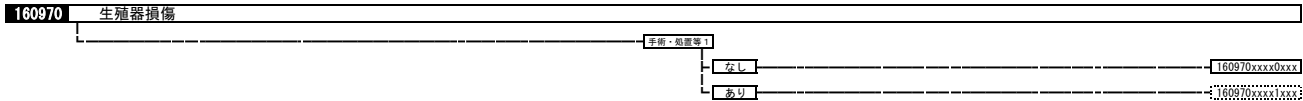
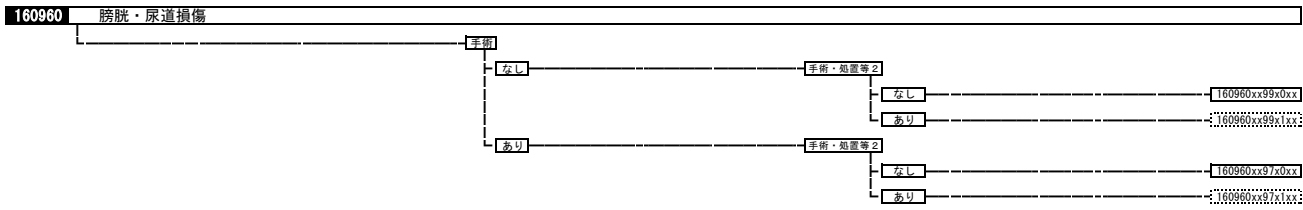
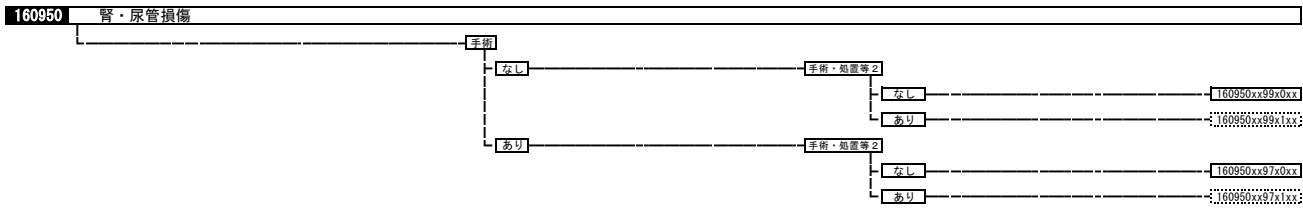
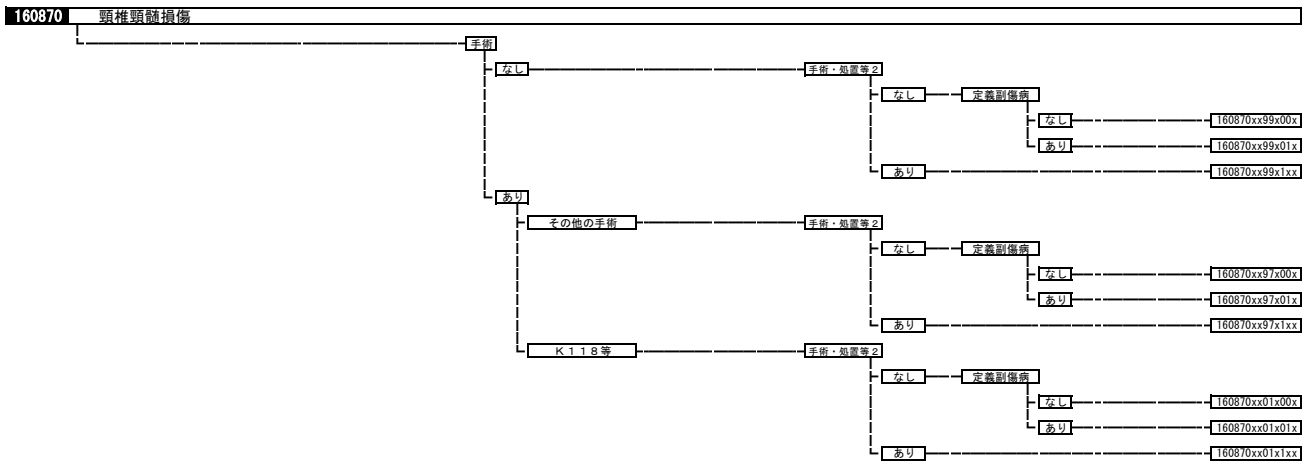
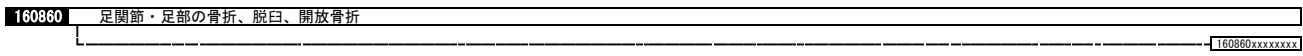
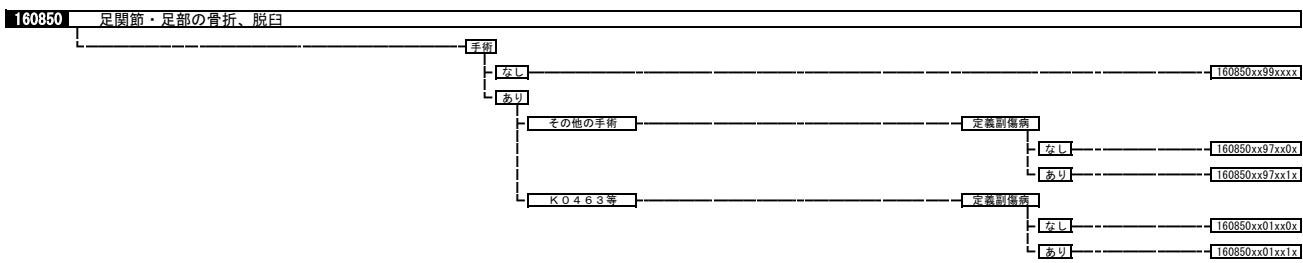


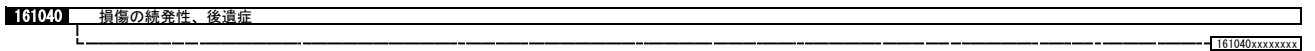
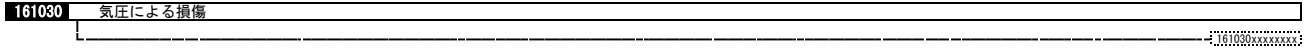
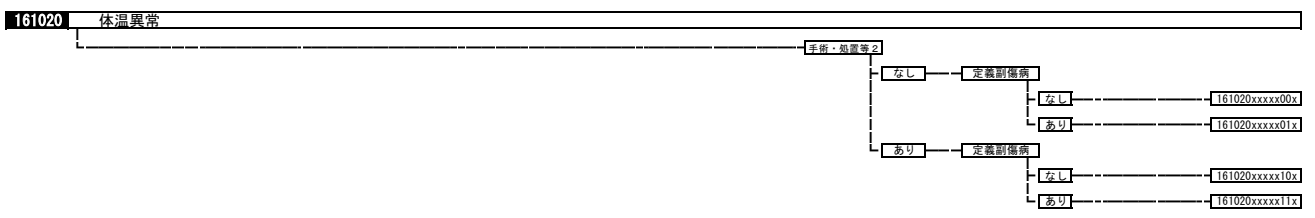
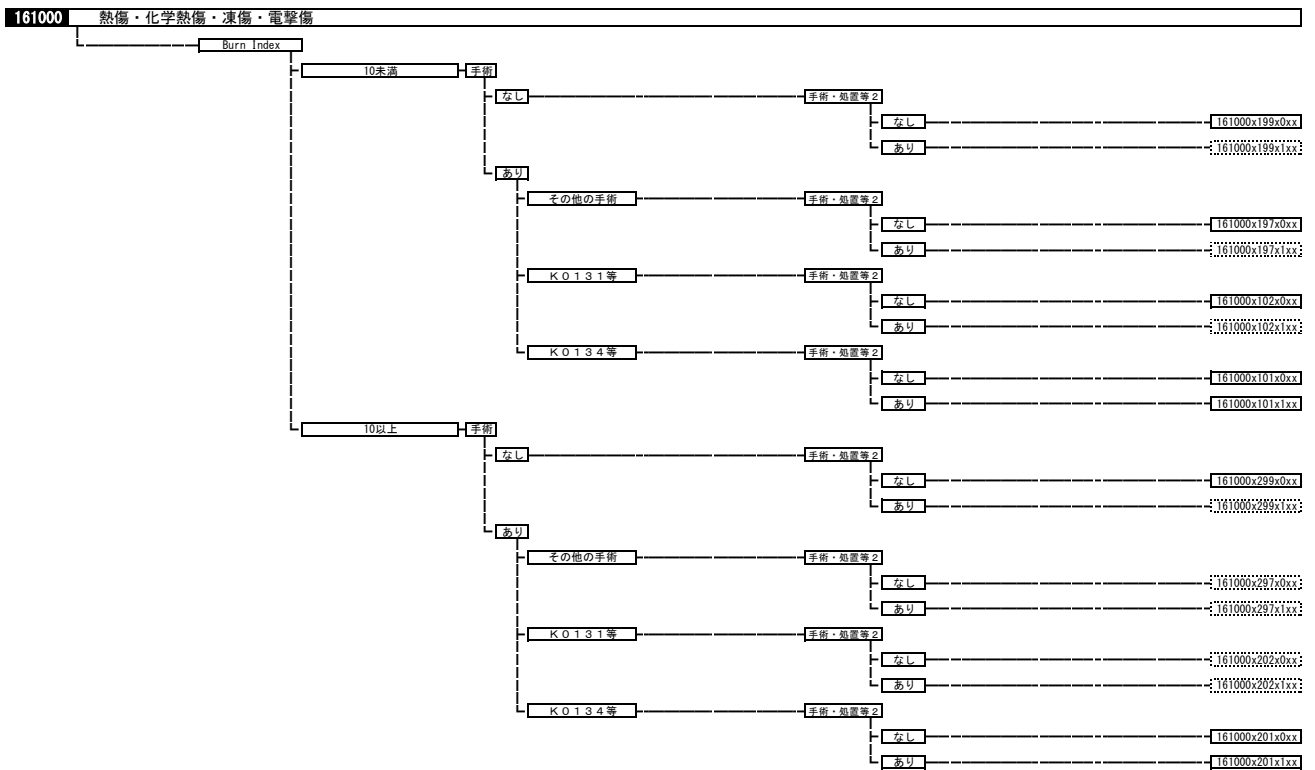
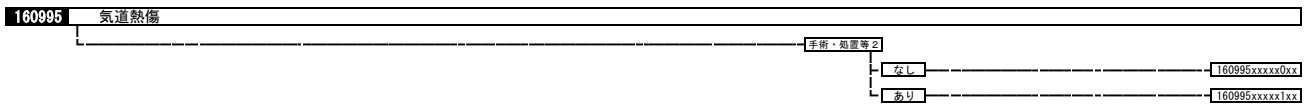
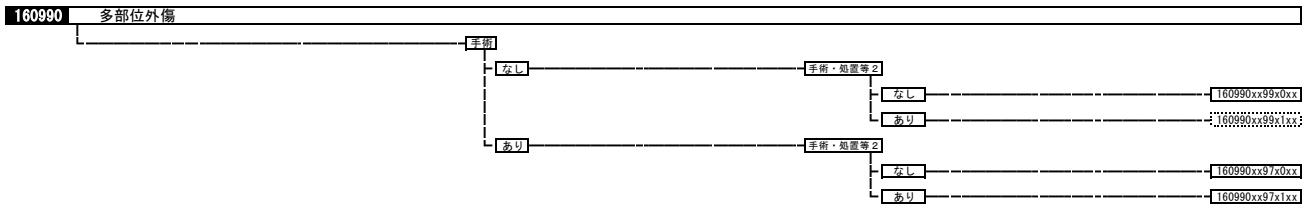
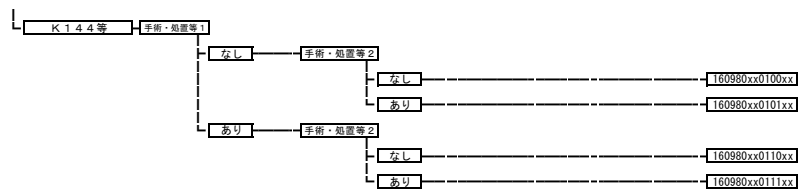


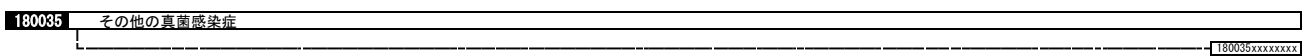
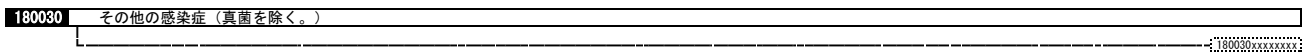
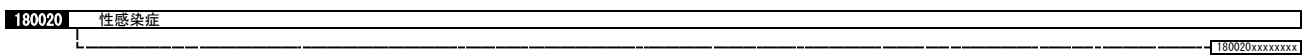
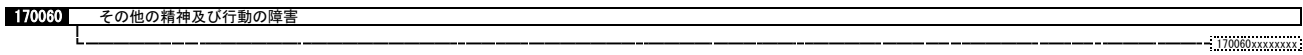
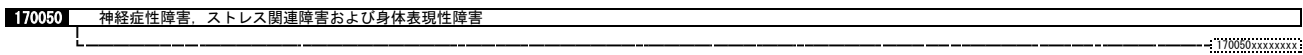
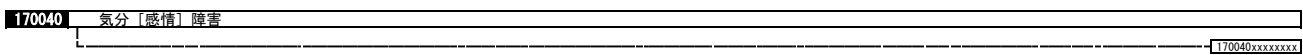
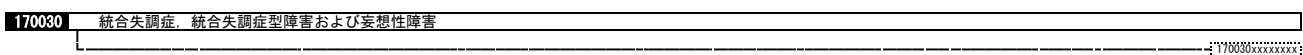
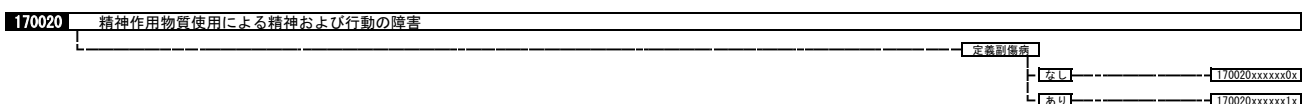
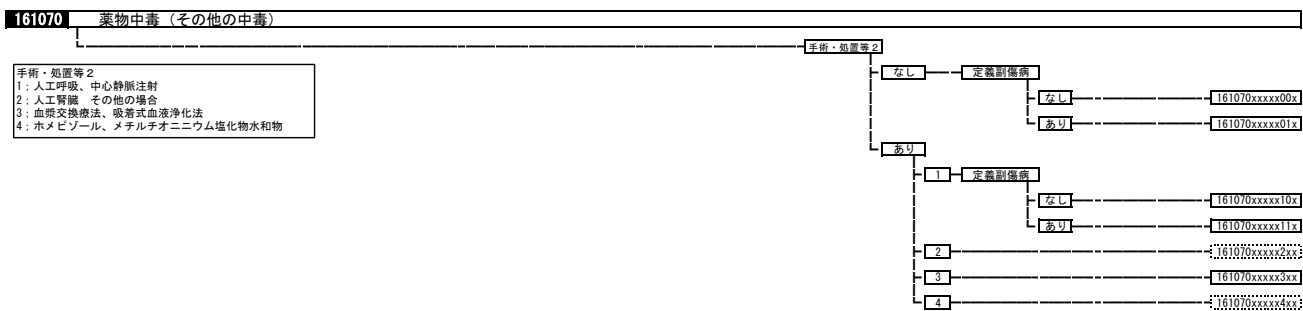
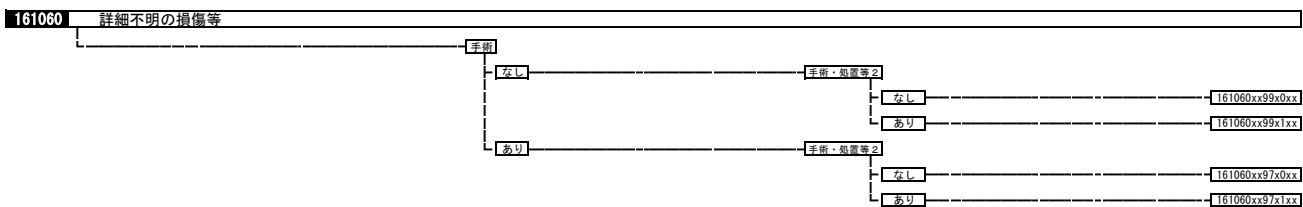






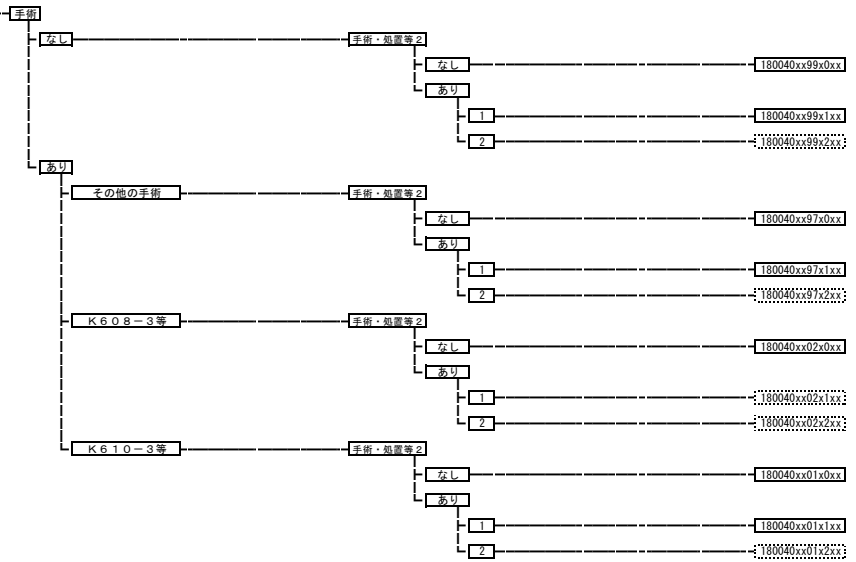






180040 手術・処置等の合併症

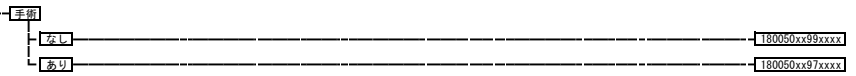
手術・処置等2
1:人工呼吸など
2:デクスラゾキサソ



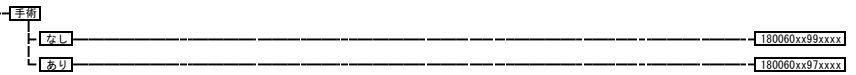
180041 移植臓器および組織の不全および拒絶反応

180041xxxxxxxxxx

180050 その他の悪性腫瘍



180060 その他の新生物



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
										01 04			頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 硬膜下のもの	K1642														
01	0030	未破裂脳動脈瘤	脳動脈壁の解離、非<未>破裂性	I670						手術なし	99	99	手術なし				1 2	造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合	E0033		1 2	中心静脈注射	G005	1 3	水頭症	010200	0 0	リハビリなし
			脳動脈瘤、非<未>破裂性	I671						その他の手術あり	97	97		その他のKコード			1 1	人工呼吸	J045\$		1 3	肺炎等	J045\$	1 3	脳膿瘍	040080	1 1	リハビリあり
										脳血管内手術	03	01	脳血管内手術	K178\$							1 3	脳膿瘍	J045\$	1 3	脳膿瘍	040081		
										脳動脈瘤頭部クリッピング等	01	02	脳動脈瘤頭部クリッピング等	K177\$														
										脳動脈瘤被包術	01	02	脳動脈瘤被包術	K175\$														
										脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)	01	02	脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)	K176\$														
										脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)+動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	01	02	脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭して行うもの)+動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	K176\$+K6101														
01	0040	非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)	脳内出血	I61\$				0 0	JCS10未満	手術なし	99	99	手術なし				1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		1 6	ガンマナイフによる定位放射線治療	M001-2	1 2	肺炎等	040080	0 0	リハビリなし
			頭蓋内出血(非外傷性)、詳細不明	I629				1 1	JCS10以上	その他の手術あり	97	97		その他のKコード			1 1	胃瘻閉鎖術	K665		1 6	直線加速器による放射線治療 定位放射線治療の場合	M001-31	1 2	腎臓または尿路の感染症	110310	1 1	リハビリあり
			脳アミロイド血管症	I680						穿頭脳室ドレナージ術等	02	05	穿頭脳室ドレナージ術等	K145			1 1	胃瘻除去術	K665-2		1 3	人工腎臓 その他の場合	J0383					
			脳実質外血管の動静脈奇形	Q280						水頭症手術 シャント手術	02	08	水頭症手術 シャント手術	K1742							1 2	中心静脈注射	G005					
			脳実質外血管のその他の奇形	Q281						脳血管内手術+脳動静脈奇形摘出術等	01	01	脳血管内手術+脳動静脈奇形摘出術等	K178\$+K172			1 1	人工呼吸	J045\$		1 1	人工呼吸	J045\$					
			脳血管の動静脈奇形	Q282						脳動静脈奇形摘出術	01	01	脳動静脈奇形摘出術	K172														
			脳血管のその他の奇形	Q283						動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	01	02	動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	K6101														
										頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 脳内のもの	01	03	頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 脳内のもの	K1643														
										定位的脳内血腫除去術	01	03	定位的脳内血腫除去術	K164-4														
										内視鏡下脳内血腫除去術	01	03	内視鏡下脳内血腫除去術	K164-5														
										機械的定位脳手術	01	04	機械的定位脳手術	K154\$														
										減圧開頭術 その他の場合	01	07	減圧開頭術 その他の場合	K1492														
01	0050	非外傷性硬膜下血腫	硬膜下出血(急性)(非外傷性)	I620				0 0	JCS10未満	手術なし	99	99	手術なし				1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		1 3	人工腎臓 その他の場合	J0383	1 1	肺炎等	040080	0 0	リハビリなし
			非外傷性硬膜外出血	I621				1 1	JCS10以上	その他の手術あり	97	97		その他のKコード			1 1	胃瘻閉鎖術	K665		1 2	中心静脈注射	G005	1 3	脳膿瘍	040081	1 1	リハビリあり
										慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術等	02	02	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術等	K164-2			1 1	胃瘻除去術	K665-2		1 1	人工呼吸	J045\$					
										穿頭術(トレパナチオン)	02	03	穿頭術(トレパナチオン)	K147														
										穿頭脳室ドレナージ術	02	04	穿頭脳室ドレナージ術	K145														
										頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 硬膜下のもの	01	01	頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 硬膜下のもの	K1642														
01	0060	脳梗塞	脳梗塞	I63\$				0 0	脳卒中発症4日未満又は無症候性、かつ、JCS10未満	手術なし	99	99	手術なし				2 2	造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合	E0033		5 9	tPA		2 1	肺炎等	040080	0 1	発症前Rankin Scale 5
								1 1	脳卒中発症4日未満又は無症候性、かつ、JCS10以上	その他の手術あり	97	97		その他のKコード			1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		4 8	エダラボン		2 1	脳膿瘍	040081	0 2	発症前Rankin Scale 4
								2 2	脳卒中発症3日未満、かつ、JCS10未満	経皮的脳血管形成術等	02	01	経皮的脳血管形成術等	K178-2			1 1	胃瘻閉鎖術	K665		3 7	SPECT	E101	2 1	腎臓または尿路の感染症	110310	0 3	発症前Rankin Scale 3
								3 3	脳卒中発症3日未満、かつ、JCS10以上	脳血管内手術	02	01	脳血管内手術	K178\$			1 1	胃瘻除去術	K665-2		3 7	PET	E101-2\$	2 1	敗血症	180010	1 4	発症前Rankin Scale 2
										経皮的選択的脳血栓・血栓溶解術	02	01	経皮的選択的脳血栓・血栓溶解術	K178-3\$							3 7	非放射性キセノン脳血流動態検査	E201	2 1	その他の真菌感染症	180035	1 5	発症前Rankin Scale 1
										経皮的脳血栓回収術	02	01	経皮的脳血栓回収術	K178-4							2 6	脳血管疾患等リハビリテーション料	H001\$	2 1	呼吸器のアスペルギルス症	040151	1 6	発症前Rankin Scale 0
										経皮的脳血管ステント留置術	02	01	経皮的脳血管ステント留置術	K178-5							2 6	療用症候群リハビリテーション料	H001-2\$	1 1	水頭症	010200		
										経皮的動脈ステント留置術	02	01	経皮的動脈ステント留置術	K609-2			1 3	人工腎臓 その他の場合	J0383		1 1	てんかん	010230					
										動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	01	02	動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	K6101			1 2	中心静脈注射	G005		1 1	頻脈性不整脈	050070					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等										
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等				
											01 03 動脈血腔内腫瘍摘出術			K609\$			1 1 人工呼吸	J045\$			1 1 脳性麻痺	150120												
											01 04 減圧開頭術 その他の場合			K1492																				
											01 04 頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 脳内のもの			K1643																				
											01 04 定位的脳内血腫除去術			K164-4																				
											01 04 内視鏡下脳内血腫除去術			K164-5																				
											01 04 動脈形成術、吻合術 その他の動脈			K6105																				
01	0061	一過性脳虚血発作	一過性脳虚血発作および関連症候群	G45\$				0 0	JCS10未満		手術なし	99 99		手術なし		1 1	造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合	E0033		1 4	SPECT	E101			0 0		リハビリなし							
								1 1	JCS10以上		手術あり	97 97		手術あり							1 4	PET	E101-2\$		1 1		リハビリあり							
																					1 4	非放射性キセノン脳血流動態検査	E201											
01	0069	脳卒中の続発症	脳血管疾患の続発・後遺症	I69\$				0 0	JCS10未満		手術なし	99 99		手術なし		1 1	造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合	E0033		2 4	SPECT	E101		1 1		肺炎等	040080	0 0		リハビリなし				
			循環器系のその他の処置後障害、他に分類されないもの	I978				1 1	JCS10以上		手術あり	97 97		手術あり							2 4	PET	E101-2\$	1 1		脳腫瘍性肺炎	040081	1 1		リハビリあり				
																					2 4	非放射性キセノン脳血流動態検査	E201	1 1		腎臓または尿路の感染症	110310							
																					1 3	人工腎臓 その他の場合	J0383	1 2		非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)	010040							
																					1 2	中心静脈注射	G005											
																					1 1	人工呼吸	J045\$											
01	0070	脳血管障害	脳血管疾患における脳血管(性)症候群	G46\$				0 0	JCS10未満		手術なし	99 99		手術なし		1 1	造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法 主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合	E0033		2 4	SPECT	E101		1 1		肺炎等	040080	0 0		リハビリなし				
			脳卒中、脳出血または脳梗塞と明示されないもの	I64				1 1	JCS10以上		その他の手術あり	97 02		頭蓋骨形成手術 頭蓋骨のみのもの	K1801							2 4	PET	E101-2\$	1 1		脳腫瘍性肺炎	040081	1 1		リハビリあり			
			脳実質外動脈の閉塞および狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	I65\$																	2 4	非放射性キセノン脳血流動態検査	E201	1 2		認知症	01021x							
			脳動脈の閉塞および狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	I66\$																	1 3	人工腎臓 その他の場合	J0383	1 2		てんかん	010230							
			脳動脈のアテローム<じゅく>粥>状硬化(症)	I672																	1 2	中心静脈注射	G005	1 2		急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症(その他)	040090							
			もやもや病<ウイリス動脈輪閉塞症>	I675																	1 1	人工呼吸	J045\$	1 2		頻脈性不整脈	050070							
			頭蓋内静脈系の非化膿性血栓症	I676																														
			脳動脈炎、他に分類されないもの	I677																														
			その他の明示された脳血管疾患	I678																														
			脳血管疾患、詳細不明	I679																														
			他に分類される感染症および寄生虫症における脳動脈炎	I681																														
			他に分類されるその他の疾患における脳動脈炎	I682																														
			他に分類される疾患におけるその他の脳血管障害	I688																														
01	0080	脳脊髄の感染を伴う炎症	アメーバ性髄膜脳炎	A066				0 0	JCS10未満		手術なし	99 99		手術なし		1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		4 9	ガンマグロブリン			1 1		脳腫瘍性肺炎	040081	0 0		リハビリなし				
			リステリア性髄膜炎および髄膜脳炎	A321				1 1	JCS10以上		手術あり	97 01		脳腫瘍全摘術	K166										1 2		てんかん	010230	1 1		リハビリあり			
			髄膜炎菌性髄膜炎	A390																					1 2		脊髄骨粗鬆症	070370						
			急性灰白髄炎<ポリオ>	A80\$																					1 1		人工呼吸	J045\$	1 2		2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全なし。)	100070		
			狂犬病	A82\$																						1 2		下部尿路疾患	11013x					
			蚊媒介ウイルス(性)脳炎	A83\$																						1 2		敗血症	180010					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			タニ媒介ウイルス(性)脳炎	A84\$								97	05	減圧開頭術 その他の場合	K1492																
			その他のウイルス(性)脳炎、他に分類されないもの	A85\$								97	06	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 椎弓切除	K1425																
			詳細不明のウイルス(性)脳炎	A86								97	07	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 椎弓形成	K1426																
			ウイルス(性)髄膜炎	A87\$								97	08	鼻性頭蓋内合併症手術	K153																
			中枢神経系のその他のウイルス感染症、他に分類されないもの	A88\$								97	09	内視鏡下鼻・副鼻腔手術Ⅲ型(選択的(複数洞)副鼻腔手術)	K340-5																
			中枢神経系の詳細不明のウイルス感染症	A89								97	09	上顎洞篩骨洞根治手術	K358																
			ヘルペスウイルス(性)髄膜炎	B003								97	97	その他のKコード																	
			ヘルペスウイルス(性)脳炎	B004																											
			ヘルペスウイルス(性)眼疾患	B005																											
			水痘髄膜炎	B010																											
			水痘脳炎	B011																											
			帯状疱疹(性)脳炎	B020																											
			帯状疱疹(性)髄膜炎	B021																											
			麻疹、脳炎を合併するもの	B050																											
			麻疹、髄膜炎を合併するもの	B051																											
			風疹、神経合併症を伴うもの	B060																											
			ムンプス髄膜炎	B261																											
			ムンプス脳炎	B262																											
			カンジダ性髄膜炎	B375																											
			コクシジオイデス性髄膜炎	B384																											
			フェオモコーシス性脳腫瘍	B431																											
			トキノプラズマ髄膜炎	B582																											
			細菌性髄膜炎、他に分類されないもの	G00\$																											
			他に分類されるその他の感染症および寄生虫症における髄膜炎	G02\$																											
			その他および詳細不明の原因による髄膜炎	G03\$																											
			熱帯性けいこ症>性対麻痺	G041																											
			細菌性髄膜炎および髄膜脊髄炎、他に分類されないもの	G042																											
			その他の脳炎、脊髄炎および脳脊髄炎	G046																											
			脳炎、脊髄炎および脳脊髄炎、詳細不明	G049																											
			他に分類される疾患における脳炎、脊髄炎および脳脊髄炎	G05\$																											
			頭蓋内および脊椎管内の膿瘍および肉芽腫	G06\$																											
			他に分類される疾患における頭蓋内および脊椎管内の膿瘍および肉芽腫	G07																											
			頭蓋内および脊椎管内の静脈炎および血栓(性)静脈炎	G08																											
			中枢神経系の炎症性疾患の続発・後遺症	G09																											
			脳症<エンセファロパチ<シ>ー>、詳細不明	G934																											
			その他の明示された脊髄疾患	G95\$																											
01	0083	結核性髄膜炎、髄膜脳炎	神経系結核	A17\$								99	99	手術なし			1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		1	9	ガンマグロブリン			0	0	リハビリなし		
			他に分類される細菌性疾患における髄膜炎	G01								97	97	手術あり				1	3	人工腎臓 その他の場合	J0383		1	2	中心静脈注射	G005		1	1	リハビリあり	
																		1	1	人工呼吸	J045\$										
01	0086	プリオン病	クロイツフェルト・ヤコブ<Creutzfeldt-Jakob>病	A810								99	99	手術なし			1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		1	3	人工腎臓 その他の場合	J0383		0	0	リハビリなし		
			進行性多巣性白質脳症	A812								97	97	手術あり				1	2	中心静脈注射	G005		1	1	人工呼吸	J045\$		1	1	リハビリあり	
			中枢神経系のその他の非定型ウイルス感染症	A818																											
			中枢神経系の非定型ウイルス感染症、詳細不明	A819																											
01	0089	亜急性硬化性全脳炎	亜急性硬化性全脳炎<SSPE>	A811								99	99	手術なし			1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		1	3	人工腎臓 その他の場合	J0383		0	0	リハビリなし		
												97	97	手術あり				1	2	中心静脈注射	G005		1	1	人工呼吸	J045\$		1	1	リハビリあり	

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等				手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病			重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
01	0140	筋疾患(その他)	中毒性神経筋障害 先天性および発育途上の筋無力症 その他の明示された神経筋障害 神経筋障害、詳細不明 原発性筋障害 その他のミオパチ<シ>ー 内分泌疾患における筋無力(症)症候群 新生物性疾患におけるその他の筋無力(症)症候群 他に分類されるその他の疾患における筋無力(症)症候群 他に分類される感染症および寄生虫症におけるミオパチ<シ>ー 内分泌疾患におけるミオパチ<シ>ー 代謝疾患におけるミオパチ<シ>ー 他に分類されるその他の疾患におけるミオパチ<シ>ー	G701 G702 G708 G709 G71\$ G72\$ G730 G732 G733 G734 G735 G736 G737					00 0	15歳以上		99 99		手術なし			1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	2	中心静脈注射	G005					0	0	リハビリなし	
								15 1	15歳未満		97 04		創傷処理 筋肉、臓器に達するもの(長径5センチメートル未満)	K0001			1	1	人工呼吸	J045\$					1	1	リハビリあり					
											97 04		小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル未満)	K000-21																		
											97 04		小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル以上5センチメートル未満)	K000-22																		
											97 97		その他のKコード																			
01	0155	運動ニューロン疾患等	脊髄性筋萎縮症および関連症候群	G12\$							99 99		手術なし			1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	2	3	エダラボン		1	1	肺炎等	040080	0	0	リハビリなし		
											97 97		手術あり				1	2	中心静脈注射	G005	1	1	人工呼吸	J045\$	1	1	膵臓性肺炎	040081	1	1	リハビリあり	
01	0160	パーキンソン病	パーキンソン<Parkinson>病 続発性パーキンソン<Parkinson>症候群 他に分類される疾患におけるパーキンソン<Parkinson>症候群	G20 G21\$ G22							99 99		手術なし			1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	4	SPECT	E101	1	1	膵臓性肺炎	040081	0	0	リハビリなし		
											97 01		機能的定位脳手術	K154\$			1	2	中心静脈注射	G005	1	3	肺炎等	040080	1	1	リハビリあり					
											97 01		脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)	K181\$			1	1	人工呼吸	J045\$												
											97 02		脳刺激装置交換術	K181-2																		
											97 03		脳血管内手術	K178\$																		
											97 97		その他のKコード																			
01	0170	基底核等の変性疾患	ハンチントン<Huntington>病 基底核のその他の変性疾患 薬物誘発性舞蹈病 その他の舞蹈病 その他の明示された錐体外路障害および異常運動 神経系の変性疾患、詳細不明 多系統変性(症)	G10 G23\$ G254 G255 G258 G319 G903							99 99		手術なし			1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	4	SPECT	E101	1	2	膵臓性肺炎	040081	0	0	リハビリなし		
											97 01		機能的定位脳手術	K154\$			1	2	中心静脈注射	G005	1	2	腎臓または尿路の感染症	110310	1	1	リハビリあり					
											97 01		脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)	K181\$			1	1	人工呼吸	J045\$												
											97 02		脳刺激装置交換術	K181-2																		
											97 97		その他のKコード																			
01	0180	不随意運動	けいこ症>性斜頸 眼瞼けいれん<痙攣> 本態性振戦 薬物誘発性振戦 その他の明示された型の振戦 ミオクローヌス 薬物誘発性チックおよびその他の器質的原因によるチック 他に分類される疾患における錐体外路障害および異常運動	G243 G245 G250 G251 G252 G253 G256 G26							99 99		手術なし			1	9	A型ボツリヌス毒素														
											97 01		機能的定位脳手術	K154\$																		
											97 01		脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)	K181\$																		
											97 02		脳刺激装置交換術	K181-2																		
											97 97		その他のKコード																			
01	0190	遺伝性運動失調症	遺伝性運動失調(症)	G11\$							99 99		手術なし			1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	2	中心静脈注射	G005									
											97 97		手術あり				1	1	人工呼吸	J045\$												
01	0200	水頭症	水頭症	G91\$							99 99		手術なし			1	1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1	2	中心静脈注射	G005	1	2	てんかん	010230	0	0	リハビリなし		
											97 97		その他の手術あり			1	1	胃瘻閉鎖術	K665	1	1	人工呼吸	J045\$	1	3	脳脊髄の感染を伴う炎症	010080	1	1	リハビリあり		
											01 01		水頭症手術 脳室穿破術(神経内視鏡手術によるもの)等	K1741		1	1	胃瘻抜去術	K665-2					1	3	肺炎等	040080					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等				手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等												
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等								
											01 02		水頭症手術 シヤント手術	K174Z											1 3		脳膿性肺炎	040081										
01	021x	認知症	010210 アルツハイマー型認知症								01 03		穿頭脳室ドレナージ術	K145			1 1	SPECT	E101			1 5		リハビリテーション		1 1		肺炎等	040080	0 0		リハビリなし						
			アルツハイマー病の認知症	F00\$							99 99		手術なし									1 5			1 1		脳膿性肺炎	040081	1 1		リハビリあり							
			010211 血管性認知症								97 01		機能的定位脳手術	K154\$								1 3			1 1		人工腎臓 その他の場合	J0383	1 1		腎臓または尿路の感染症	110310						
			血管性認知症	F01\$							97 97		その他のKコード									1 3			1 1		人工腎臓 その他の場合	J0383	1 1		腎臓または尿路の感染症	110310						
			010212 その他の認知症																		1 2			1 1		中心静脈注射	G005											
			他に分類されるその他の疾患の認知症	F02\$																	1 1			1 1		人工呼吸	J045\$											
			詳細不明の認知症	F03																																		
			010213 アルツハイマー病																																			
			アルツハイマー<Alzheimer>病	G30\$							99 99		手術なし					1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664			1 4		SPECT	E101							0 0		リハビリなし			
01	0220	その他の変性疾患	他に分類されるその他の疾患における主に中枢神経系を障害する系統萎縮症	G138							99 99		手術なし									1 3			1 1		人工腎臓 その他の場合	J0383	1 1		リハビリあり							
			限局性脳萎縮(症)	G310							97 01		機能的定位脳手術	K154\$								1 2			1 1		中心静脈注射	G005										
			老人性脳変性、他に分類されないもの	G311							97 97		その他のKコード									1 1			1 1		人工呼吸	J045\$										
			神経系のその他の明示された変性疾患	G318																																		
			他に分類される疾患における脊髄の亜急性連合変性症	G320																																		
			進行性血管性白質脳症	I673																																		
			高血圧性脳症	I674																																		
01	0230	てんかん	てんかん	G40\$				00 0		1歳以上	手術なし	99 99		手術なし				1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		2 4		SPECT	E101	1 1		肺炎等	040080	0 0		リハビリなし						
			てんかん重症(状態)	G41\$				01 1		1歳未満	手術あり	97 01		機能的定位脳手術	K154\$							2 4			1 1		脳膿性肺炎	040081	1 1		リハビリあり							
											97 01		顕微鏡使用によるてんかん手術(焦点切除術、側頭葉切除術、脳梁離断術)	K154-2								1 2			1 1		中心静脈注射	G005	1 1		腎臓または尿路の感染症	110310						
											97 01		脳切除術(開頭して行うもの)	K155								1 1			1 2		人工呼吸	J045\$	1 2		薬疹、中毒疹	080100						
											97 01		脳切除術	K168																								
											97 01		脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)	K181\$																								
											97 02		迷走神経刺激装置植込術	K181-4																								
											97 02		迷走神経刺激装置交換術	K181-5																								
											97 97		その他のKコード																									
01	0240	片頭痛、頭痛症候群(その他)	片頭痛	G43\$							99 99		手術なし																					0 0		リハビリなし		
			その他の頭痛症候群	G44\$							97 97		手術あり																						1 1		リハビリあり	
01	0250	アルコール依存症候群	アルコール使用<飲酒>による精神および行動の障害 依存症候群	F102							99 99		手術なし																						0 0		リハビリなし	
			アルコール使用<飲酒>による精神および行動の障害 残遺性および選発性の精神障害	F107							97 97		手術あり																							1 1		リハビリあり
01	0260	ウェルニッケ脳症	ウェルニッケ<Wernicke>脳症<エッセフロパチ<シ>ー>	E512				0 0		JCS10未満	手術なし	99 99		手術なし				1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		1 2			1 1		中心静脈注射	G005						0 0		リハビリなし		
								1 1		JCS10以上	手術あり	97 97		手術あり																					1 1		リハビリあり	
01	0270	中毒性脳症	ボツリヌス<ボツリヌス中毒>	A051				0 0		JCS10未満	手術なし	99 99		手術なし				1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		1 5			1 3		血漿交換療法	J039						0 0		リハビリなし		
			中毒性脳症	G92				1 1		JCS10以上	手術あり	97 97		手術あり																						1 1		リハビリあり
01	0280	ジストニー、筋無力症	薬物誘発性ジストニー	G240							99 99		手術なし						1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		1 9			1 1		A型ボツリヌス毒素							0 0		リハビリなし	
			特発性家族性ジストニー	G241							97 01		機能的定位脳手術	K154\$																						1 1		リハビリあり
			特発性非家族性ジストニー	G242							97 02		脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)	K181\$																								
			特発性口顔面ジストニー	G244							97 03		脳刺激装置交換術	K181-2																								
			その他のジストニー	G248							97 97		その他のKコード																									
			ジストニー、詳細不明	G249																																		
01	0290	自律神経系の障害	特発性末梢性自律神経ニューロパチ<シ>ー	G900							99 99		手術なし						1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		1 3			1 1		人工腎臓 その他の場合	J0383						0 0		リハビリなし	

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
02	0130	原田病	その他の網脈絡膜の炎症	H308					手術なし	99	99	手術なし							1	5	全身麻酔				0	0	初回		
									手術あり	97	97	手術あり													1	1	再手術		
02	0140	網脈絡膜炎・網膜炎・急性網膜壊死	網脈絡膜の局在性炎症	H300					手術なし	99	99	手術なし			1	1	水晶体再建術	K282\$			1	5	全身麻酔			0	0	初回	
			網脈絡膜の散在性炎症	H301					手術あり	97	01	網膜復位術	K275												0	0	片眼		
			後部毛様体炎	H302						97	02	硝子体切除術	K279												1	1	再手術		
			網脈絡膜の炎症、詳細不明	H309						97	03	線内障手術	K268\$												1	1	両眼		
										97	97	その他のKコード																	
02	0150	斜視(外傷性・癒着性を除く)	麻痺性斜視	H49\$					手術なし	99	99	手術なし														0	0	初回	
			共同性内斜視	H500					手術あり	97	01	眼筋移動術	K244													0	0	片眼	
			共同性外斜視	H501						97	02	斜視手術 直筋の前後転法及び斜筋手術の併施	K2425													1	1	再手術	
			上下斜視	H502						97	03	斜視手術 斜筋手術	K2424													1	1	両眼	
			間欠<歇>性斜視	H503						97	04	斜視手術 前転法及び後転法の併施	K2423																
			その他および詳細不明の斜視	H504						97	05	斜視手術 後転法	K2422																
			斜位	H505						97	06	斜視手術 前転法	K2421																
			機械的斜視	H506						97	97	その他のKコード																	
			その他の明示された斜視	H508																									
			斜視、詳細不明	H509																									
02	0160	網膜剥離	網膜剥離、網膜裂孔を伴うもの	H330					手術なし	99	99	手術なし			1	1	水晶体再建術	K282\$			1	5	全身麻酔			0	0	片眼	
			液性網膜剥離	H332					手術あり	97	01	網膜復位術	K275													1	1	両眼	
			網膜裂孔、剥離を伴わないもの	H333						97	02	硝子体茎頭微鏡下離断術	K280\$																
			牽引性網膜剥離	H334						97	02	網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	K280-2																
			その他の網膜剥離	H335						97	03	増殖性硝子体網膜症手術	K281																
										97	04	網膜光凝固術	K276\$																
										97	05	網膜冷凍凝固術	K277																
										97	97	その他のKコード																	
02	0180	糖尿病性増殖性網膜症	糖尿病(性)網膜症	H360					手術なし	99	99	手術なし			1	1	線内障手術	K268\$			2	6	アフリベルセプト			0	0	片眼	
									手術あり	97	01	増殖性硝子体網膜症手術	K281		1	1	毛様体光凝固術	K271			2	6	ラニズマブ			1	1	両眼	
										97	02	硝子体茎頭微鏡下離断術	K280\$		1	1	毛様体冷凍凝固術	K272			1	5	全身麻酔						
										97	02	網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	K280-2		1	1	水晶体再建術	K282\$			1	3	人工腎臓 その他の場合	J0383					
										97	03	網膜光凝固術	K276\$																
										97	97	その他のKコード																	
02	0190	未熟児網膜症	未熟児網膜症	H351					手術なし	99	99	手術なし														0	0	片眼	
									手術あり	97	01	網膜光凝固術 その他特殊なもの(一連につき)	K2762													1	1	両眼	
										97	02	増殖性硝子体網膜症手術	K281																
										97	03	網膜冷凍凝固術	K277																
										97	04	網膜復位術	K275																
										97	97	その他のKコード																	
02	0200	黄斑、後極変性網膜障害、詳細不明	黄斑および後極の変性網膜障害、詳細不明	H353 H359					手術なし	99	99	手術なし			1	1	水晶体再建術	K282\$			4	9	アフリベルセプト			0	0	片眼	
									手術あり	97	01	黄斑下手術	K277-2													1	1	両眼	
										97	02	硝子体茎頭微鏡下離断術 網膜付着組織を含むもの	K2801																
										97	02	網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	K280-2																
										97	03	硝子体茎頭微鏡下離断術 その他のもの	K2802																
										97	04	増殖性硝子体網膜症手術	K281																
										97	05	網膜光凝固術	K276\$																
										97	97	その他のKコード																	
02	0210	網膜血管閉塞症	網膜血管閉塞症	H34\$					手術なし	99	99	手術なし			1	2	線内障手術	K268\$			1	1	アフリベルセプト			0	0	片眼	
			背景網膜症および網膜血管変化	H350					その他の手術あり	97	02	硝子体茎頭微鏡下離断術 網膜付着組織を含むもの	K2801		1	1	水晶体再建術	K282\$			1	1	ラニズマブ			1	1	両眼	
			その他の増殖性網膜症	H352						97	02	網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	K280-2																
										97	03	硝子体茎頭微鏡下離断術 その他のもの	K2802																
										97	04	網膜光凝固術 その他特殊なもの(一連につき)	K2762																
										97	05	硝子体切除術	K279																
										97	07	網膜冷凍凝固術	K277																
										97	97	その他のKコード																	
										01	01	増殖性硝子体網膜症手術	K281																
02	0220	線内障	線内障の疑い	H400					手術なし	99	99	手術なし			1	1	水晶体再建術	K282\$			1	3	人工腎臓 その他の場合	J0383			0	0	片眼

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等																
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等							
			原発開放隅角緑内障 原発閉塞隅角緑内障 眼の外傷に続発する緑内障 眼の炎症に続発する緑内障 その他の眼疾患に続発する緑内障 薬物による続発緑内障	H401 H402 H403 H404 H405 H406							手術あり	97 04 97 05 97 06 97 07 97 07 97 07	線内障手術 虹彩切除術 虹彩光凝固術 毛様体光凝固術 線内障手術 流出路再建術 線内障手術 濾過手術 線内障手術 線内障治療用インプラント挿入術 (プレートのないもの)	K2681 K270 K271 K2682 K2683 K2684																				1	0	1	両眼
			その他の緑内障 緑内障、詳細不明 内分泌、栄養および代謝疾患における緑内障 他に分類されるその他の疾患における緑内障	H408 H409 H420 H428								97 07 97 08 97 09	線内障手術 線内障治療用インプラント挿入術 (プレートのあるもの) 毛様体冷凍凝固術 隅角光凝固術	K2685 K272 K273																							
			眼球的変性病態 前眼部の先天奇形 先天(性)緑内障	H445 Q133 Q150								97 12 97 13 97 14 97 15 97 97	虹彩修復・瞳孔形成術 眼球摘出術 眼球内容除去術 義眼台包埋術 その他のKコード	K269 K241 K239 K243																							
02	0230	眼瞼下垂	眼瞼下垂 先天(性)眼瞼下垂	H024 Q100							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 97	手術なし 眼瞼下垂症手術 眼筋移動術 その他のKコード	K219\$ K244		1	5	全身麻酔										0	0	1	1	片眼 両眼					
02	0240	硝子体疾患	硝子体の障害	H43\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 02 97 03 97 97	手術なし 増殖性硝子体網膜症手術 硝子体茎頭微鏡下離断術 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの) 硝子体切除術 その他のKコード	K281 K280\$ K280-2 K279		1	1	水晶体再建術	K282\$									0	0	1	1	片眼 両眼					
02	0250	結膜の障害	トラコーマ クラミア結膜炎 アデノウイルスによる結膜炎 急性流行性出血性結膜炎(エンテロウイルス性) その他のウイルス(性)結膜炎 ウイルス(性)結膜炎、詳細不明 結膜炎	A71\$ A740 B301 B303 B308 B309 H10\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 03	手術なし 翼状片手術(弁の移植を要するもの) 結膜嚢形成手術 結膜結石除去術	K224 K223\$ K221\$															0	0	1	1	片眼 両眼				
			結膜のその他の障害 他に分類される疾患における結膜の障害	H11\$ H13\$								97 04 97 05 97 97	結膜下異物除去術 結膜腫瘍冷凍凝固術 その他のKコード	K222 K225																							
02	0270	強膜の障害	強膜の障害	H15\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 97	手術なし 強膜移植術 その他のKコード	K260														0	0	1	1	片眼 両眼					
02	0280	角膜の障害	アデノウイルスによる角結膜炎 角膜炎 角膜瘢痕および混濁 角膜のその他の障害 他に分類される疾患における強膜および角膜の障害	B300 H16\$ H17\$ H18\$ H19\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 02 97 03 97 04 97 06 97 07 97 08 97 09 97 10 97 11 97 97	手術なし 角膜移植術 角膜新生血管手術(冷凍凝固術を含む。) 顕微鏡下角膜剥離術 角膜潰瘍掻爬術、角膜潰瘍焼灼術 角膜切開術 角膜潰瘍結膜被覆術 角膜表層除去併用結膜被覆術 治療的角膜切除術 強角膜環孔閉鎖術 角膜形成手術 眼縁縫合術(眼板縫合術を含む。) その他のKコード	K259 K248 K248-2 K249 K250 K256 K257 K254\$ K255 K261 K207																0	0	1	1	片眼 両眼			
02	0290	涙器の疾患	涙道の急性および詳細不明の炎症 涙道の慢性炎症 涙道の狭窄および不全 涙道におけるその他の変化	H043 H044 H045 H046							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 03 97 04 97 05 97 06 97 07 97 08 97 97	手術なし 涙嚢鼻腔吻合術 涙嚢腫瘍切開術 涙点、涙小管形成術 涙点プラグ挿入術、涙点閉鎖術 涙管チューブ挿入術 涙嚢切開術 先天性鼻涙管閉塞開放術 涙嚢摘出術 涙小管形成手術 その他のKコード	K204 K209 K199 K200-2 K202\$ K200 K201 K203 K206																	0	0	0	1	1	1	初回 片眼 再手術 両眼
02	0320	眼瞼、涙器、眼窩の疾患	麦粒腫およびさんく霰粒腫 眼瞼のその他の炎症	H00\$ H01\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01	手術なし 眼瞼内反症手術	K217\$		1	5	全身麻酔										0	0	1	1	片眼 両眼					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等													
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等								
03	0250	睡眠時無呼吸	睡眠時無呼吸	G473							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 03 97 03		手術なし 手術なし 軟口蓋形成手術(片側) 口唇のみの場合 口蓋扁桃手術 上顎骨形成術 単純な場合 上顎骨形成術 複雑な場合及び2次的再建の場合	K407-2 K4261 K377\$ K4431 K4432		1	1	終夜睡眠ポリグラフィー	D237\$														
03	0270	上気道炎	ウイルス(性)咽頭結膜炎 急性鼻咽頭炎(かぜ)＜感冒＞ 急性咽頭炎 多部位および部位不明の急性上気道感染症 慢性鼻炎、鼻咽頭炎および咽頭炎	E302 J00 J02\$ J06\$ J31\$				00 0 06 1	6歳以上 6歳未満		手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 手術あり																				
03	0280	声帯ポリープ、結節	声帯および喉頭のポリープ 声帯結節	J381 J382							手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 手術あり											0 0	片側								
03	0290	声帯麻痺	声帯および喉頭の麻痺	J380							手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 手術あり											1 1	両側								
03	0300	声帯の疾患(その他)	喉頭の性状不詳または不明の新生物 声帯のその他の疾患 喉頭浮腫 喉頭けいれん＜瘧瘰＞ 喉頭狭窄 喉頭のその他の疾患	D380 J383 J384 J385 J386 J387							手術なし その他の手術あり	99 99 97 97		手術なし 喉頭・声帯ポリープ切除術 術等																				
03	0320	鼻中隔彎曲症	鼻中隔彎曲症	J342							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 97		手術なし 鼻中隔矯正術 内視鏡下鼻中隔手術Ⅰ型(骨、軟骨手術)	K347 K347-3 その他のKコード																			
03	0330	急性副鼻腔炎	急性副鼻腔炎	J01\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 97		手術なし 内視鏡下鼻・副鼻腔手術Ⅱ型(副鼻腔単洞手術) 鼻中隔矯正術 内視鏡下鼻中隔手術Ⅰ型(骨、軟骨手術) 鼻内上顎洞根治手術 鼻内篩骨洞根治手術 鼻内蝶形洞根治手術 内視鏡下鼻・副鼻腔手術Ⅲ型(選択的(複数洞)副鼻腔手術) 内視鏡下鼻・副鼻腔手術Ⅳ型(汎副鼻腔手術) 上顎洞篩骨洞根治手術 前頭洞篩骨洞根治手術 篩骨洞蝶形洞根治手術 上顎洞篩骨洞蝶形洞根治手術 上顎洞篩骨洞前頭洞根治手術 汎副鼻腔根治手術	K340-4 K347 K347-3 K352-2 K353 K357 K340-5 K340-6 K358 K359 K360 K361 K362 K364 その他のKコード																			
03	0340	血管運動性鼻炎、アレルギー性鼻炎＜鼻アレルギー＞	血管運動性鼻炎およびアレルギー性鼻炎＜鼻アレルギー＞	J30\$							手術なし	99 99		手術なし																				
03	0350	慢性副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎	J32\$							手術なし	99 99		粘膜炎下鼻甲介骨切除術 経鼻腔的翼突管神経切除術 内視鏡下鼻腔手術Ⅰ型(下鼻甲介手術) 経上顎洞的翼突管神経切除術 鼻甲介切除術 その他のもの 鼻腔粘膜焼灼術 下甲介粘膜炎焼灼術 下甲介粘膜炎レーザー焼灼術(両側) 鼻甲介切除術 高周波電気凝固法によるもの 内視鏡下鼻中隔手術Ⅱ型(粘膜炎手術)	K339 K344 K347-5 K365 K3382 K331 K331-2 K331-3 K3381 K347-4 その他のKコード																	0 0	片側	

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等										
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等				
			呼吸器障害、詳細不明他に分類されるその他の疾患における呼吸器障害	J899 J998																														
05	0010	心臓の悪性腫瘍	心臓の悪性新生物	C380							99 99 手術なし					1 1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$	1 4	持続濾過式血液濾過	J038-2	1 4	人工腎臓 その他の場合	J0383	1 3	中心静脈注射	G005	1 2	人工呼吸	J045\$				
05	0020	心臓の良性腫瘍	心臓の良性新生物	D151							手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 97			その他のKコード		1 1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$	1 4	持続濾過式血液濾過	J038-2	1 4	人工腎臓 その他の場合	J0383	1 3	中心静脈注射	G005	1 2	人工呼吸	J045\$			
05	0030	急性心筋梗塞(続発性合併症を含む。)、再発性心筋梗塞	急性心筋梗塞 再発性心筋梗塞 急性心筋梗塞の続発合併症 その他の急性虚血性心疾患 心(臓)中隔欠損(症)、後天性	I21\$ I22\$ I23\$ I24\$ I510							手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 04 97 04 97 04 97 05 97 05 97 05 97 97 02 02 02 03 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01		99 99 手術なし 97 04 経皮的冠動脈粥腫切除術 97 04 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの 97 04 経皮的冠動脈ステント留置術 97 04 冠動脈形成術(血栓内膜摘除) 97 05 経皮的冠動脈形成術 97 05 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)エキシマレーザー血管形成用カテーテルによるもの 97 05 冠動脈内血栓溶解療法 97 97 その他のKコード 02 02 冠動脈、大動脈バイパス移植術 02 03 冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心臓を使用しないもの) 01 01 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)単独のもの等 01 01 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)冠動脈血行再建術(1吻合を伴うもの) 01 01 左室形成術、心室中隔穿孔閉鎖術、左室自由壁破裂修復術 01 01 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)冠動脈血行再建術(2吻合以上を伴うもの) 01 01 弁形成術 01 01 弁置換術	K547 K5481 K549\$ K551\$ K546\$ K5482 K550 K592\$ K552-2\$ K5531 K5532 K553-2\$ K5533 K554\$ K555\$	5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外バースメーカーキング術	K600\$ K602\$ K603\$ D206\$ K596	3 9 3 6 3 6 2 4 2 4	tPA シンテグラム SPECT 持続濾過式血液濾過 人工腎臓 その他の場合	1 1 1 1 1 3 2 4 2 4	肺炎等 膵臓性肺炎 敗血症	040080 040081 180010	0 0 1 1 1 3	初回 再手術										
05	0050	狭心症、慢性虚血性心疾患	狭心症 慢性虚血性心疾患	I20\$ I25\$							手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 97			その他のKコード		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 2 2 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)+血管内超音波検査等(加算+注3.4.5加算) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外バースメーカーキング術	K600\$ K602\$ K603\$ D206\$ D206\$ K596	3 9 3 6 3 6 2 4 2 4 1 3 1 2	tPA シンテグラム SPECT 持続濾過式血液濾過 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	1 1 1 1 1 2 1 2 2 4 1 3 1 2	肺炎等 腎臓または尿路の感染症 認知症 呼吸不全(その他)	040080 110310 01021x 040130	0 0 1 1 1 2 1 2	初回 再手術									

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
											01 02 冠動脈、大動脈バイパス移植術			K552\$																		
											01 03 冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないもの)			K552-2\$																		
											01 04 冠動脈形成術(血栓内膜摘除)			K551\$																		
05	0060	心筋症(拡張型心筋症を含む。)	拡張型心筋症	1420							手術なし	99	99	手術なし			5	5	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき)	K600\$	2	6	シンチグラム	E100\$	1	2	呼吸不全(その他)	040130				
			閉塞性肥大型心筋症	1421							手術あり	97	01	植込型補助人工心臓(非拍動流型)	K604-2\$		5	5	経皮的肺補助法(1日につき)	K602\$	2	6	SPECT	E101								
			その他の肥大型心筋症	1422								97	02	弁形成術	K554\$		5	5	補助人工心臓(1日につき)	K603\$	2	4	持続経徐式血液濾過	J038-2								
			心内膜心筋(好酸球性)疾患	1423								97	02	弁置換術	K555\$		1	1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$	2	4	人工腎臓 その他の場合	J0383								
			心内膜線維性心筋症	1424								97	03	左室形成術、心室中隔穿孔閉鎖術、左室自由壁破裂修復術	K553-2\$		0	0	体外ベースメーカーリング術	K596	1	3	中心静脈注射	G005								
			その他の拘束型心筋症	1425								97	04	大動脈弁下狭窄切除術(線維性、肥厚性を含む。)	K557-2																	
			アルコール性心筋症	1426								97	05	経皮的カテーテル心筋焼灼術	K595\$																	
			薬物およびその他の外的因子による心筋症	1427								97	05	経皮的中隔心筋焼灼術	K595-2																	
			その他の心筋症	1428								97	06	ベースメーカー移植術	K597\$																	
			心筋症、詳細不明	1429								97	06	ベースメーカー交換術	K597-2																	
			他に分類される疾患における心筋症	143\$								97	06	両心室ベースメーカー移植術	K598																	
			心筋変性(症)	1515								97	06	植込型除細動器移植術	K598\$																	
												97	06	植込型除細動器交換術	K599-2																	
												97	06	両室ベースメーカー移植術	K599-3																	
												97	06	両室ベースメーカー移植術	K599-4																	
												97	97	その他のKコード																		
05	0070	頻脈性不整脈	早期興奮症候群	1456							手術なし	99	99	手術なし			5	5	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき)	K600\$	1	4	持続経徐式血液濾過	J038-2	1	1	肺炎等	040080				
			発作性頻拍(症)	147\$							その他の手術あり	97	02	不整脈手術	K594\$		5	5	経皮的肺補助法(1日につき)	K602\$	1	4	人工腎臓 その他の場合	J0383	1	2	膜嚢性肺炎	040081				
			心房細動および粗動	148								97	03	ベースメーカー移植術	K597\$		5	5	補助人工心臓(1日につき)	K603\$	1	3	中心静脈注射	G005	1	3	心筋症(拡張型心筋症を含む。)	050060				
			心室細動および粗動	1490								97	03	ベースメーカー交換術	K597-2		3	3	心臓電気生理学的検査													
			心房(性)早期脱分極	1491								97	03	植込型除細動器移植術	K598\$		1	1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$					1	2	人工呼吸	J045\$	1	3	徐脈性不整脈	050210
			房室接合部早期脱分極	1492								97	03	植込型除細動器交換術	K599-2		0	0	体外ベースメーカーリング術	K596												
			心室性早期脱分極	1493								97	97	その他のKコード																		
			その他および詳細不明の早期脱分極	1494							経皮的カテーテル心筋焼灼術	01	01	経皮的カテーテル心筋焼灼術	K595\$																	
			その他の明示された不整脈	1498																												
05	0080	弁膜症(連合弁膜症を含む。)	リウマチ性僧帽弁疾患	105\$							手術なし	99	99	手術なし			5	5	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき)	K600\$	2	4	持続経徐式血液濾過	J038-2	1	3	肺炎等	040080	0	0	初回	
			リウマチ性大動脈弁疾患	106\$							その他の手術あり	97	06	経カテーテル大動脈弁置換術	K555-2\$		5	5	経皮的肺補助法(1日につき)	K602\$	2	4	人工腎臓 その他の場合	J0383	1	3	敗血症	180010	1	1	再手術	
			リウマチ性三尖弁疾患	107\$								97	97	その他のKコード			5	5	補助人工心臓(1日につき)	K603\$	1	3	中心静脈注射	G005								
			連合弁膜症	108\$							経皮的僧帽弁拡張術等	02	05	経皮的僧帽弁拡張術	K559-2		1	1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$	1	2	人工呼吸	J045\$								
			非リウマチ性僧帽弁障害	134\$								02	05	ベースメーカー移植術	K597\$		0	0	体外ベースメーカーリング術	K596												
			非リウマチ性大動脈弁障害	135\$								02	05	ベースメーカー交換術	K597-2																	
			非リウマチ性三尖弁障害	136\$								02	05	植込型除細動器移植術	K598\$																	
			肺動脈弁障害	137\$								02	05	植込型除細動器交換術	K599-2																	
											ロス手術(自己肺動脈弁組織による大動脈基部置換術)等	01	01	ロス手術(自己肺動脈弁組織による大動脈基部置換術)	K558																	
												01	02	大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 大動脈弁置換術又は形成術を伴うもの	K5601I																	
												01	02	大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 人工弁置換術を伴う大動脈基部置換術	K5601O																	
												01	02	大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 自己弁置換術を伴う大動脈基部置換術	K5601A																	
												01	03	弁輪拡大術を伴う大動脈弁置換術	K557-3																	
												01	04	弁形成術	K554\$																	
												01	04	弁置換術	K555\$																	
05	0090	心内膜炎	急性および亜急性心内膜炎	133\$							手術なし	99	99	手術なし			5	5	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき)	K600\$	2	4	持続経徐式血液濾過	J038-2					0	0	初回	

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
													01 03 食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術を併施するもの) 腹部の操作によるもの	K5293																
06	0020	胃の悪性腫瘍	胃の悪性新生物	C16\$						手術なし	99 99	手術なし				1 3	膵体尾部腫瘍切除術 膵尾部切除術の場合	K7021-\$	7 12	ラムシルマブ		1 1		肺炎等	040080					
			胃の上皮内癌	D002						その他の手術あり	97 08	胃腸吻合術(ブラウン吻合を含む。)	K662		1 3	腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	K702-2\$	6 11	トラスツマブ		1 1		膵嚢性肺炎	040081						
											97 08	腹腔鏡下胃腸吻合術	K662-2		1 2	脾摘出術	K711	5 10	オキサリプラチン		1 1		ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210						
											97 09	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		1 1	胆嚢摘出術	K672	4 9	バクリタキセル		1 1		敗血症	180010						
											97 09	経皮経食道胃管挿入術(PTEG)	K664-2					4 9	ドセタキセル水和物		1 3		後腹膜疾患	110050						
											97 11	内視鏡的消化管止血術	K654					3 8	化学療法ありかつ放射線療法なし		1 3		播種性血管内凝固症候群	130100						
											97 97	その他のKコード						2 6	放射線療法											
										内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術	04 10	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術	K653\$					1 2	中心静脈注射	G005										
										試験開腹術等	03 07	試験開腹術	K636					1 1	人工呼吸	J045\$										
											03 07	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3																	
											03 07	腹腔鏡下試験切除術	K636-4																	
										胃切除術 悪性腫瘍手術等	02 03	胃切除術 悪性腫瘍手術	K6552																	
											02 03	噴門側胃切除術 悪性腫瘍切除術	K655-42																	
											02 03	腹腔鏡下噴門側胃切除術 悪性腫瘍切除術	K655-52																	
											02 04	腹腔鏡下胃切除術 悪性腫瘍手術	K655-22																	
											02 05	胃局所切除術	K654-2																	
											02 06	腹腔鏡下胃局所切除術	K654-3\$																	
										胃全摘術 悪性腫瘍手術等	01 01	胃全摘術 悪性腫瘍手術	K6572																	
											01 02	腹腔鏡下胃全摘術 悪性腫瘍手術	K657-22																	
06	0030	小腸の悪性腫瘍、腹膜の悪性腫瘍	小腸の悪性新生物	C17\$						手術なし	99 99	手術なし				1 4	経皮的腎(腎盂)瘻造設術	K775	4 9	カルボプラチン+ドセタキセル水和物あり		1 1		ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210					
			その他および部位不明の消化器の悪性新生物 消化器系の境界部病巣	C268						その他の手術あり	97 97	その他のKコード			1 4	残存尿管摘出術	K784	4 9	カルボプラチン+バクリタキセルあり		1 3		腹膜炎、腹腔内臓器(女性生殖器を除く。)	060370						
			腹膜中皮腫	C451						小腸切除術等	01 01	小腸切除術	K716\$		1 4	尿管膀胱吻合術	K786	3 8	化学療法ありかつ放射線療法なし		1 3		白血球疾患(その他)	130070						
			後腹膜の悪性新生物	C480							01 02	腹腔鏡下小腸切除術	K716-2\$		1 4	尿管尿管吻合術	K787	2 6	放射線療法		1 3		敗血症	180010						
			腹膜の明示された部位の悪性新生物	C481							01 03	後腹膜悪性腫瘍手術	K643		1 3	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用経込型カテーテル設置	K611\$	1 2	中心静脈注射	G005										
			腹膜の悪性新生物、部位不明	C482							01 03	腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術	K643-2		1 2	人工肛門形成術	K736\$	1 1	人工呼吸	J045\$										
			後腹膜および腹膜の悪性新生物 後腹膜および腹膜の境界部病巣	C488							01 04	試験開腹術	K636		1 1	カプセル型内視鏡														
			腹腔内リンパ節の悪性新生物	C772							01 04	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3																	
			小腸の続発性悪性新生物	C784							01 04	腹腔鏡下試験切除術	K636-4																	
			その他の明示された消化器の上皮内癌	D017							01 05	腸吻合術	K724																	
											01 06	胃腸吻合術(ブラウン吻合を含む。)	K662																	
											01 06	腹腔鏡下胃腸吻合術	K662-2																	
											01 07	人工肛門造設術	K726																	
											01 08	リンパ節群郭清術	K627\$																	
											01 08	腹腔鏡下骨盤内リンパ節群郭清術	K627-2																	
06	0035	結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍	結腸の悪性新生物	C18\$						手術なし	99 99	手術なし				1 4	腸瘻、虫垂瘻造設術	K725	7 10	パニツムマブ		0 0		白血球疾患(その他)	130070					
			腸管の悪性新生物、部位不明	C260						その他の手術あり	97 13	下部消化管ステント留置術	K735-4		1 4	腹腔鏡下腸瘻、虫垂瘻造設術	K725-2	7 10	セツキシマブ		1 1		肺炎等	040080						
			消化器系の悪性新生物、部位不明確	C269							97 14	内視鏡的消化管止血術	K654		1 3	経皮的腎(腎盂)瘻造設術	K775	7 10	レゴラフェニブ水和物		1 1		膵嚢性肺炎	040081						
			大腸および直腸の続発性悪性新生物	C785							97 97	その他のKコード			3 残存尿管摘出術	K784	6 9	ペバズマブ		1 1			ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210						

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
										腹腔鏡下胆嚢摘出術等	04 05	腹腔鏡下胆嚢摘出術	K672-2	1 3	腹腔鏡下腫瘍、虫垂嚢造設術	K725-2													
										胆嚢悪性腫瘍手術 胆嚢に局限するもの(リンパ節郭清を含む。)	03 04	胆嚢悪性腫瘍手術 胆嚢に局限するもの(リンパ節郭清を含む。)	K6751	1 3	人工肛門造設術	K726													
										胆嚢悪性腫瘍手術 肝切除(亜区域切除以上)を伴うもの	03 04	胆嚢悪性腫瘍手術 肝切除(亜区域切除以上)を伴うもの	K6752	1 2	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用維込型カテーテル設置 開腹して設置した場合	K6111													
										胆管悪性腫瘍手術	03 04	胆管悪性腫瘍手術	K677\$	1 2	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$													
										膵頭部腫瘍切除術等	02 02	膵頭部腫瘍切除術	K703\$	1 1	動脈形成術、吻合術 その他の動脈	K6105													
										胆嚢悪性腫瘍手術 肝切除(葉以上)を伴うもの	02 03	胆嚢悪性腫瘍手術 肝切除(葉以上)を伴うもの	K6753	1 1	胆管形成手術(胆管切除術を含む。)	K673													
										胆嚢悪性腫瘍手術 膵頭十二指腸切除を伴うもの	02 03	胆嚢悪性腫瘍手術 膵頭十二指腸切除を伴うもの	K6754	1 1	胆管外瘻造設術 開腹によるもの	K6821													
										肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建なし	02 03	肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建なし	K677-22	1 1	胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの	K6822													
										肝切除術 部分切除	02 03	肝切除術 部分切除	K6951	1 1	経皮的胆管ドレナージ術	K682-2													
										肝切除術 亜区域切除	02 03	肝切除術 亜区域切除	K6952	1 1	内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術(ENBD)	K682-3													
										肝切除術 外側区域切除	02 03	肝切除術 外側区域切除	K6953	1 1	内視鏡的胆道ステント留置術	K688													
										肝切除術 1区域切除(外側区域切除を除く。)	02 03	肝切除術 1区域切除(外側区域切除を除く。)	K6954	1 1	経皮経肝胆管ステント挿入術	K689													
										肝切除術 2区域切除	02 03	肝切除術 2区域切除	K6955	1 1	肝内胆管外瘻造設術 開腹によるもの	K6971													
										肝切除術 3区域切除以上のもの	02 03	肝切除術 3区域切除以上のもの	K6956	1 1	肝内胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの	K6972													
										腹腔鏡下肝切除術	02 03	腹腔鏡下肝切除術	K695-2\$																
										肝切除術 2区域切除以上であって、血行再建を伴うもの等	01 01	肝切除術 2区域切除以上であって、血行再建を伴うもの	K6957																
										胆嚢悪性腫瘍手術 膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うもの	01 01	胆嚢悪性腫瘍手術 膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うもの	K6755																
										肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建あり	01 01	肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建あり	K677-21																
										肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建あり+膵頭部腫瘍切除術	01 01	肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建あり+膵頭部腫瘍切除術	K677-21+K703\$																
										肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建なし+膵頭部腫瘍切除術	01 01	肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建なし+膵頭部腫瘍切除術	K677-22+K703\$																
										肝切除術 亜区域切除+膵頭部腫瘍切除術	01 01	肝切除術 亜区域切除+膵頭部腫瘍切除術	K6952+K703\$																
										肝切除術 外側区域切除+膵頭部腫瘍切除術	01 01	肝切除術 外側区域切除+膵頭部腫瘍切除術	K6953+K703\$																
										肝切除術 1区域切除(外側区域切除を除く。)+膵頭部腫瘍切除術	01 01	肝切除術 1区域切除(外側区域切除を除く。)+膵頭部腫瘍切除術	K6954+K703\$																
										肝切除術 3区域切除以上のもの+膵頭部腫瘍切除術	01 01	肝切除術 3区域切除以上のもの+膵頭部腫瘍切除術	K6956+K703\$																
										肝切除術 2区域切除以上であって、血行再建を伴うもの+膵頭部腫瘍切除術	01 01	肝切除術 2区域切除以上であって、血行再建を伴うもの+膵頭部腫瘍切除術	K6957+K703\$																
										腹腔鏡下肝切除術 部分切除+膵頭部腫瘍切除術	01 01	腹腔鏡下肝切除術 部分切除+膵頭部腫瘍切除術	K695-21+K703\$																
06	007x	膵臓、膵臓の腫瘍	080071 膵臓の腫瘍	C25\$						手術なし	99 99	手術なし	K637\$	1 4	限局性腹腔腫瘍手術	K637\$	8 12	オクトレオチド酢酸塩 徐放性	0 0				0	播種性血管内凝固症候群	130100				
			膵の悪性新生物	C25\$						その他の手術あり	97 05	内視鏡的胃、十二指腸ステント留置術	K651	1 4	経皮的腹腔腫瘍ドレナージ術	K637-2	7 11	フルオロウラシル+レボホリチン+カルシウム+イリジウム塩+塩酸塩水和物+オキサリプラチンあり	1 1	肺炎等	040080								
			膵の良性新生物	D136							97 05	胃腸吻合術(ブラウン吻合を含む。)	K662	1 4	急性汎発性膵炎手術	K639	6 10	バクテリアセル(アルブミン懸濁型)	1 1	膵嚢性肺炎	040081								
			内分泌膵の良性新生物	D137							97 05	腹腔鏡下胃腸吻合術	K662-2	1 4	腹腔鏡下汎発性膵炎手術	K639-3	5 9	スニチニプリンゴ酸	1 1	ヘルニアの記載のない膈閉塞	060210								
			その他の消化器の性状不詳または不明の新生物	D377							97 05	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1 4	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	5 9	エベロリムス	1 1	敗血症	180010								
			080072 膵臓の腫瘍								97 05	経皮的胆管ドレナージ術	K682-2	1 4	胃瘻閉鎖術	K665	4 8	化学療法ありかつ放射線療法なし	1 3	膵膵炎、膵腔内腫瘍(女性生殖器を除く。)	060370								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等														
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラッグ	病態区分	コード	フラッグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラッグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラッグ	処置等名称	区分番号等	フラッグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラッグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラッグ	重症度等							
06	0140	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄(穿孔を伴わないもの)	胃潰瘍 急性、出血を伴うもの	K250							手術なし	99	99	手術なし					2		中心静脈注射	G005	1	1	肺炎等	040080										
			胃潰瘍 慢性、出血または穿孔を伴わないもの	K257								その他の手術あり	97	06	内視鏡的消化管止血術	K654				1	1	人工呼吸	J045\$	1	1	膿毒性肺炎	040081									
			胃潰瘍 急性、出血または穿孔を伴わないもの	K253									97	07	試験開腹術	K636										1	1	腎臓または尿路の感染症	110310							
			胃潰瘍 慢性または詳細不明、出血を伴うもの	K254									97	07	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3										1	3	敗血症	180010							
			胃潰瘍 急性または慢性の別不明、出血または穿孔を伴わないもの	K259										97	07	腹腔鏡下試験切除術	K636-4																			
			十二指腸潰瘍 慢性または詳細不明、出血を伴うもの	K264										97	97		その他のKコード																			
			十二指腸潰瘍 急性、出血または穿孔を伴わないもの	K263									胃切除術 単純切除術等	01	02	胃切除術 単純切除術	K6551																			
			十二指腸潰瘍 慢性、出血または穿孔を伴わないもの	K267										01	02	胃局所切除術	K654-2																			
			十二指腸潰瘍 急性、出血を伴うもの	K260										01	02	腹腔鏡下胃局所切除術	K654-3\$																			
			十二指腸潰瘍 急性または慢性の別不明、出血または穿孔を伴わないもの	K269										01	02	腹腔鏡下胃切除術 単純切除術	K655-21																			
			成人の肥厚性幽門狭窄	K311										01	02	胃全摘術 単純全摘術	K6571																			
			胃の砂時計状狭窄	K312										01	02	腹腔鏡下胃全摘術 単純全摘術	K657-21																			
			胃憩室	K314										01	02	食道下部迷走神経切除術(幹速切) 胃切除術を併施するもの	K6593																			
														01	02	腹腔鏡下食道下部迷走神経切断術(幹速切)	K659-2																			
														01	02	食道下部迷走神経選択的切除術 胃切除術を併施するもの	K6603																			
														01	04	食道下部迷走神経切除術(幹速切) 単独のもの	K6591																			
														01	04	食道下部迷走神経切除術(幹速切) ドレナージを併施するもの	K6592																			
														01	04	食道下部迷走神経選択的切除術 単独のもの	K6601																			
											01	04	食道下部迷走神経選択的切除術 ドレナージを併施するもの	K6602																						
											01	05	腹腔鏡下胃、十二指腸潰瘍穿孔縫合術	K647-2																						
											01	05	腹腔鏡下食道下部迷走神経選択的切除術	K660-2																						
06	0141	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄(穿孔を伴うもの)	胃潰瘍 急性、穿孔を伴うもの	K251							手術なし	99	99	手術なし					2		中心静脈注射	G005														
			胃潰瘍 急性、出血および穿孔の両者を伴うもの	K252								その他の手術あり	97	06	内視鏡的消化管止血術	K654																				
			胃潰瘍 慢性または詳細不明、穿孔を伴うもの	K255									97	07	試験開腹術	K636																				
			胃潰瘍 慢性または詳細不明、出血および穿孔の両者を伴うもの	K256									97	07	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3																				
			十二指腸潰瘍 急性、穿孔を伴うもの	K261									97	07	腹腔鏡下試験切除術	K636-4																				
			十二指腸潰瘍 急性、出血および穿孔の両者を伴うもの	K262										97	97		その他のKコード																			
			十二指腸潰瘍 慢性または詳細不明、穿孔を伴うもの	K265									急性汎発性腹膜炎手術等	01	01	急性汎発性腹膜炎手術	K639																			
			十二指腸潰瘍 慢性または詳細不明、出血および穿孔の両者を伴うもの	K266										01	01	腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術	K639-3																			
														01	02	胃局所切除術	K654-2																			
														01	02	腹腔鏡下胃局所切除術	K654-3\$																			
														01	02	胃切除術 単純切除術	K6551																			
														01	02	腹腔鏡下胃切除術 単純切除術	K655-21																			
														01	02	胃全摘術 単純全摘術	K6571																			
														01	02	腹腔鏡下胃全摘術 単純全摘術	K657-21																			
														01	02	食道下部迷走神経切除術(幹速切) 胃切除術を併施するもの	K6593																			
														01	02	腹腔鏡下食道下部迷走神経切断術(幹速切)	K659-2																			
														01	02	食道下部迷走神経選択的切除術 胃切除術を併施するもの	K6603																			
														01	04	食道下部迷走神経切除術(幹速切) 単独のもの	K6591																			
											01	04	食道下部迷走神経切除術(幹速切) ドレナージを併施するもの	K6592																						
											01	04	食道下部迷走神経選択的切除術 単独のもの	K6601																						
											01	04	食道下部迷走神経選択的切除術 ドレナージを併施するもの	K6602																						
											01	05	胃縫合術(大腸充填術又は被覆術を含む。)	K647																						
											01	05	腹腔鏡下胃、十二指腸潰瘍穿孔縫合術	K647-2																						
											01	05	腹腔鏡下食道下部迷走神経選択的切除術	K660-2																						
06	0150	虫垂炎	急性虫垂炎	K35\$							手術なし	99	99	手術なし					3		人工腎臓 その他の場合	J0383	1	2	頻脈性不整脈	050070										

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
										01 09 腸狭窄部切開縫合術 K728 01 10 直腸切除・切断術 超低位前方切除術(経肛門的結腸直腸吻合によるもの) K7403 01 10 腹腔鏡下直腸切除・切断術 切除術 K740-21 01 10 腹腔鏡下直腸切除・切断術 低位前方切除術 K740-22																					
06	0185	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎 K51\$ 巨大結腸、他に分類されないもの K593					00 0 6歳以上 06 1 6歳未満	手術なし その他の手術あり 結腸切除術等	99 99 手術なし 97 97 その他のKコード 01 02 結腸切除術 K719\$ 01 02 全結腸・直腸切除術 K719-5 01 03 腹腔鏡下結腸切除術 K719-2\$ 01 05 腸閉鎖症手術 K729\$ 01 05 腹腔鏡下腸閉鎖症手術 K729-3 01 06 小腸瘻閉鎖術 K730\$ 01 07 結腸瘻閉鎖術 K731\$ 01 08 人工肛門閉鎖術 K732\$ 01 09 直腸切除・切断術 超低位前方切除術(経肛門的結腸直腸吻合によるもの) K7403 01 09 腹腔鏡下直腸切除・切断術 切除術 K740-21 01 09 腹腔鏡下直腸切除・切断術 低位前方切除術 K740-22			1 2 人工肛門造設術 K726 0 1 カプセル型内視鏡		5 9 インフリキシマブ 4 5 血球成分除去療法 J041-2 3 4 アダリムマブ 2 3 アザチオプリン 2 3 タクロリムス(外用薬を除く) 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$		1 3 敗血症 180010														
06	0190	虚血性腸炎	腸の血行障害 K55\$						手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術+人工肛門造設術 K7161+K726 97 01 腹腔鏡下小腸切除術+人工肛門造設術 K716-2\$+K726 97 01 結腸切除術+人工肛門造設術 K719\$+K726 97 01 腹腔鏡下結腸切除術+人工肛門造設術 K719-2\$+K726 97 02 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 K7161 97 02 結腸切除術 K719\$ 97 03 腹腔鏡下小腸切除術 K716-2\$ 97 03 腹腔鏡下結腸切除術 K719-2\$ 97 04 人工肛門造設術 K726 97 05 小腸瘻閉鎖術 K730\$ 97 06 結腸瘻閉鎖術 K731\$ 97 07 人工肛門閉鎖術 K732\$ 97 08 腸狭窄部切開縫合術 K728 97 09 腸管癒着症手術 K714 97 97 その他のKコード			1 3 人工腎臓 その他の場合 J0383 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$		1 3 膵臓性肺炎 040081 1 3 播種性血管内凝固症候群 130100																
06	0200	腸重積	腸重積症 K561						手術なし その他の手術あり 腸重積症整復術 観血的なもの 腸重積症整復術 非観血的なもの	99 99 手術なし 97 03 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 K7161 97 03 結腸切除術 K719\$ 97 04 腸管癒着症手術 K714 97 97 その他のKコード 02 02 腸重積症整復術 観血的なもの K7152 01 01 腸重積症整復術 非観血的なもの K7151			1 3 人工腎臓 その他の場合 J0383 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$																		
06	0210	ヘルニアの記載のない腸閉塞	麻痺性イレウス K560 軸捻(転) K562 胆石性イレウス K563 その他の腸かんく嵌頓閉塞を伴う腸癒着(糸象物) K564 その他および詳細不明の腸閉塞 K566 イレウス、詳細不明術後腸閉塞 K567 K913						手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 K7161 97 01 結腸切除術 K719\$ 97 02 腸管癒着症手術 K714 97 02 腹腔鏡下腸管癒着剥離術 K714-2 97 03 人工肛門造設術 K726 97 04 小腸・結腸狭窄部拡張術(内視鏡によるもの) K735-2 97 04 下部消化管ステント留置術 K735-4 97 97 その他のKコード		1 1 イレウス用ロングチューブ挿入法 J034 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$		1 3 人工腎臓 その他の場合 J0383 1 2 肺炎等 040080 1 2 膵臓性肺炎 040081 1 2 腎臓または尿路の感染症 110310 1 2 敗血症 180010																	
06	0220	直腸脱、肛門脱	肛門脱<脱肛> K622 直腸脱 K623						手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 直腸脱手術 直腸挙上固定を行うもの K7422 97 01 直腸脱手術 骨盤底形成を行うもの K7423 97 01 直腸脱手術 腹会陰からのもの(腸切除を含む。) K7424 97 01 腹腔鏡下直腸脱手術 K742-2			1 3 人工腎臓 その他の場合 J0383 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$																		

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
			急性B型肝炎、デルタ因子を伴わず、肝性昏睡を伴うもの 急性B型肝炎、デルタ因子および肝性昏睡を伴わないもの B型肝炎キャリア<病原体保有者>の急性デルタ(重)感染症 急性C型肝炎 急性E型肝炎 その他の明示された急性ウイルス肝炎 詳細不明のウイルス肝炎 サイトメガロウイルス(性)肝炎 胆汁うっ滞を伴う中毒性肝疾患 肝えく壊>死を伴う中毒性肝疾患 急性肝炎を伴う中毒性肝疾患 中毒性肝疾患、詳細不明 急性および亜急性肝不全 中心性出血性肝えく壊>死 肝梗塞	B162 B169 B170 B171 B172 B178 B198 B251 K710 K711 K712 K719 K720 K762 K763																										
06	0280	アルコール性肝障害	アルコール性肝疾患	K708						99	99	手術なし									1	3	人工腎臓 その他の場合	J0383						
										97	97	手術あり										1	2	中心静脈注射	G005					
																						1	1	人工呼吸	J0458					
06	0290	慢性肝炎(慢性C型肝炎を除く。)	慢性B型肝炎、デルタ因子(重複感染)を伴うもの 慢性B型肝炎、デルタ因子(重複感染)を伴わないもの その他の慢性ウイルス肝炎 慢性ウイルス肝炎、詳細不明 慢性持続性肝炎を伴う中毒性肝疾患 慢性小葉(性)肝炎を伴う中毒性肝疾患 慢性活動性肝炎を伴う中毒性肝疾患 肝炎を伴う中毒性肝疾患、他に分類されないもの その他の肝障害を伴う中毒性肝疾患 慢性肝炎、他に分類されないもの 肉芽腫性肝炎、他に分類されないもの 自己免疫性肝炎 その他の明示された炎症性肝疾患 脂肪肝<肝の脂肪化>、他に分類されないもの 慢性(変動性)うっ血肝 他に分類される疾患における肝障害	B180 B181 B188 B189 K713 K714 K715 K716 K718 K738 K753 K754 K758 K760 K761 K778						手術なし	99	99	手術なし										2	9	IFN-β(7日以上投与した場合に限る。)					
										手術あり	97	97	手術あり									1	5	IFN-α						
06	0295	慢性C型肝炎	慢性C型肝炎	B182						手術なし	99	99	手術なし									4	9	IFN-β(7日以上投与した場合に限る。)						
										手術あり	97	97	手術あり									3	8	IFN-α+テラプレビルあり						
																						3	8	IFN-α+シメプレビルナトリウムあり						
																						3	8	IFN-α+パニプレビルあり						
																						2	7	アスナプレビル+ダクラタスビル塩酸塩あり						
																						1	5	IFN-α						
06	0300	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	門脈血栓症 バンド・キアリ<Budd-Chiari>症候群 出血を伴う食道静脈瘤 出血を伴わない食道静脈瘤 胃静脈瘤	I81 I820 I850 I859 I864						手術なし	99	99	手術なし									1	3	限局性腹腔膿瘍手術	K6378					
										その他の手術あり	97	97										1	3	経皮的腹腔膿瘍ドレーナージ術	K637-2					
										食道・胃静脈瘤手術等	01	01	食道・胃静脈瘤手術	K5328								1	4	急性汎発性腹膜炎手術	K639					
											01	01	食道静脈瘤手術(開腹)	K532-2								1	3	腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術	K639-3					
											01	01	腹腔鏡下食道静脈瘤手術(胃上部血行遮断術)	K532-3								1	3	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664					
																						3	6	吸着式血液浄化法	J041					
																						1	1	胸水、胸膜の疾患(その他)	040190					
																						1	1	腹膜炎、腹腔内膿瘍(女性生殖器を除く。)	060370					
																						1	1	敗血症	180010					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
											97 03 胸壁悪性腫瘍摘出術 K484\$							1 8 化学療法								
											97 03 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 K502							1 6 放射線療法								
											97 03 縦隔郭清術 K503															
											97 03 縦隔悪性腫瘍手術 K504\$															
											97 03 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 K504-2															
											97 03 食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術を併施するもの) 頸部、胸部、腹部の操作によるもの K5291															
											97 03 胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術 頸部、胸部、腹部の操作によるもの K529-21															
											97 03 食道切除後2次的再建術 K531\$															
											97 97 甲状腺悪性腫瘍手術 切除等 K4631															
											01 02 甲状腺悪性腫瘍手術 全摘及び亜全摘 K4632															
											01 04 甲状腺部分切除術、甲状腺腫瘍摘出術 K461\$															
10	0030	内分泌腺および関連組織の腫瘍	頭蓋咽頭管の悪性新生物	C752							手術なし	99 99	手術なし					1 8 化学療法								
			松果体の悪性新生物	C753							手術あり	97 97	手術あり					1 6 放射線療法								
			頸動脈小体の悪性新生物	C754																						
			次動脈小体およびその他のパラングリア<傍神経節>の悪性新生物	C755																						
			その他の内分泌腺および関連組織の悪性新生物 複数の内分泌腺、部位不明	C758																						
			その他の内分泌腺および関連組織の悪性新生物 内分泌腺、部位不明	C759																						
			頭蓋咽頭管の良性新生物	D353																						
			松果体の良性新生物	D354																						
			頸動脈小体の良性新生物	D355																						
			その他の明示された内分泌腺の良性新生物	D357																						
			内分泌腺の良性新生物、部位不明	D359																						
			上肢小体<副甲状腺>の性状不詳または不明の新生物	D442																						
			頭蓋咽頭管の性状不詳または不明の新生物	D444																						
			松果体の性状不詳または不明の新生物	D445																						
			頸動脈小体の性状不詳または不明の新生物	D446																						
10	0040	糖尿病性ケトアシドーシス、非ケトン昏睡	インスリン依存性糖尿病<IDDM> 昏睡を伴うもの	E100							99 99	手術なし						1 3 人工腎臓 その他の場合	J0383		1 1	膵臓性肺炎	040081	0 0	JCS10未満	
			インスリン依存性糖尿病<IDDM> ケトアシドーシスを伴うもの	E101							97 97	手術あり						1 2 中心静脈注射	G005		1 1	腎臓または尿路の感染症	110310	1 1	JCS10以上	
			インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> 昏睡を伴うもの	E110																						
			インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> ケトアシドーシスを伴うもの	E111																						
			その他の明示された糖尿病 昏睡を伴うもの	E130																						
			その他の明示された糖尿病 ケトアシドーシスを伴うもの	E131																						
			詳細不明の糖尿病 昏睡を伴うもの	E140																						
			詳細不明の糖尿病 ケトアシドーシスを伴うもの	E141																						
10	0050	低血糖症(糖尿病治療に伴う場合)	昏睡を伴わない薬物誘発性低血糖症	E160							99 99	手術なし						1 2 中心静脈注射	G005					0 0	JCS10未満	
											97 97	手術あり						1 1 人工呼吸	J045\$					1 1	JCS10以上	
10	0060	1型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全なし。)	インスリン依存性糖尿病<IDDM> 腎合併症を伴うもの	E102							手術なし	99 99	手術なし					2 3 人工腎臓 その他の場合	J0383		1 1	認知症	01021x	0 0	85歳未満	
			インスリン依存性糖尿病<IDDM> 眼合併症を伴うもの	E103							手術あり	97 97	手術あり					1 1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1 1	閉塞性動脈疾患	050170	1 1	85歳以上	
			インスリン依存性糖尿病<IDDM> 神経(学的)合併症を伴うもの	E104																	1 1	胃の悪性腫瘍	060020			
			インスリン依存性糖尿病<IDDM> その他の明示された合併症を伴うもの	E106																	1 1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300			
			インスリン依存性糖尿病<IDDM> 詳細不明の合併症を伴うもの	E108																	1 1	膵臓(変形性を含む。)	070230			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			インスリン依存性糖尿病<IDDM> 合併症を伴わないもの	E109																	1 1	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	110280			
10	0061	1型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全あり。)	インスリン依存性糖尿病<IDDM> 末梢循環合併症を伴うもの	E105						手術なし	99	99	手術なし				2 3	人工腎臓 その他の場合	J0383	1 1	1	認知症	01021x	0 0	85歳未満	
			インスリン依存性糖尿病<IDDM> 多発合併症を伴うもの	E107						手術あり	97	97	手術あり				1 1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1 1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1 1	85歳以上	
																					1 1	1	胃の悪性腫瘍	060020		
																					1 1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300		
																					1 1	1	膵関節症(変形性を含む。)	070230		
																					1 1	1	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	110280		
10	0070	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全なし。)	インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > 腎合併症を伴うもの	E112						手術なし	99	99	手術なし				2 3	人工腎臓 その他の場合	J0383	1 1	1	認知症	01021x	0 0	85歳未満	
			インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > 眼合併症を伴うもの	E113						手術あり	97	97	手術あり				1 1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1 1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1 1	85歳以上	
			インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > 神経(学的)合併症を伴うもの	E114																	1 1	1	胃の悪性腫瘍	060020		
			インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > その他の明示された合併症を伴うもの	E116																	1 1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300		
			インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > 詳細不明の合併症を伴うもの	E118																	1 1	1	膵関節症(変形性を含む。)	070230		
			インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > 合併症を伴わないもの	E119																	1 1	1	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	110280		
10	0071	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全あり。)	インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > 末梢循環合併症を伴うもの	E115						手術なし	99	99	手術なし				2 3	人工腎臓 その他の場合	J0383	1 1	1	認知症	01021x	0 0	85歳未満	
			インスリン非依存性糖尿病<NIDDM> > 多発合併症を伴うもの	E117						手術あり	97	97	手術あり				1 1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1 1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1 1	85歳以上	
																					1 1	1	胃の悪性腫瘍	060020		
																					1 1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300		
																					1 1	1	膵関節症(変形性を含む。)	070230		
																					1 1	1	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	110280		
10	0080	その他の糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全なし。)	栄養障害に関連する糖尿病 昏睡を伴うもの	E120						手術なし	99	99	手術なし				2 3	人工腎臓 その他の場合	J0383	1 1	1	認知症	01021x	0 0	85歳未満	
			栄養障害に関連する糖尿病 ケトアシドーシスを伴うもの	E121						手術あり	97	97	手術あり				1 1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1 1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1 1	85歳以上	
			栄養障害に関連する糖尿病 腎合併症を伴うもの	E122																	1 1	1	胃の悪性腫瘍	060020		
			栄養障害に関連する糖尿病 眼合併症を伴うもの	E123																	1 1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300		
			栄養障害に関連する糖尿病 神経(学的)合併症を伴うもの	E124																	1 1	1	膵関節症(変形性を含む。)	070230		

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等												
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等					
10	0130	甲状腺の良性結節	甲状腺の良性新生物 コード欠乏による甲状腺障害および類縁病態 その他の非中毒性甲状腺腫 甲状腺ホルモン合成障害による甲状腺腫	D34 E01\$ E04\$ E071							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 03 97 97		手術なし 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 両葉の場合 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 その他のKコード								1 5 1 4	組織試験採取、切探法 甲状腺 エタノールの局所注入	D4178 J017											
10	0140	甲状腺機能亢進症	ひまん性甲状腺腫を伴う甲状腺中毒症 中毒性単発性甲状腺結節を伴う甲状腺中毒症 中毒性多結節性甲状腺腫を伴う甲状腺中毒症 異所性甲状腺組織による甲状腺中毒症 人工的甲状腺中毒症 甲状腺クリーゼまたは急性発症 その他の甲状腺中毒症 甲状腺中毒症、詳細不明 悪急性甲状腺炎	E050 E051 E052 E053 E054 E055 E058 E059 E061							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 97		手術なし バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉) その他のKコード								2 9 1 6 1 5 1 2 1 1	1131内用療法 放射線療法 エタノールの局所注入 中心静脈注射 人工呼吸	J017 G005 J045\$		1 2	脊椎骨粗鬆症	070370							
10	0150	慢性甲状腺炎	一過性甲状腺中毒症を伴う慢性甲状腺炎 自己免疫性甲状腺炎 薬物誘発性甲状腺炎 その他の慢性甲状腺炎 甲状腺炎、詳細不明 分娩後甲状腺炎	E062 E063 E064 E065 E069 E0905							手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 手術あり																					
10	0160	甲状腺機能低下症	無症候性コード欠乏性甲状腺機能低下症 その他の甲状腺機能低下症 その他の明示された甲状腺障害 治療後甲状腺機能低下症	E02 E03\$ E078 E890							手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 手術あり											1 1	心不全	050130	0 0	JCS10未満 JCS10以上						
10	0170	急性甲状腺炎	急性甲状腺炎	E060							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 97		手術なし 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 喉頭腫瘍切開術 その他のKコード		1 1	咽頭腫閉鎖術	K382																	
10	0180	副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍	副腎皮質の悪性新生物 副腎の悪性新生物、部位不明 副腎の続発性悪性新生物 副腎の良性新生物 副腎の性状不詳または不明の新生物 薬物誘発性クッシング<Cushing>症候群 異所性ACTH<副腎皮質刺激ホルモン>症候群 アルコール性偽性クッシング<Cushing>症候群 その他のクッシング<Cushing>症候群 クッシング<Cushing>症候群、詳細不明 その他の副腎性器障害 副腎性器障害、詳細不明 原発性アルドステロン症 続発性<二次性>アルドステロン症 アルドステロン症、詳細不明 その他の副腎皮質機能亢進症	C740 C749 C797 D350 D441 E242 E243 E244 E248 E249 E258 E259 E260 E261 E269 E270							手術なし その他の手術あり 腹腔鏡下副腎摘出術等 副腎悪性腫瘍手術等 頭蓋内腫瘍摘出術等	99 99 97 05 97 06 97 06 97 97 04 04 04 04 04 04 03 03 03 03 01 01 01 02 01 02		手術なし 胆管形成手術(胆管切除術を含む。) リンパ節摘出術 脾摘出術 腹腔鏡下副腎摘出術 副腎摘出術(副腎部分切除術を含む。) 腹腔鏡下小切開副腎摘出術 副腎腫瘍摘出術 皮質腫瘍 副腎悪性腫瘍手術 腹腔鏡下副腎悪性腫瘍手術 頭蓋内腫瘍摘出術 頭蓋内腫瘍摘出術 経鼻的下垂体腫瘍摘出術 内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍	K4611 K673 K626\$ K711 その他のKコード K754-2 K754 K754-3 K7551 K756 K756-2 K169\$ K171 K171-21		1 1	造影剤注入手技 静脈造影カテーテル法	E0034		1 8	化学療法			1 2 1 6	化学療法 放射線療法		1 2 1 2	肺の悪性腫瘍 脊椎骨粗鬆症	040040 070370	0 0 1 1	0 0 1 1	一側 両側		
10	0190	褐色細胞腫、パラガングリオーマ	副腎髄質の悪性新生物 大動脈小体およびその他のパラガングリア<傍神経節>の良性新生物 大動脈小体およびその他のパラガングリア<傍神経節>の性状不詳または不明の新生物 副腎髄質機能亢進症	C741 D356 D447 E275							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02		手術なし 後腹膜悪性腫瘍手術 腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術 副腎悪性腫瘍手術 腹腔鏡下副腎悪性腫瘍手術 腹腔鏡下副腎摘出術 腹腔鏡下小切開副腎摘出術 副腎腫瘍摘出術 髄質腫瘍(褐色細胞腫)	K643 K643-2 K756 K756-2 K754-2 K754-3 K7552						1 8	化学療法							0 0 1 1	0 0 1 1	一側 両側				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等																
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等								
														97 02 腹腔鏡下副腎髓質腫瘍摘出術(褐色細胞腫)	K755-2																							
														97 03 大綱、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術	K642\$																							
														97 03 腹腔鏡下大綱、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術	K642-2																							
														97 03 腹腔鏡下小切開後腹膜腫瘍摘出術	K642-3																							
														97 04 胆管形成手術(胆管切除術を含む。)	K673																							
														97 04 副腎摘出術(副腎部分切除術を含む。)	K754																							
														97 97	その他のKコード																							
10	0202	その他の副腎皮質機能低下症	酵素欠損による先天性副腎性器障害 E250 原発性副腎皮質機能不全(症) E271 アジソン<Addison>クリーゼ<発症> E272 薬物誘発性副腎皮質機能不全(症) E273 その他および詳細不明の副腎皮質機能不全(症) E274 治療後副腎皮質(髄質)機能低下症 E896											99 99 手術なし 97 97 手術あり										1 2	中心静脈注射	G005												
10	0210	低血糖症	非糖尿病性低血糖性昏睡 E15 その他の低血糖症 E161 低血糖症、詳細不明 E162											99 99 手術なし 97 01 腺全摘術 97 02 膵頭部腫瘍切除術 97 03 膵中央切除術 97 03 膵腫瘍摘出術 97 03 膵体尾部腫瘍切除術 97 03 腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術 97 97	K704 K703\$ K700 K700-2 K702\$ K702-2\$ その他のKコード										1 2	中心静脈注射	G005											
10	0220	原発性副甲状腺機能亢進症、副甲状腺腫瘍	上皮小体<副甲状腺>の悪性新生物 C750 上皮小体<副甲状腺>の良性新生物 D351 原発性副甲状腺<上皮小体>機能亢進症 E210 その他の副甲状腺<上皮小体>機能亢進症 E212 副甲状腺<上皮小体>機能亢進症、詳細不明 E213 その他の明示された副甲状腺<上皮小体>障害 E214 副甲状腺<上皮小体>障害、詳細不明 E215											手術なし 99 99 手術なし その他の手術あり 97 04 リンパ節摘出術 97 97 副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術 副甲状腺(上皮小体)摘出術等 03 03 副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術 副甲状腺(上皮小体)全摘術(一部筋肉移植) 01 01 胸腔鏡下肺切除術 その他のも 01 01 肺切除術 01 02 副甲状腺(上皮小体)悪性腫瘍手術(広汎)	K461 K4641 K4642 K5132 K511\$ K465							1 1	頸部郭清術	K469\$														
10	0230	続発性副甲状腺機能亢進症	続発性<二次性>副甲状腺<上皮小体>機能亢進症、他に分類されないもの											手術なし 99 99 手術なし その他の手術あり 97 97 副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術 腫過形成手術																								
10	0240	副甲状腺機能低下症	副甲状腺<上皮小体>機能低下症 E20\$ 治療後副甲状腺<上皮小体>機能低下症 E892											99 99 手術なし 97 97 手術あり																								
10	0250	下垂体機能低下症	下垂体機能低下症 E230 薬物誘発性下垂体機能低下症 E231 その他の下垂体障害 E236 下垂体障害、詳細不明 E237											手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 経鼻的下垂体腫瘍摘出術 97 01 内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍 97 02 頭蓋内腫瘍摘出術 97 97	K171 K171-21 K169\$ その他のKコード							1 1	下垂体前葉負荷試験	D2871\$						1 9	メカセルミン			1 2	2型糖尿病(糖尿病性ケトン酸中毒を除外)(未補償不全なし)	100070		
														97 01 経鼻的下垂体腫瘍摘出術	K171									1 8	ソマトロピン			1 2	その他の副腎皮質機能低下症	100202								
														97 01 内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍	K171-21												1 2	尿崩症	100280									
														97 02 頭蓋内腫瘍摘出術	K169\$												1 2	代謝性疾患(糖尿病を除く。)	100300									
														97 97	その他のKコード																							
10	0260	下垂体機能亢進症	下垂体の悪性新生物 C751 下垂体の良性新生物 D352 下垂体の性状不詳または不明の新生物 D443 末端肥大症<先端巨大症>および下垂体巨人症 E220											手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 経鼻的下垂体腫瘍摘出術 97 01 内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術 下垂体腫瘍 97 02 頭蓋内腫瘍摘出術	K171 K171-21 K169\$												1 1	下垂体前葉負荷試験	D2871\$				1 9	ソマトスタチンアナログ ベグピソマント 化学療法 放射線療法				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等																
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等								
			腎結石および尿管結石性閉塞を伴う水腎症 腎結石および尿管結石 110122 上部尿路疾患(その他) 腎盂の良性新生物 尿管の良性新生物 腎のうくま> 胞 後天性 腎および尿管のその他の明示された障害	N132 N20\$							その他の手術あり 97 05 経皮的尿管拡張術(経皮的腎嚢造設術を含む。) 97 05 経皮的腎嚢穿刺術 97 05 経皮的腎(腎盂)嚢造設術 97 05 経尿道的尿管狭窄拡張術 97 05 経尿道的腎盂尿管腫瘍摘出術 97 05 腹腔鏡下小切開尿管腫瘍摘出術 97 06 経尿道的尿管ステント留置術 97 97 体外衝撃波腎・尿管結石破砕術(一連につき) 経皮的尿路結石除去術(経皮的腎嚢造設術を含む。) 経尿道的尿路結石除去術等 02 02 ビンハンマー式尿路結石破砕術 01 01 腎切石術 01 01 腎切半術 01 01 腎玉切石術 01 01 腎摘出術 01 01 腹腔鏡下腎摘出術 01 01 腹腔鏡下小切開腎摘出術 01 01 尿管切石術	K766 K771 K775 K783 K785 K785-2 K783-2 その他のKコード K768 K764 K781\$ K781-2 K763 K759 K767 K772 K772-2 K772-3 K782\$																									
11	013x	下部尿路疾患	110131 下部尿路結石症 下部尿路結石 110132 膀胱尿管逆流症 膀胱尿管逆流性尿路疾患 その他の閉塞性尿路疾患および逆流性尿路疾患 閉塞性尿路疾患および逆流性尿路疾患、詳細不明 110133 神経因性膀胱 馬尾症候群 神経因性膀胱(機能障害)、他に分類されないもの 110134 下部尿路の炎症 尿路器のクラミア感染症、詳細不明 膀胱炎 尿道炎および尿道症候群 110135 尿道狭窄 尿道狭窄 処置後尿道狭窄 110136 尿失禁 緊張性<腹圧性>尿失禁 その他の明示された尿失禁	N21\$ N137 N138 N139 Q627 G834 N31\$ A562 N30\$ N34\$ N35\$ N991 N393 N394				00 0 2歳以上 02 1 2歳未満			手術なし その他の手術あり 99 99 手術なし 97 02 経尿道的尿管凝血除去術(バスケットワイヤーカテーテル使用) 97 03 尿道結石、異物摘出術 97 97 膀胱結石、異物摘出術 経尿道的手術等 06 08 尿失禁手術 06 08 腹腔鏡下尿失禁手術 06 08 人工尿道括約筋植込・置換術 膀胱結石、異物摘出術 膀胱高位切開術 尿管膀胱吻合術等 03 05 尿管膀胱吻合術 03 06 膀胱尿管逆流手術 03 06 腹腔鏡下膀胱内手術 尿道狭窄内視鏡手術等 02 04 尿道狭窄内視鏡手術 02 04 外尿道口切開術 02 04 尿道狭窄拡張術(尿道バルーンカテーテル) 02 04 尿道ステント前立腺尿道拡張術 尿道形成手術 01 07 尿道形成手術	K798-2 K815\$ その他のKコード K7981 K823\$ K823-4 K823-5 K7982 K786 K809-2 K809-3 K821 K814 K821-2 K821-3 K818\$	1	1	膀胱嚢造設術	K805	1	4	シンテグラム	E100\$																	
11	0200	前立腺肥大症等	前立腺の良性新生物 前立腺の性状不詳または不明の新生物 前立腺肥大(症)	D291 D400 N40						手術なし その他の手術あり 99 99 手術なし 97 05 経尿道的前立腺高温度治療(一連につき) 97 05 焦点式高エネルギー超音波療法(一連につき) 97 97 経尿道的レーザー前立腺切除術 経尿道的レーザー前立腺切除術 経尿道的前立腺手術 前立腺被膜下摘出術 01 01 前立腺被膜下摘出術	K841-3 K841-4 その他のKコード K841-2\$ K841\$ K840	1	1	前立腺針生検法	D413																						
11	022x	男性生殖器疾患	110221 男性生殖器炎症性疾患 前立腺の炎症性疾患 精巣<睾丸>炎および精巣上体<副精巣>炎 110222 陰莖・包皮の疾患	N41\$ N45\$						手術なし その他の手術あり 99 99 手術なし 97 06 停留精巣固定術 97 07 精巣摘出術 97 08 精巣上体摘出術	K836 K830 K832														1	3	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(実構備不全なし)	100070									
																										1	3	前立腺肥大症等	110200								

診断分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
11	0320	腎、泌尿器の疾患(その他)	腎静脈の塞栓症および血栓症	1823			00 0	6歳以上	手術なし	01 01		経尿道的尿管ステント留置術	K783-2		1	1	シンチグラム	E100\$											
			バルカン＜Balkan＞腎症＜ネフロパシー＞	N150		06 1	6歳未満	その他の手術あり	99 99	手術なし	01 01			その他のKコード K010\$															
			その他の明示された腎尿管間質性疾患	N158		01 01		瘢痕拘縮形成手術等	01 01		01 02			尿道下裂形成手術 K819															
			腎尿管間質性疾患、詳細不明	N159		01 02			01 02		01 02			陰嚢形成術 K819-2															
			他に分類される疾患における腎尿管間質性障害	N16\$		01 03			01 03		01 03			分層植皮術 K013\$															
			詳細不明の腎不全	N19		01 03			01 03		01 03			全層植皮術 K013-2\$															
			他に分類される疾患における尿路結石	N22\$		01 04			01 04		01 05			皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 K015\$															
			詳細不明の腎仙痛	N23		01 05			01 05		01 06			副甲狀腺(上皮小体)腺腫過形成手術 K464\$															
			腎尿管機能障害から生じた障害	N25\$		01 06			01 06		01 06			腎盂形成手術 K778															
			詳細不明の萎縮腎	N26		01 06			01 06		01 06			腹腔鏡下腎盂形成手術 K778-2															
			原因不明の矮小腎	N27\$		01 07			01 07		01 07			腎摘出術 K772															
			腎および尿管の障害、詳細不明	N28\$		01 07			01 07		01 07			腹腔鏡下腎摘出術 K772-2															
			他に分類される疾患における腎および尿管のその他の障害	N28\$		01 07			01 07		01 07			腹腔鏡下小切開腎摘出術 K772-3															
			その他の膀胱障害	N32\$		01 09			01 09		01 09			経皮的腎(腎盂)瘻造設術 K775															
			他に分類される疾患における膀胱障害	N33\$		01 10			01 10		01 10			経尿道的尿管狭窄拡張術 K783															
			尿道瘻	N360		01 11			01 11		01 11			小腸結腸内視鏡的止血術 K722															
			尿道憩室	N361		01 12			01 12		01 12			尿管切石術 K782\$															
			尿道小丘	N362		01 13			01 13		01 13			尿管口形成手術 K794															
			尿道のその他の明示された障害	N368		01 14			01 14		01 14			動脈形成術、吻合術 その他の動脈 K6105															
			尿道の障害、詳細不明	N369		01 16			01 16		01 16			経皮的腎盂腫瘍切除術(経皮的腎瘻造設術を含む。)					K765										
			他に分類される疾患における尿道の障害	N37\$		01 17			01 17		01 17			経尿道的腎盂尿管腫瘍摘出術 K785															
			尿路系その他の明示された障害	N398		01 17			01 17		01 17			腹腔鏡下小切開尿管腫瘍摘出術 K785-2															
			尿路系の障害、詳細不明	N399		01 18			01 18		01 18			膀胱腫瘍摘出術 K802															
			前立腺のその他の障害	N42\$		01 18			01 18		01 18			腹腔鏡下小切開膀胱腫瘍摘出術 K802-4															
			男性生殖系の炎症性障害、他に分類されないもの	N49\$		01 18			01 18		01 18			腹腔鏡下膀胱部分切除術 K802-5															
			精巣＜睾丸＞の萎縮	N500		01 19			01 19		01 19			膀胱壁切除術 K799															
男性生殖系の血管障害	N501		01 20			01 20		01 20			膀胱半摘除術 K801\$																		
男性生殖系の障害、詳細不明	N509		01 21			01 21		01 21			試験開腹術 K636																		
他に分類される疾患における男性生殖系の障害	N51\$		01 21			01 21		01 21			腹腔鏡下試験開腹術 K636-3																		
処置後腎不全(手術後腫瘍着)	N990		01 21			01 21		01 21			腹腔鏡下試験開腹術 K636-4																		
子宮切後陰(腱)脱	N993		01 22			01 22		01 22			尿失禁手術 K823\$																		
処置後骨盤腫瘍着	N994		01 22			01 22		01 22			腹腔鏡下尿失禁手術 K823-4																		
尿路の外部ストマの機能不全	N995		01 23			01 23		01 23			膀胱瘻造設術 K805																		
腎尿路生殖器系その他の処置後障害	N998		01 24			01 24		01 24			尿道形成手術 K818\$																		
腎尿路生殖器系その他の処置後障害、詳細不明	N999		01 24			01 24		01 24			尿道狭窄拡張術(尿道バルーンカテーテル) K821-2																		
尿管の無発生	Q624		01 25			01 25		01 25			尿道狭窄内視鏡手術 K821																		
尿管のその他の先天奇形	Q628		01 25			01 25		01 25			尿道ステント前立腺部尿道拡張術 K821-3																		
			01 26			01 26		01 26			外尿道腫瘍切除術 K816																		
			01 27			01 27		01 27			尿道周囲腫瘍切開術 K813																		
			01 28			01 28		01 28			精巣摘出術 K830																		
			01 29			01 29		01 29			膀胱結石、異物摘出術 経尿道的手術 K7981																		
			01 29			01 29		01 29			経尿道的尿管凝血除去術(バスケットワイヤーカテーテル使用) K798-2																		
			01 30			01 30		01 30			尿道結石、異物摘出術 K815\$																		
			01 31			01 31		01 31			経尿道的尿路結石除去術 K781\$																		
11	0420	水腎症(その他)	尿管腎盂移行部閉塞を伴う水腎症	N130			手術なし	99 99	手術なし	99 99		経尿道的尿管狭窄拡張術	K783		1	4	シンチグラム	E100\$	1	3	急性腎不全	110290							
			尿管狭窄を伴う水腎症、他に分類されないもの	N131		97 03			01 04				経皮的尿管拡張術(経皮的腎瘻造設術を含む。)	K766															
			その他および詳細不明の水腎症	N133		97 04			97 05				経皮的腎(腎盂)瘻造設術 K775																
			尿管(症)	N134		97 05			97 05				経尿道的尿管ステント留置術 K783-2																
			水腎症を伴わない尿管の屈曲および狭窄	N135		97 05			97 05				経尿道的尿管ステント除去術 K783-3																
						97 05			97 05				膀胱結石、異物摘出術 経尿道的手術 K7981																
						97 97			97 97				その他のKコード K010\$																
						01 01			01 01				腎摘出術 K772																
						01 01			01 01				腹腔鏡下腎摘出術 K772-2																
						01 01			01 01				腹腔鏡下小切開腎摘出術 K772-3																
11	0430	腎動脈塞栓症	腎虚血および腎梗塞	N280			00 0	6歳以上	手術なし	99 99		手術なし																	
						06 1	6歳未満	動脈形成術、吻合術	97 01				腹腔内動脈(大動脈を除く。)	K6103															

診断群分類			医療資源を最も投入した病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
											97 97			その他のKコード															
12	0010	卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍	卵巣の悪性新生物	C56							手術なし	99 99	手術なし							7 11	ペパシズマブ	1 1		ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210				
			その他及び部位不明の女性生殖系の悪性新生物	C57\$							その他の手術あり	97 02	試験開腹術	K636						6 10	ドキシソリン塩酸塩リボソーム製剤	1 1		白血球疾患(その他)	130070				
			卵巣の続発性悪性新生物	C796								97 02	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3						5 9	カルボプラチン+セタキセル水和物あり	1 2		脳腫瘍	010010				
												97 02	腹腔鏡下試験切除術	K636-4						5 9	カルボプラチン+バクリタキセルあり	1 2		胸水、胸膜の疾患(その他)	040190				
												97 97		その他のKコード						4 8	化学療法ありかつ放射線療法なし								
												01 01	子宮附属器悪性腫瘍手術(両側)	K889						3 7	化学療法ありかつ放射線療法あり								
												01 01	リンパ節群郭清術 後腹膜	K6277						2 6	化学療法なしかつ放射線療法あり								
												01 01	リンパ節群郭清術 骨盤	K6278						1 2	中心静脈注射	G005							
												01 01	大網切除術	K641						1 1	人工呼吸	J045\$							
												01 01	骨盤内臓全摘術	K645															
												01 01	直腸切除・切断術 低位前方切除術	K7402															
												01 01	子宮全摘術	K877															
												01 01	子宮附属器腫瘍摘出術(両側)	K888\$															
												01 01	卵管全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側)	K888-2\$															
12	002x	子宮頸・体部の悪性腫瘍	120021 子宮頸部の悪性腫瘍								手術なし	99 99	手術なし							4 8	化学療法ありかつ放射線療法なし			ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210				
			子宮頸(部)の悪性新生物	C53\$							その他の手術あり	97 04	試験開腹術	K636						3 7	化学療法ありかつ放射線療法あり			白血球疾患(その他)	130070				
			子宮頸(部)の上皮内癌	D06\$								97 04	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3						2 6	化学療法なしかつ放射線療法あり			腎臓または尿路の感染症	110310				
			子宮頸(部)の異形成	N87\$								97 04	腹腔鏡下試験切除術	K636-4						1 2	中心静脈注射	G005		子宮・子宮附属器の炎症性疾患	120110				
			120022 子宮体部の悪性腫瘍									97 97		その他のKコード						1 1	人工呼吸	J045\$		骨の悪性腫瘍(骨髄を除く。)	070040				
			子宮体部の悪性新生物	C54\$							子宮内膜掻爬術	03 03	子宮内膜掻爬術	K861										水腎症(その他)	110420				
			子宮内膜の上皮内癌	D070							子宮筋腫摘出(核出)術	02 02	子宮筋腫摘出(核出)術 腔式腔式等	K8722															
			120023 子宮の悪性腫瘍(その他)									02 02	子宮頸部(腔部)切除術	K867															
			子宮の悪性新生物、部位不明	C55								02 02	子宮頸部摘出術(腔部切断術を含む。)	K867-3															
			その他および部位不明の女性生殖系の上皮内癌	D073								02 02	子宮頸部異形成上皮又は上皮内癌レーザー照射治療	K867-4															
												01 01	子宮悪性腫瘍手術	K879															
												01 01	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)	K879-2															
												01 01	リンパ節群郭清術 後腹膜	K6277															
												01 01	リンパ節群郭清術 骨盤	K6278															
												01 01	骨盤内臓全摘術	K645															
												01 01	子宮全摘術	K877															
12	0030	外陰の悪性腫瘍	外陰(部)の悪性新生物	C51\$							手術なし	99 99	手術なし							1 2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	4 9	ニボルマブ					
			外陰部の上皮内癌	D071							手術あり	97 01	皮膚悪性腫瘍切除術	K007\$						1 2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	3 8	化学療法ありかつ放射線療法なし					
			軽度外陰異形成	N900								97 01	女子外性器悪性腫瘍手術	K850\$						1 2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合	K0172	2 6	放射線療法					
			中等度外陰異形成	N901								97 02	女子外性器腫瘍摘出術	K849						1 2	複合組織移植術	K019	1 2	中心静脈注射	G005				
			高度外陰異形成、他に分類されないもの	N902								97 97		その他のKコード						1 2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020	1 1	人工呼吸	J045\$				
			外陰異形成、詳細不明	N903																1 2	粘膜移植術	K021\$							
			外陰の白斑症<ロイコプラキ>	N904																1 2	粘膜弁手術	K021-2\$							
																				1 1	分層植皮術	K013\$							
																				1 1	全層植皮術	K013-2\$							
12	0040	膣の悪性腫瘍	膣の悪性新生物	C52							手術なし	99 99	手術なし							1 2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	4 9	ニボルマブ					
			膣の上皮内癌	D072							手術あり	97 01	膣壁悪性腫瘍手術	K857						1 2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	3 8	化学療法ありかつ放射線療法なし					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等					
										子宮破裂手術等	97 01 01 02	97 01 01 02	子宮破裂手術 妊婦子宮摘出術(ポロー手術) 帝王切開術	K903\$ K904 K898\$	その他のKコード																		
12	0165	妊娠合併症等	過度の妊娠嘔吐	O21\$						手術なし	99 99	99 99	手術なし				K636								J0383								
			妊娠中の静脈合併症	O22\$						手術あり	97 01	97 01	子宮破裂手術	K903\$			1 4	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3						J039								
			妊娠中の腎尿路性器感染症	O23\$							97 01	97 01	妊婦子宮摘出術(ポロー手術) 子宮内反症整復手術(経式、腹式) 観血的	K904 K9052			1 4	腹腔鏡下試験切除術 胆嚢摘出術	K636-4 K672					G005		J045\$							
			妊娠中の栄養失調(症)	O25							97 02	97 02	帝王切開術	K898\$			1 4	腸管癒着症手術	K714														
			主として妊娠に関連するその他の病態の母体ケア	O26\$							97 03 97 03 97 03 97 04 97 04 97 04 97 04 97 05 97 05 97 06 97 06 97 97	97 03 97 03 97 03 97 04 97 04 97 04 97 05 97 05 97 06 97 06 97 97	分娩時頭部切開術(縫合を含む。) 子宮内反症整復手術(経式、腹式) 非観血的 流産手術 子宮内容除去術(不全流産) 骨盤位娩出術 吸引娩出術 鉗子娩出術 胎児縮小術(娩出術を含む。) 臍帯還納術 脱垂肢整復術 子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。) 胎盤用手剥離術 余陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時) 余陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時) 頭管裂創縫合術(分娩時) 胎児外回転術 胎児内(双合)回転術	K891 K9051 K909\$ K909-2 K892 K893 K894\$ K899 K900 K900-2 K901 K902 K895 K896\$ K897 K907 K908 その他のKコード																			
12	0170	早産、切迫早産	多胎妊娠	O30\$						手術なし	99 99	99 99	手術なし				1 4	試験開腹術	K636						J0383								
			妊娠満37週未満の偽陣痛	O470						その他の手術あり	97 04	97 04	吸引娩出術	K893			1 4	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3						J039								
			妊娠満37週以後の偽陣痛	O471							97 04	97 04	鉗子娩出術	K894\$			1 4	腹腔鏡下試験切除術	K636-4						G005								
			偽陣痛、詳細不明	O479							97 04	97 04	胎児縮小術(娩出術を含む。)	K899			1 4	胆嚢摘出術	K672						J045\$								
			早産	O60							97 04 97 04 97 04 97 04 97 05 97 05 97 05 97 05 97 05 97 05 97 97	97 04 97 04 97 04 97 04 97 05 97 05 97 05 97 05 97 05 97 97	臍帯還納術 脱垂肢整復術 子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。) 胎盤用手剥離術 胎児内(双合)回転術 分娩時頭部切開術(縫合を含む。) 余陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時) 余陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時) 頭管裂創縫合術(分娩時)	K900 K900-2 K901 K902 K895 K896\$ K897 K907 K908 その他のKコード																			
12	0180	胎児及び胎児付属物の異常	多胎妊娠に特異的な合併症	O31\$						手術なし	99 99	99 99	手術なし				1 4	試験開腹術	K636						J0383								
			既知の胎位異常またはその疑いのための母体ケア	O32\$						その他の手術あり	97 97	97 97		その他のKコード			1 4	腹腔鏡下試験開腹術	K636-3						J039								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等				手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			急性骨髄性白血病 骨髄性肉腫	C920 C923						97 04 97 97		リンパ節摘出術	K626\$ その他のK コード								6 11 5 10	ホスチニブ水和物 三酸化ヒ素製剤								
			急性前骨髄球性白血病 急性骨髄単球性白血病 急性骨髄球性白血病 その他の骨髄性白血病 骨髄性白血病、詳細不明 急性単球性白血病	C924 C925 C927 C929 C930																	4 9 3 8 2 7 1 6 1 3	ゲムツズマブオゾガマ イシン イマチニブメシル酸 化学療法 放射線療法 人工腎臓 その他の 場合								
			その他の単球性白血病 単球性白血病、詳細不明 急性赤血病および赤白血病 急性巨核芽球性白血病 急性汎骨髄症 急性骨髄線維症 その他の明示された白血病 細胞型不明の急性白血病 細胞型不明のその他の白血病 白血病、詳細不明	C937 C939 C940 C942 C944 C945 C947 C950 C957 C959																	1 2 1 1	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$							
13	0020	ホジキン病	ホジキン<Hodgkin>病 リンパ球優 勢型 ホジキン<Hodgkin>病 結節硬化型 ホジキン<Hodgkin>病 混合細胞型 ホジキン<Hodgkin>病 リンパ球減 少型 その他のホジキン<Hodgkin>病 ホジキン<Hodgkin>病、詳細不明	C810 C811 C812 C813 C817 C819						手術なし 手術あり	99 99 97 03 97 03 97 04 97 97	手術なし 脾摘出術 腹腔鏡下脾摘出術 リンパ節摘出術 その他のK コード									4 9 3 8 2 6 1 3 1 2 1 1	ブレンツキシマブ ベ ドチン 化学療法ありかつ放 射線療法なし 放射線療法 人工腎臓 その他の 場合 中心静脈注射 人工呼吸								
13	0030	非ホジキンリン パ腫	中細胞型、ろく濾> 陰性非ホジキン <non-Hodgkin>リンパ腫 中細胞および大細胞混合型、ろく濾 > 陰性非ホジキン<non-Hodgkin >リンパ腫 大細胞型、ろく濾> 陰性非ホジキン <non-Hodgkin>リンパ腫 ろく濾> 陰性非ホジキン<non-Ho dgkin>リンパ腫のその他の型 ろく濾> 陰性非ホジキン<non-Ho dgkin>リンパ腫、詳細不明 びまん性非ホジキン<non-Hodgki n>リンパ腫 小細胞型(びまん性) びまん性非ホジキン<non-Hodgki n>リンパ腫 小切れ込み核細胞型 (びまん性) びまん性非ホジキン<non-Hodgki n>リンパ腫 小細胞および大細胞混 合型(びまん性) びまん性非ホジキン<non-Hodgki n>リンパ腫 大細胞型(びまん性) びまん性非ホジキン<non-Hodgki n>リンパ腫 免疫芽球型(びまん性) びまん性非ホジキン<non-Hodgki n>リンパ腫 リンパ芽球型(びまん 性) びまん性非ホジキン<non-Hodgki n>リンパ腫 未分化型(びまん性) バーキット<Burkitt>腫瘍 びまん性非ホジキン<non-Hodgki n>リンパ腫のその他の型 びまん性非ホジキン<non-Hodgki n>リンパ腫、詳細不明 嚢状息肉症 セザリー<Sezary>病 Tゾーン<T-zone>リンパ腫	C820 C821 C822 C827 C829 C830 C831 C832 C833 C834 C835 C836 C837 C838 C839 C840 C841 C842						手術なし 手術あり	99 99 97 03 97 03 97 03 97 03 97 03 97 04 97 04 97 05 97 97	手術なし 胃局所切除術 腹腔鏡下胃局所切除術 胃切除術 腹腔鏡下胃切除術 噴門側胃切除術 腹腔鏡下噴門側胃切除術 脾摘出術 腹腔鏡下脾摘出術 リンパ節摘出術 その他のK コード										8 12 8 12 7 11 6 10 5 9 4 8 3 7 2 6 1 3 1 2 1 1	イブリツモマブチウキ セタン塩化イットリウ ム イブリツモマブチウキ セタン塩化インジウム ブレンツキシマブ ベ ドチン モガムリズマブ ペンダムスチン塩酸 塩 リツキシマブ 化学療法ありかつ放 射線療法なし 放射線療法 人工腎臓 その他の 場合 中心静脈注射 人工呼吸	1 1 1 3	敗血症 脳腫瘍	180010 010010				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等			
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
13	0100	播種性血管内凝固症候群	播種性血管内凝固症候群 [脱線素血症候群]	D65					99 99 手術なし 97 97 手術あり											4 9 トロンボモジュリンアルファ 3 8 アンチトロンビンIII製剤 2 5 血漿交換療法 J039 2 2 人工呼吸 J045\$ 1 1 中心静脈注射 G005							
13	0110	出血性疾患(その他)	血小板機能異常症 その他の血小板減少性紫斑病 特発性血小板減少性紫斑病 その他の原発性血小板減少症 続発性血小板減少症 血小板減少症、詳細不明 その他の明示された出血性病態 出血性病態、詳細不明	D691 D692 D693 D694 D695 D696 D698 D699			00 0 16歳以上 16 1 16歳未満	99 99 手術なし 97 97 手術あり	1 1 脾摘出術 K711 1 1 腹腔鏡下脾摘出術 K711-2							4 10 ガンマグロブリン 3 9 アルガトロン水和物 2 8 ロミプロスチム 1 6 放射線療法 1 5 血漿交換療法 J039 1 1 人工呼吸 J045\$			1 1 播種性血管内凝固症候群 130100 1 1 敗血症 180010								
13	0111	アレルギー性紫斑病	アレルギー性紫斑病	D690				99 99 手術なし 97 97 手術あり												1 9 第XIII因子製剤							
13	0120	血液疾患(その他)	慢性赤血病 スクレオチド代謝障害による貧血 酵素障害によるその他の貧血 その他のサラセミア<地中海貧血> その他の鎌状赤血球障害 その他の後天性溶血性貧血 その他の後天性赤芽球ろうく<癆> その他の明示された無形成性貧血 他に分類される慢性疾患における貧血 脾疾患 メトヘモグロビン血症 家族性赤血球増加症 続発性<二次性>赤血球増加症<多血症> 本態性血小板増加症 血液および造血器の疾患、詳細不明 リンパ細網組織および細網組織球系の疾患 他に分類される疾患における血液および造血器のその他の障害 その他の免疫機構の障害、他に分類されないもの	C941 D553 D558 D568 D578 D598 D608 D618 D63\$ D73\$ D74\$ D750 D751 D752 D759 D76\$ D77 D89\$			99 99 手術なし 97 03 脾摘出術 K711 97 04 腹腔鏡下脾摘出術 K711-2 97 05 リンパ節摘出術 K626\$ 97 97 その他のKコード									4 11 メチルチオニウム塩化物水和物 3 10 カナキスマブ 2 9 インターフェロン 2 8 化学療法 1 6 放射線療法 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$			1 1 播種性血管内凝固症候群 130100 1 1 敗血症 180010								
13	0130	凝固異常(その他)	その他の凝固障害	D68\$				99 99 手術なし 97 97 手術あり												3 9 活性化型プロテインC 2 8 アンチトロンビンIII製剤 1 5 リハビリテーション J045\$ 1 1 人工呼吸			1 1 敗血症 180010				
13	0140	造血器疾患(その他)	性状不詳および不明の組織球性および肥満細胞性腫瘍 単クローン性異常免疫グロブリン血症<monoclonal gammopathy> リンパ組織、造血組織および関連組織の性状不詳または不明のその他の明示された新生物 リンパ組織、造血組織および関連組織の性状不詳または不明の新生物、詳細不明	D470 D472 D477 D479				99 99 手術なし 97 97 手術あり																			
13	0150	原発性免疫不全症候群	多形核好中球機能障害 主として抗体欠乏を伴う免疫不全症 複合免疫不全症 その他の大きな欠損に関連する免疫不全症	D71 D80\$ D81\$ D82\$			00 0 6歳以上 06 1 6歳未満	手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 97 手術あり											1 9 ガンマグロブリン			1 2 肺炎等 040080				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等					
			新生児黄疸、詳細不明 P599 胎児および新生児の播種性血管内凝固 P60 その他の周産期の血液障害 P61\$ 胎児および新生児に特異的な一過性糖質代謝障害 P70\$ カルシウムおよびマグネシウム代謝の一過性新生児障害 P71\$ その他の一過性新生児内分泌障害 P72\$ その他の一過性新生児電解質障害および代謝障害 P74\$ 胎便<メコニウム>イレウス P75 新生児のその他の腸閉塞 P76\$ 胎児および新生児の<くも膜下>死性肺炎 P77 周産期の腸穿孔 P780 その他の新生児腹膜炎 P781 母体血液のえんくも下による新生児吐血およびメレナ P782 新生児非感染性下痢症 P783 その他の明示された周産期の消化器系障害 P788 周産期の消化器系障害、詳細不明 P789 新生児低体温 P80\$ 新生児のその他の体温調節機能障害 P81\$ 胎児および新生児に特異的な外皮のその他の病態 P83\$ 新生児のけいれん<痙攣> P90 新生児の脳のその他の機能障害 P91\$ 新生児の哺乳上の問題 P92\$ 胎児および新生児に投与された薬物による反応および中毒 P93 新生児の筋緊張障害 P94\$ 原因不明の胎児死 P95 围産期に発生したその他の病態 P96\$																													
14	0070	頭蓋、顔面骨の先天異常	顔面非対称 Q670 顔面圧縮<圧迫顔面> Q671 長頭(症) Q672 斜頭(蓋)(症) Q673 頭蓋および顔面骨のその他の先天奇形 Q75\$ 先天奇形症候群、群として顔貌異常を伴うもの Q870	Q670					手術なし 99 99 手術なし その他の手術あり 97 97 上顎骨形成術 単純な場合等 02 02 上顎骨形成術 単純な場合 K4431 02 02 上顎骨形成術 複雑な場合及び2次的再建の場合 K4432 02 02 上顎骨形成術 骨移動を伴う場合 K4433 02 02 下顎骨形成術 おとがい形成の場合 K4441 02 02 下顎骨形成術 短縮又は伸長の場合 K4442 02 02 下顎骨形成術 再建の場合 K4443 02 02 下顎骨形成術 骨移動を伴う場合 K4444 02 02 下顎骨延長術 K444-2\$ K445 02 03 顎関節形成術 K052\$ 02 03 眼窩縮形成手術(骨移植によるもの) K237 頭蓋骨形成手術 頭蓋骨のみのもの等 01 01 頭蓋骨形成手術 頭蓋骨のみのもの K1801 01 01 頭蓋骨形成手術 硬膜形成を伴うもの K1802 01 01 頭蓋骨形成手術 骨移動を伴うもの K1803			1 1 分層植皮術 K013\$ 1 1 全層植皮術 K013-2\$ 1 1 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 K015\$ 1 1 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 K016 1 1 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K0172 その他の場合 1 1 複合組織移植術 K019 1 1 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K020 1 1 粘膜移植術 K021\$ 1 1 粘膜弁手術 K021-2\$ 1 1 骨移植術(軟骨移植術を含む。) K059\$		1 1 人工呼吸 J045\$																		
14	0080	脳、脊髄の先天異常	無脳症および類似先天奇形 Q00\$ 脳瘤 Q01\$ 小頭症 Q02 先天性水頭症 Q03\$ 脳のその他の先天奇形 Q04\$ 二分脊椎<脊椎披<破>裂> Q05\$ 脊髄のその他の先天奇形 Q06\$ 神経系のその他の先天奇形 Q07\$ 潜在性二分脊椎<脊椎披<破>裂> Q780	Q00\$					手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 脊髄腫瘍摘出術 K191\$ 97 02 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 椎弓切除 K1425 97 02 穿頭脳室ドレーナージ術 K145 97 02 減圧開頭術 キアリー奇形、脊髄空洞症の場合 K1491 97 02 水頭症手術 K174\$ 97 03 脊椎披裂手術 K138\$ 97 97 その他のKコード		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 K015\$ 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 K016 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K0172 その他の場合 1 2 複合組織移植術 K019 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K020 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) K0222 その他の場合 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) K059\$ 1 1 分層植皮術 K013\$ 1 1 全層植皮術 K013-2\$		1 5 リハビリテーション 1 1 人工呼吸 J045\$																			
14	0090	先天性鼻涙管閉塞	涙管の先天(性)狭窄	Q105					99 99 手術なし 97 01 先天性鼻涙管閉塞開放術 K201 97 01 涙囊摘出術 K203																		0 0 初回 0 0 片側 1 1 再手術					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等				手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病				重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢	出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等								
14	044x	直腸肛門奇形、ヒルシュスプルング病	140441 直腸肛門奇形 大腸の先天(性)欠損、閉鎖および狭窄 異所性肛門<肛門転位> 直腸および肛門の先天性瘻 総排泄腔造瘻 140442 ヒルシュスプルング病 ヒルシュスプルング<Hirschsprung>病	Q42\$ Q435 Q436 Q437 Q431							手術なし 99 99 手術なし その他の手術あり 97 04 肛門形成手術 97 97 鎖肛手術 肛門膜状閉鎖切開 03 03 鎖肛手術 肛門膜状閉鎖切開 03 03 人工肛門造設術 03 03 人工肛門閉鎖術 03 03 鎖肛手術 会陰式 先天性巨大結腸症手術等 02 02 先天性巨大結腸症手術 腹腔鏡下先天性巨大結腸症手術 02 02 腹腔鏡下先天性巨大結腸症手術 鎖肛手術 仙骨会陰式等 01 01 鎖肛手術 仙骨会陰式 01 01 腹腔鏡下鎖肛手術(腹会陰、腹仙骨式)	K752\$ K7511 K726 K732\$ K7512 K735 K735-3 K7513 K7514 K751-3					1 9 ハリビズマブ 1 9 肺サーファクタント 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	G005 G005 J045\$																				
14	0450	胆道の先天異常(拡張症)	胆のう<囊>の無発生、無形成および低形成<形成不全> 胆のう<囊>のその他の先天奇形 先天性胆道拡張症<総胆管のう<囊>>胆> 胆管のその他の先天奇形 肝のう<囊> 胞性疾患 肝のその他の先天奇形 膵の無発生、無形成および低形成<形成不全> 先天性膵のう<囊> 胞 膵および膵管のその他の先天奇形	Q440 Q441 Q444 Q445 Q446 Q447 Q450 Q452 Q453							手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 胆管形成手術(胆管切除術を含む。) 97 01 総胆管拡張症手術 97 01 肝内胆管(肝管)胃(腸)吻合術 97 01 膵頭部腫瘍切除術 膵頭十二指腸切除術の場合 97 02 胆管切開結石摘出術(チューブ挿入を含む。) 97 02 胆嚢摘出を含むもの 97 02 胆嚢摘出術 97 02 腹腔鏡下胆嚢摘出術 97 97	K673 K674 K696 K7031 K6712 K672 K672-2 その他のKコード				1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	G005 J045\$																					
14	0460	胆道の先天異常(閉鎖症)	胆道<管>閉鎖(症) 胆管の先天(性)狭窄	Q442 Q443							手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 先天性胆道閉鎖症手術 97 02 門脈体循環静脈吻合術(門脈圧亢進症手術) 97 97	K684 K621 その他のKコード			1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	G005 J045\$																						
14	0480	先天性腹壁異常	臍帯ヘルニア 腹壁破裂(症)	Q792 Q793							99 99 手術なし 97 01 ヘルニア手術 臍帯ヘルニア 97 97	K6334 その他のKコード		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遠隔皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術 1 1 筋膜移植術 その他のもの	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$ K0332	1 9 ハリビズマブ 1 9 肺サーファクタント 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	G005 J045\$																					
14	0490	手足先天性疾患	足の先天(性)変形 手の先天(性)変形 膝の先天(性)変形 脛骨および腓骨の先天(性)弯曲 趾の長管骨の先天(性)弯曲、詳細不明 その他の明示された先天(性)筋骨格変形 副(手)指 副母指 副趾 多指<趾>(症)、詳細不明 癒合指 みずかき<翼状>指 癒合趾 みずかき<翼状>趾 多指指<趾>(症) 癒合指<趾>(症)、詳細不明 上肢の先天(性)完全欠損	Q66\$ Q681 Q682 Q684 Q685 Q688 Q690 Q691 Q692 Q699 Q700 Q701 Q702 Q703 Q704 Q709 Q710								手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 腱鞘切開術(関節鏡下によるものを含む。) 97 01 腱切離・切除術(関節鏡下によるものを含む。) 97 01 腱切離術(関節鏡下によるものを含む。) 97 01 腱移行術 97 01 腓骨筋腱腱鞘形成術 97 01 骨折観血的手術 97 01 観血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 97 01 偽関節手術 97 01 関節脱臼非観血的整復術 97 01 非観血的関節授動術 胸鎖、肘、手、足 97 01 非観血的関節授動術 肩鎖、指(手、足) 97 01 観血的関節授動術 胸鎖、肘、手、足 97 01 観血的関節授動術 肩鎖、指(手、足) 97 01 観血的関節固定術 胸鎖、肘、手、足 97 01 観血的関節固定術 肩鎖、指(手、足) 97 01 関節形成手術	K028 K034 K035 K040\$ K040-3 K046\$ K046-2\$ K056\$ K061\$ K0752 K0753 K0762 K0763 K0782 K0783 K080\$		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遠隔皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術 1 1 人工呼吸	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$ J045\$								0 0 片側 1 1 両側														

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			マルファン<Marfan>症候群 その他の骨格変化を伴うその他の先天奇形症候群 その他の明示された先天奇形症候群、他に分類されないもの 脾の先天奇形 副腎の先天奇形 内臓逆位 結合<二重>体<結合双体> 多発先天奇形、他に分類されないもの その他の明示された先天奇形 先天奇形、詳細不明	Q874 Q875 Q878 Q890 Q891 Q893 Q894 Q897 Q898 Q899																								
15	0010	ウイルス性肺炎	ウイルス性およびその他の明示された 肺炎感染症 感染症と推定される下痢および胃腸炎	A08\$ A09				00 0	6歳以上			99 99	手術なし					1 3	人工腎臓 慢性維持 透析を行った場合	J0381 \$								
								06 1	6歳未満			97 97	手術あり					1 3	人工腎臓 慢性維持 透析を行った場合 (複雑なものを行った場合)	J0382								
																		1 2	中心静脈注射	G005								
																		1 1	人工呼吸	J045\$								
15	0020	細菌性肺炎	コレラ 腸チフスおよびパラチフス サルモネラ肺炎 局所的サルモネラ感染症 その他の明示されたサルモネラ感染症 サルモネラ感染症、詳細不明 志賀菌による細菌性赤痢 フレクサナー菌による細菌性赤痢 ポイド菌による細菌性赤痢 ソルネ菌による細菌性赤痢 その他の細菌性赤痢 細菌性赤痢、詳細不明 腸管病原性大腸菌感染症 腸管毒素産性大腸菌感染症 腸管組織侵襲性大腸菌感染症 腸管出血性大腸菌感染症 その他の大腸菌性腸管感染症 カンピロバクター肺炎 エルシニア エンテロコリチカによる肺炎 その他の明示された細菌性腸管感染症 細菌性腸管感染症、詳細不明 ブドウ球菌性食中毒 ウェルシュ菌食中毒 腸炎ビブリオ食中毒 セラウス菌食中毒 その他の明示された細菌性食中毒 細菌性食中毒、詳細不明	A00\$ A01\$ A020 A022 A028 A029 A030 A031 A032 A033 A038 A039 A040 A041 A042 A043 A044 A045 A046 A048 A049 A050 A052 A053 A054 A058 A059					00 0	6歳以上				99 99	手術なし					1 3	人工腎臓 慢性維持 透析を行った場合	J0381 \$						
								06 1	6歳未満			97 97	手術あり					1 3	人工腎臓 慢性維持 透析を行った場合 (複雑なものを行った場合)	J0382								
																		1 2	中心静脈注射	G005								
																		1 1	人工呼吸	J045\$								
15	0021	偽膜性肺炎	クロストリジウム・ディフィシルによる全肺炎	A047				00 0	6歳以上				99 99	手術なし				1 3	人工腎臓 慢性維持 透析を行った場合	J0381 \$								
								06 1	6歳未満			97 97	手術あり					1 3	人工腎臓 慢性維持 透析を行った場合 (複雑なものを行った場合)	J0382								
																		1 2	中心静脈注射	G005								
																		1 1	人工呼吸	J045\$								
15	0040	熱性けいれん	熱性けいれん<痙攣>	R560									99 99	手術なし				1 1	腰椎穿刺、胸椎穿刺、頭椎穿刺 (脳脊髄圧測定を含む。)	D403								
													97 97	手術あり				1 1	人工呼吸	J045\$								
15	0070	川崎病	皮膚粘膜リンパ節症候群[川崎病]	M303				00 0	2歳以上				99 99	手術なし				1 1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	D206\$								
								02 1	2歳未満				97 97	手術あり				1 4	血漿交換療法	J039								
																		1 1	人工呼吸	J045\$								
15	0100	虐待症候群	虐待症候群	T74\$									99 99	手術なし				1 1	人工呼吸	J045\$								
15	0110	染色体異常(ターナー症候群及びクラインフェルター症候群を除く。)	ダウン<Down>症候群 エドワーズ<Edwards>症候群およびパトー<Patau>症候群 常染色体の他のトリソミーおよび部分トリソミー、他に分類されないもの	Q90\$ Q91\$ Q92\$									99 99	手術なし				2 3	バリビスマブ									
													97 01	多指症手術	K100\$			1 2	中心静脈注射	G005								
													97 01	合指症手術	K101\$			1 1	人工呼吸	J045\$								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラッグ	病態区分	コード	フラッグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラッグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラッグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラッグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラッグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラッグ	重症度等			
			前腕の神経損傷	S54\$								97 01	腕移植術(人工腱形成術を含む。)	K039\$	1 2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	1 2	中心静脈注射	G005													
			手首および手の神経損傷	S64\$								97 01	腕移行術	K040\$	1 2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合	K0172	1 1	人工呼吸	J045\$													
			股関節部および大腿の神経損傷	S74\$								97 01	腓骨筋腱縫合術	K040-3	1 2	複合組織移植術	K019																
			下腿の神経損傷	S84\$								97 01	神経縫合術	K182\$	1 2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020																
			足首および足の神経損傷	S94\$								97 01	神経交差縫合術	K182-2\$	1 2	組織拡張器による再建手術(一連につき)	K0222																
			上肢の詳細不明の神経損傷、部位不明	T113								97 01	神経再生誘導術	K182-3	1 1	分層植皮術	K013\$																
			97 01	神経移行術								K197	1 1	全層植皮術	K013-2\$																		
			97 01	神経移植術								K198																					
			97 02	デブリードマン								K002\$																					
			97 02	親血的関節固定術								K078\$																					
97 02	神経剥離術	K188\$																															
97 97	その他のKコード																																
16	0600	四肢血管損傷	肩および上腕の血管損傷	S45\$							99 99	手術なし		1 2	皮弁作成術、移動術、切断術、凍延皮弁術	K015\$	1 3	人工腎臓 その他の場合	J038\$														
前腕の血管損傷	S55\$	97 01	四肢関節離断術	K085\$							1 2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	1 2	中心静脈注射	G005																	
手首および手の血管損傷	S65\$	97 01	動脈形成術、吻合術	K610\$							1 2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合	K0172	1 1	人工呼吸	J045\$																	
股関節部および大腿の血管損傷	S75\$	97 01	四肢の血管吻合術	K610-4							1 2	複合組織移植術	K019																				
下腿の血管損傷	S85\$	97 01	血管移植術、バイパス移植術	K614\$							1 2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020																				
足首および足の血管損傷	S95\$	97 01	四肢の血管拡張術・血栓除去術	K616							1 2	組織拡張器による再建手術(一連につき)	K0222																				
上肢の詳細不明の血管損傷、部位不明	T114	97 02	デブリードマン	K002\$							1 1	分層植皮術	K013\$																				
97 02	四肢切断術	K084\$	1 1	全層植皮術							K013-2\$																						
97 02	肩甲帯離断術	K084-2																															
97 02	血管結紮術	K607\$																															
97 02	血管縫合術(簡単なもの)	K607-2																															
97 97	その他のKコード																																
16	0610	四肢筋腱損傷	筋離解	M620\$							手術なし	99 99	手術なし		1 2	皮弁作成術、移動術、切断術、凍延皮弁術	K015\$	1 3	人工腎臓 その他の場合	J038\$													
その他の筋断裂(非外傷性)	M621\$	97 02	腱縫合術	K037							1 2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	1 2	中心静脈注射	G005																	
移動不能症候群(対麻痺性)	M623\$	97 02	腱剥離術(関節鏡下によるものを含む。)	K035							1 2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合	K0172	1 1	人工呼吸	J045\$																	
筋ストレイン	M626\$	97 02	腕移植術(人工腱形成術を含む。)	K039\$							1 2	複合組織移植術	K019																				
その他の明示された筋障害	M628\$	97 02	腕移行術	K040\$							1 2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020																				
筋障害、詳細不明	M629\$	97 02	腓骨筋腱縫合術	K040-3							1 2	組織拡張器による再建手術(一連につき)	K0222																				
膝窩(部)のうくまゝの破裂	M660\$	97 02	親血的関節固定術	K078\$							1 1	分層植皮術	K013\$																				
滑膜の断裂	M661\$	97 03	デブリードマン	K002\$							1 1	全層植皮術	K013-2\$																				
伸筋腱の特発性断裂	M662\$	97 97	その他のKコード																														
屈筋腱の特発性断裂	M663\$	01 01	靭帯断裂形成手術	K079\$																													
その他の腱の特発性断裂	M664\$	01 01	腱切除・切除術(関節鏡下によるものを含む。)+ 腕移行術 指(手、足)	K034+K040 1																													
詳細不明の腱の特発性断裂	M665\$	01 01	腱縫合術+腕移行術+腕移植術(人工腱形成術を含む。)	K037+K040 \$+K039\$																													
肩および上腕の筋および腱の損傷	S46\$	01 01	腕移植術(人工腱形成術を含む。)+腕移行術	K039\$+K040 \$																													
肘の捻挫およびストレイン	S53A	01 01	靭帯断裂縫合術	K074\$																													
前腕の筋および腱の損傷	S56\$	01 01	関節鏡下靭帯断裂縫合術	K074-2\$																													
手首および手根の靭帯の外傷性断裂	S63\$	01 01	関節鏡下靭帯断裂形成手術	K079-2\$																													
中手指節関節および指節間関節の靭帯の外傷性断裂	S63A	01 01	関節形成手術 肩、股、膝	K0801																													
手首の捻挫およびストレイン	S63\$	01 01	肩関節断裂手術	K080-3\$																													
手の捻挫およびストレイン	S63\$	01 01	関節鏡下肩関節断裂手術	K080-4\$																													
手のその他および部位不明の捻挫およびストレイン	S637	01 01	関節鏡下肩関節形成術	K080-5\$																													
手首および手の筋および腱の損傷	S66\$																																
股関節部の捻挫およびストレイン	S731																																

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			腰椎および仙椎の神経根損傷 S342 馬尾損傷 S343 腰仙神経そうく意>損傷 S344 腰部、仙骨部および骨盤部の交感神経損傷 S345 脊椎骨折、部位不明 T08\$																							
16	0700	鎖骨骨折、肩甲骨骨折	鎖骨骨折 閉鎖性	S4200						手術なし	99	99	手術なし		1	1	超音波骨折治療法(一連につき)	K047-3	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0383	1	3	脊椎骨粗鬆症	070370
			肩甲骨骨折 閉鎖性	S4210						手術あり	97	01	骨折観血的手術 肩甲骨、上腕、大腿	K0461	1	2	中心静脈注射	G005	1	3	頭蓋・頭蓋内損傷	160100				
											97	01	観血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 肩甲骨、上腕、大腿	K046-21	1	1	人工呼吸	J045\$	1	3	胸郭・横隔膜損傷	160400				
											97	01	観血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 手、足、指(手、足)	K046-23							1	3	肩関節周辺の骨折脱臼	160720		
											97	01	骨折観血的手術 鎖骨、膝蓋骨、手(舟状骨を除く)、足、指(手、足)その他	K0463												
											97	01	関節脱臼観血的整復術 肩、股、膝	K0631												
											97	01	関節内骨折観血的手術 肩、股、膝、肘	K0731												
											97	01	関節鏡下関節内骨折観血的手術 肩、股、膝、肘	K073-21												
											97	02	骨折非観血的整復術 肩甲骨、上腕、大腿	K0441												
											97	02	骨折非観血的整復術 鎖骨、膝蓋骨、手、足その他	K0443												
											97	02	関節脱臼非観血的整復術 肩、股、膝	K0611												
											97	97	その他のKコード	その他のKコード												
16	0710	鎖骨骨折、肩甲骨骨折の開放骨折	鎖骨骨折 開放性	S4201						手術なし	99	99	手術なし		1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0383				
			肩甲骨骨折 開放性	S4211							97	01	骨折観血的手術 肩甲骨、上腕、大腿	K0461	1	2	中心静脈注射	G005	1	3	頭蓋・頭蓋内損傷	160100				
											97	01	観血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 肩甲骨、上腕、大腿	K046-21	1	1	人工呼吸	J045\$	1	3	胸郭・横隔膜損傷	160400				
											97	97	その他のKコード	その他のKコード												
16	0720	肩関節周辺の骨折脱臼	関節の病的脱臼および亜脱臼、他に分類されないもの 肩甲骨	M2431						手術なし	99	99	手術なし		1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0383	1	3	脊椎骨粗鬆症	070370
			関節の反復性脱臼および亜脱臼 肩甲骨	M2441						その他の手術あり	97	02	骨折非観血的整復術 肩甲骨、上腕、大腿	K0441	1	1	超音波骨折治療法(一連につき)	K047-3	1	2	中心静脈注射	G005	1	3	頭蓋・頭蓋内損傷	160100
			上腕骨近位端骨折 閉鎖性	S4220							97	02	関節脱臼非観血的整復術 肩、股、膝	K0611	1	1	人工呼吸	J045\$	1	3	胸郭・横隔膜損傷	160400				
			上腕骨骨幹部骨折 閉鎖性	S4230							97	97	その他のKコード	その他のKコード												
			鎖骨、肩甲骨および上腕骨の多発骨折 閉鎖性	S4270						骨折観血的手術 肩甲骨、上腕、大腿等	01	01	骨折観血的手術 肩甲骨、上腕、大腿	K0461												
			肩および上腕のその他の部位の骨折 閉鎖性	S4280							01	01	骨折経皮的鋼線刺入固定術	K045\$												
			肩甲<上肢>帯の骨折、部位不明 閉鎖性	S4290							01	01	観血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 肩甲骨、上腕、大腿	K046-21												
			肩関節脱臼	S430							01	01	骨部分切除術	K049\$												
			肩鎖関節脱臼	S431							01	01	関節脱臼観血的整復術 肩、股、膝	K0631												
			胸鎖関節脱臼	S432							01	01	関節内骨折観血的手術 肩、股、膝、肘	K0731												
			肩甲<上肢>帯のその他および部位不明の脱臼	S433							01	01	関節鏡下関節内骨折観血的手術 肩、股、膝、肘	K073-21												
											01	01	関節形成手術 肩、股、膝	K0801												
											01	01	関節鏡下肩関節嚢形成術	K080-5\$												
											01	01	人工骨頭挿入術 肩、股	K0811												
											01	01	神経縫合術 その他のもの	K1822												
											01	01	神経交差縫合術 その他のもの	K182-22												
											01	01	神経剥離術	K188\$												
16	0730	肩関節周辺開放骨折	上腕骨近位端骨折 開放性	S4221						手術なし	99	99	手術なし		1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0383				
			上腕骨骨幹部骨折 開放性	S4231							97	01	骨折観血的手術 肩甲骨、上腕、大腿	K0461	1	2	中心静脈注射	G005	1	3	頭蓋・頭蓋内損傷	160100				
			鎖骨、肩甲骨および上腕骨の多発骨折 開放性	S4271							97	01	観血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの) 肩甲骨、上腕、大腿	K046-21	1	1	人工呼吸	J045\$	1	3	胸郭・横隔膜損傷	160400				
			肩および上腕のその他の部位の骨折 開放性	S4281							97	01	鋼線等による直達牽引(初日、観血的に行なった場合の手術料を含む。)(1局所につき)	K083												
			肩甲<上肢>帯の骨折、部位不明 開放性	S4291							97	97	その他のKコード	その他のKコード												
16	0740	肘関節周辺の骨折・脱臼	上腕骨遠位端骨折 閉鎖性	S4240						手術なし	99	99	手術なし		1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0383	1	3	狭心症、虚性虚血性心疾患	050050
			尺骨近位端骨折 閉鎖性	S5200						手術あり	97	01	骨折経皮的鋼線刺入固定術 前腕、下腿	K0452	1	1	超音波骨折治療法(一連につき)	K047-3	1	2	中心静脈注射	G005	1	3	脊椎骨粗鬆症	070370
			橈骨近位端骨折 閉鎖性	S5210							97	01	骨折観血的手術 肩甲骨、上腕、大腿	K0461	1	1	人工呼吸	J045\$	1	3	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全なし。)	100070				
			橈骨頭の脱臼	S530							97	01	骨折観血的手術 前腕、下腿、手舟状骨	K0462									1	3	代謝性疾患(糖尿病を除く。)	100300

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
			足首および足の第2度腐食 足首および足の第3度腐食 口腔および咽頭の熱傷 内部腎尿路生殖器の熱傷 その他および詳細不明の内臓の熱傷 口腔および咽頭の腐食 多部位の熱傷、程度不明 多部位の熱傷、第1度以下と記載されたもの 多部位の熱傷、第2度以下と記載されたもの 多部位の熱傷、少なくとも1か所が第3度と記載されたもの 多部位の腐食、程度不明 多部位の腐食、第1度以下と記載されたもの 多部位の腐食、第2度以下と記載されたもの 多部位の腐食、少なくとも1か所が第3度と記載されたもの 部位不明の熱傷、程度不明 第1度熱傷、部位不明 第2度熱傷、部位不明 第3度熱傷、部位不明 部位不明の腐食、程度不明 第1度腐食、部位不明 第2度腐食、部位不明 第3度腐食、部位不明 傷害された体表面積による熱傷分類 傷害された体表面積による腐食分類 頭部の表在性凍傷 頭部の表在性凍傷 胸部<郭>の表在性凍傷 腹壁、下背部および骨盤部の表在性凍傷 腕の表在性凍傷 手首および手の表在性凍傷 股関節部および大腿の表在性凍傷 膝および下腿の表在性凍傷 足首および足の表在性凍傷 その他および部位不明の表在性凍傷 頭部の組織え<壊>死を伴う凍傷 頭部の組織え<壊>死を伴う凍傷 胸部<郭>の組織え<壊>死を伴う凍傷 腹壁、下背部および骨盤部の組織え<壊>死を伴う凍傷 腕の組織え<壊>死を伴う凍傷 手首および手の組織え<壊>死を伴う凍傷 股関節部および大腿の組織え<壊>死を伴う凍傷 膝および下腿の組織え<壊>死を伴う凍傷 足首および足の組織え<壊>死を伴う凍傷 その他および部位不明の組織え<壊>死を伴う凍傷 多部位の表在性凍傷 多部位の組織え<壊>死を伴う凍傷 頭部および顔部の詳細不明の凍傷 胸部<郭>、腹部、下背部および骨盤部の詳細不明の凍傷 上肢の詳細不明の凍傷 下肢の詳細不明の凍傷 多部位の詳細不明の凍傷 詳細不明の凍傷、部位不明 雷撃的作用 振動的作用 電流的作用	T256 T257 T280 T283 T284 T285 T290 T291 T292 T293 T294 T295 T296 T297 T300 T301 T302 T303 T304 T305 T306 T307 T31\$ T32\$ T330 T331 T332 T333 T334 T335 T336 T337 T338 T339 T340 T341 T342 T343 T344 T345 T346 T347 T348 T349 T350 T351 T352 T353 T354 T355 T356 T357 T750 T752 T754																								
16	1020	体温異常	熱および死縁的作用 低体温(症) 低体温の他の作用	T67\$ T68 T69\$							99 99	手術なし					1 3	人工腎臓 その他の場合	J0383	1 1	肺炎等	040080						
											97 97	手術あり					1 2 1 1	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$	1 1 1 1	細菌性肺炎 腎臓または尿路の感染症	040001 110310						
16	1030	気圧による損傷	気圧または水圧的作用	T70\$							99 99	手術なし					1 1	高気圧酸素治療	J027\$	1 3	人工腎臓 その他の場合	J0383						
											97 97	手術あり					1 2 1 1	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$									

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等									
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
			髄膜炎細菌血症、詳細不明 髄膜炎菌性心疾患 その他の髄膜炎菌感染症 髄膜炎菌感染症、詳細不明 レンサ球菌性敗血症 その他の敗血症 播種性ヘルペスウイルス疾患 サイトメガロウイルス(性)肺炎 サイトメガロウイルス(性)肺炎 カンジダ性心内膜炎 カンジダ性敗血症 播種性コクシオイデス症 カプスラーツム播種性ヒストプラズマ症 播種性プラストミセス症 播種性パラコクシオイデス症 播種性スポトリコーシス 播種性アスペルギルス症 播種性ムーコル<ムコール>症	A394 A395 A398 A399 A40\$ A41\$ B007 B250 B252 B376 B377 B387 B393 B407 B417 B427 B447 B464																									
18	0020	性感染症	先天梅毒 早期梅毒 晩期梅毒 その他および詳細不明の梅毒 淋菌感染症 クラミジア性リンパ肉芽腫(性病性) 下部尿路性器のクラミジア感染症 骨盤腹膜およびその他の腎尿路生殖器のクラミジア感染症 肛門および直腸のクラミジア感染症 咽頭のクラミジア感染症 その他の部位の性的伝播性クラミジア感染症 軟性下疳 そい<風疹>(部)肉芽腫 トリコモナス症 肛門性器ヘルペスウイルス[単純ヘルペス]感染症 主として性的伝播様式をとるその他の明示された感染症 性的伝播様式をとる詳細不明の感染症 非性病性梅毒 フランベジア<yaws> ピンタ<pinta>[カラート<carate>]	A50\$ A51\$ A52\$ A53\$ A54\$ A55 A560 A561 A563 A564 A568 A57 A58 A59\$ A60\$ A638 A64 A65 A66\$ A67\$								99 99 手術なし 97 97 手術あり							9 3 2 1	人工腎臓 其他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0383 G005 J045\$								
18	0030	その他の感染症(真菌を除く。)	慢性アムーバ赤痢 慢性膈アムーバ症 アムーバ性非赤痢性大腸炎 膈管アムーバ肉芽腫 皮膚アムーバ症 その他の部位のアムーバ感染症 アムーバ症、詳細不明 その他の原虫性膈疾患 骨および関節の結核 腎尿路生殖器系の結核 皮膚および皮下組織の結核 眼の結核 耳の結核 副腎の結核 その他の明示された臓器の結核 ペスト 野兔病<ツラレミア> 炭疽 ブルセラ症 鼻疽および類鼻疽 鼠咬症 類丹毒 レプトスピラ症 その他の人畜共通細菌性疾患、他に分類されないもの ハンセン<Hansen>病 皮膚非結核性抗酸菌感染症 その他の非結核性抗酸菌感染症 皮膚リステリア症 その他の型のリステリア症 リステリア症、詳細不明 新生児破傷風 産科的破傷風 その他の破傷風	A060 A061 A062 A063 A067 A068 A069 A07\$ A180 A181 A184 A185 A186 A187 A188 A20\$ A21\$ A22\$ A23\$ A24\$ A25\$ A26\$ A27\$ A28\$ A30\$ A311 A318 A320 A328 A329 A33 A34 A35								99 99 手術なし 97 97 手術あり								3 2 1	人工腎臓 其他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0383 G005 J045\$							

